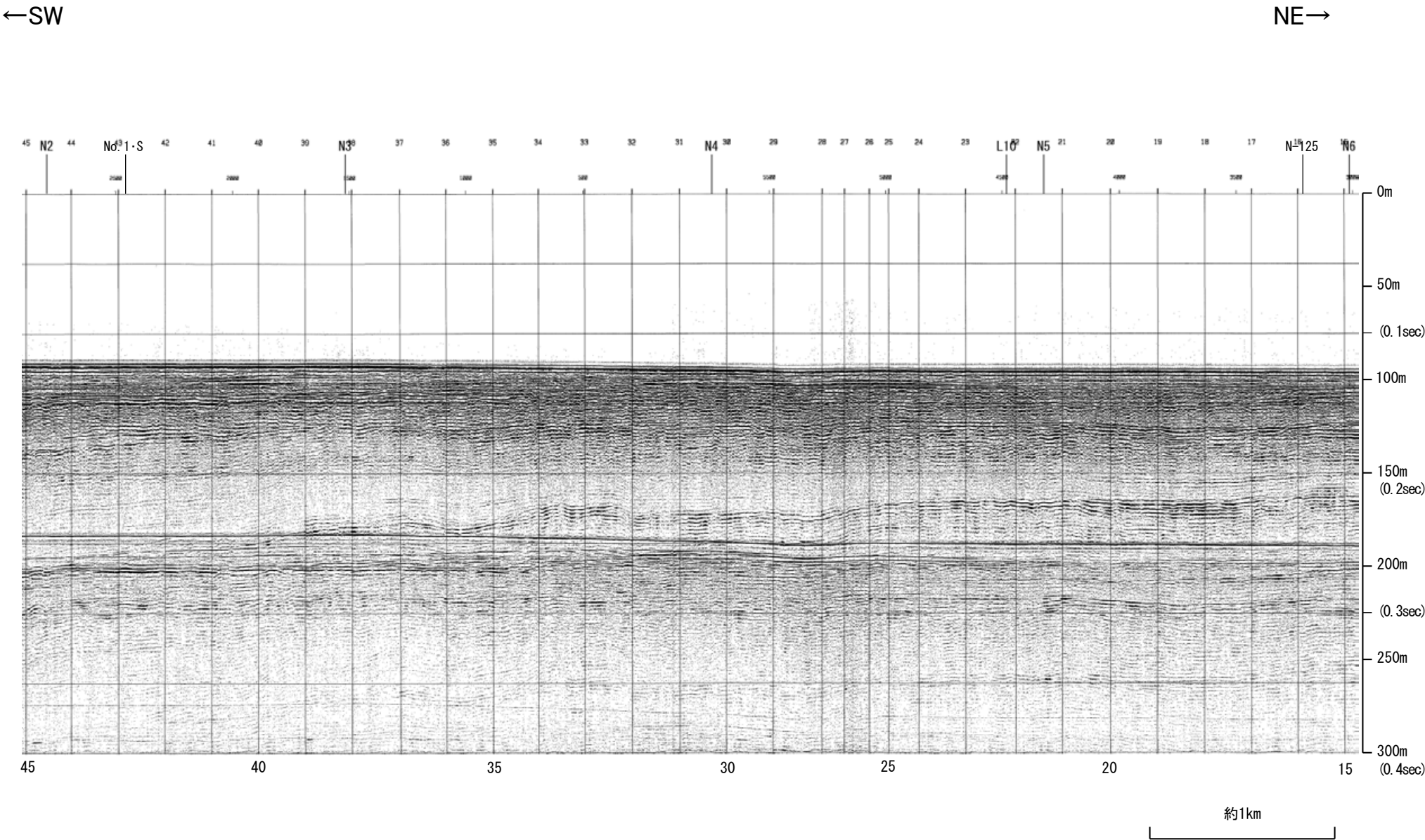
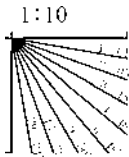
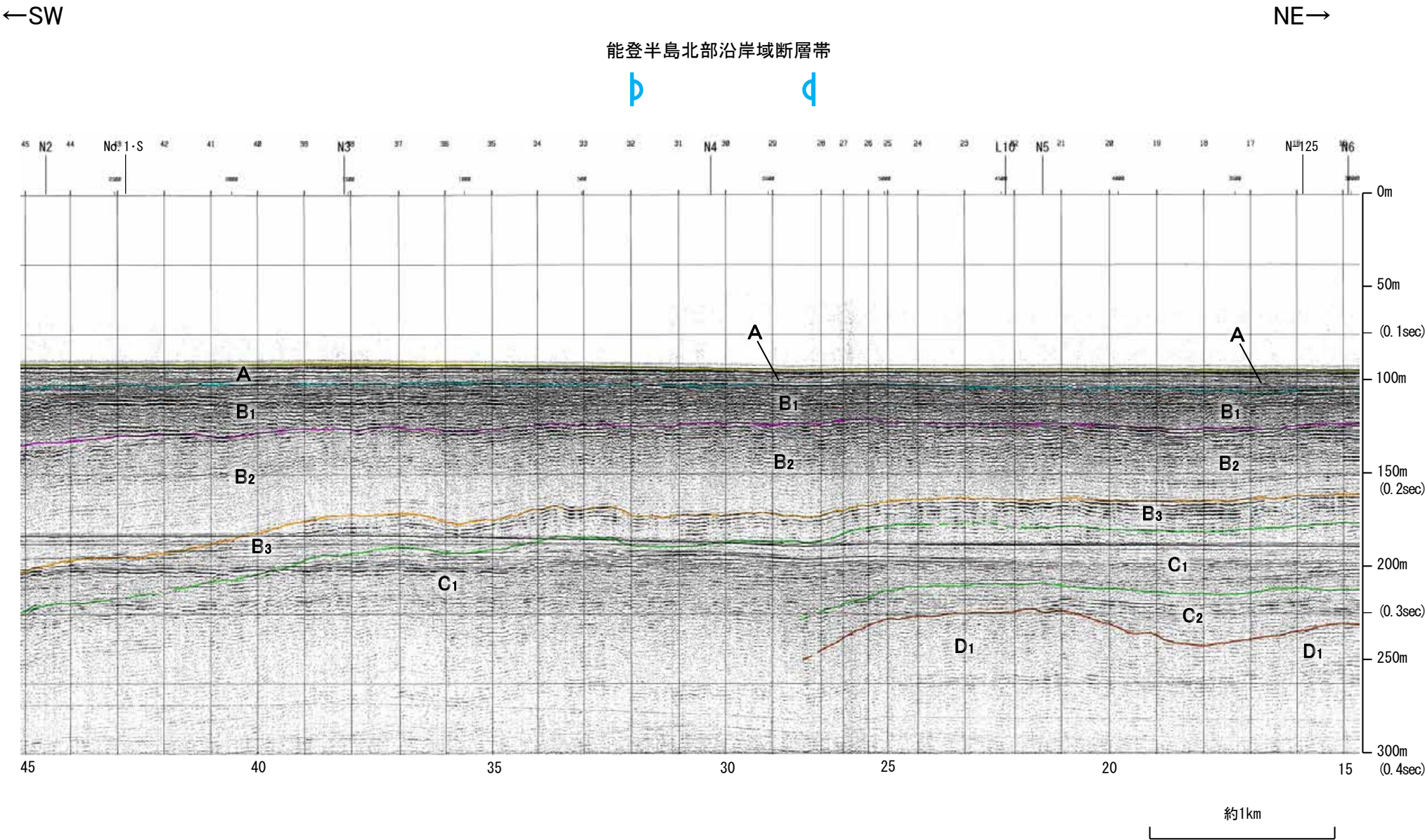


産総研ブーマー N101

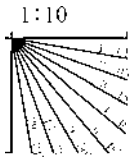


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		C層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層





地質時代		地層名		
第四紀	完新世	Q層	A層	
	更新世		B層	B ₁ 層
				B ₂ 層
				B ₃ 層
	中期			
前期		C層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層	
	中新世		D ₁ 層	
	古第三紀		D ₂ 層	
先第三紀			D ₃ 層	

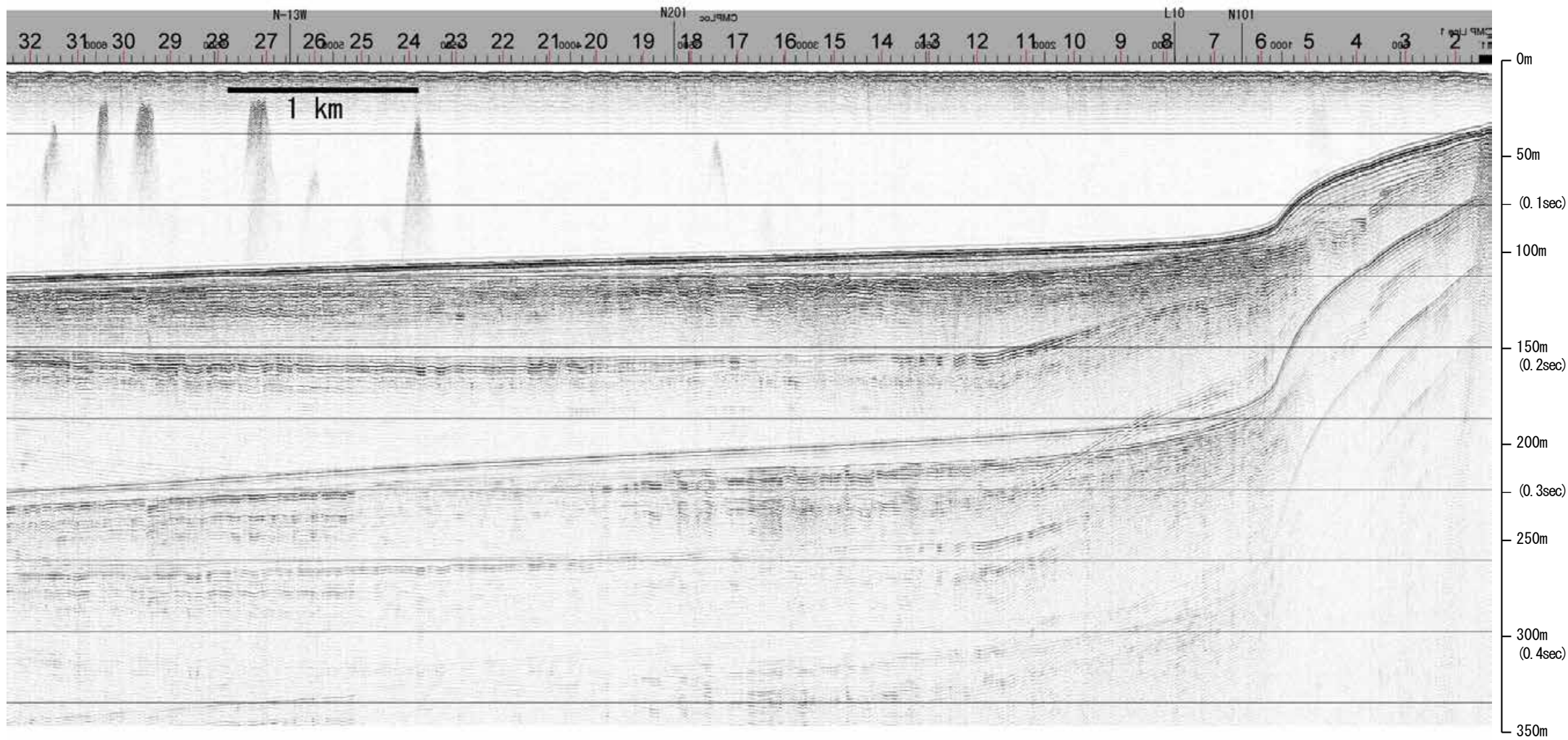


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

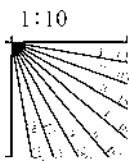
産総研ブーマー N4

←WNW

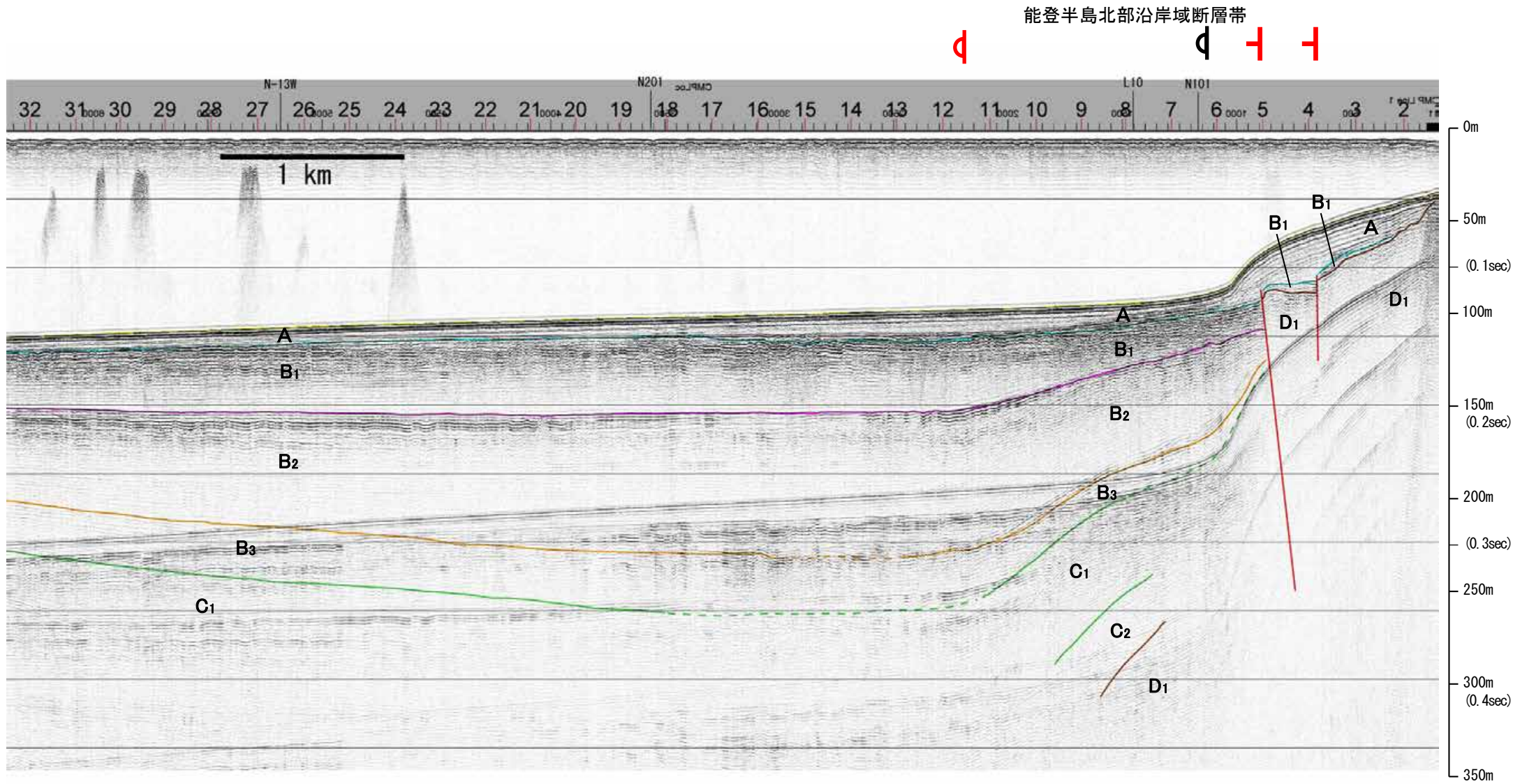
ESE→



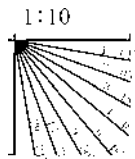
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			



←WNWESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
	前期	C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			

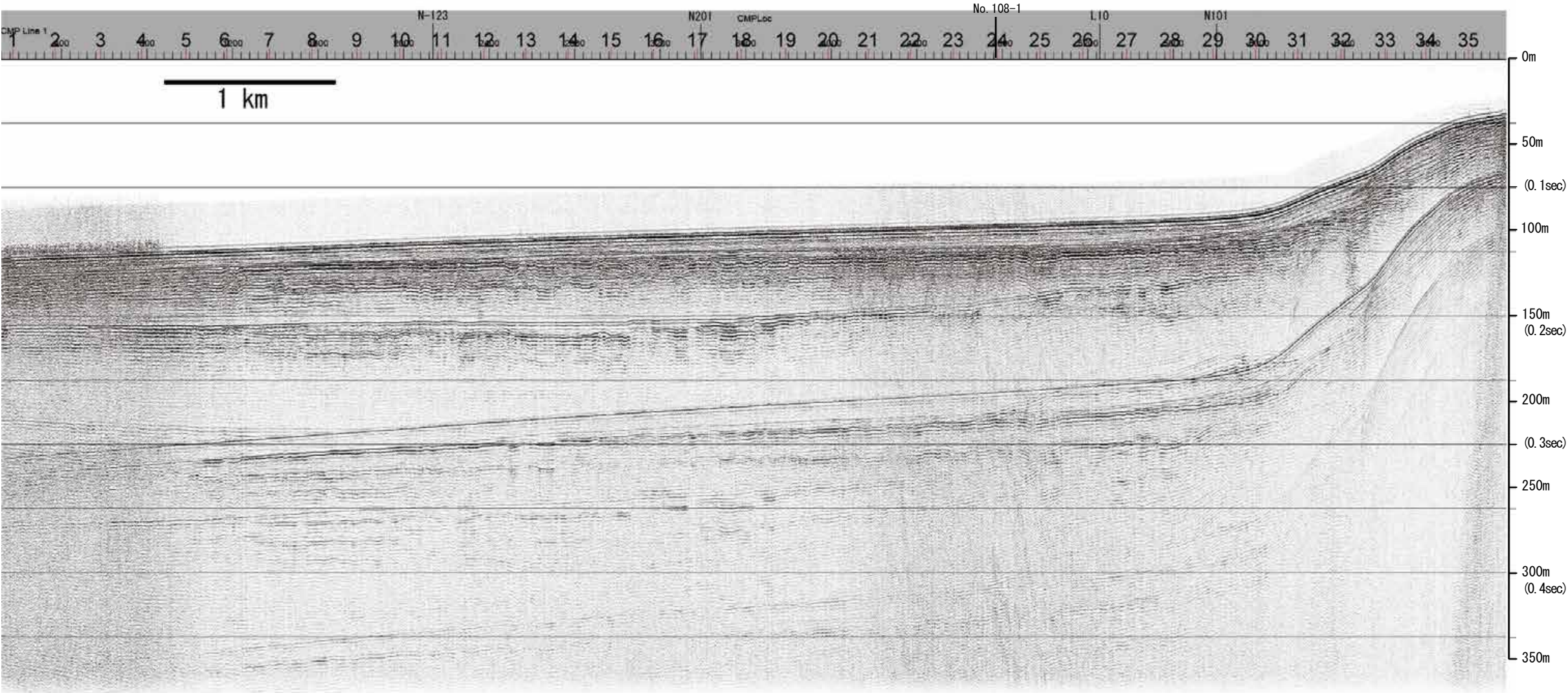


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

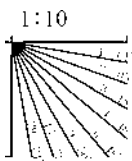
産総研ブーマー N3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
	更新世	Q層	B層
	中期	B層	B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

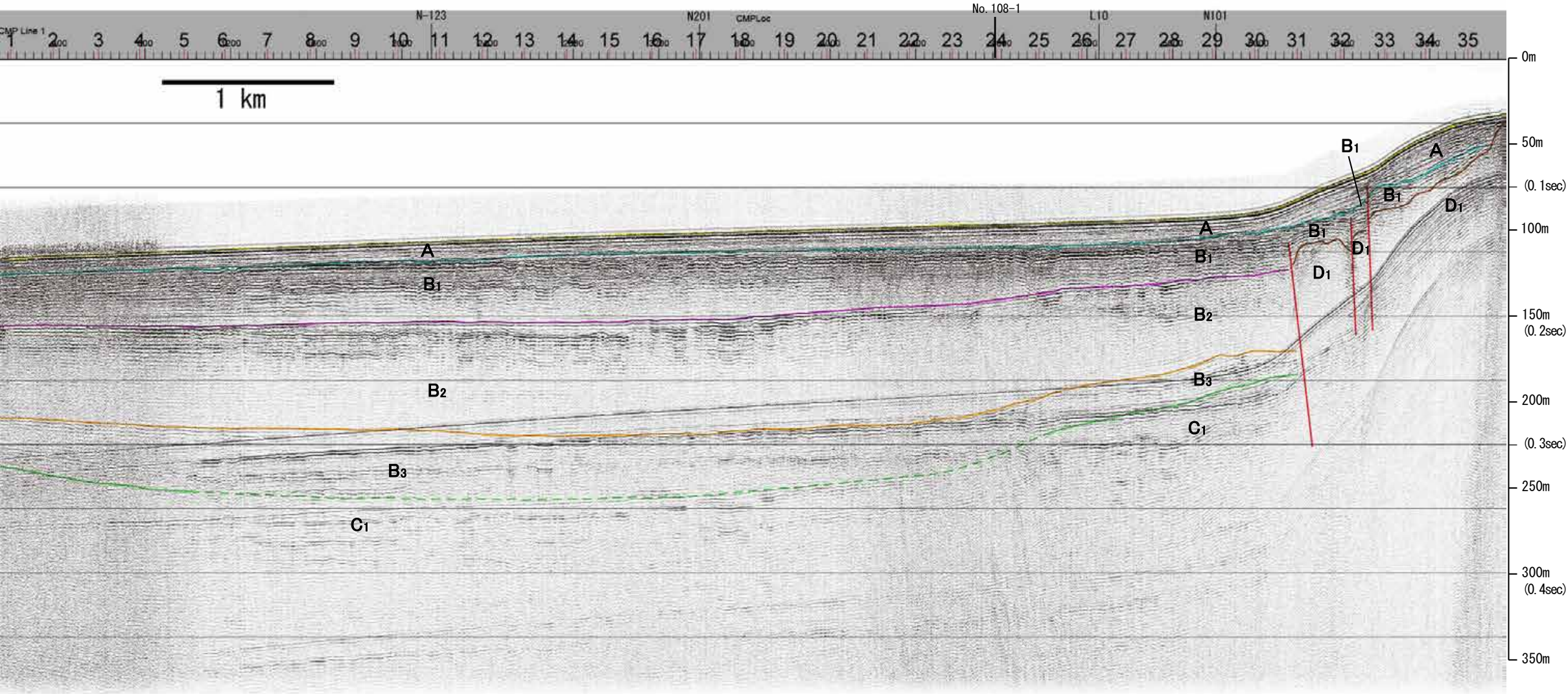


産総研ブーマー N3

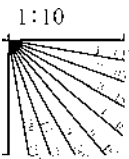
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
	先第三紀		D ₂ 層

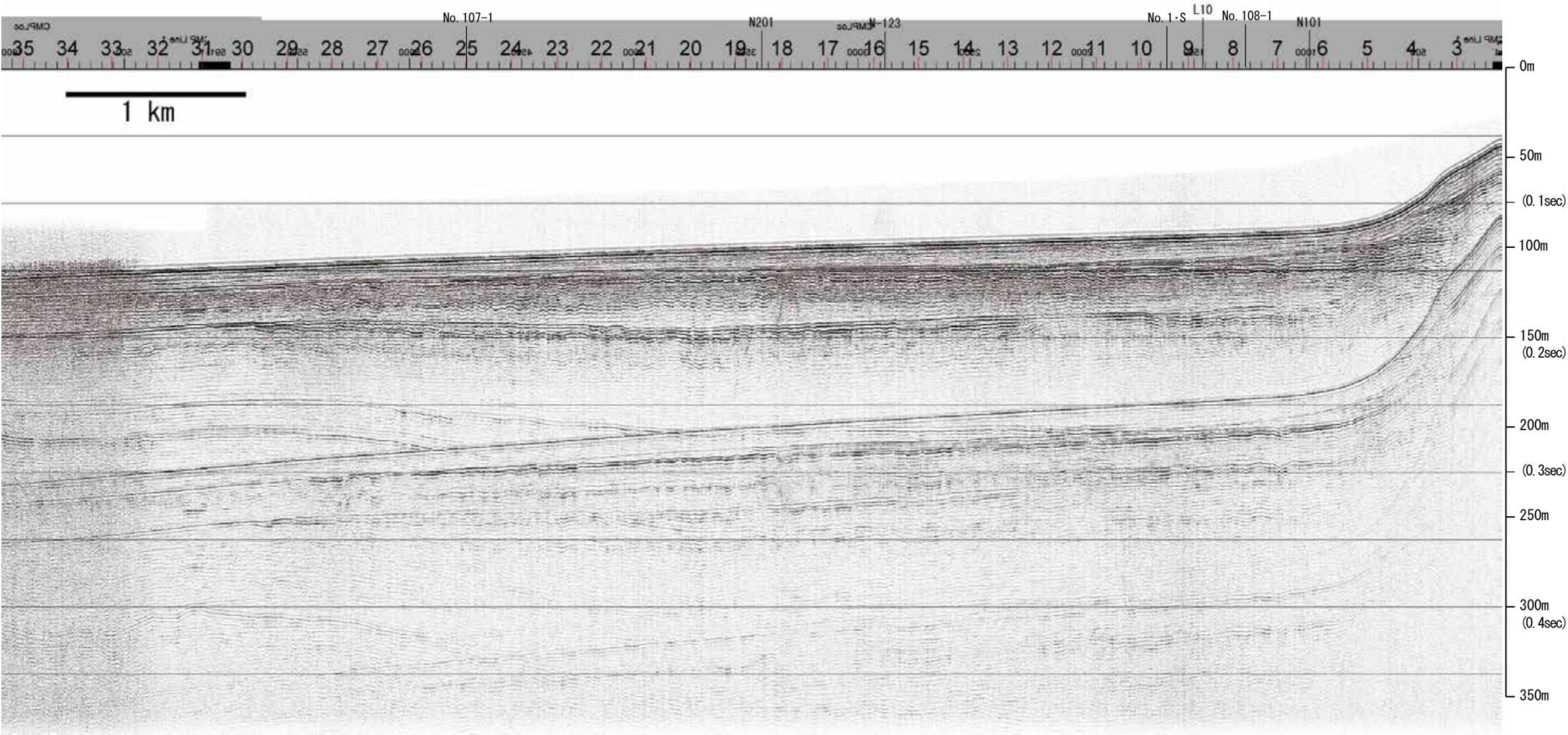


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

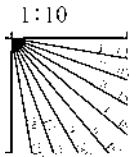
産総研ブーマー N2

←WNW

ESE→



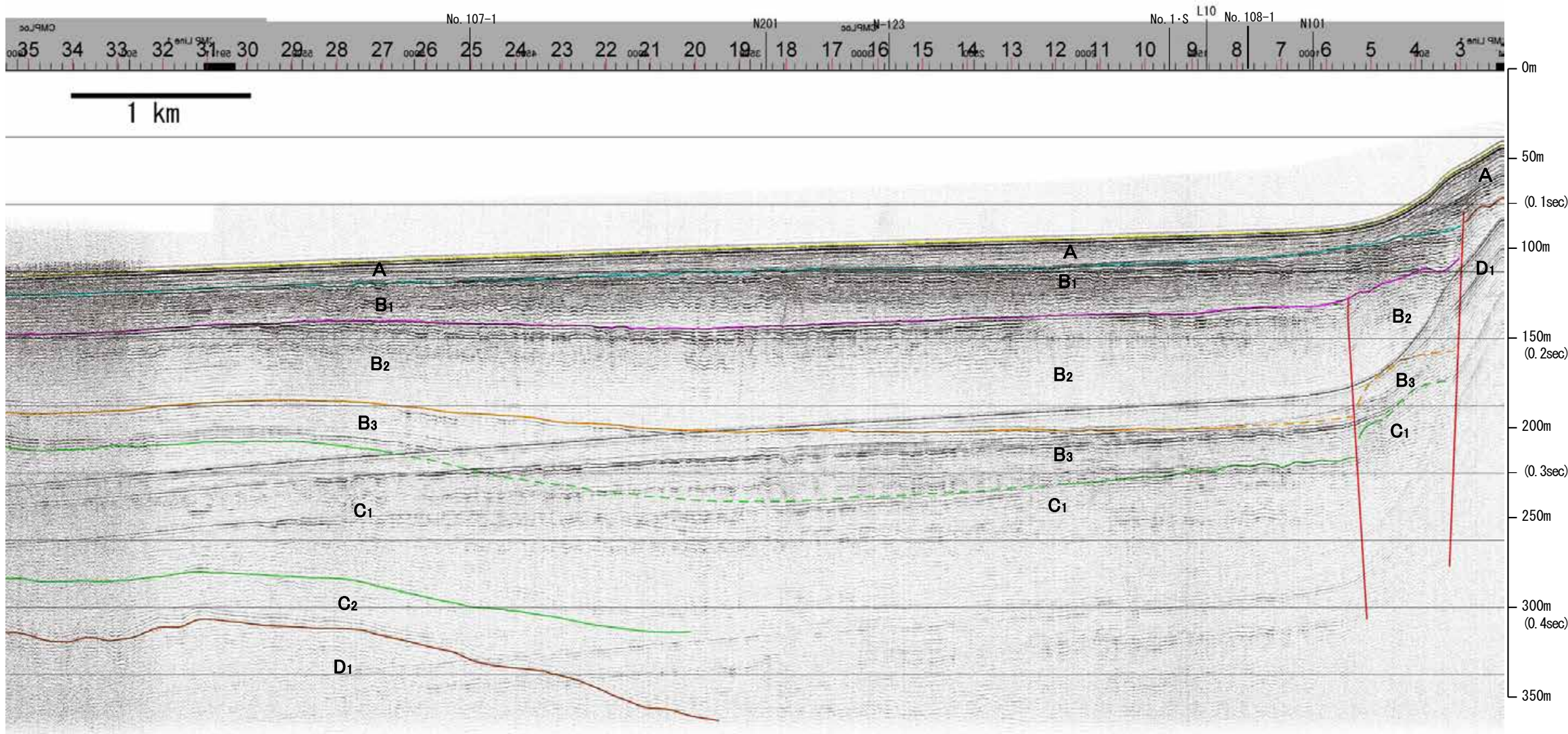
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			



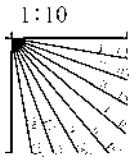
産総研ブーマー N2

←WNW

ESE→
能登半島北部沿岸域断層帯



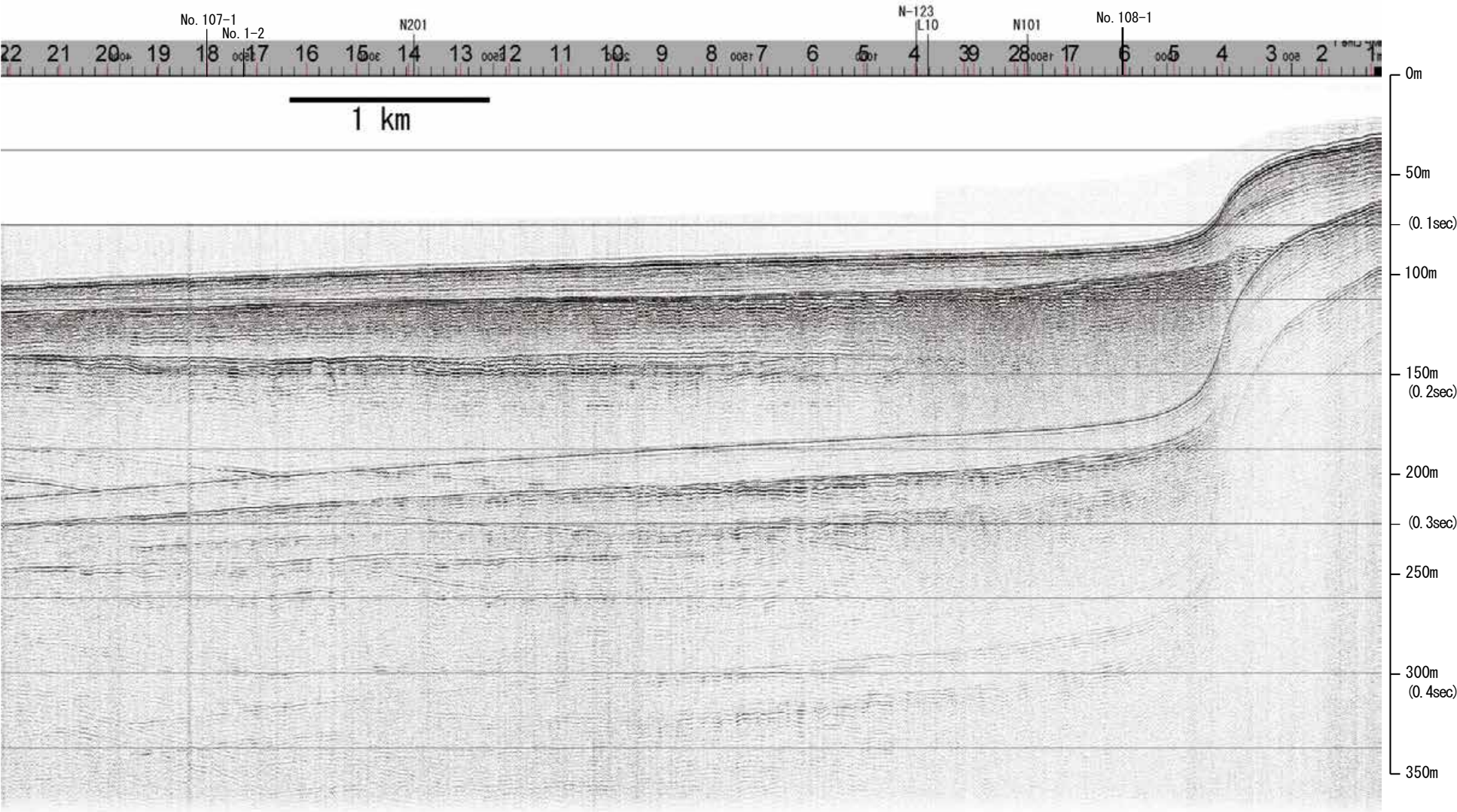
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		C層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



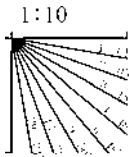
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N1-2,N1-3

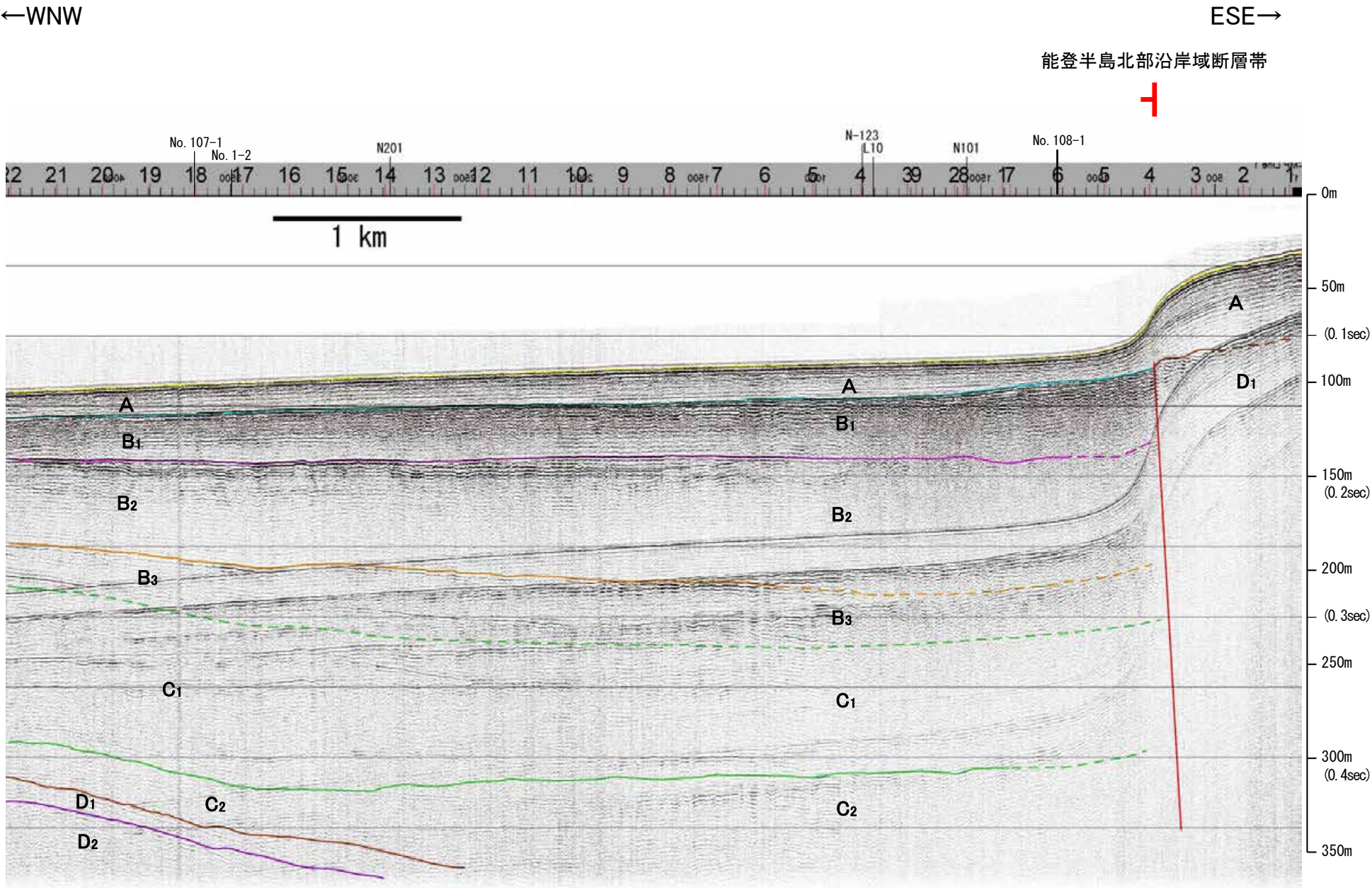
←WNWESE→



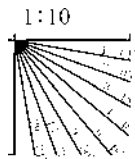
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			



産総研ブーマー N1-2,N1-3

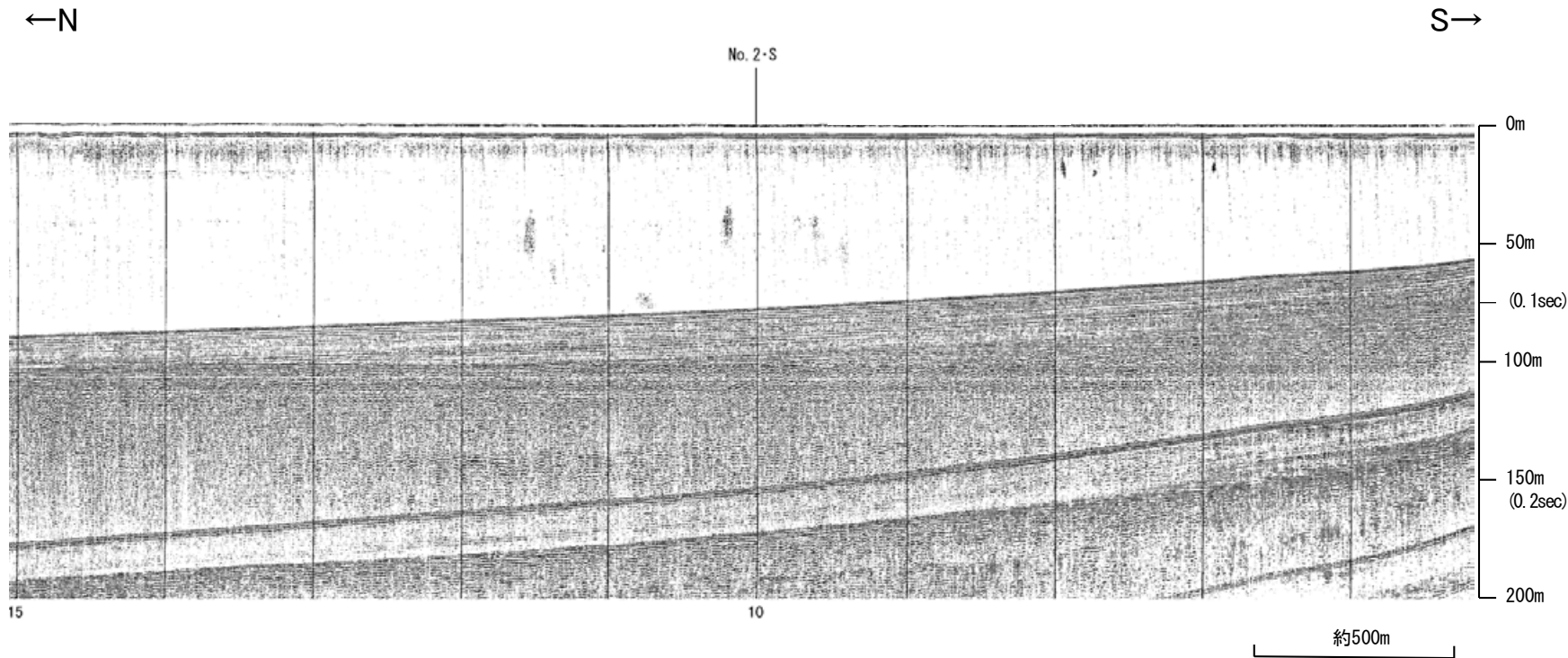


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

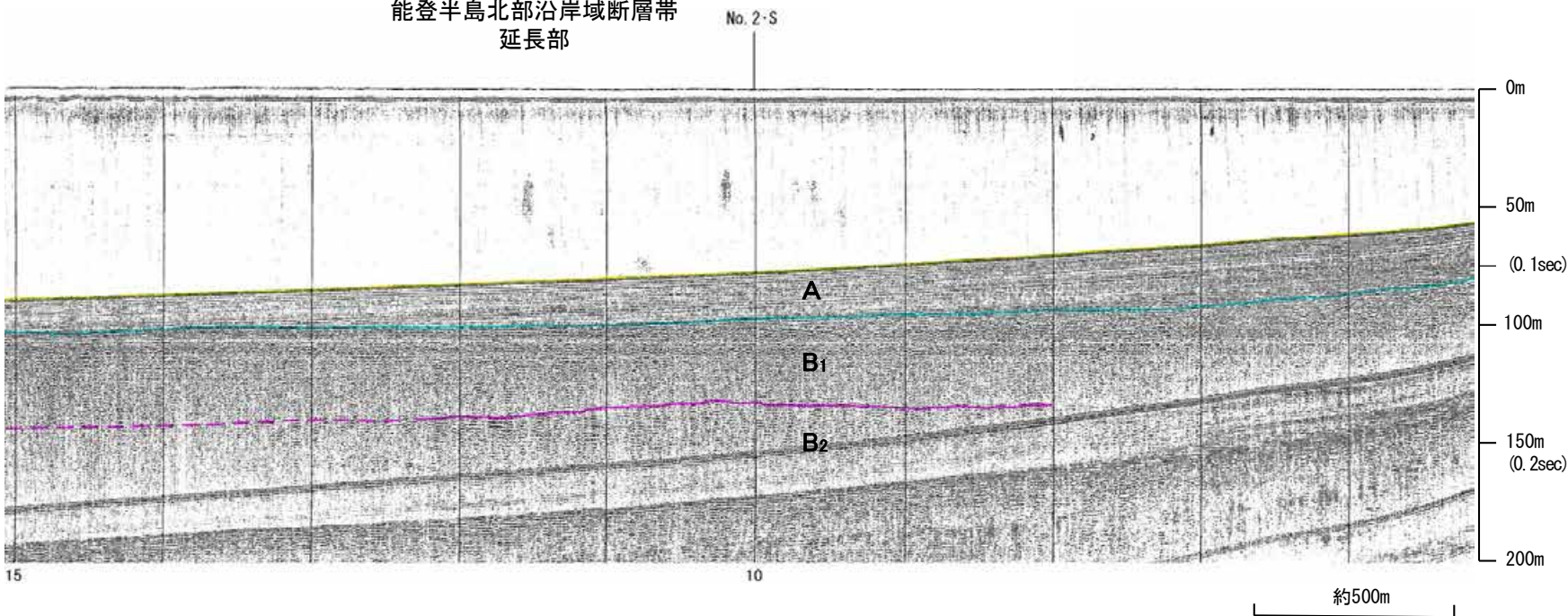


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

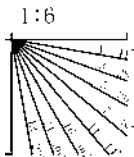
北陸電カスパーカー No.108-1・S



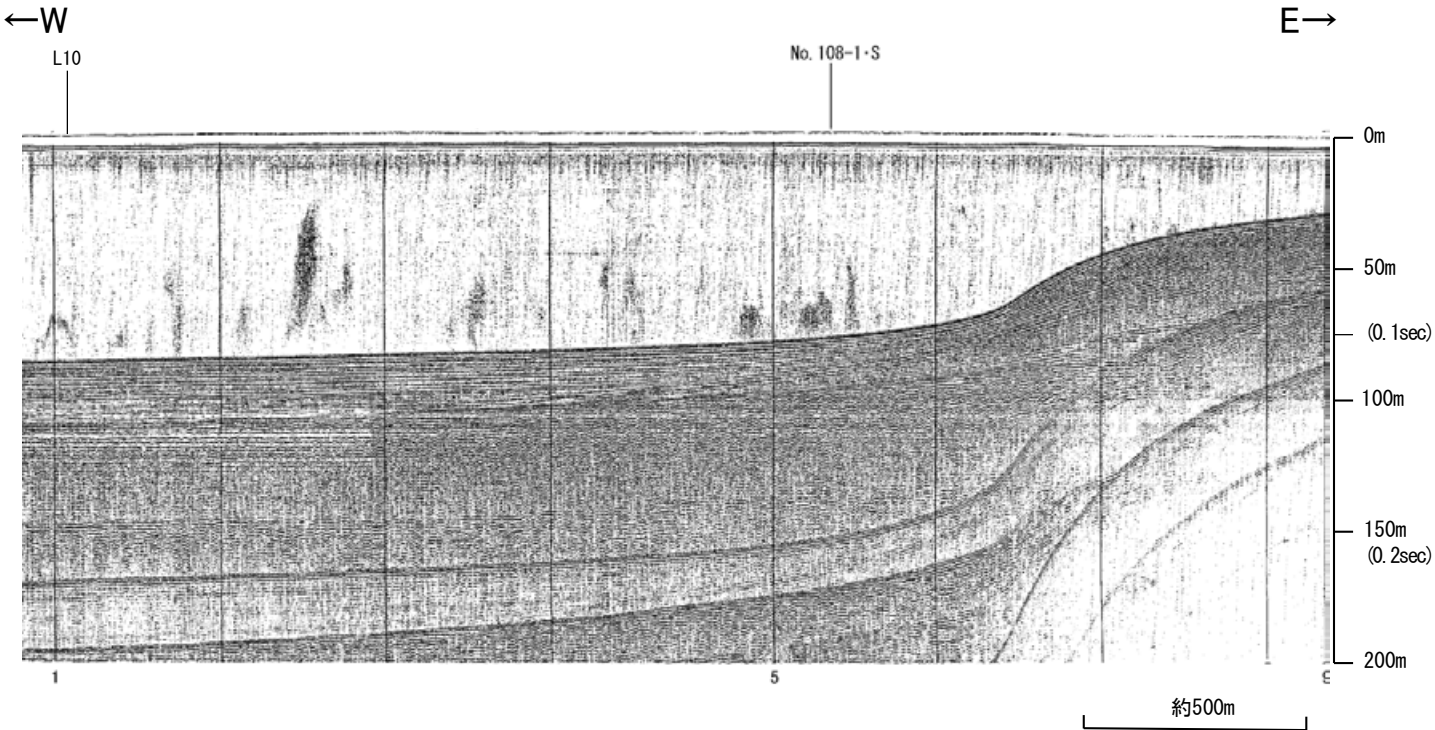
能登半島北部沿岸域断層帯延長部



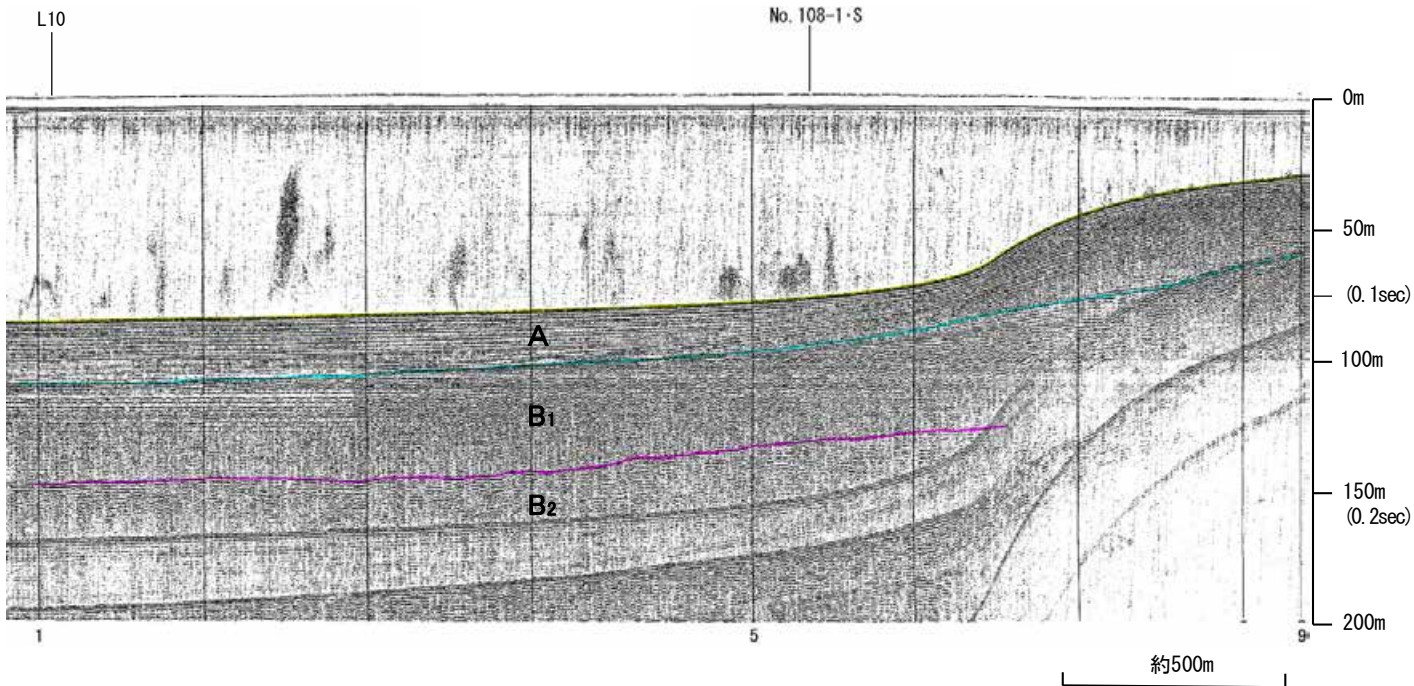
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
			B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
			B ₄ 層
	前期		C層
第三紀	鮮新世	D層	C ₁ 層
	中新世		D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀		D層	D ₃ 層
先第三紀			



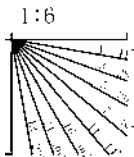
北陸電力スパーカー No.2・S



能登半島北部沿岸域断層帯
延長部

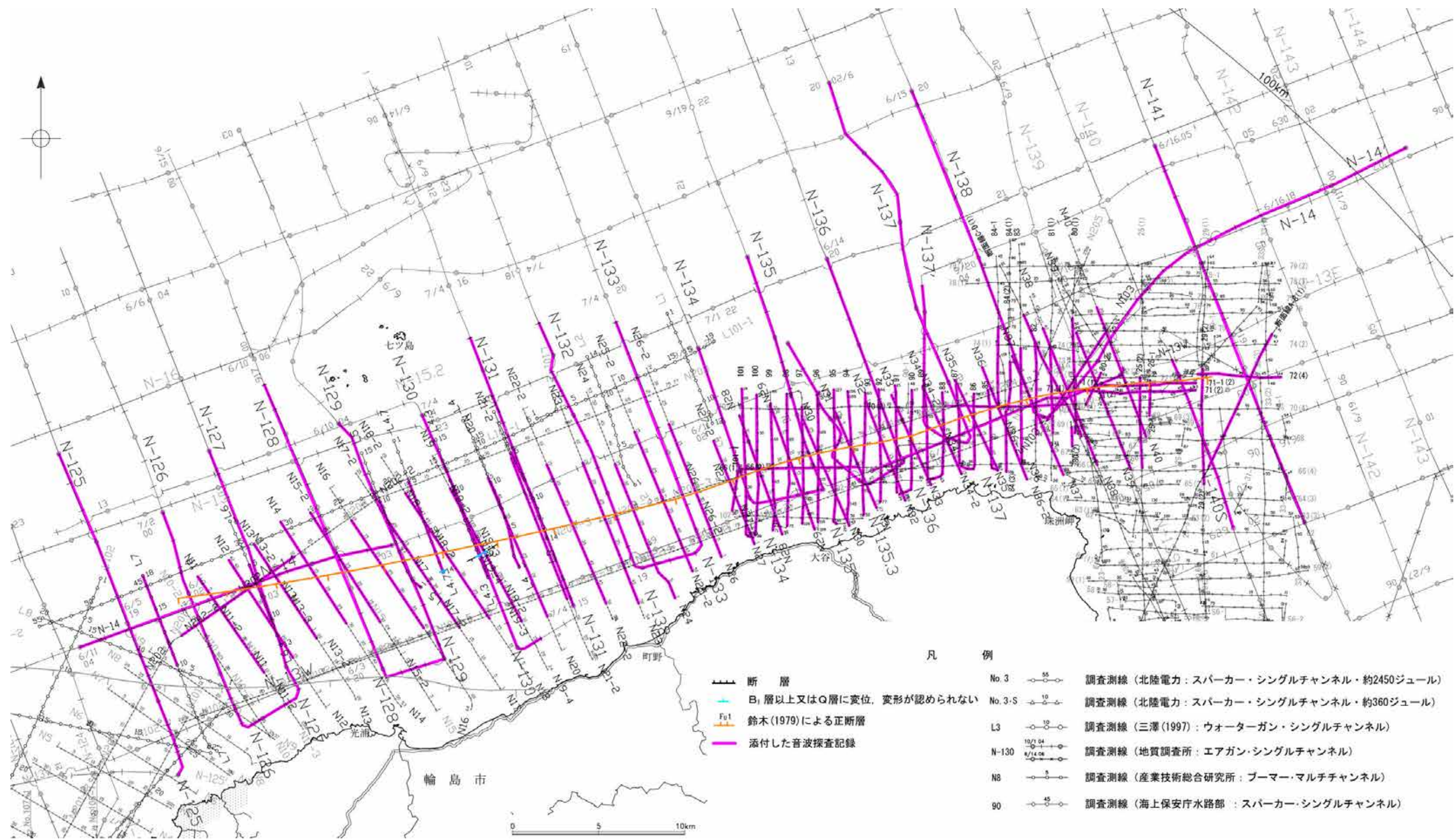


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
第三紀	前期	C層	C ₁ 層
	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層	

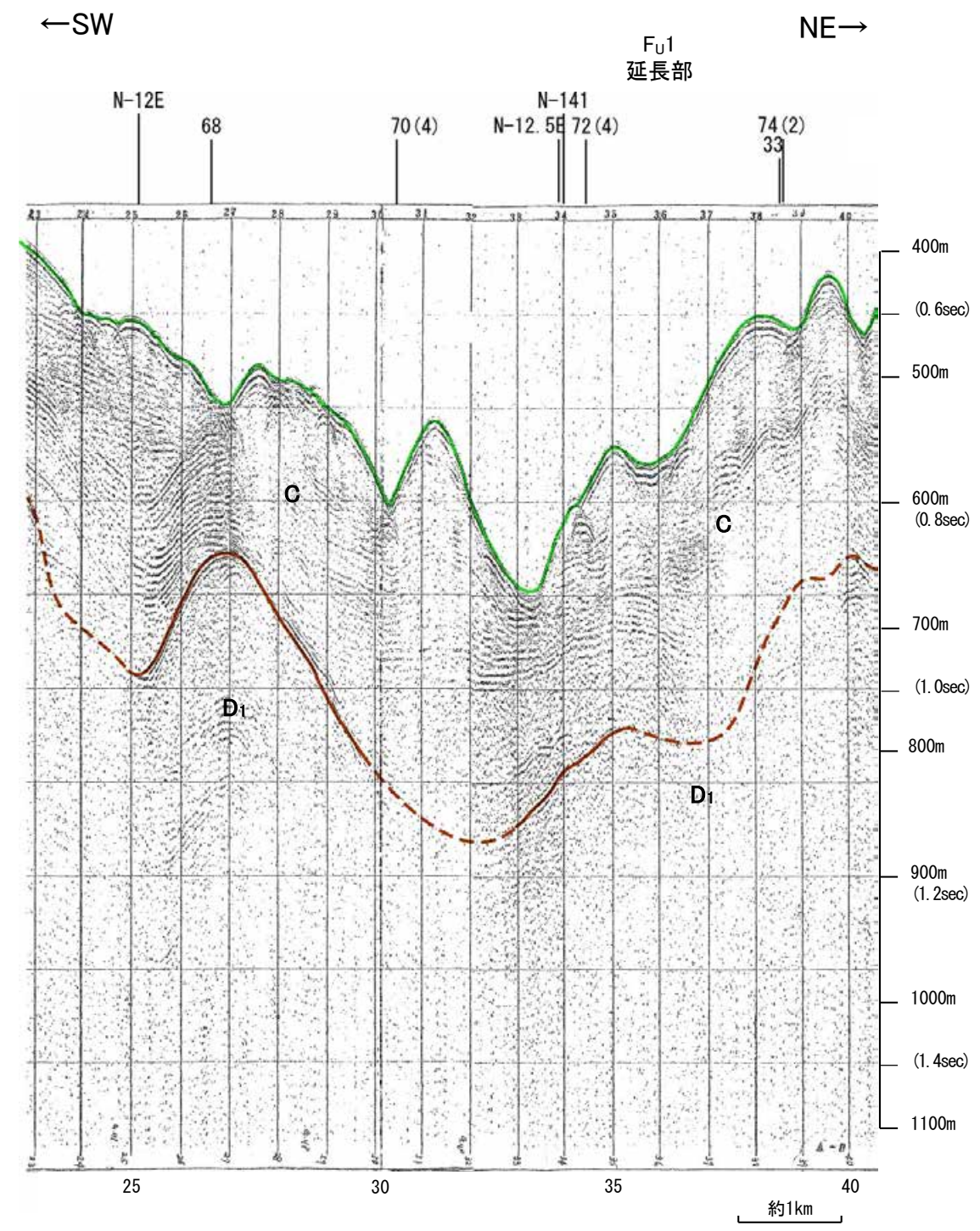
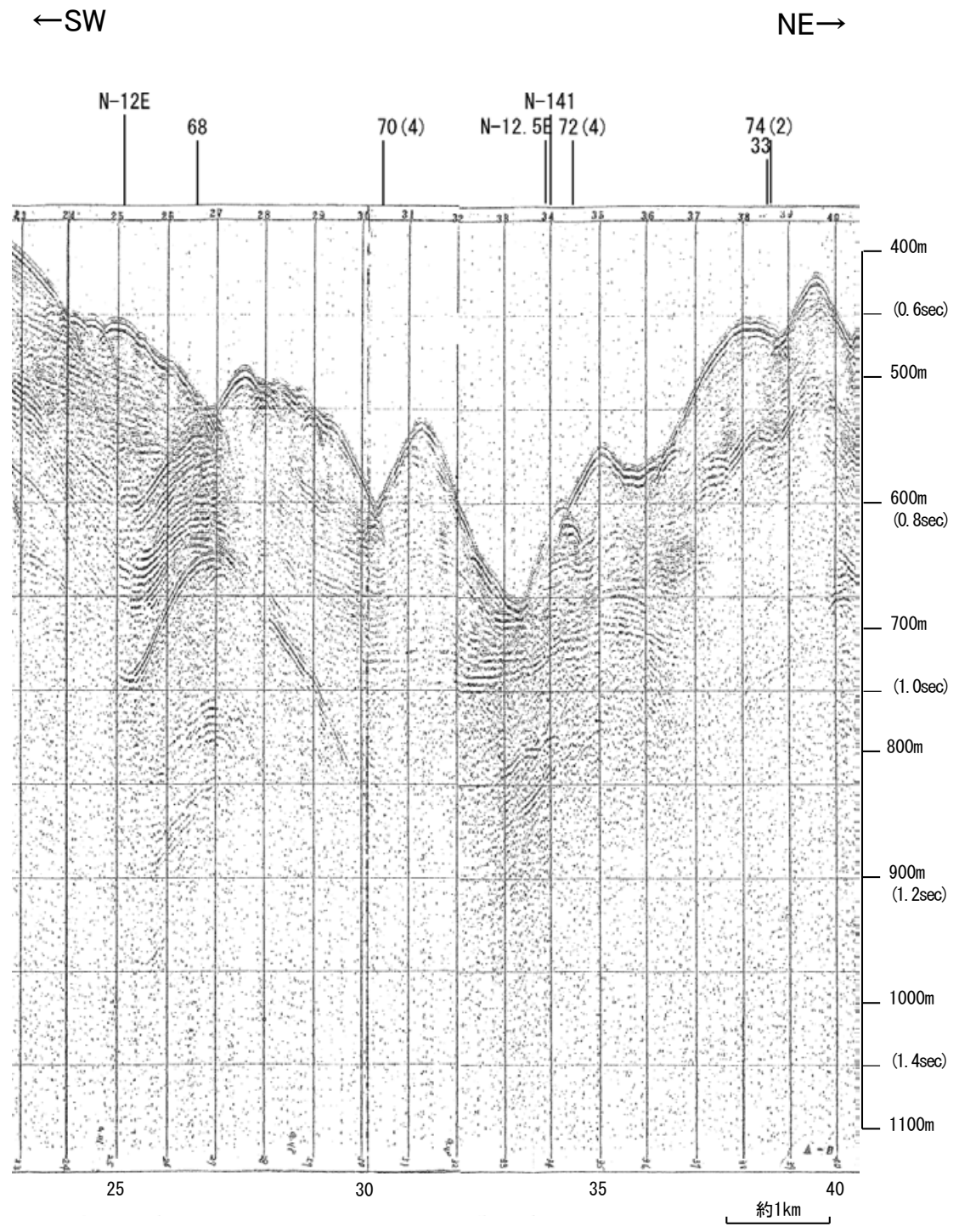


F_U1

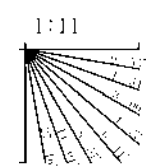
音波探査記録 添付測線(F_U1)



海上保安庁スパーカー 断面線A-B(1)

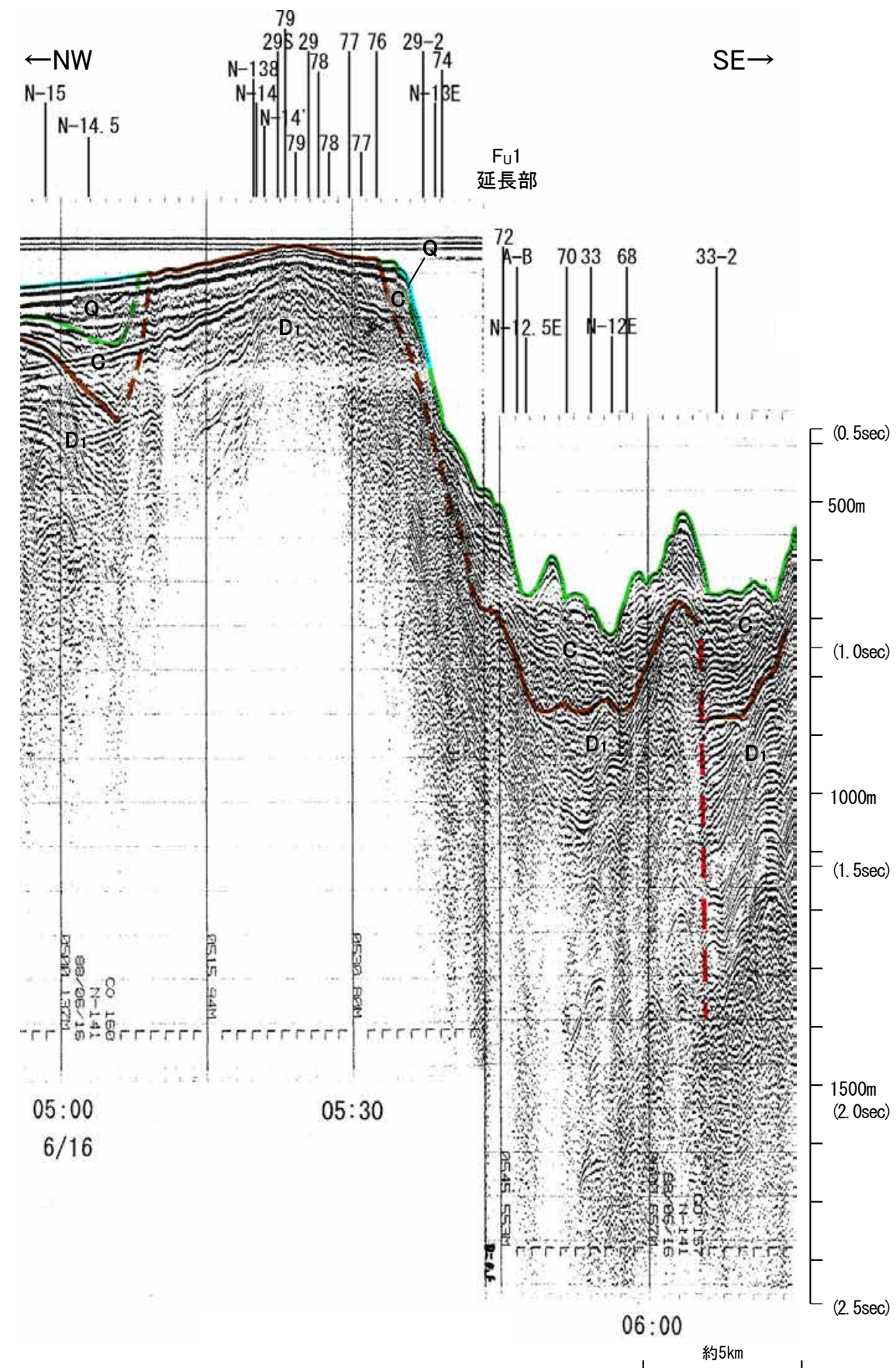
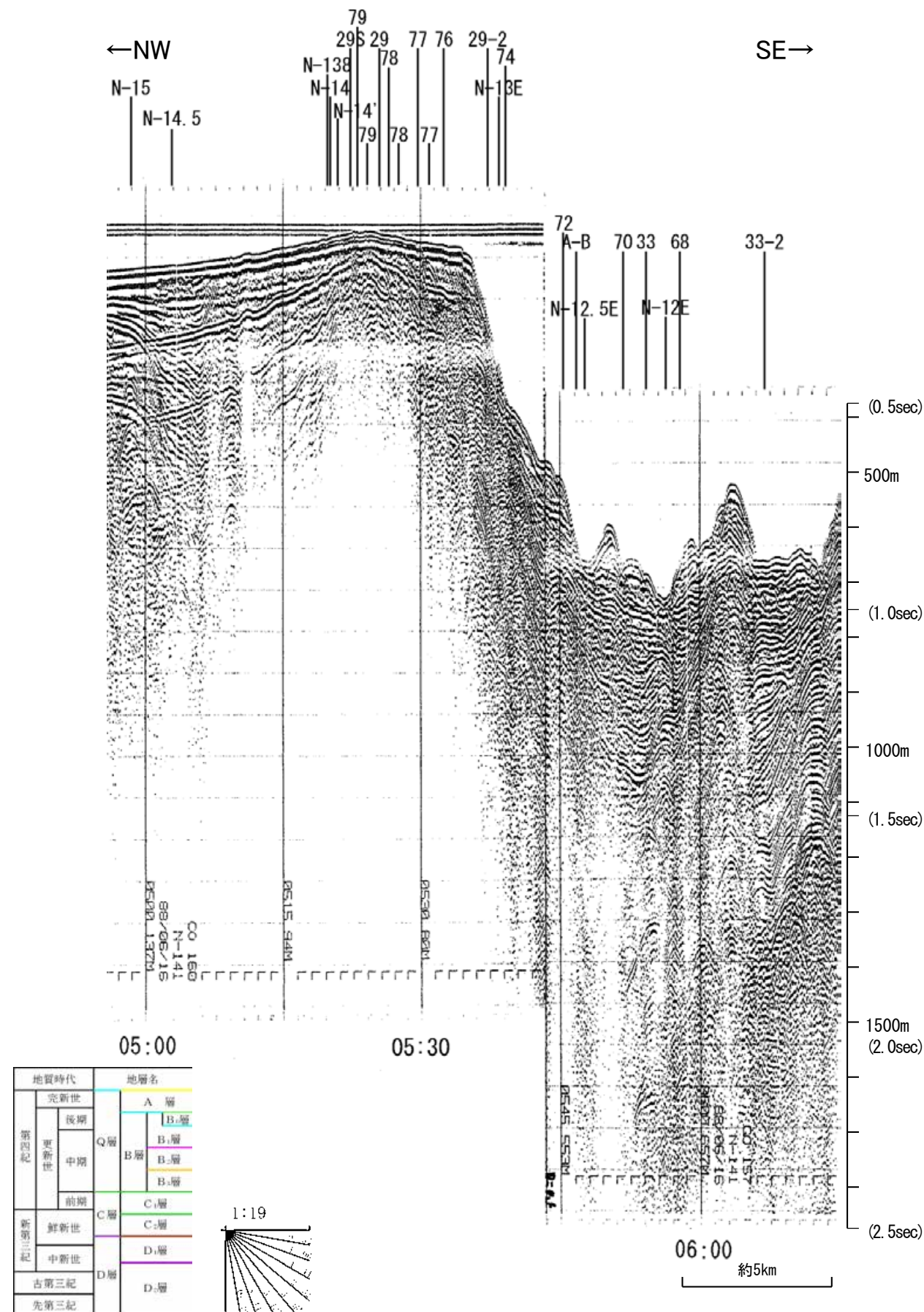


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

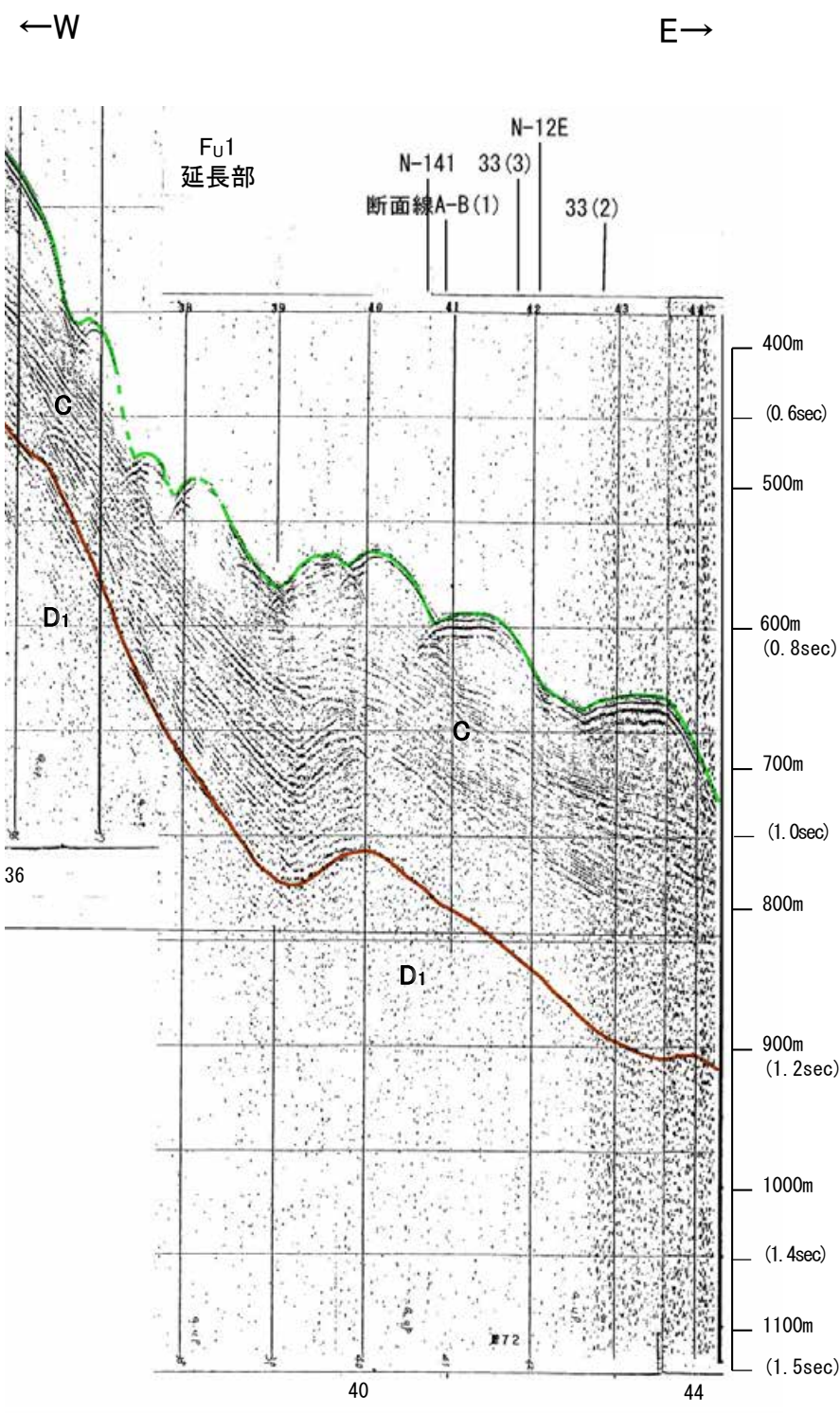
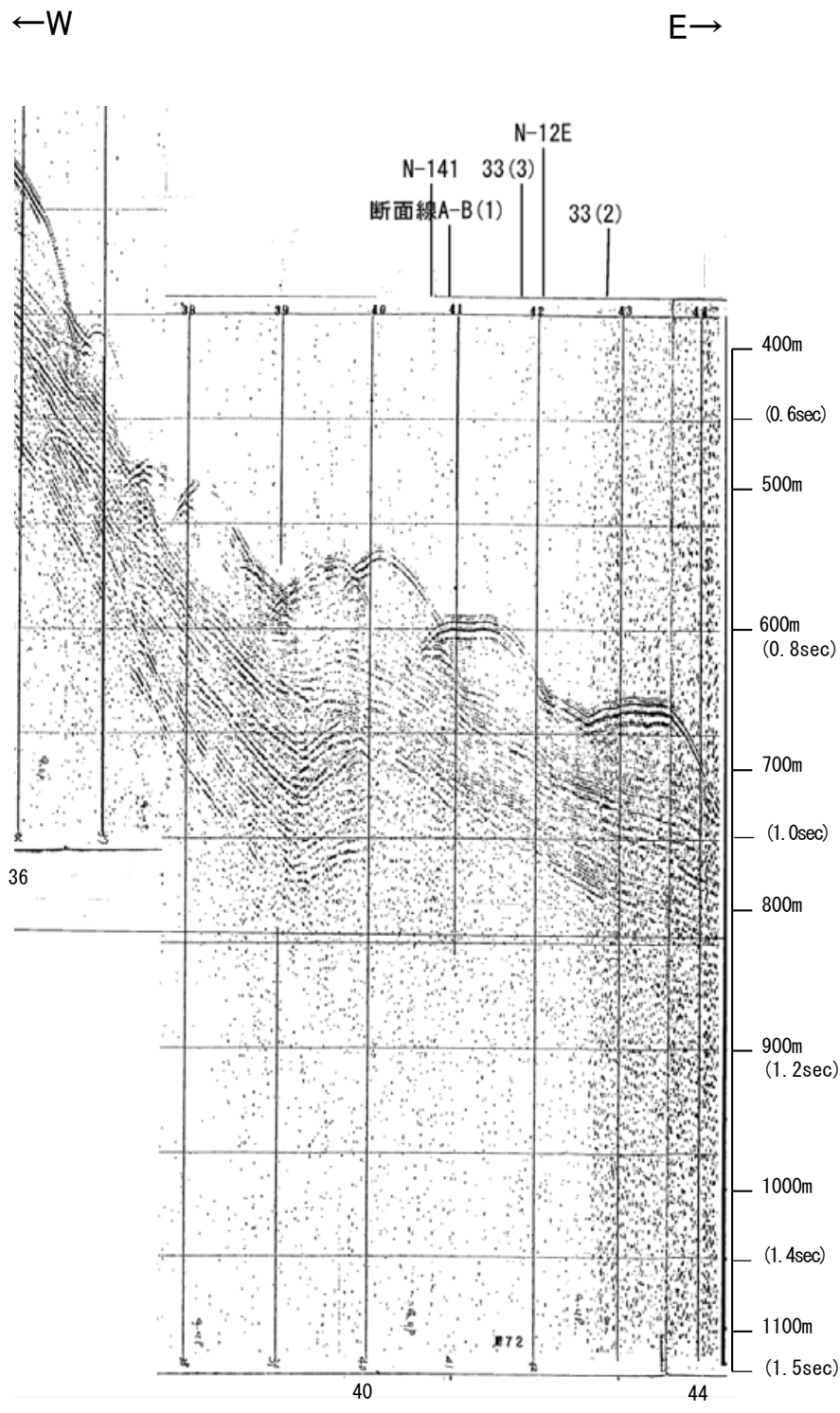


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

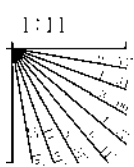
地質調査所エアガン N-141



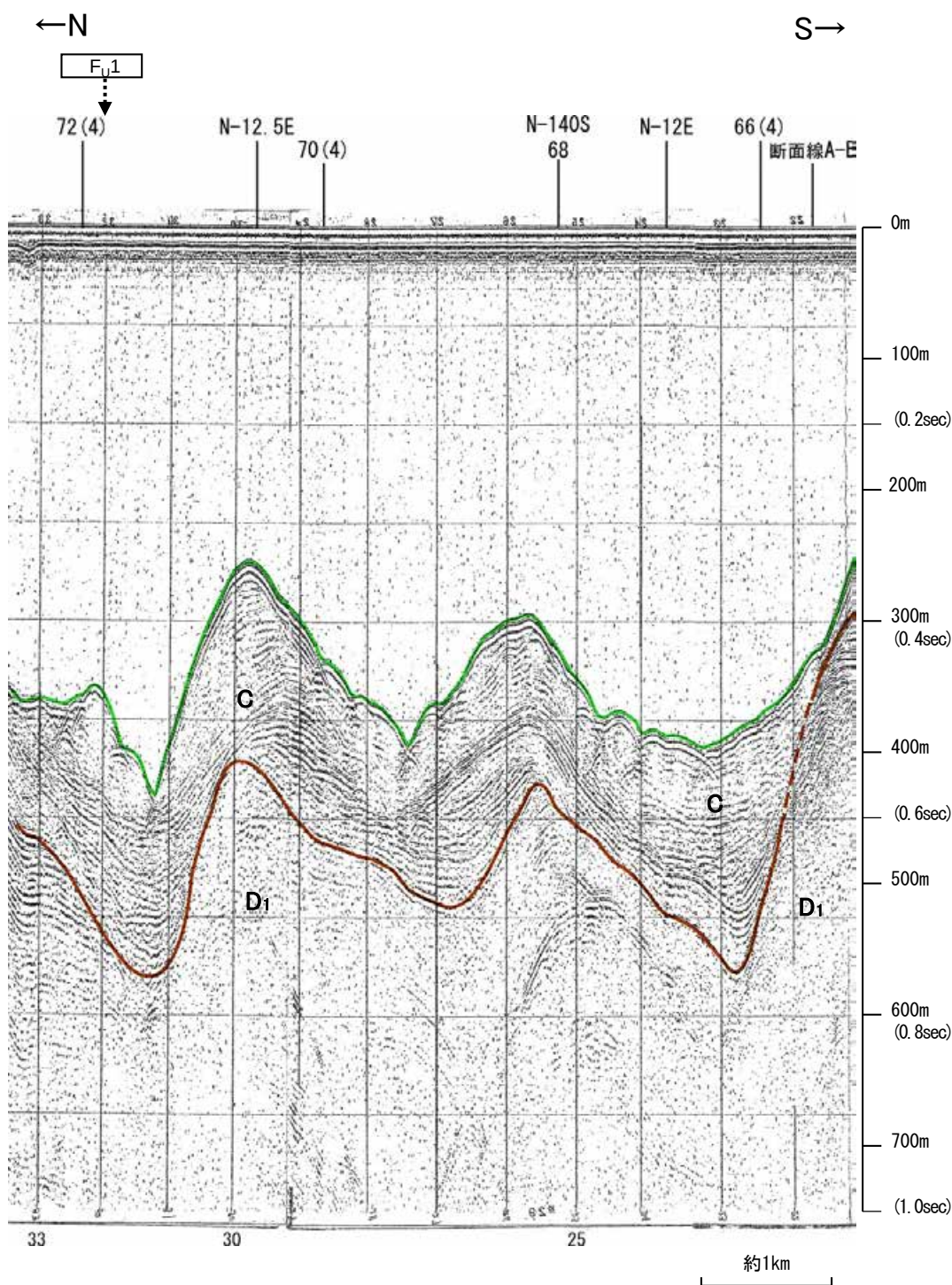
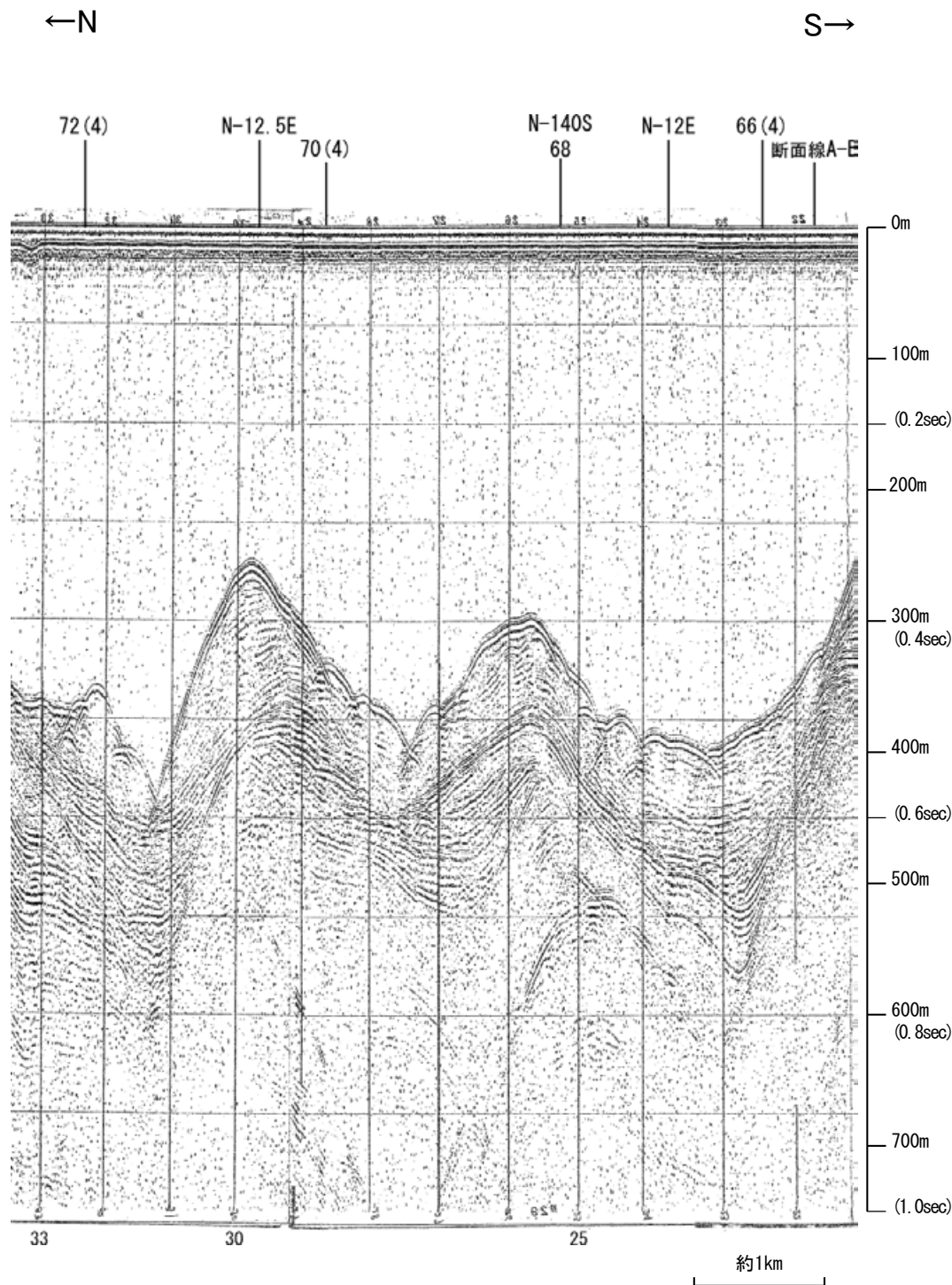
海上保安庁スパーカー 72(4)



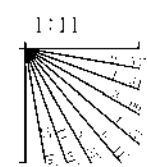
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



海上保安庁スパーカー 29(2)

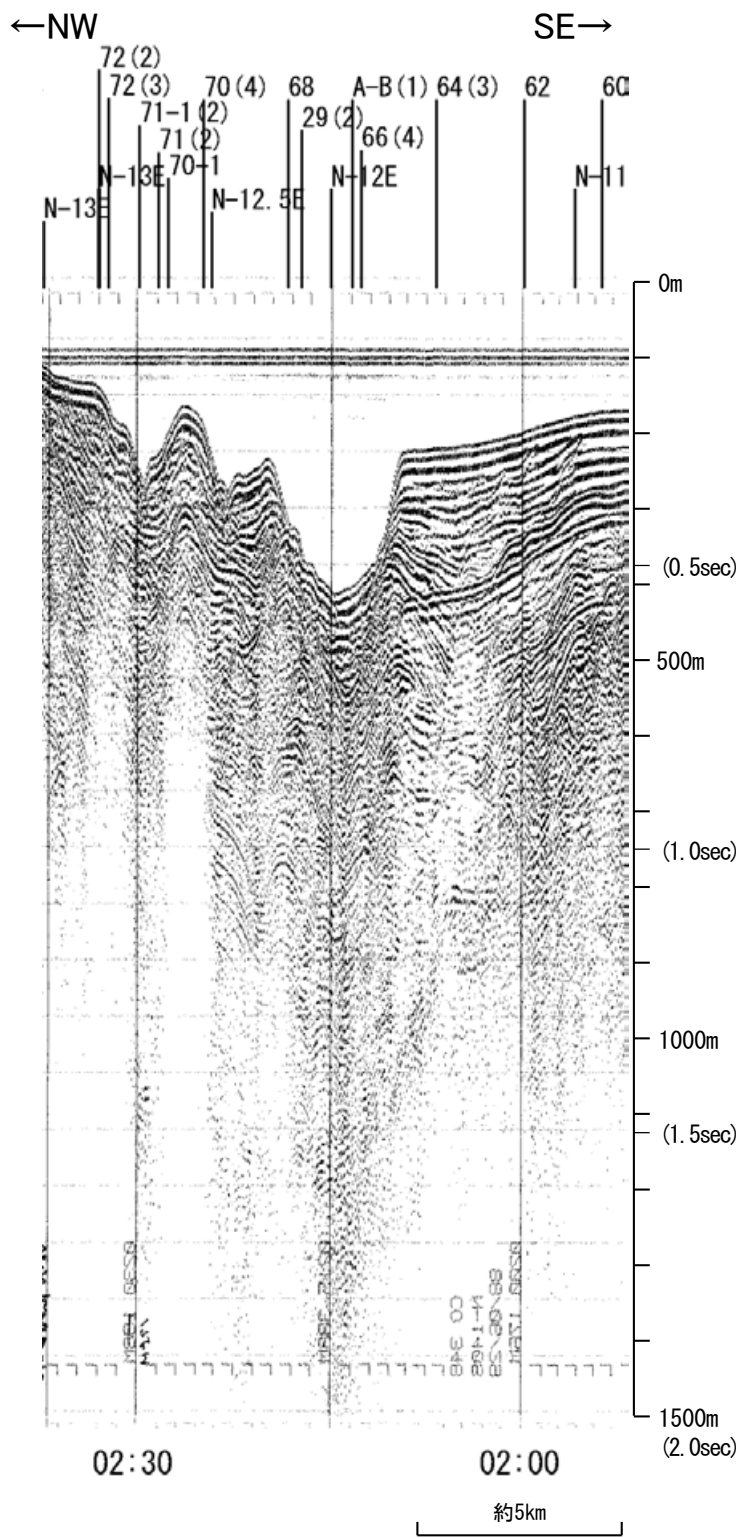


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

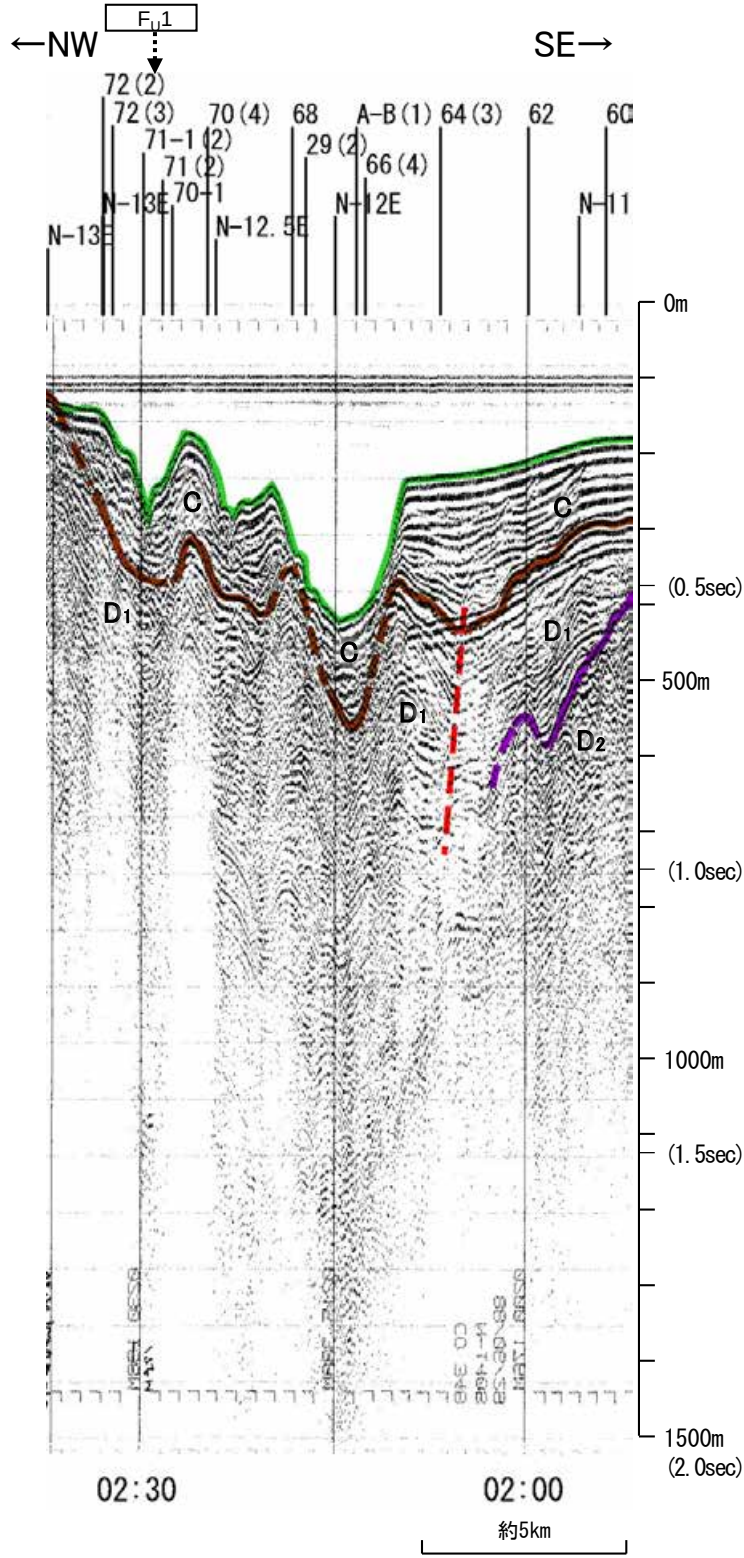
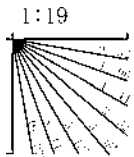


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-140S

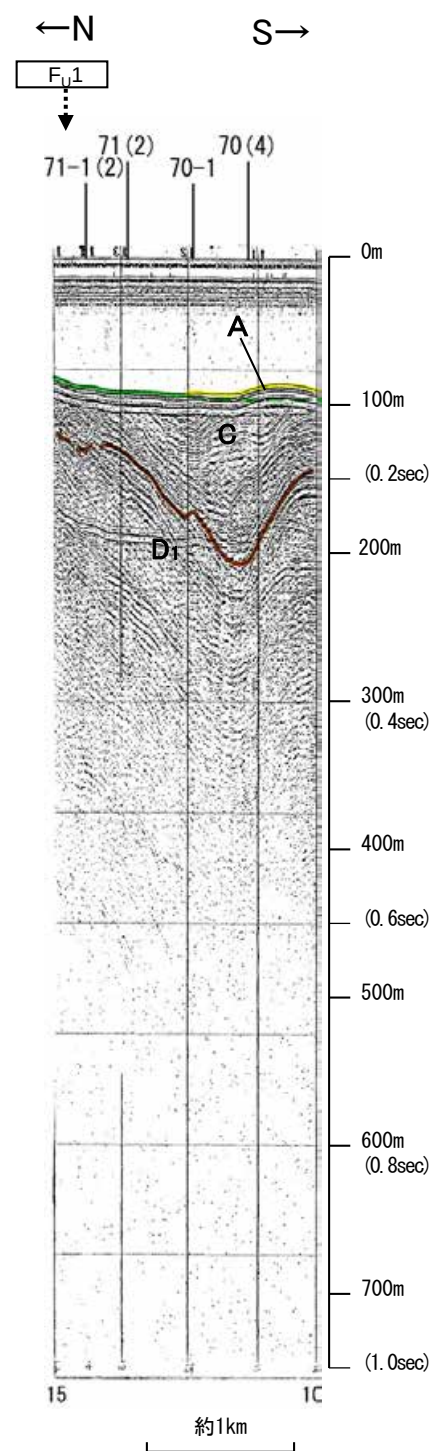
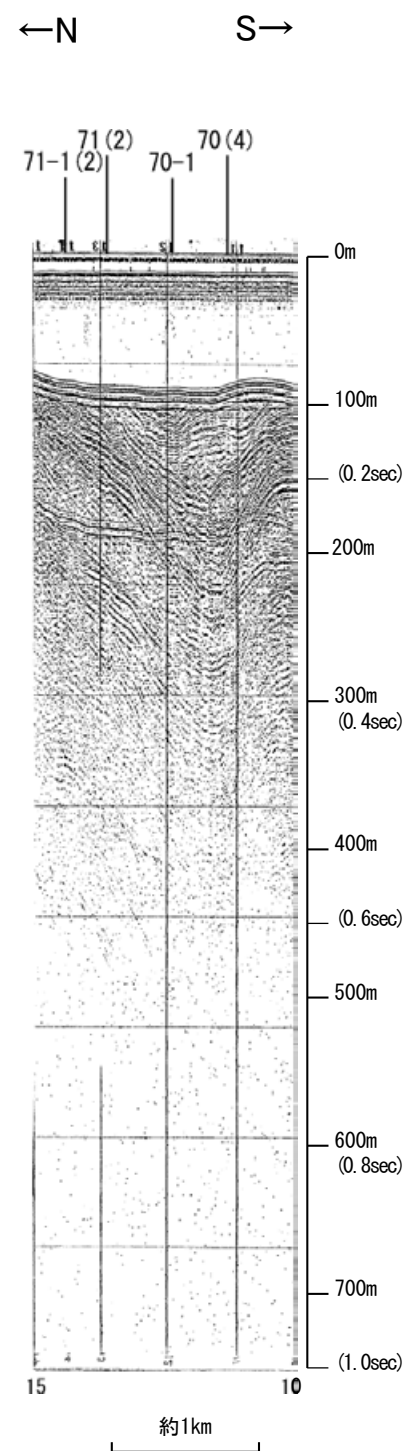


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

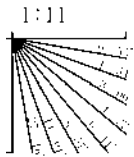


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スーパーカー 25-1

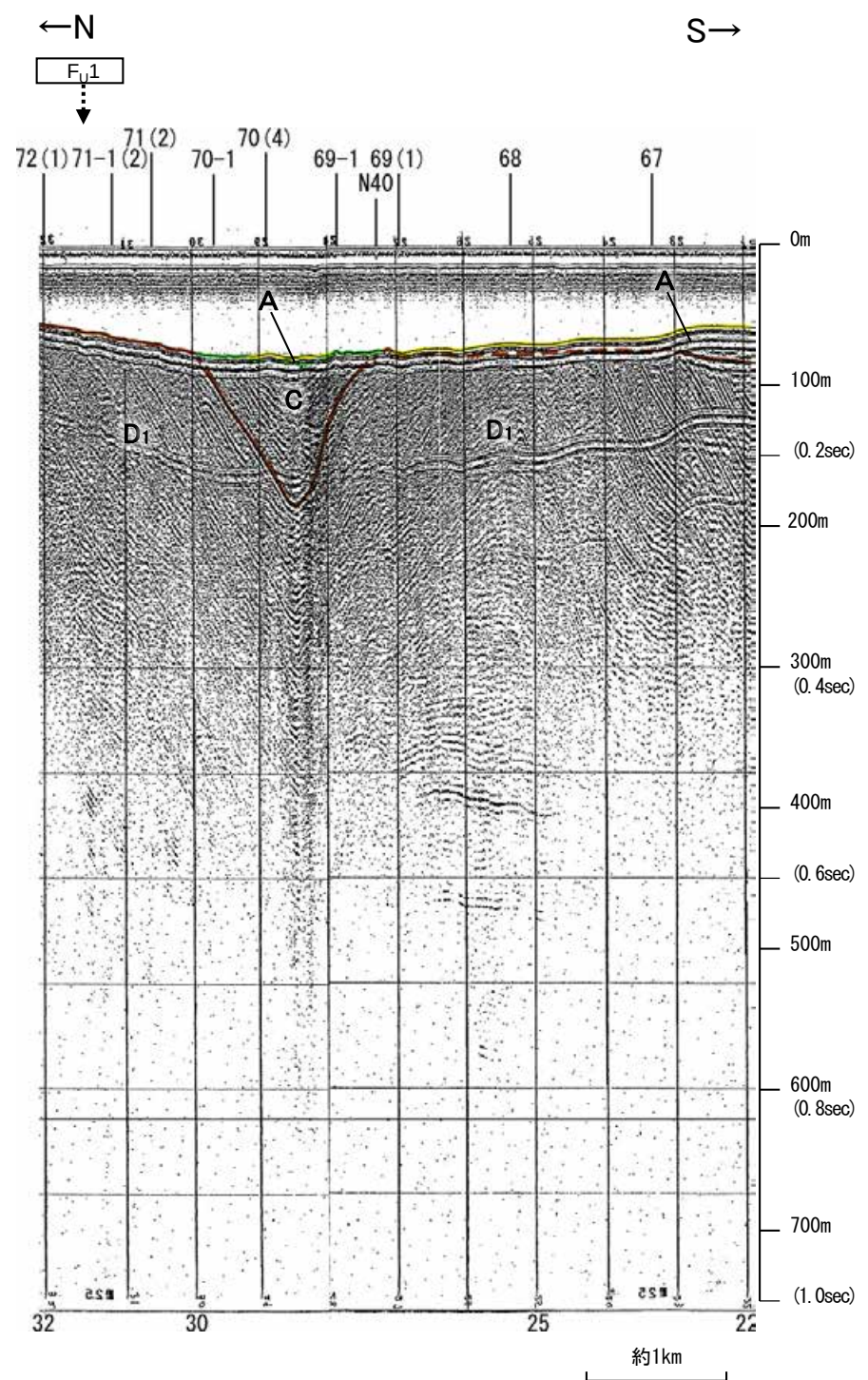
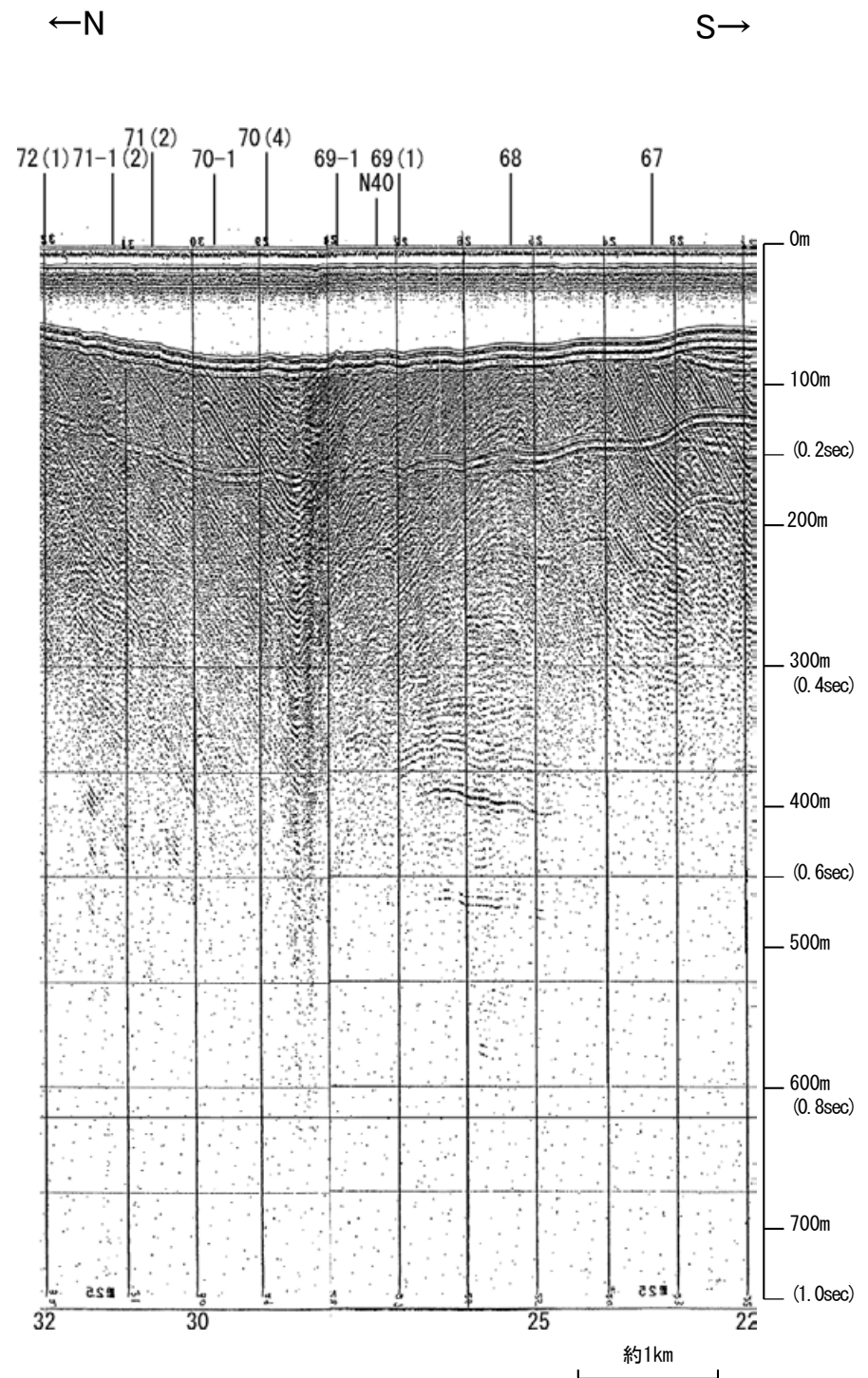


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

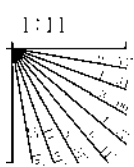


・この図面は、海上保安庁水路部（現、海洋情報部）の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 25(2)



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

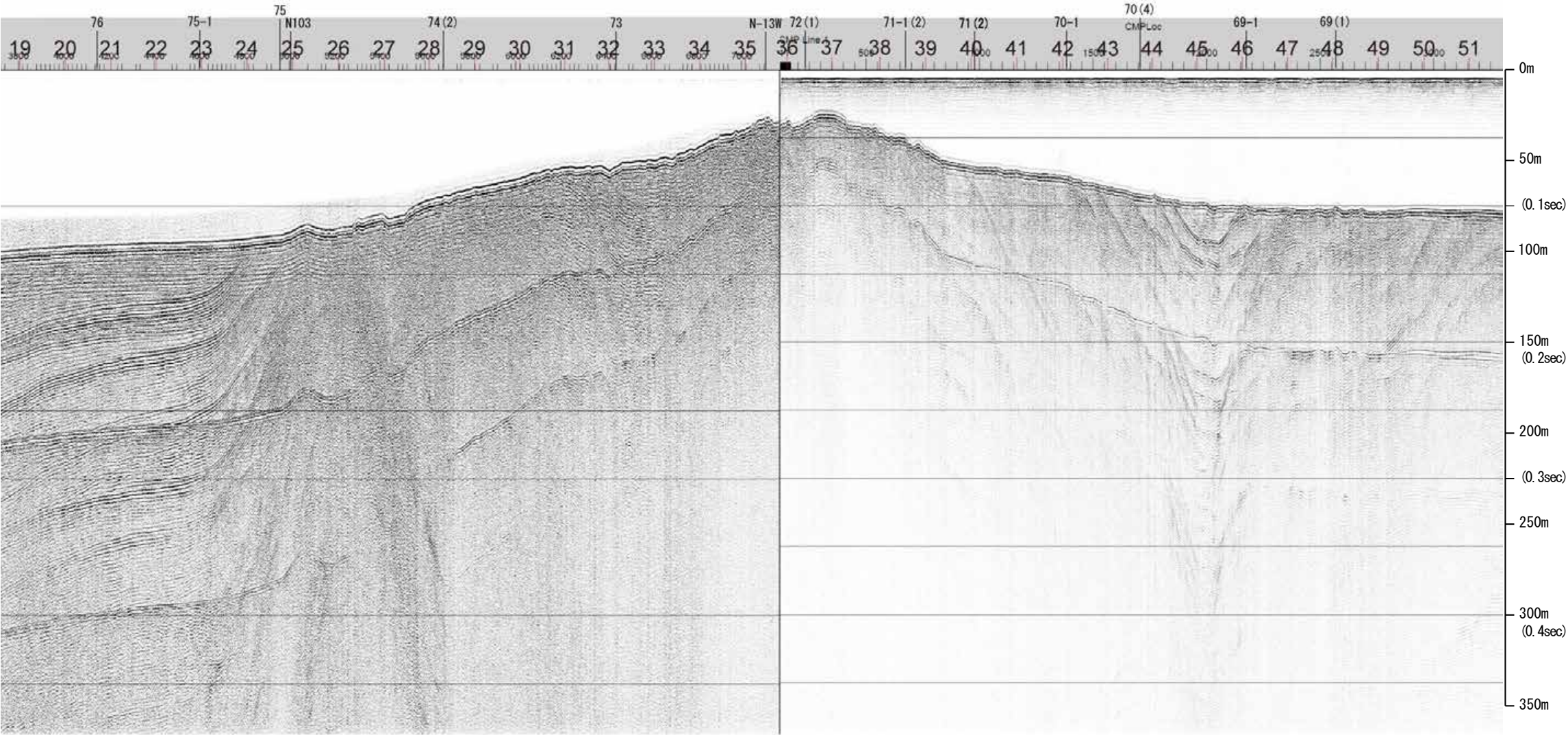


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N40

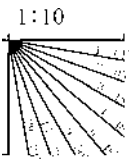
←NNW

SSE→

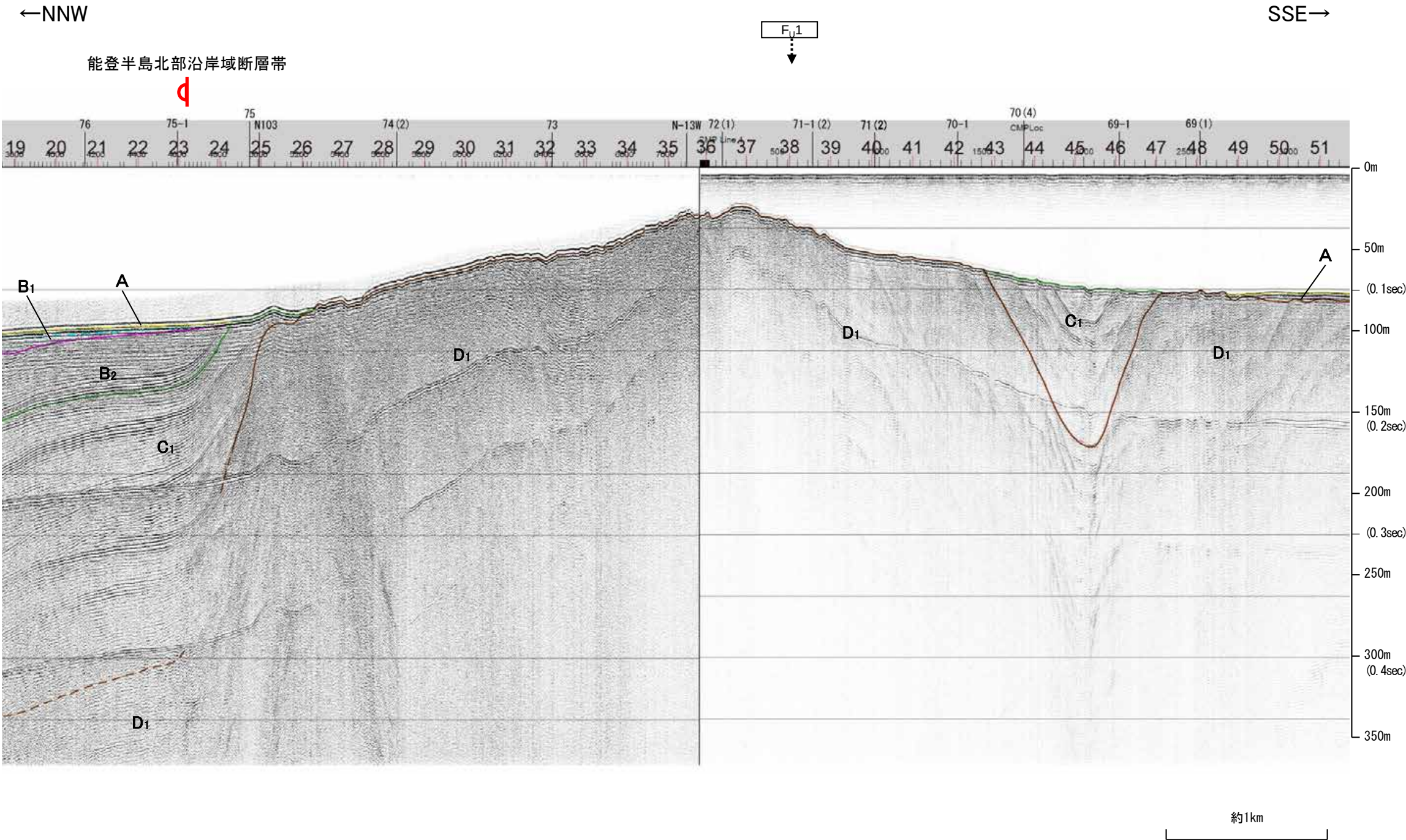


約1km

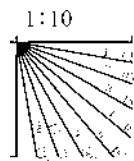
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



産総研ブーマー N40

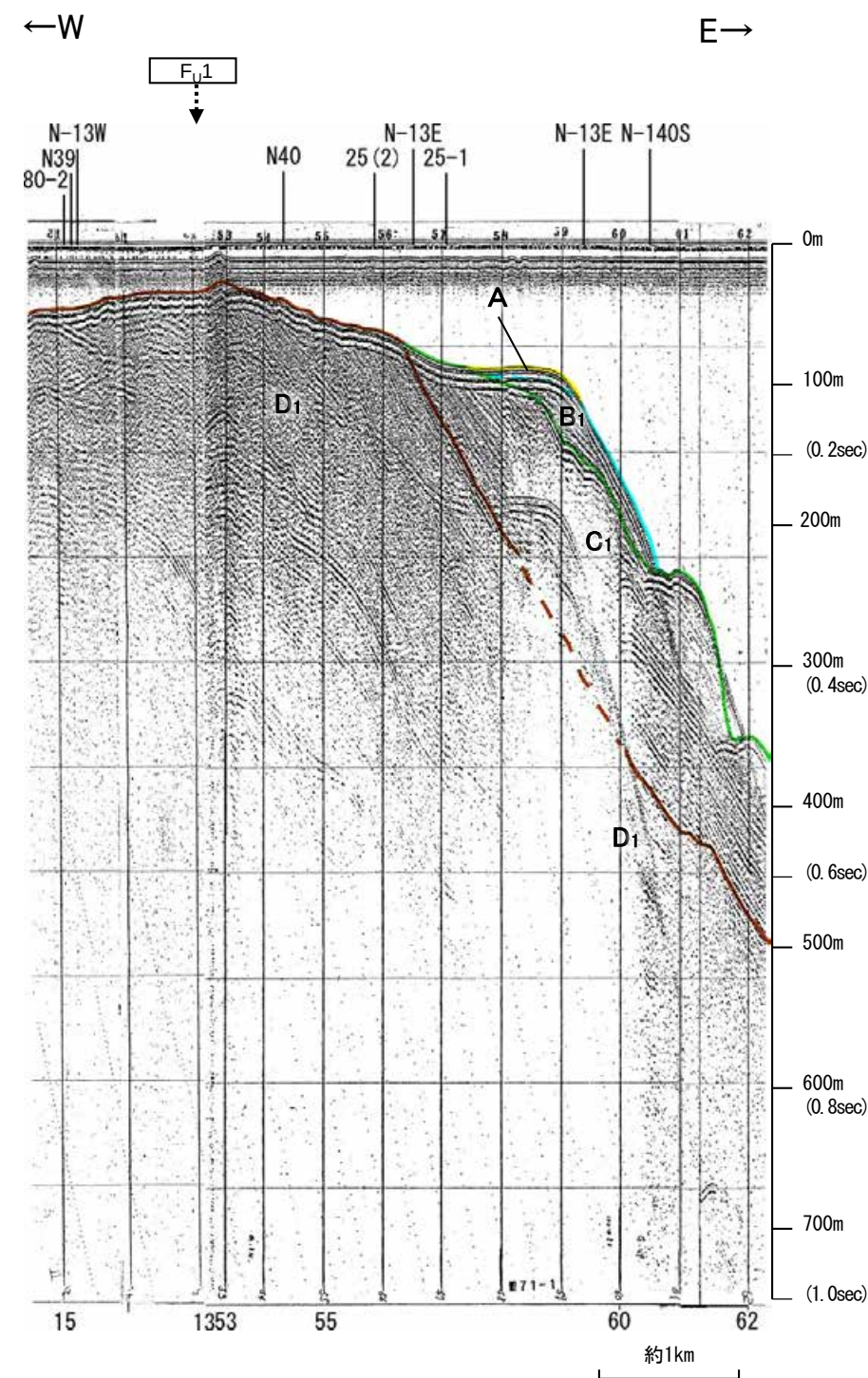
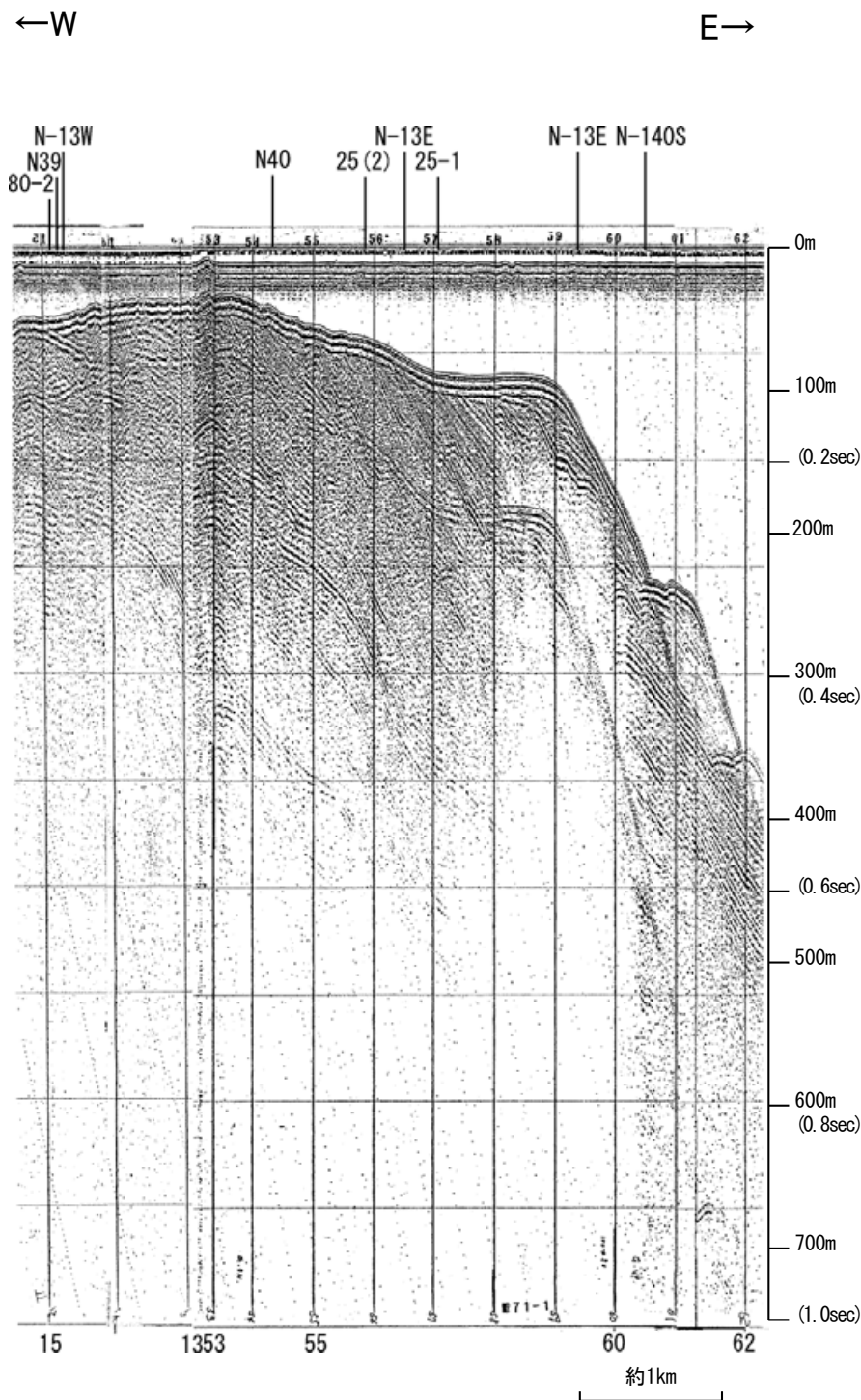


地質時代			地層名		
第四紀	完新世	Q層	B層	A層	
				B ₁ 層	
				B ₂ 層	
				B ₃ 層	
	更新世		B ₄ 層		
			B ₅ 層		
第三紀	前期	C層	C ₁ 層		
	鮮新世		C ₂ 層		
			C ₃ 層		
	中新世		D ₁ 層		
			D ₂ 層		
古第三紀		D層	D ₃ 層		
先第三紀			D ₄ 層		

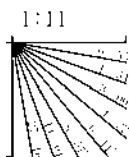


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 71-1(1),71-1(2)



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

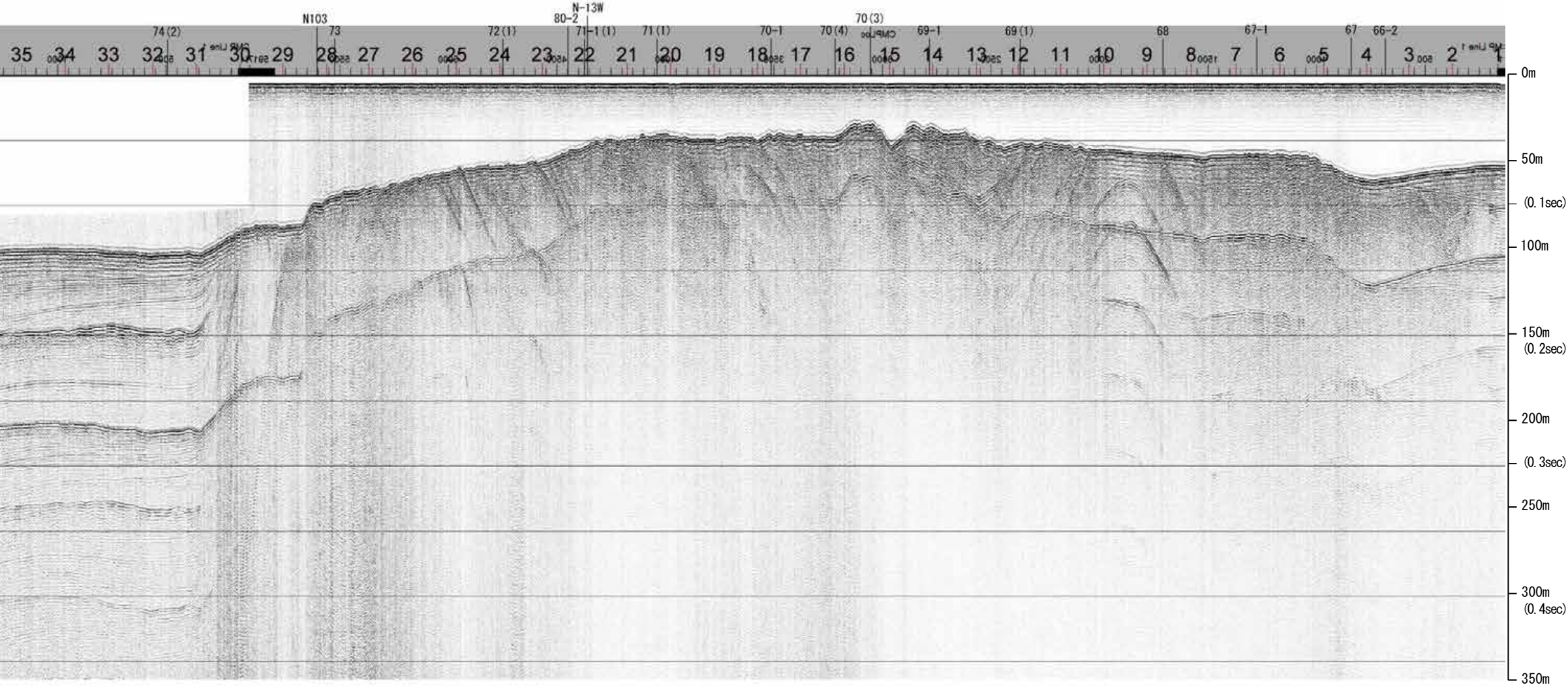


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

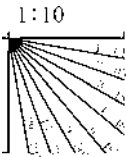
産総研ブーマー N39

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

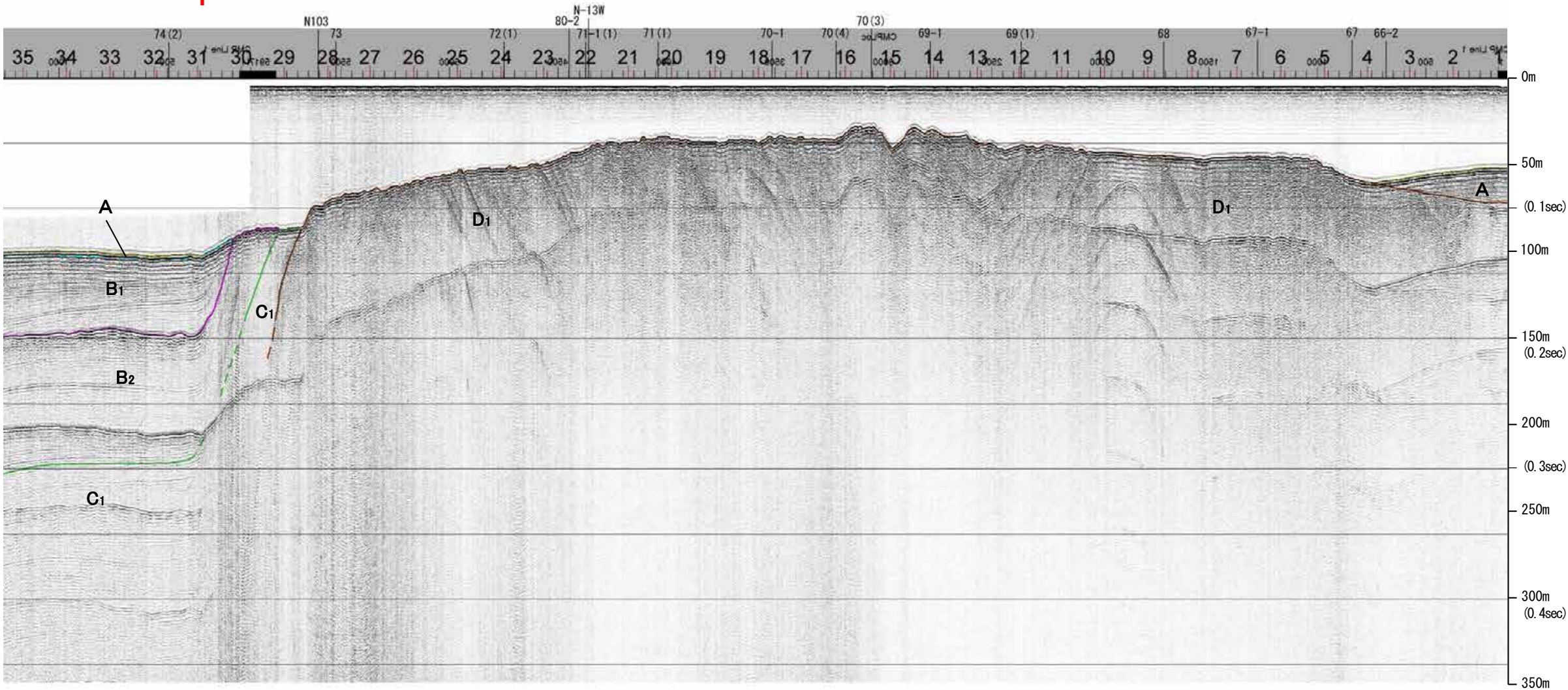


産総研ブーマー N39

←NNWF₀1SSE→

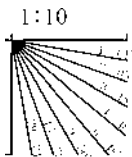
能登半島北部沿岸域断層帯

d



約1km

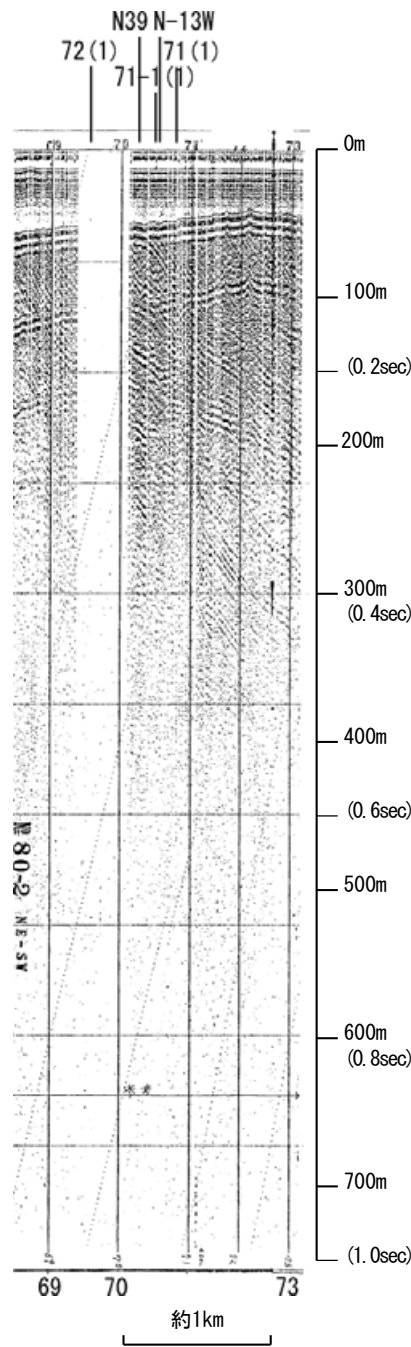
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層



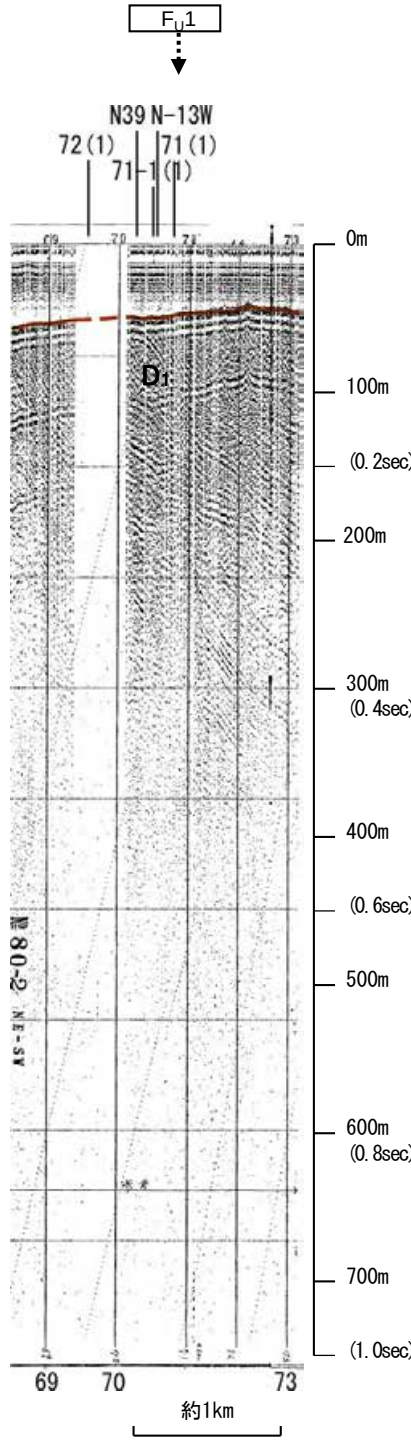
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 80-2

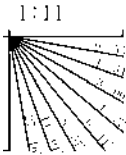
←NE SW→



←NE SW→

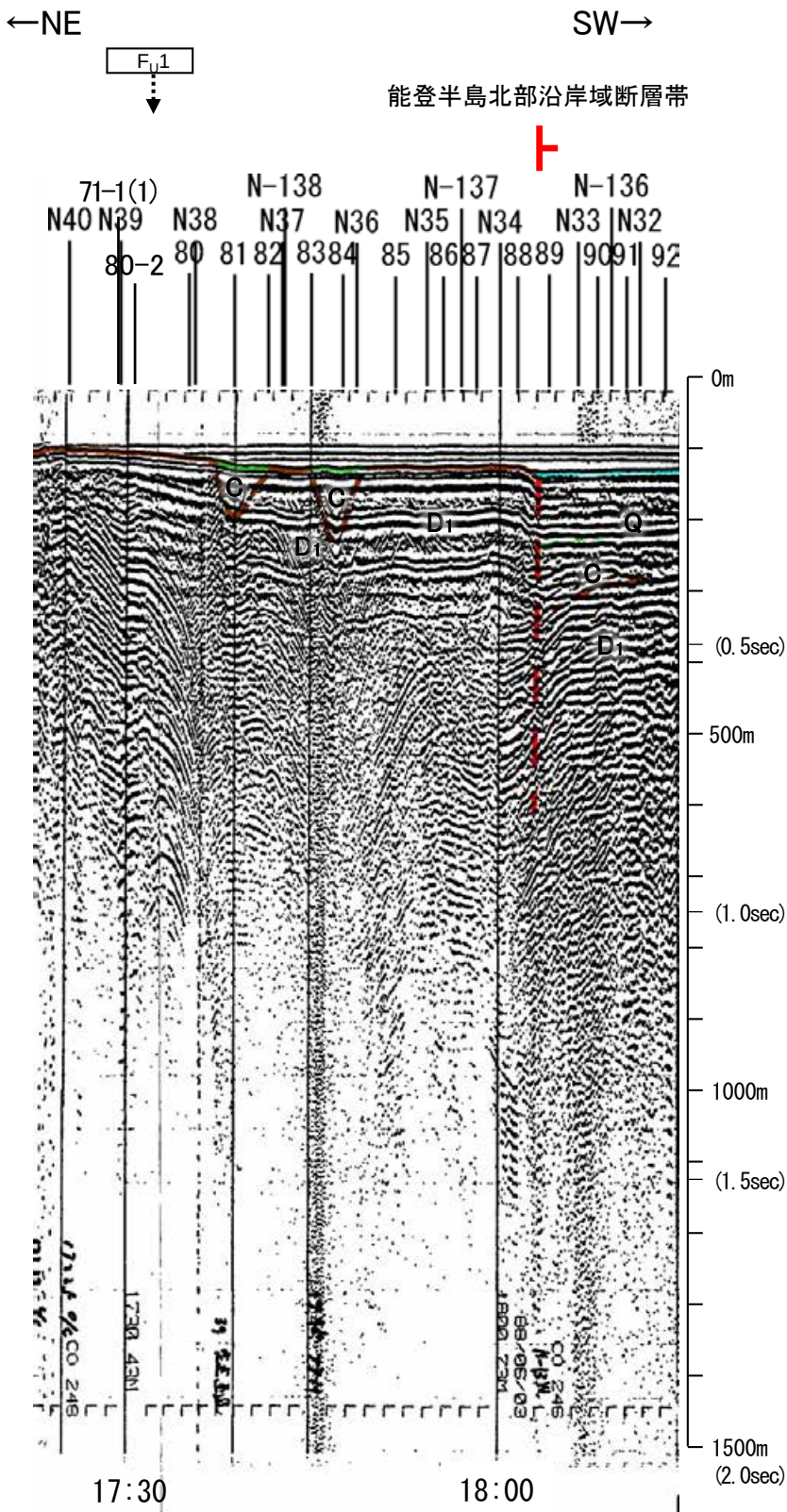
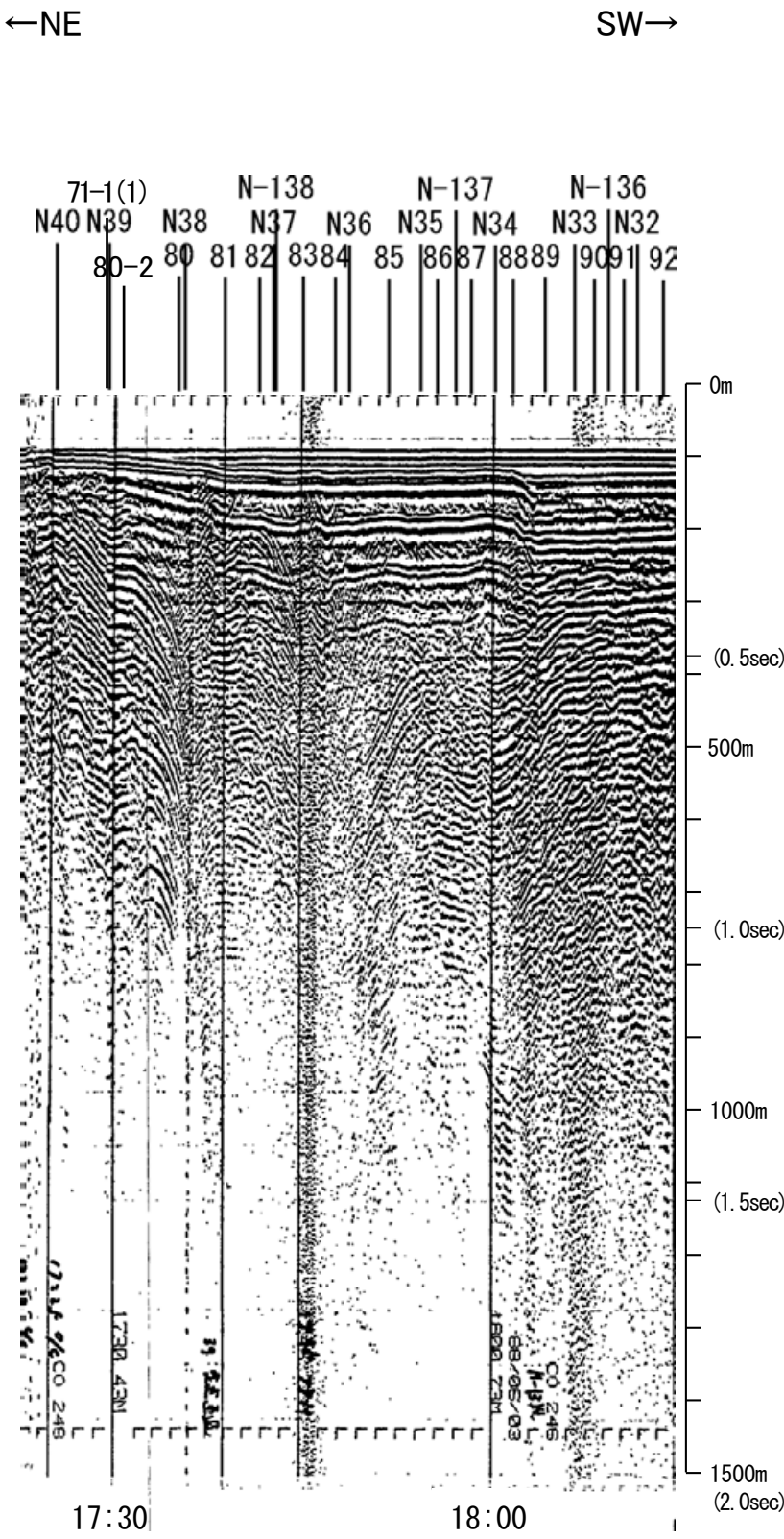


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
新第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		C層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

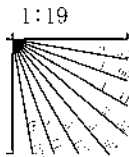


・この図面は、海上保安庁水路部（現、海洋情報部）の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-13W

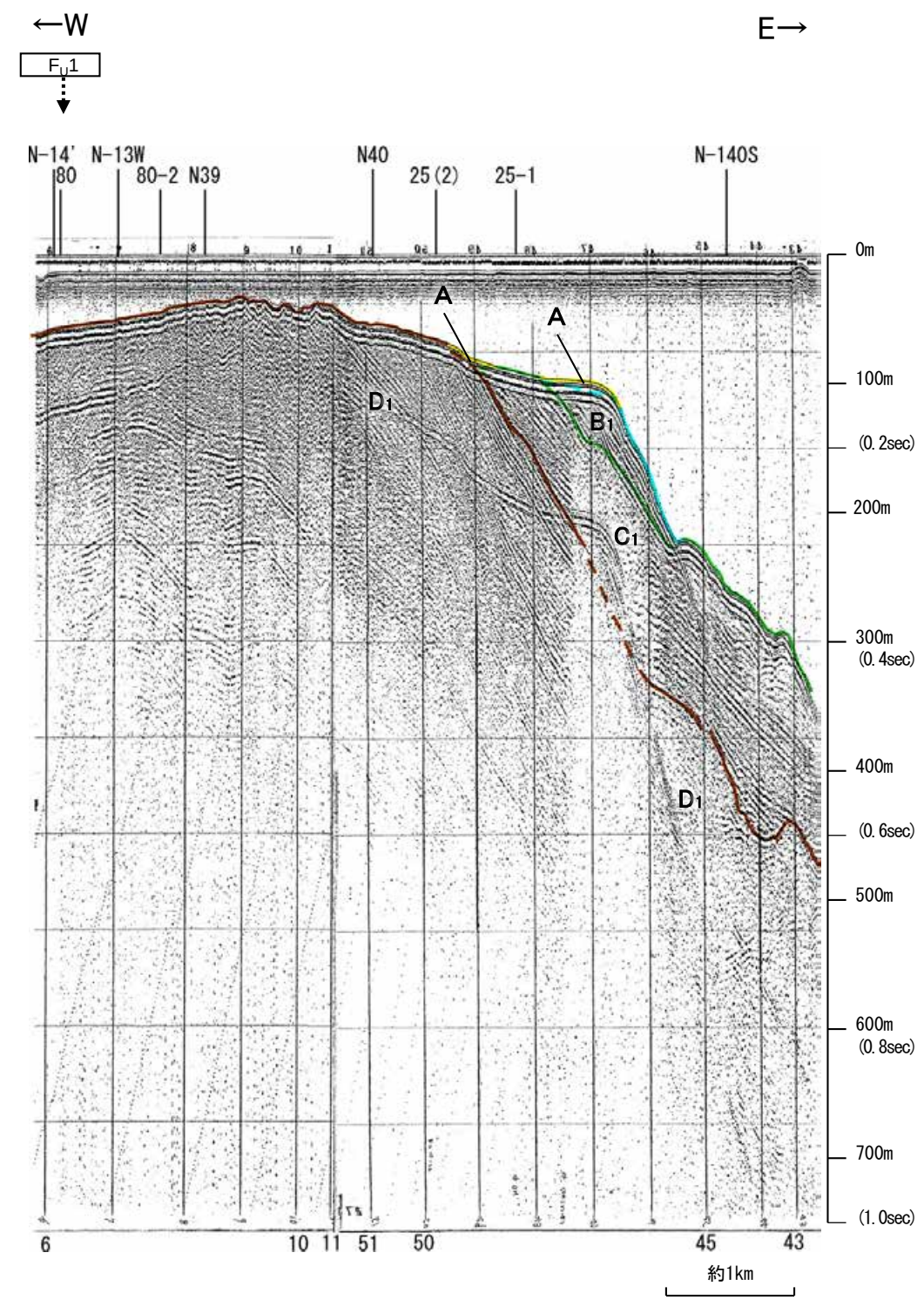
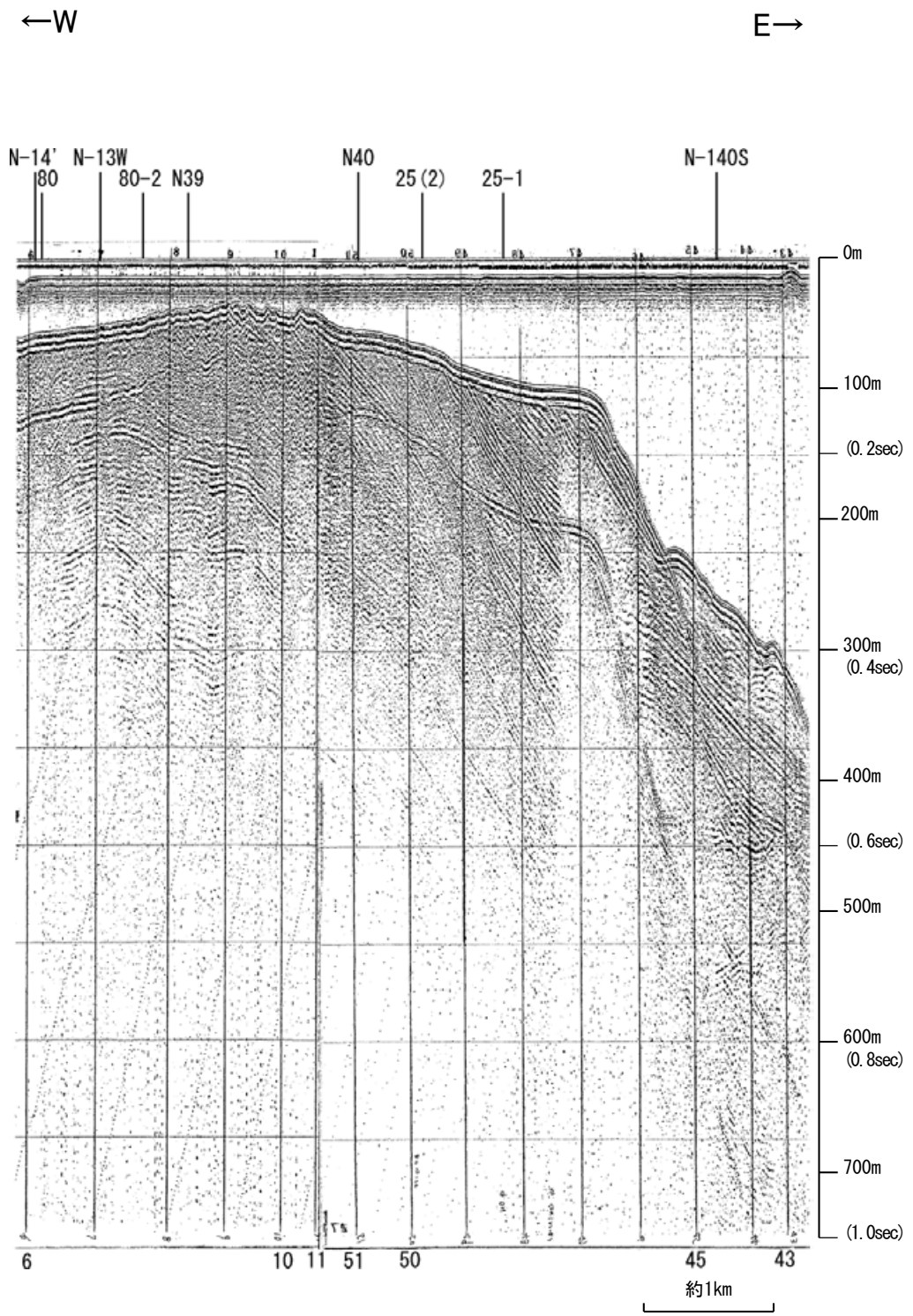


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
第三紀	新第三紀	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀		D層
先第三紀		D層	

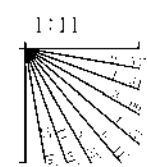


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 71(1),71(2)

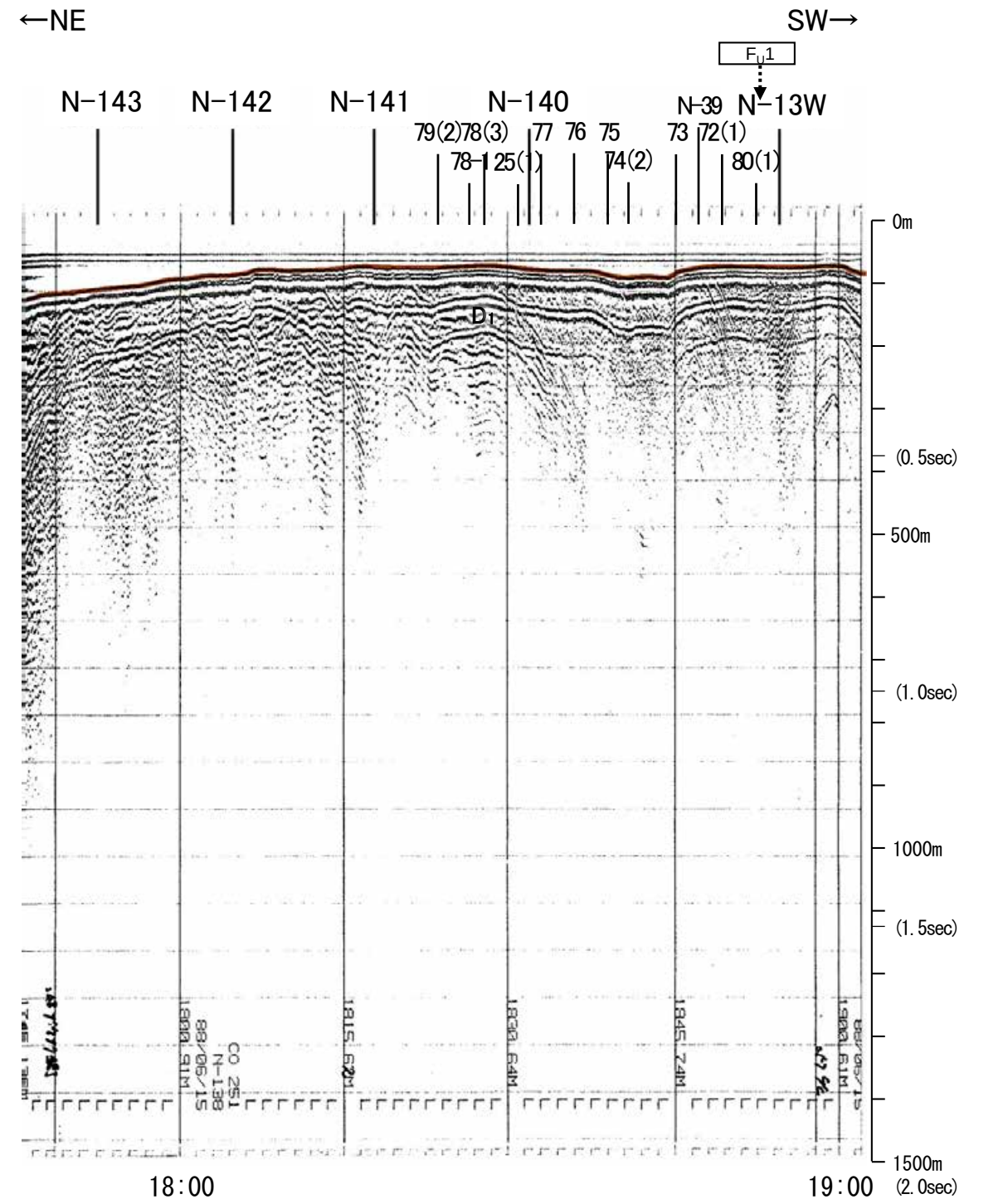
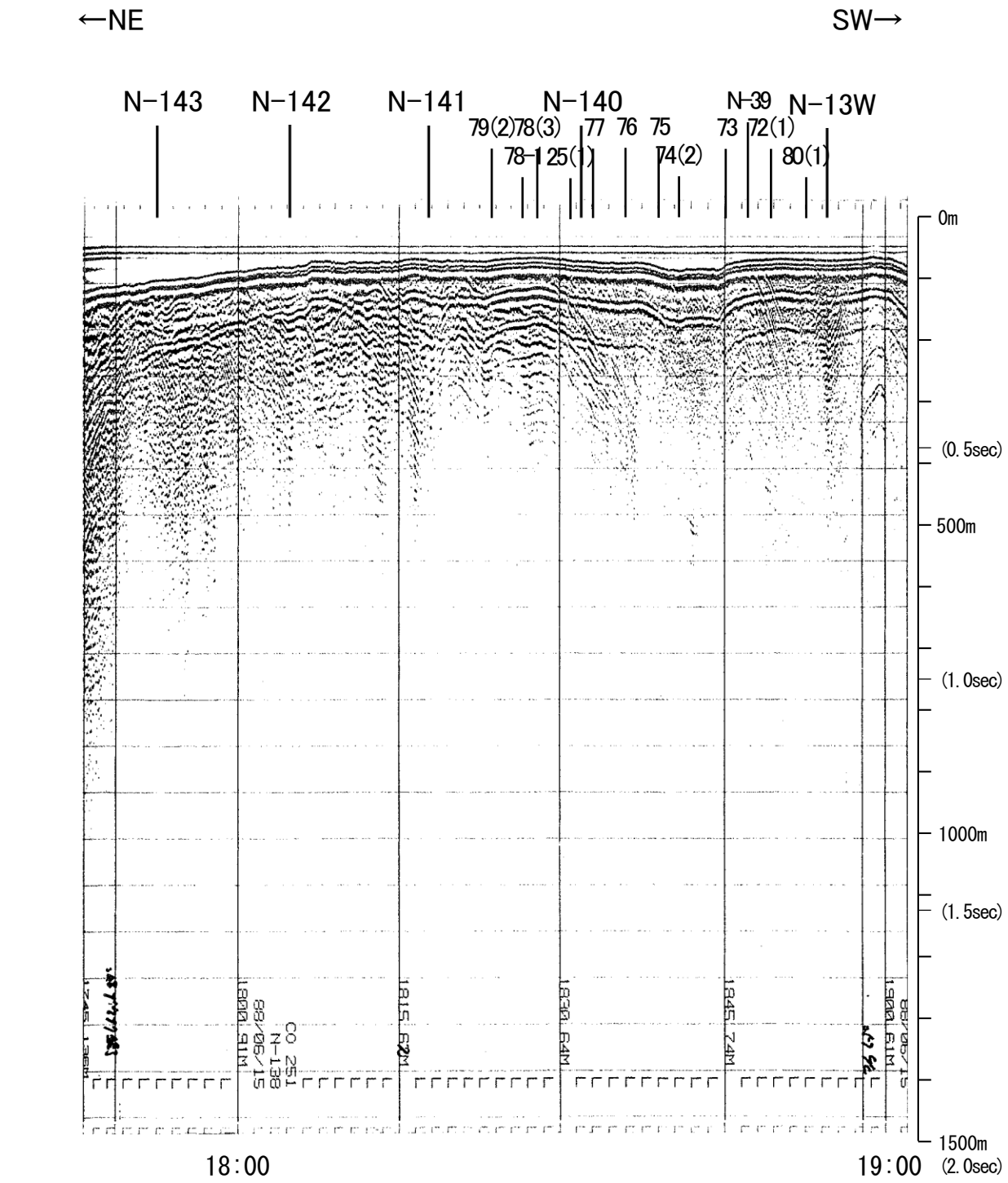


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

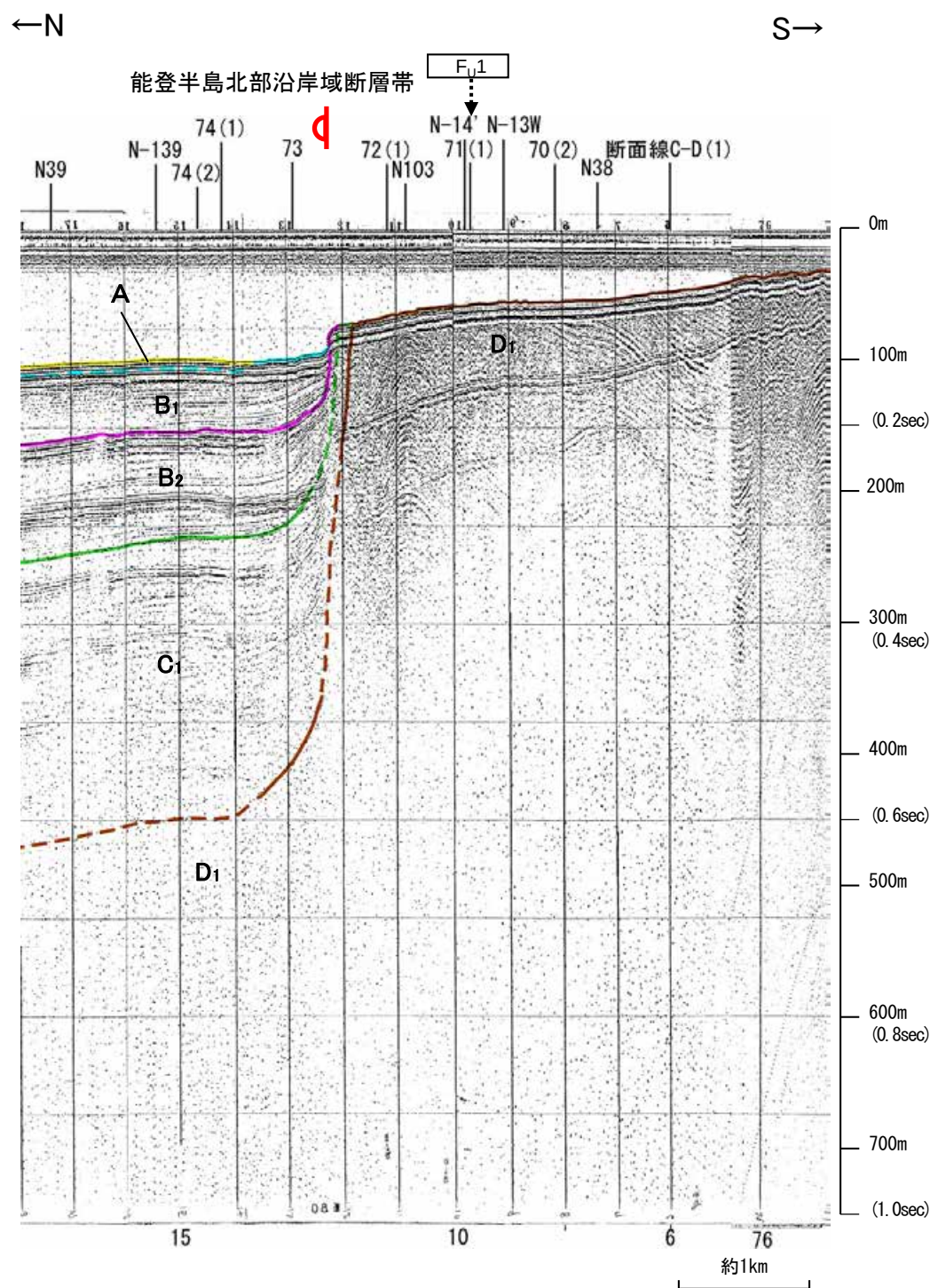
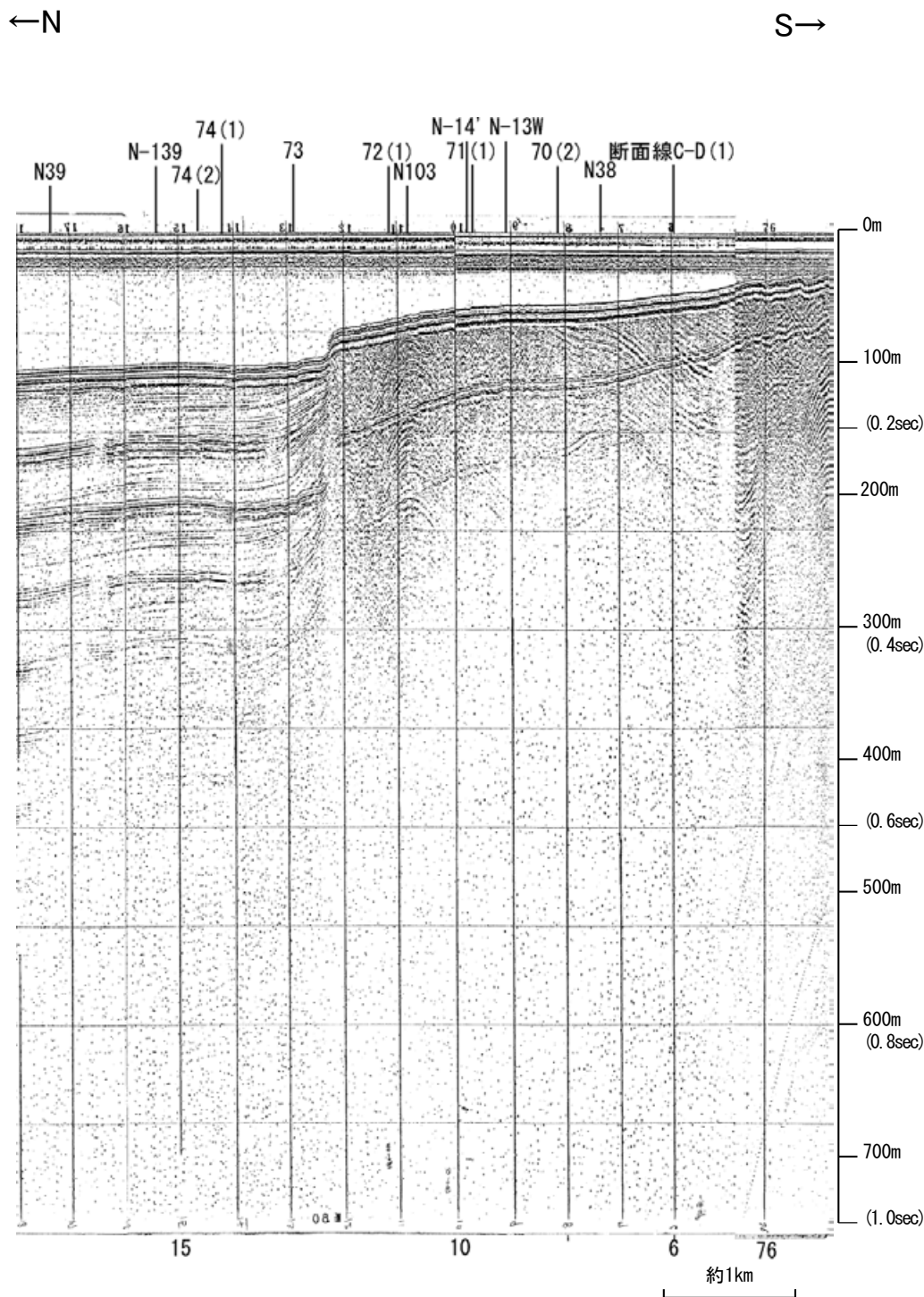


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

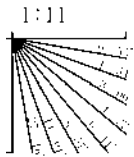
地質調査所エアガン N-14'



海上保安庁スパーカー 80(1),80(2)



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
新第三紀	前期	C層
	鮮新世	C ₁ 層
古第三紀	中新世	D層
	白垩紀	D ₁ 層

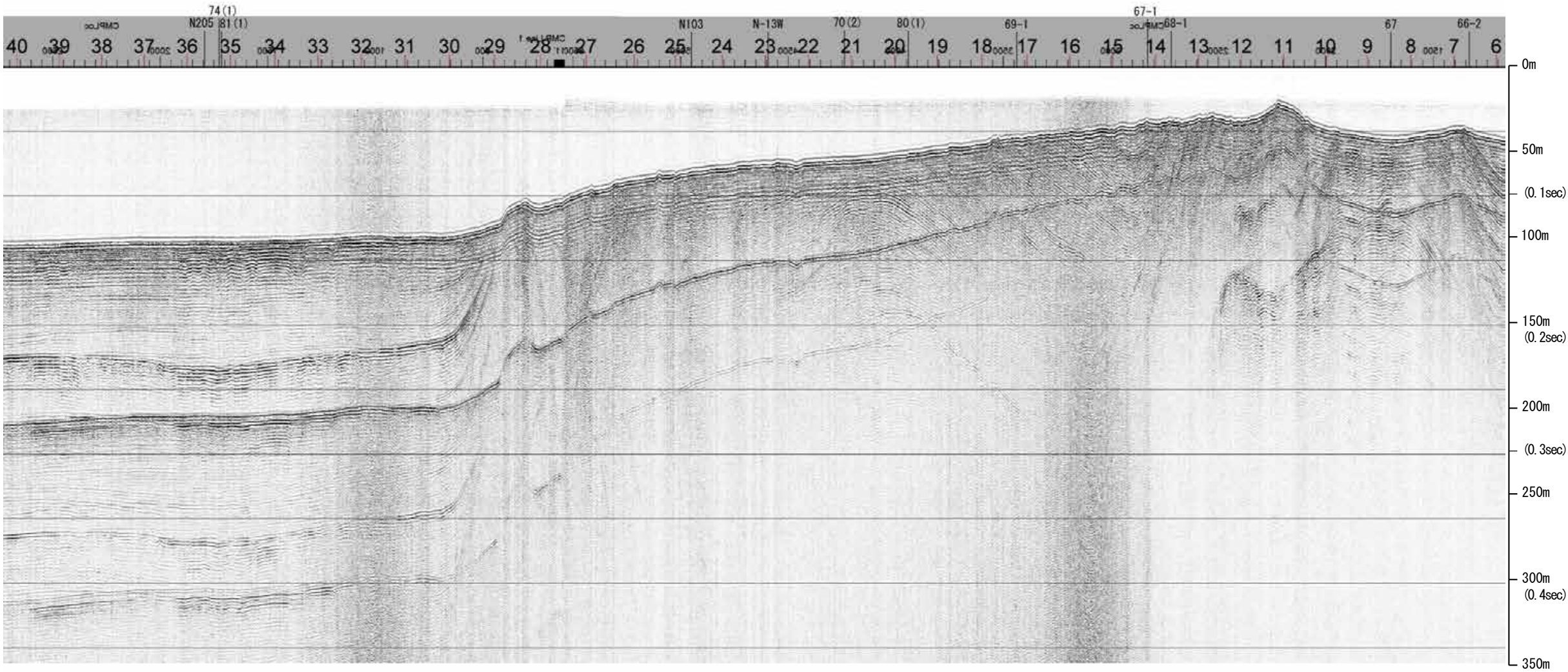


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

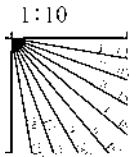
産総研ブーマー N38

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	B層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



産総研ブーマー N38

←NNW

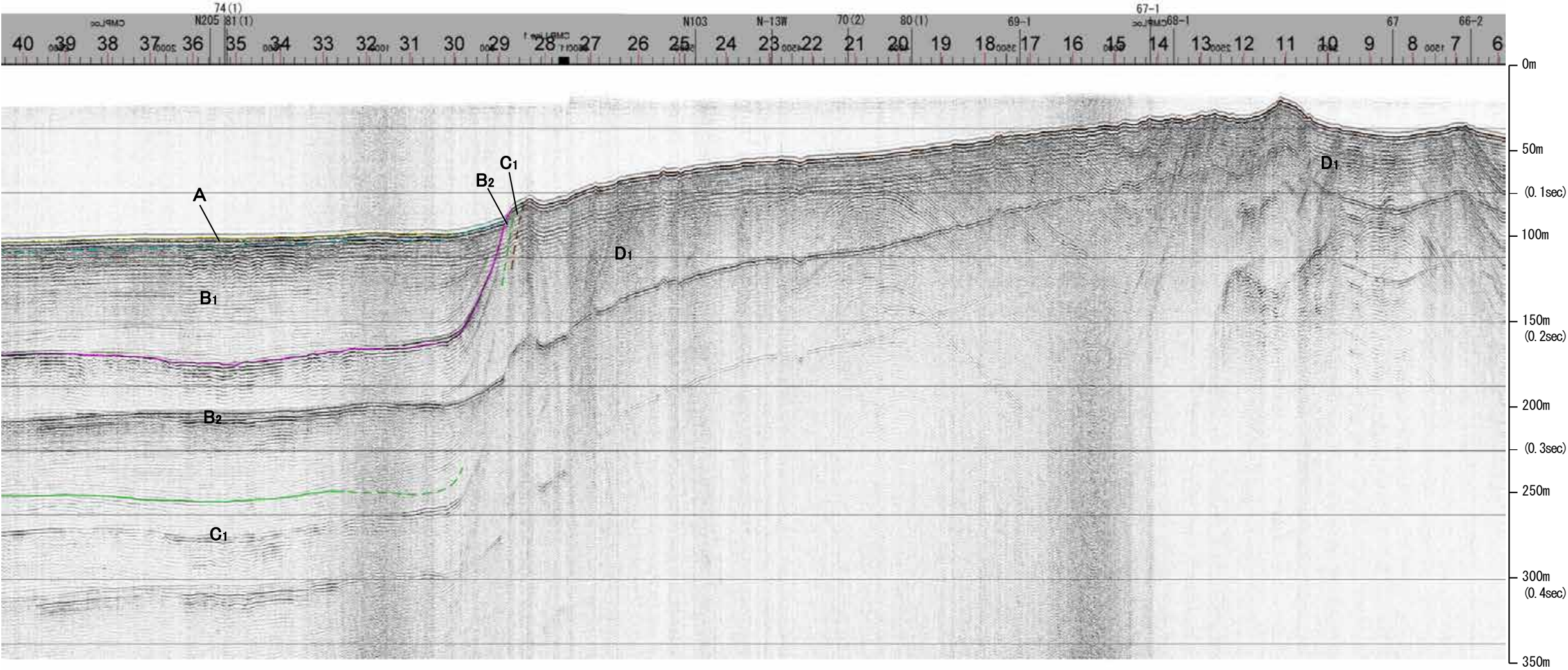
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→

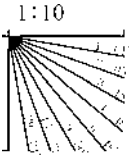
F_y1

▼

d



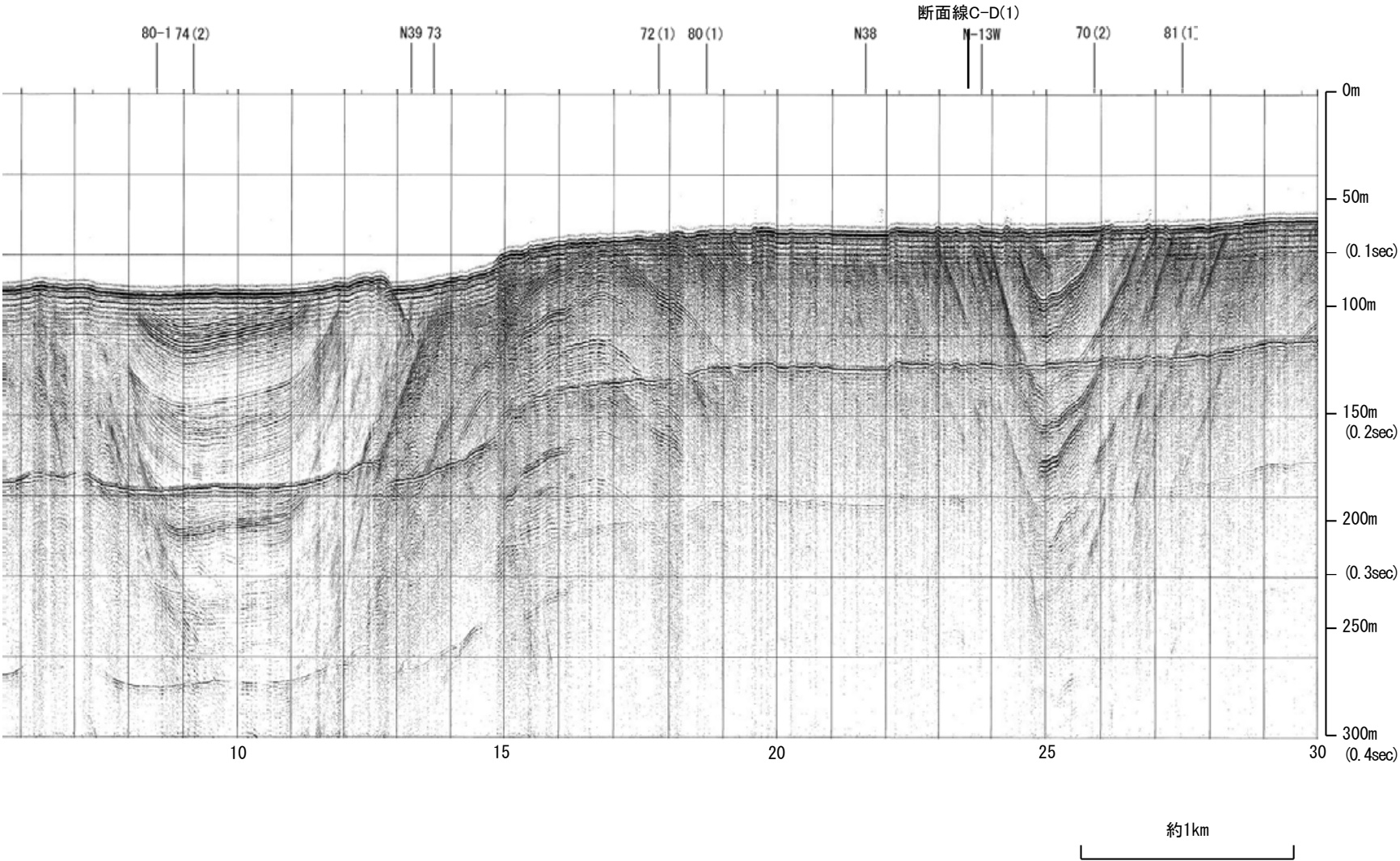
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B ₁ 層
			B ₂ 層
	中期	Q層	B ₁ 層
		B層	B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
			D ₁ 層
古第三紀		D層	
	先第三紀		D ₂ 層



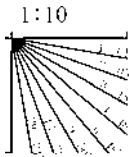
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

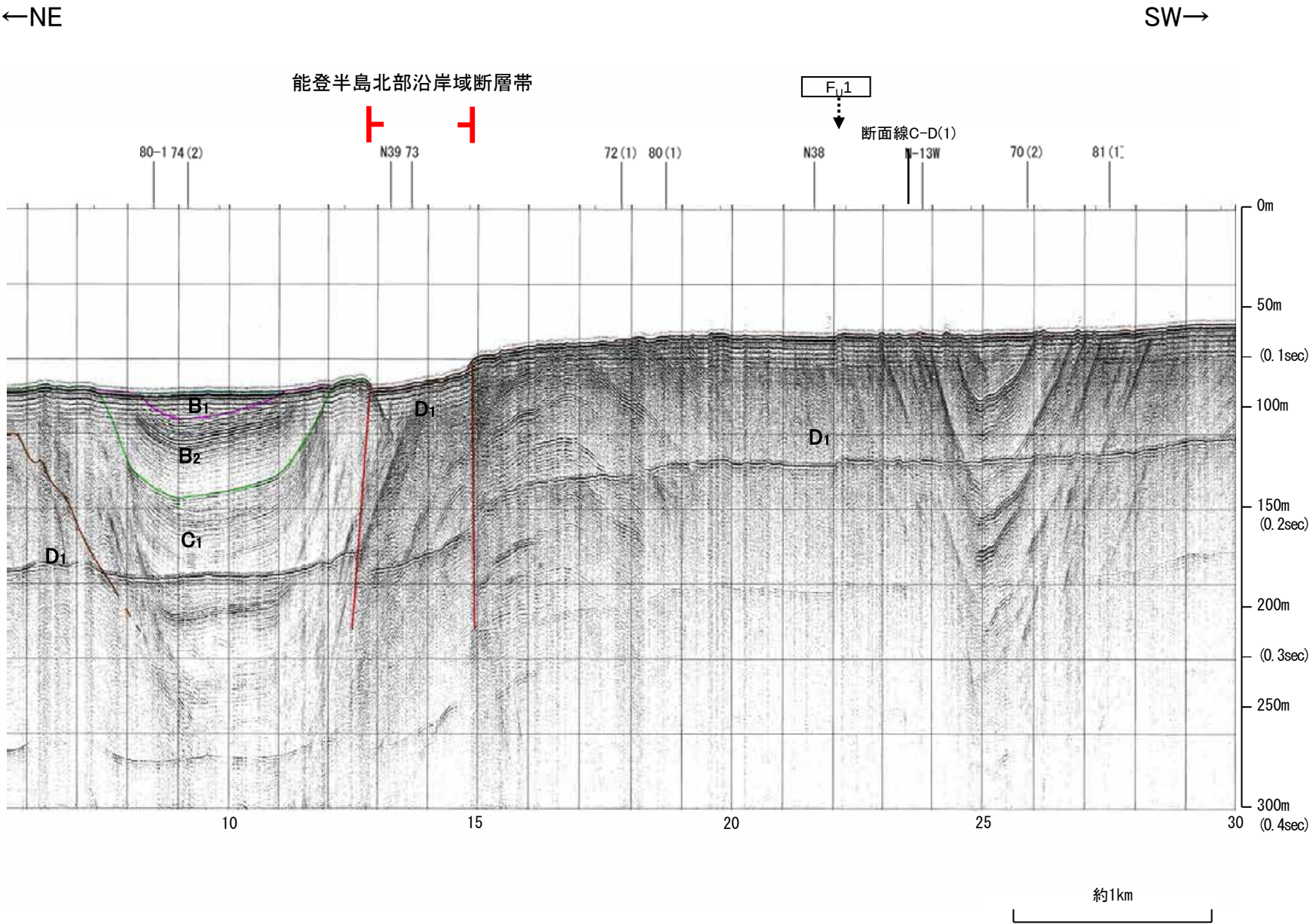
産総研ブーマー N103

←NE SW→

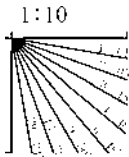


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
	前期	C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			



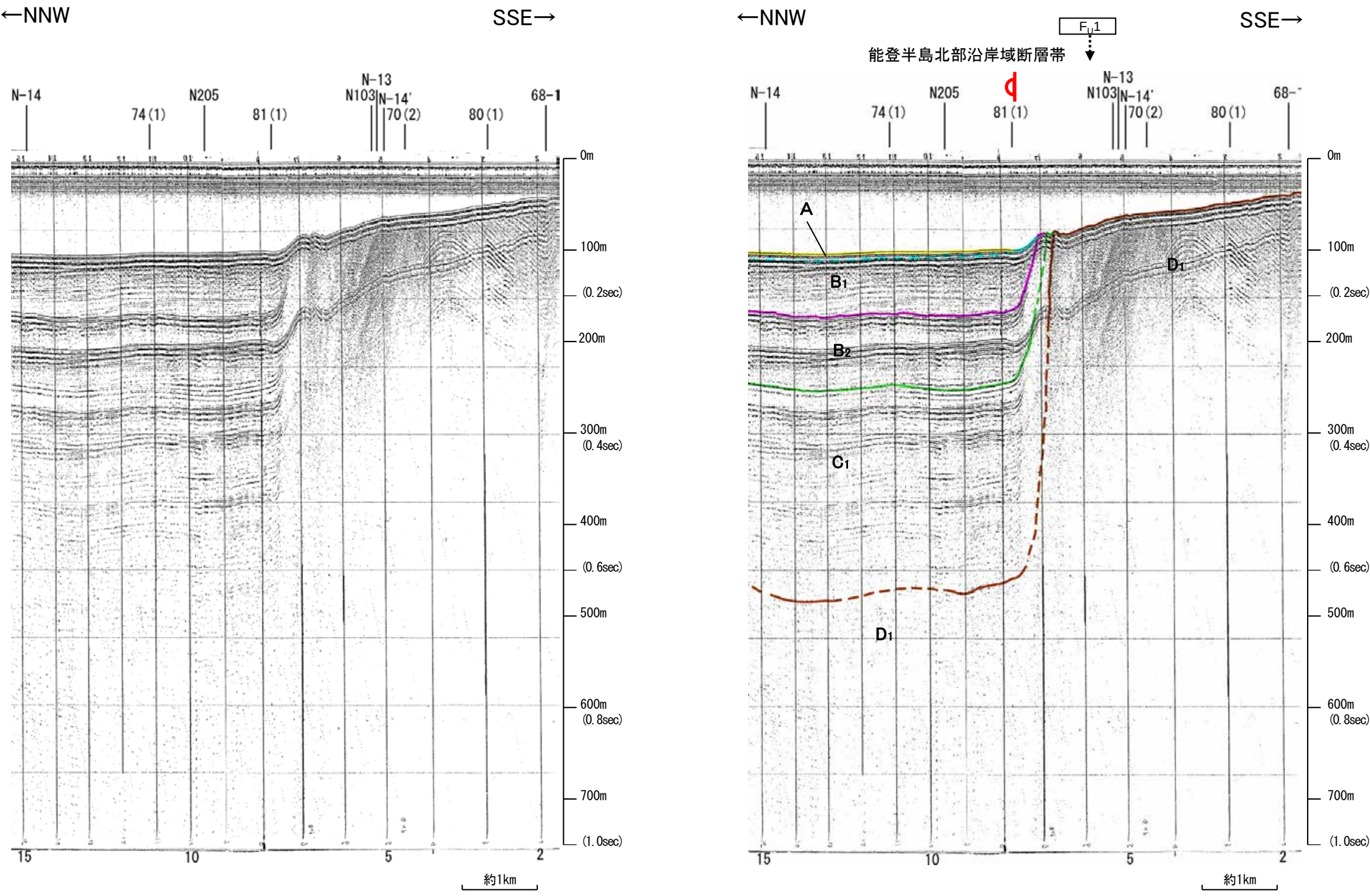


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

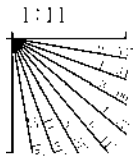


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 断面線C-D(1)

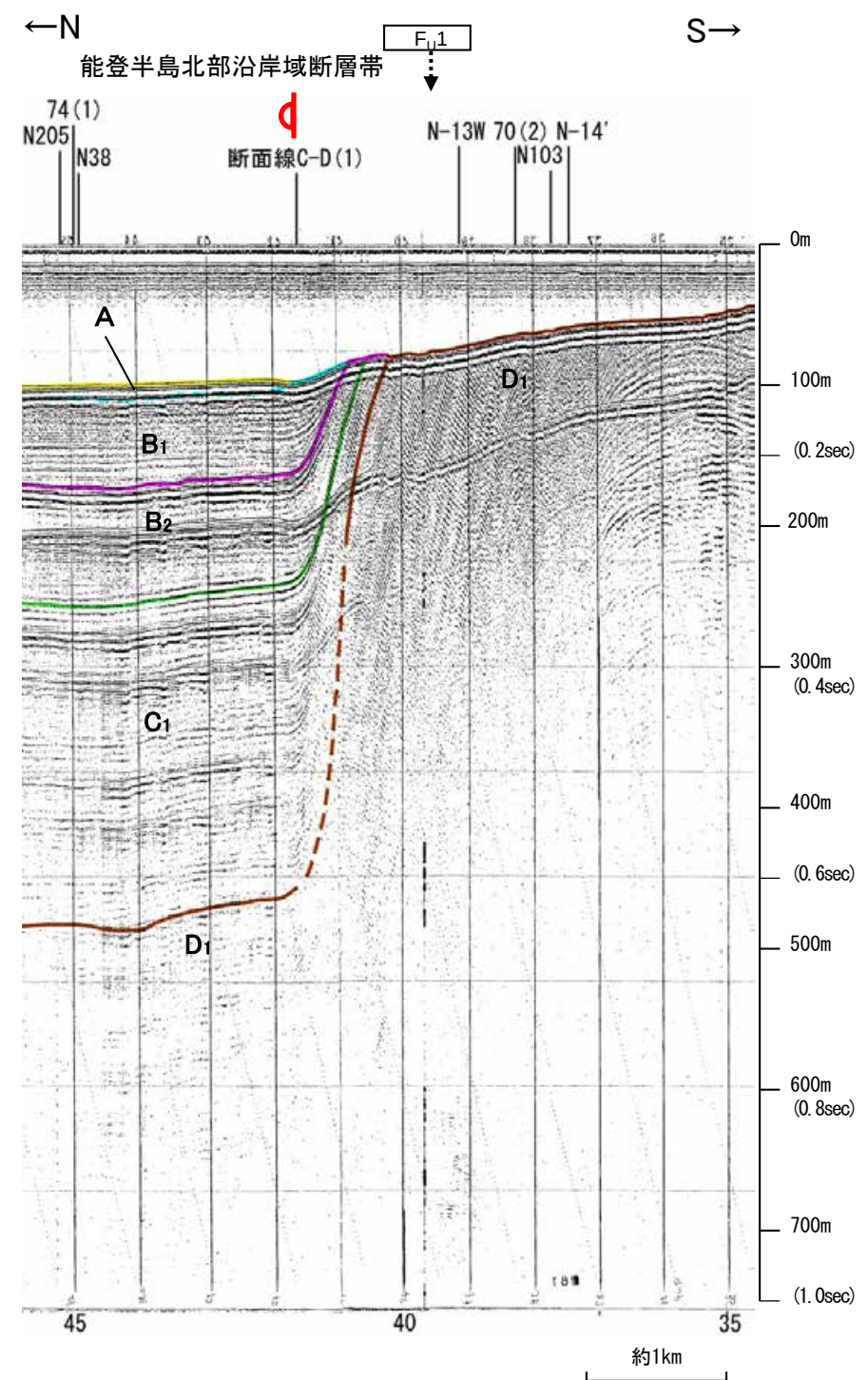
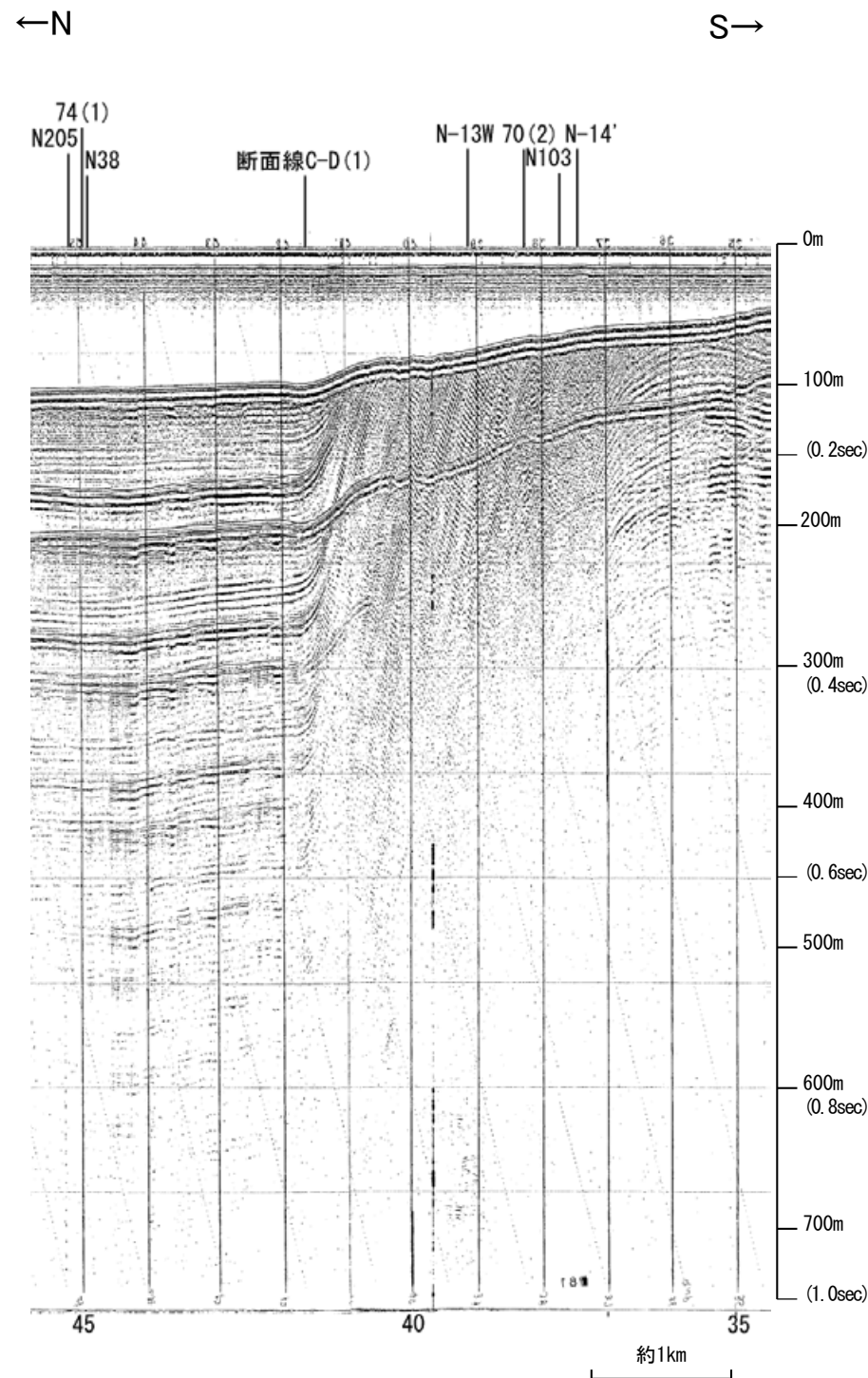


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
第三紀	前期	C層	B ₃ 層
	鮮新世		C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀			D ₂ 層

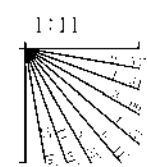


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 81(1)

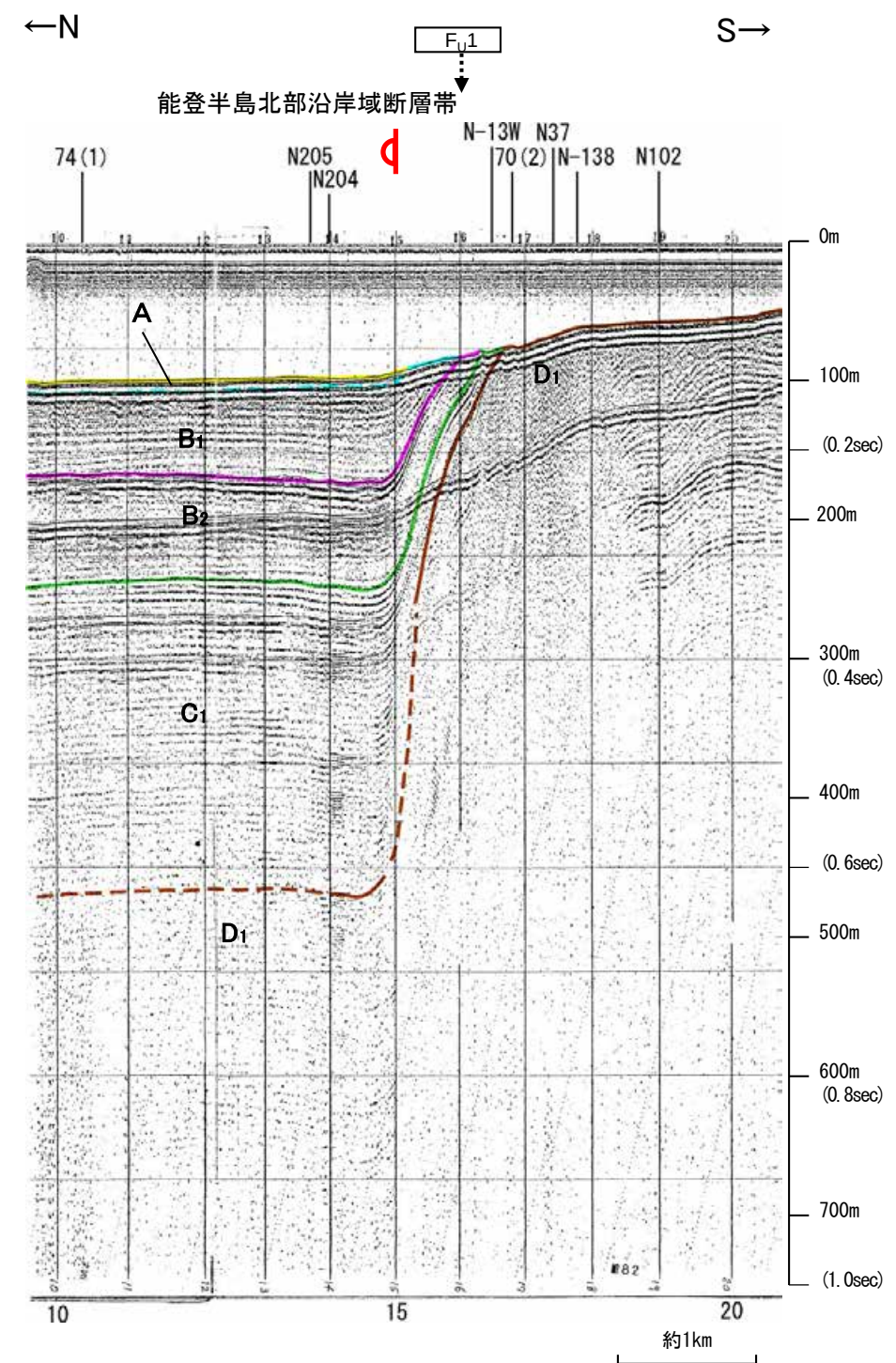
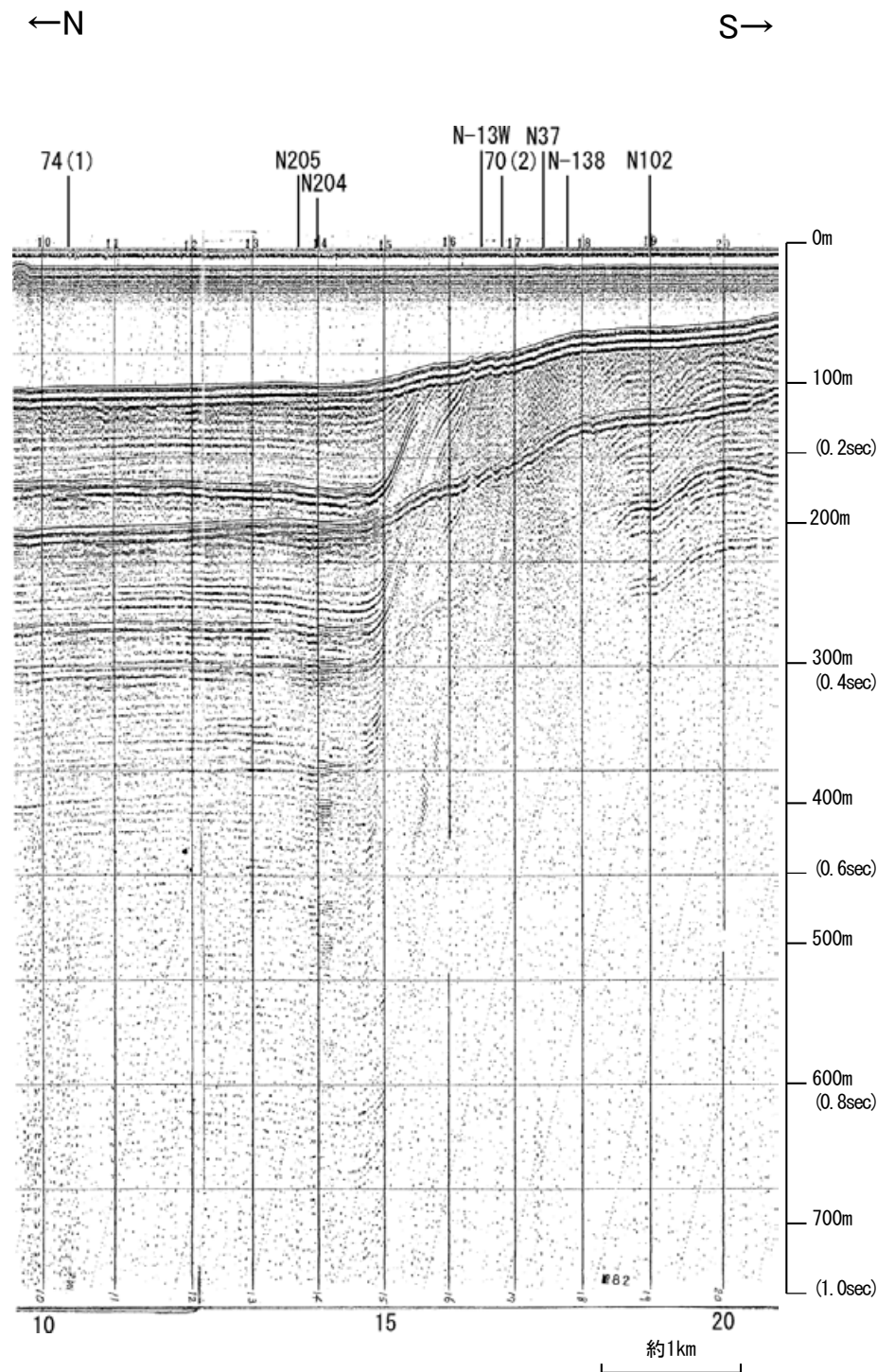


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
第三紀	前期	C層	C ₁ 層
	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
古第三紀		D層	D ₂ 層
先第三紀			D ₃ 層

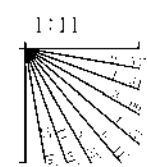


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 82



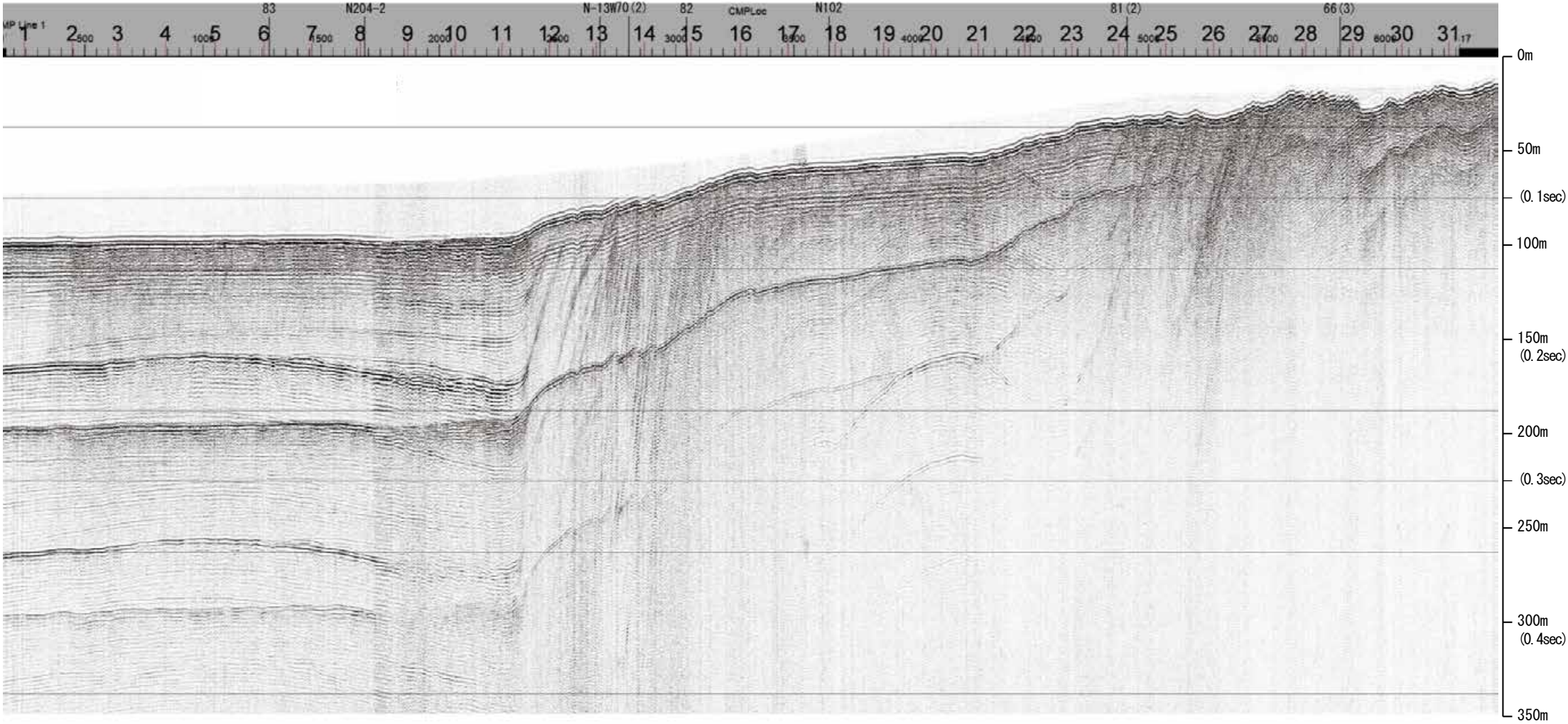
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
第三紀	前期	C層	B ₄ 層
	鮮新世		C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀			D ₂ 層



・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

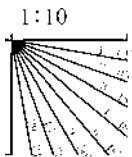
産総研ブーマー N37

←NNWSSE→

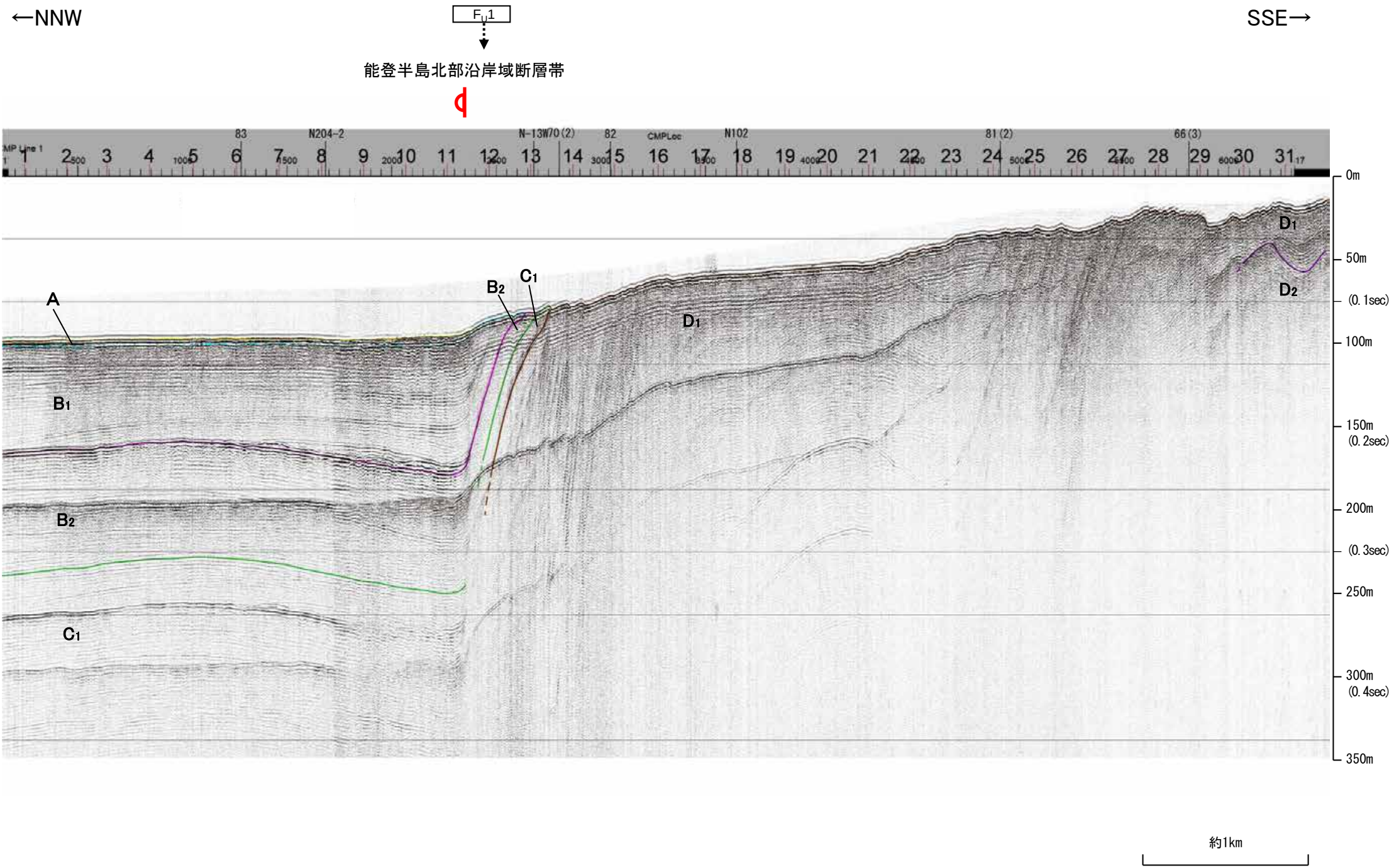


約1km

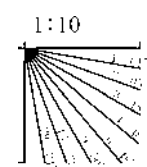
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
新第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



産総研ブーマー N37

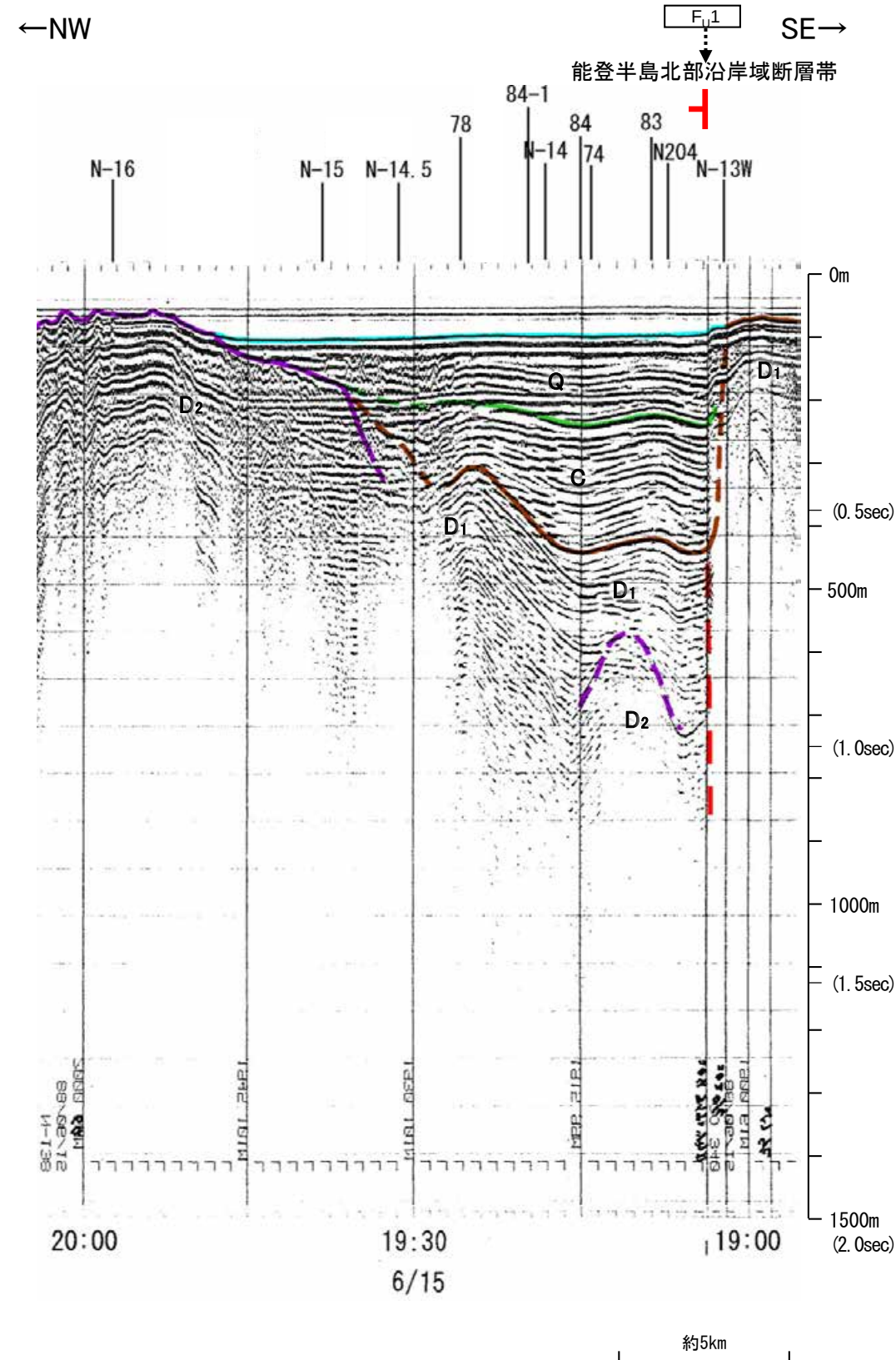
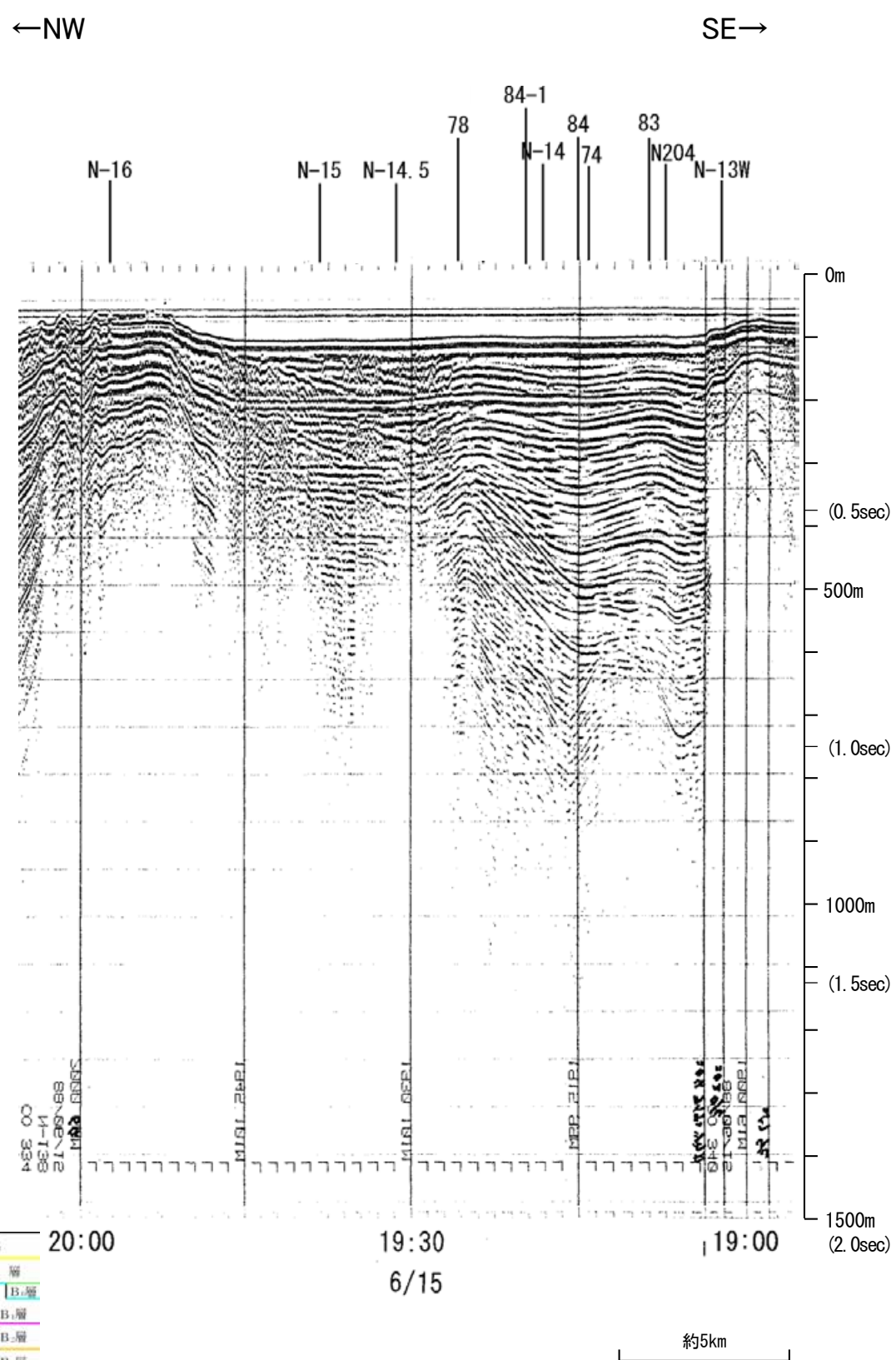


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

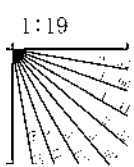


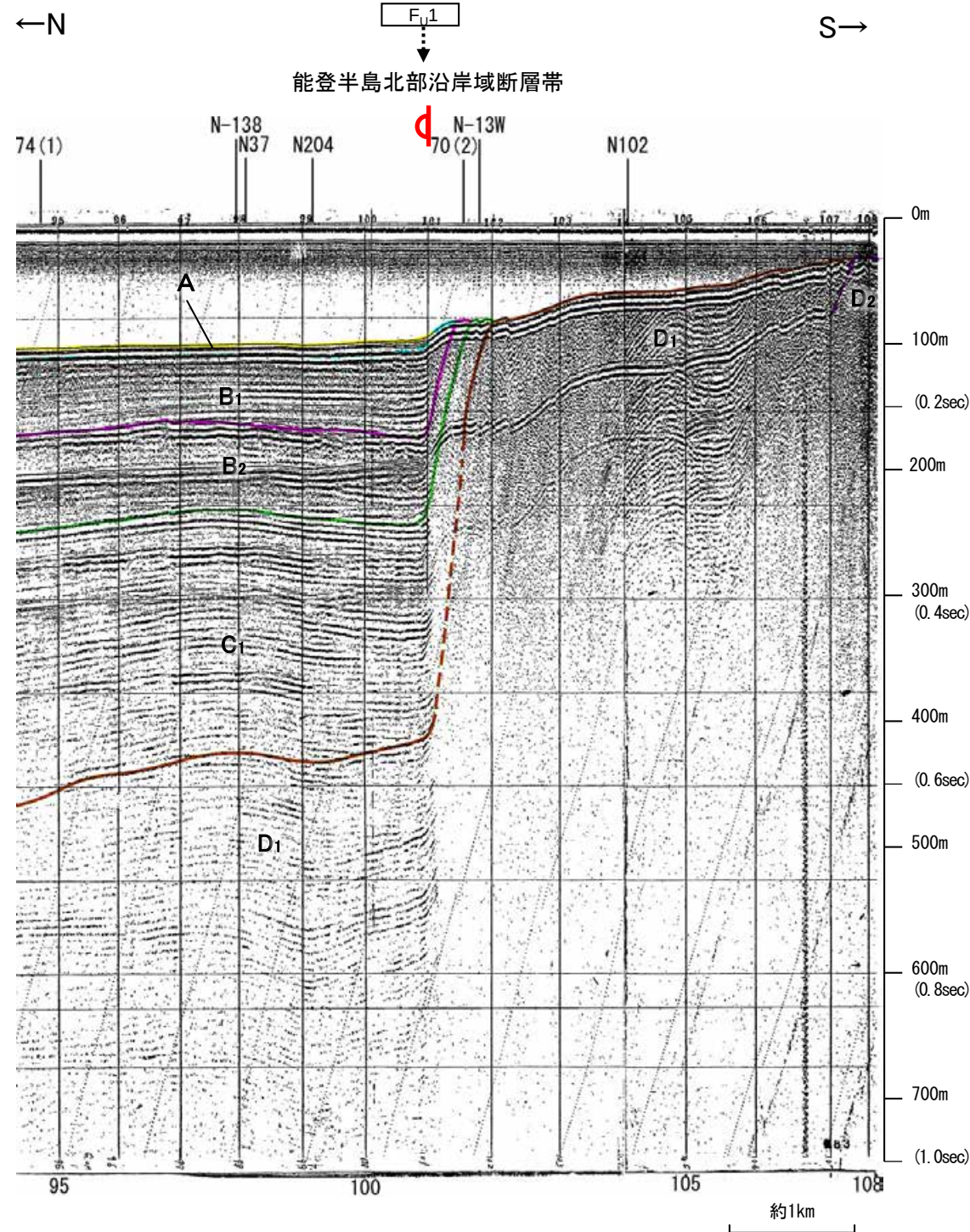
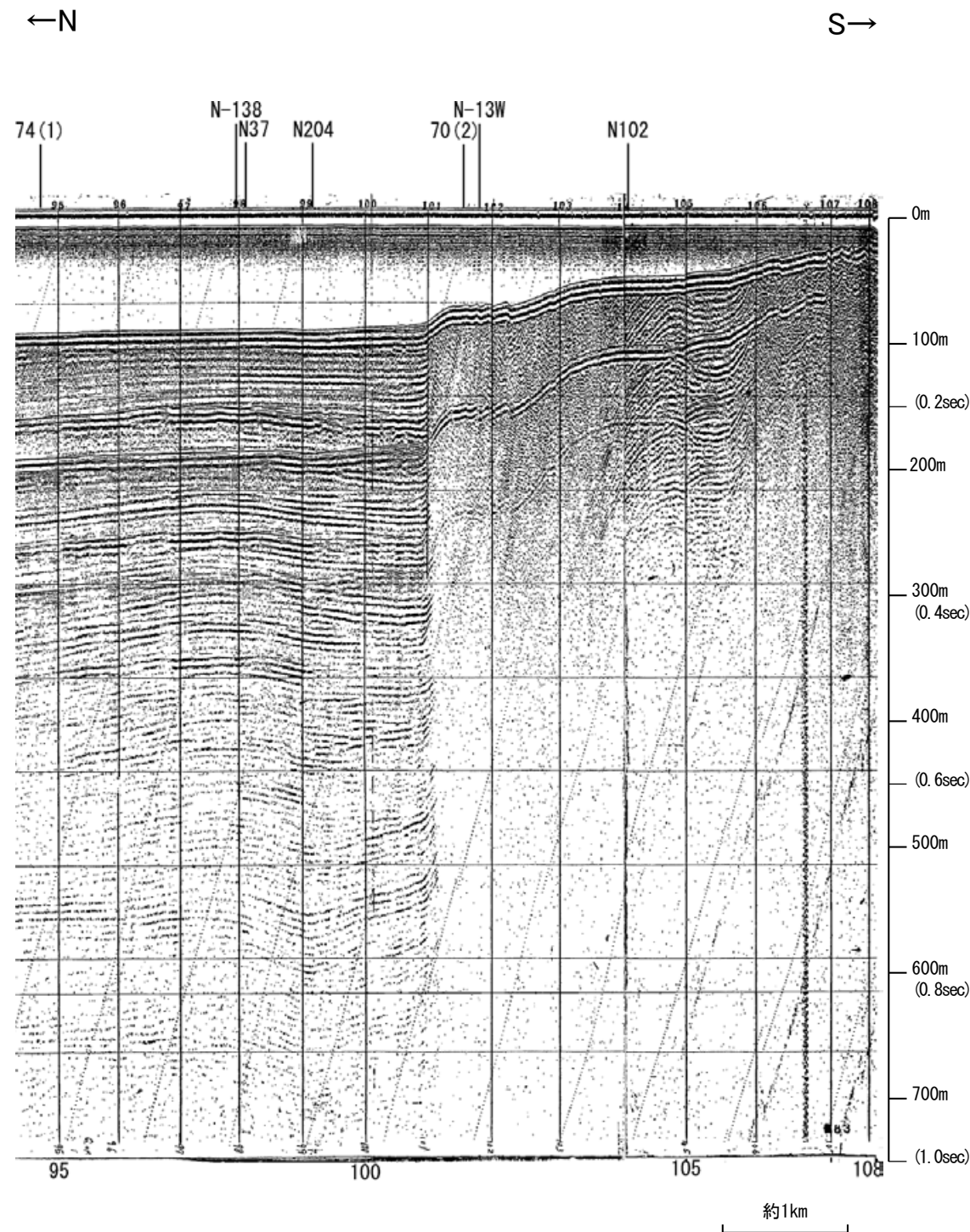
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-138

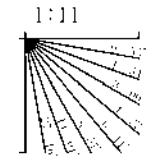


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層



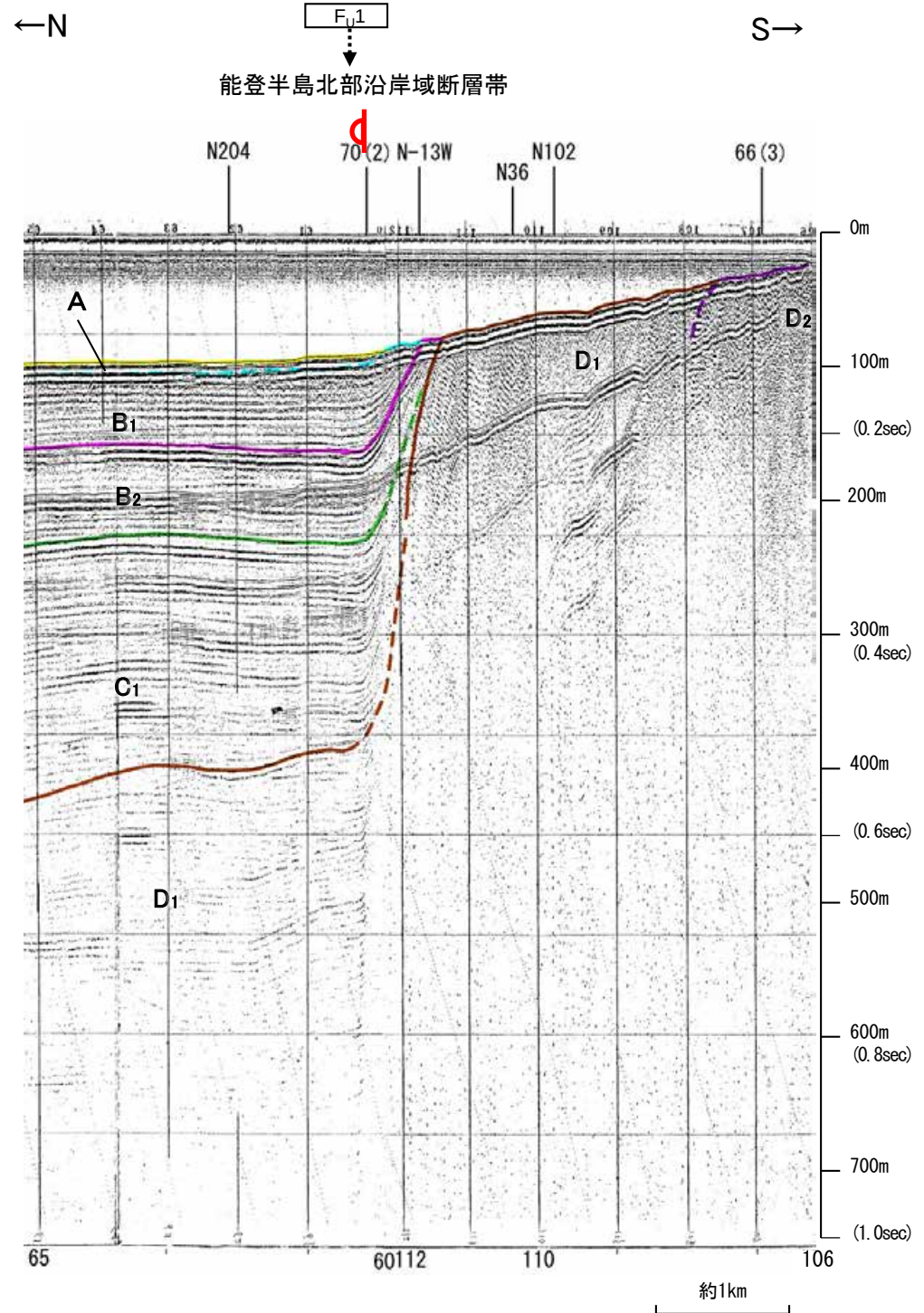
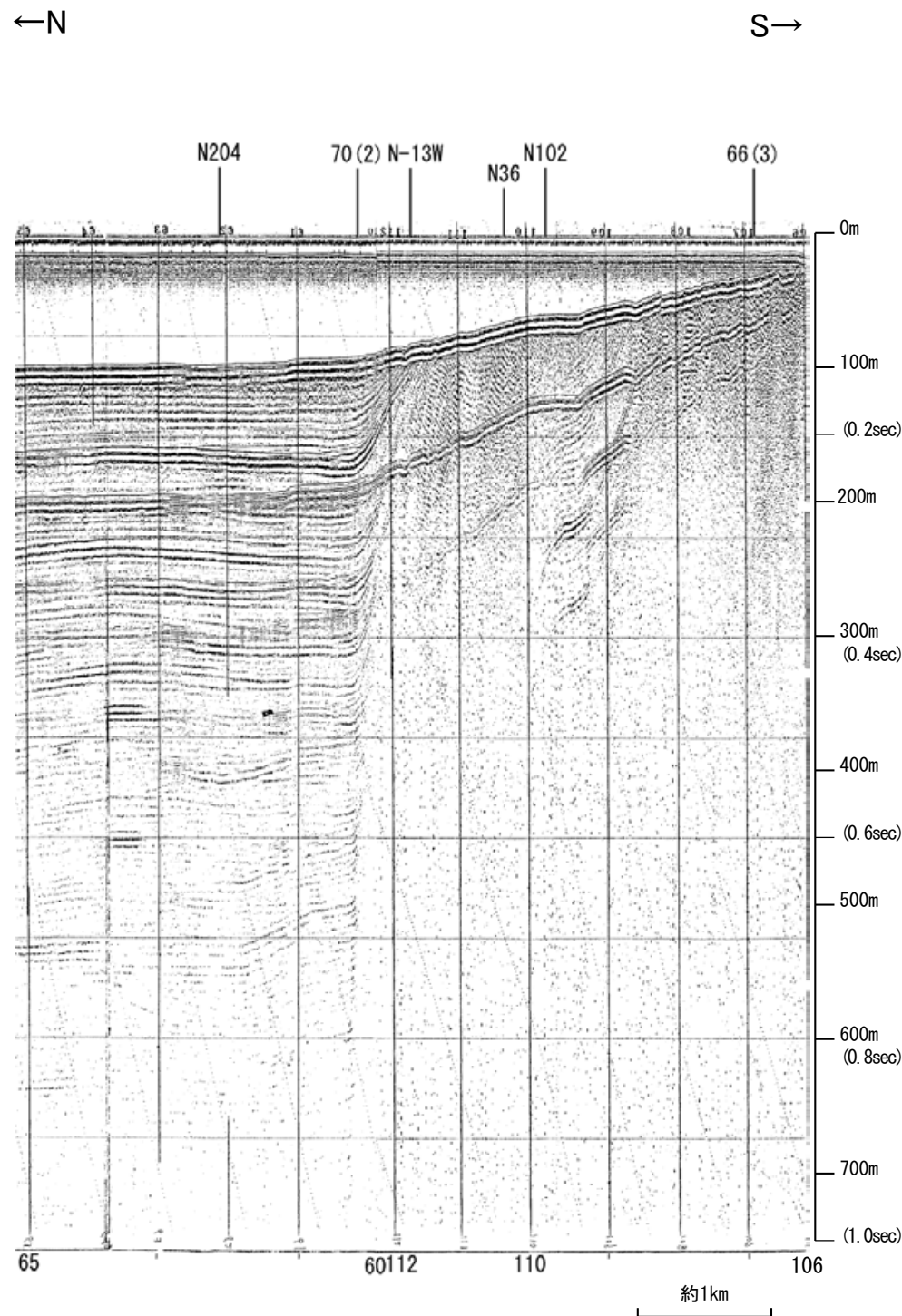


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀		D ₃ 層
先第三紀		D ₄ 層

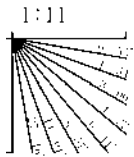


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 84(2),84(3)

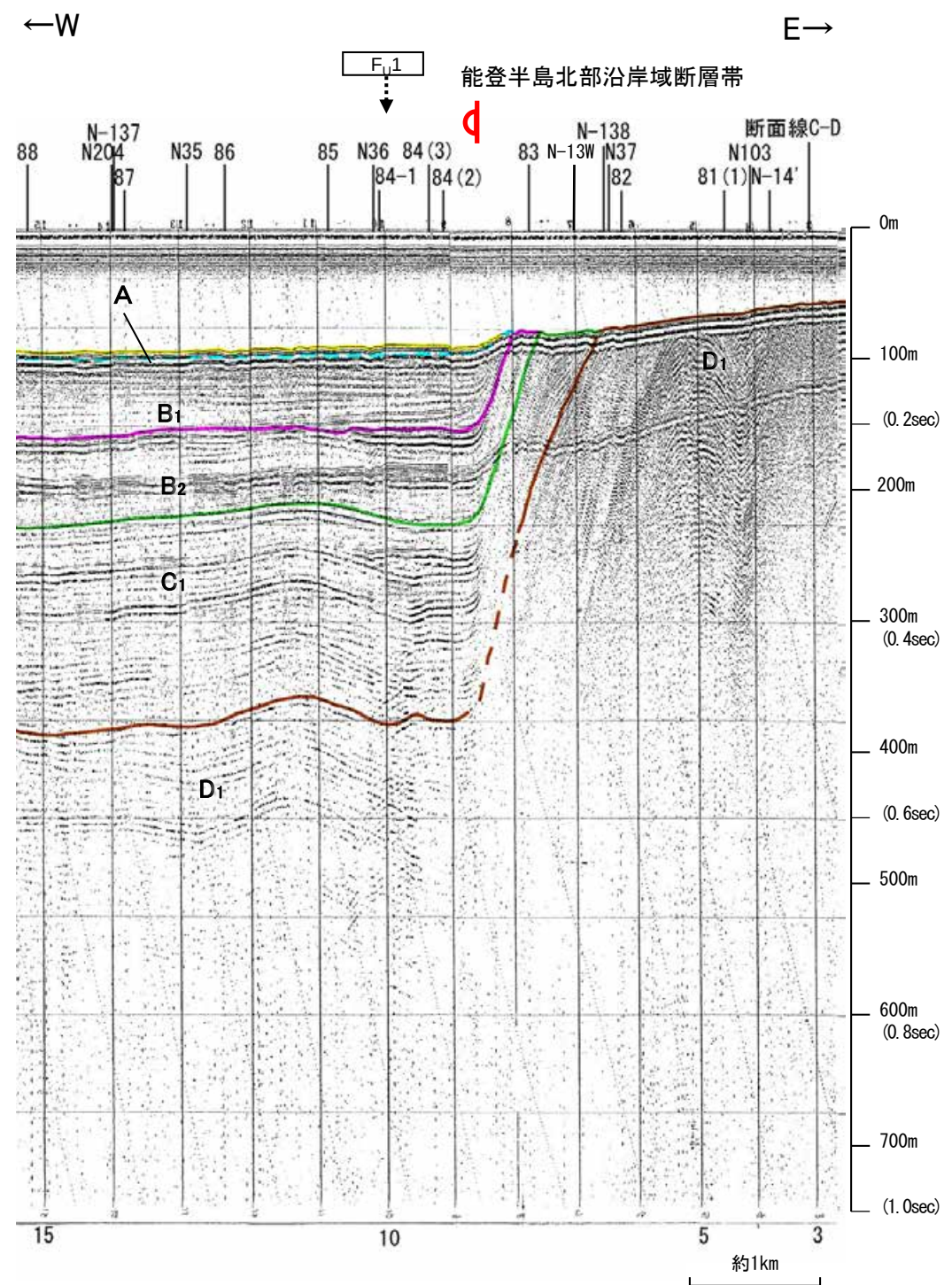
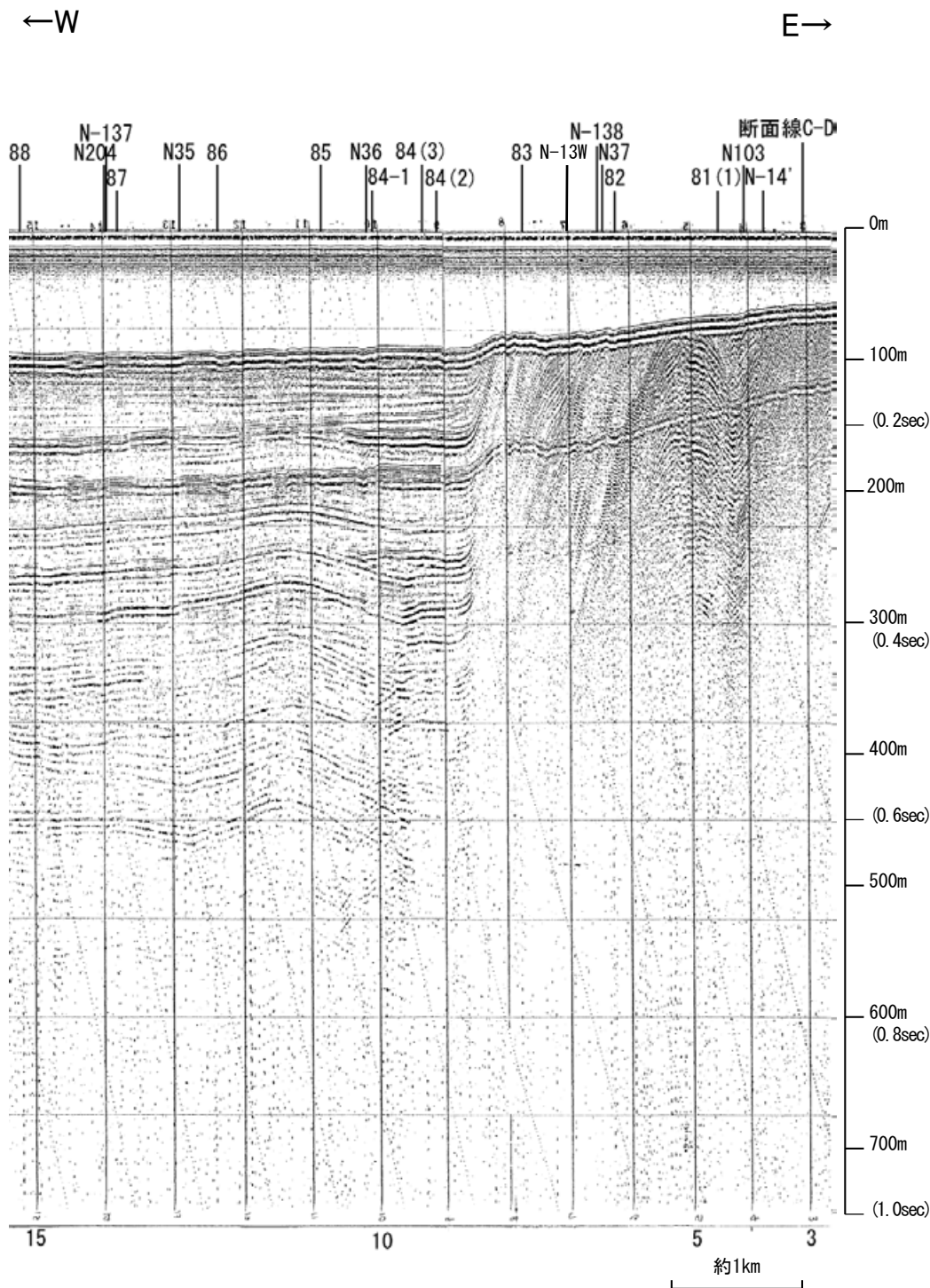


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
第三紀	前期	C層	B ₄ 層
	鮮新世		C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀			D ₂ 層

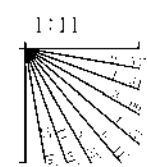


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 70(2)

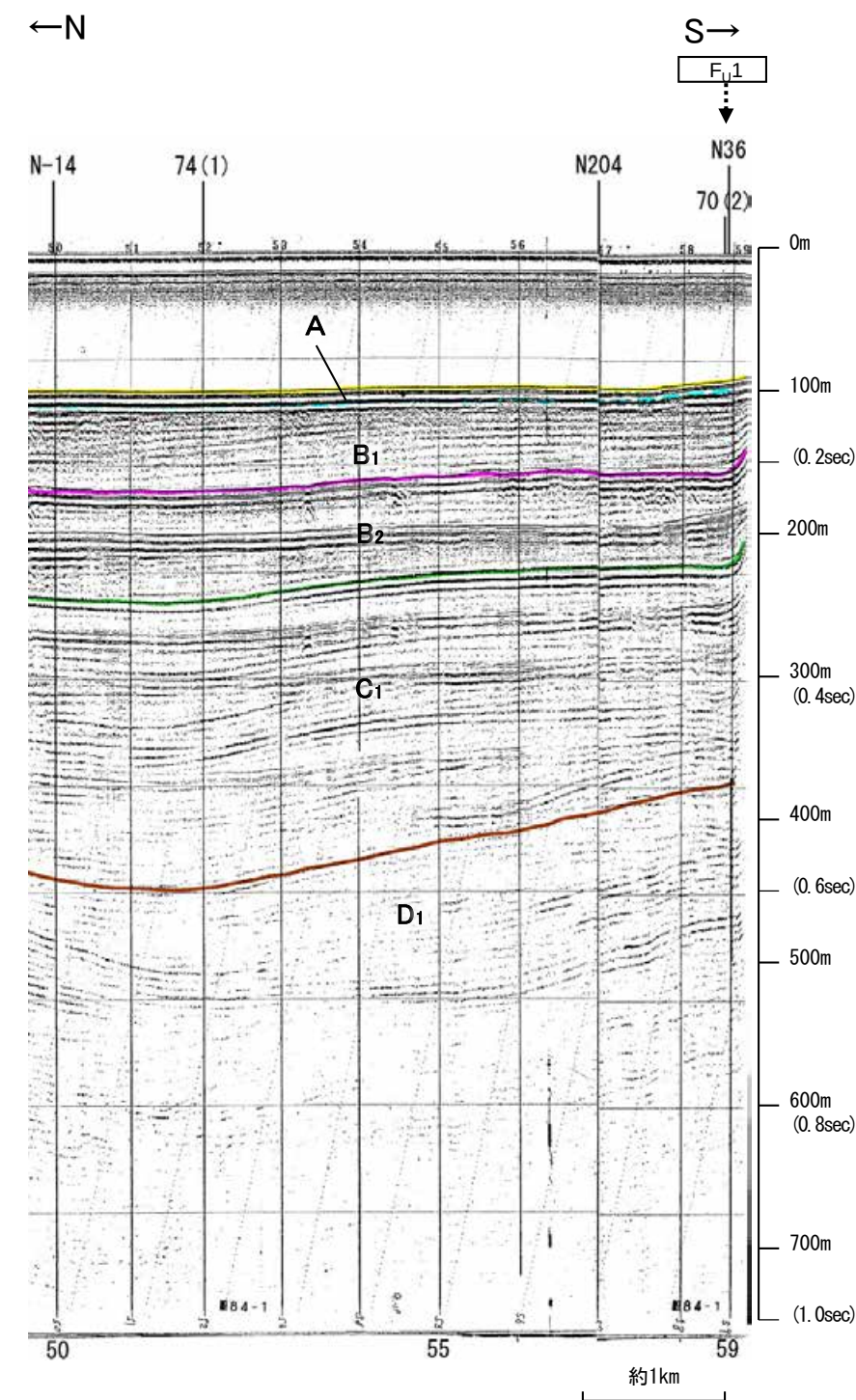
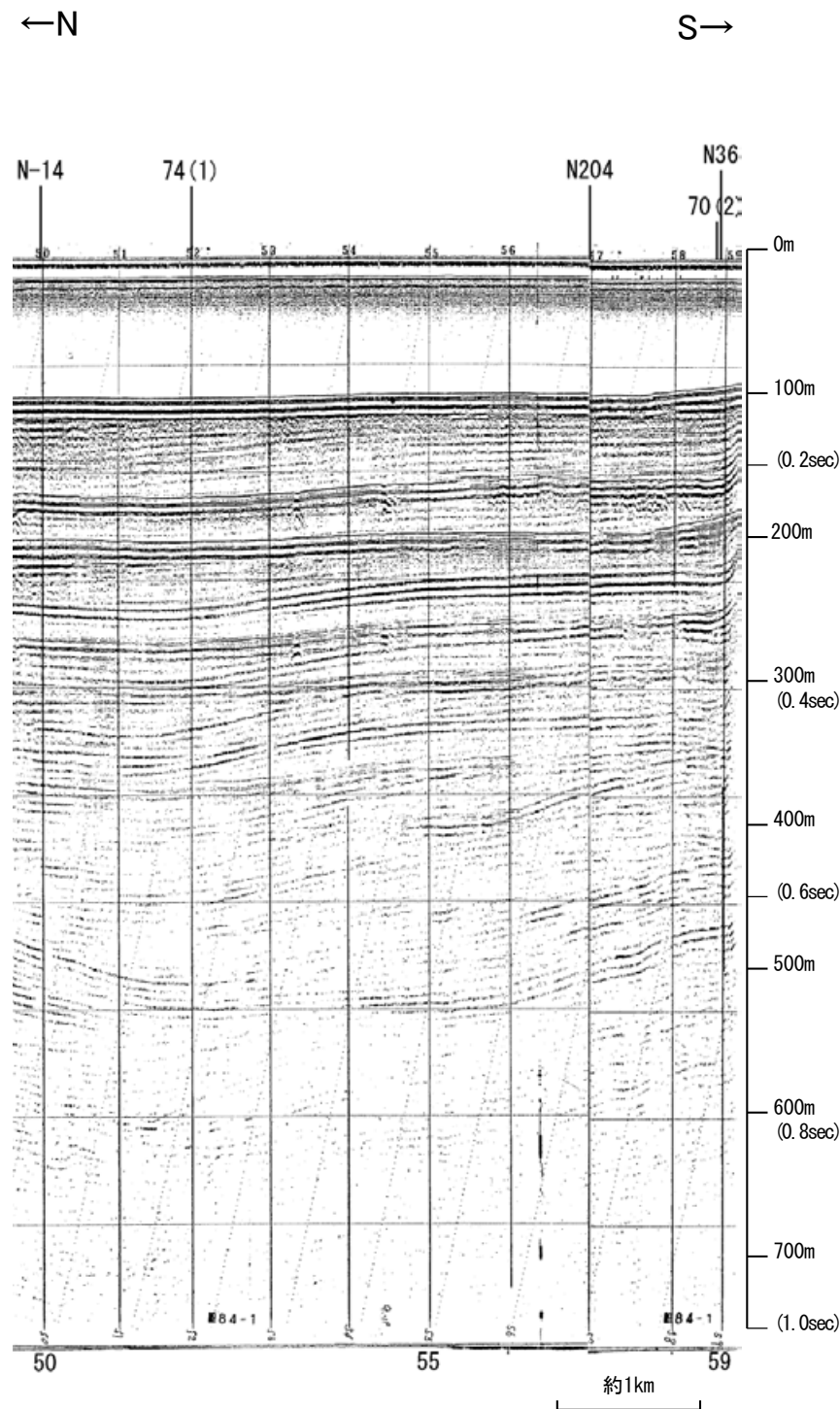


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		
先第三紀		

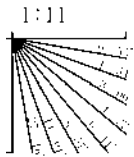


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 84-1



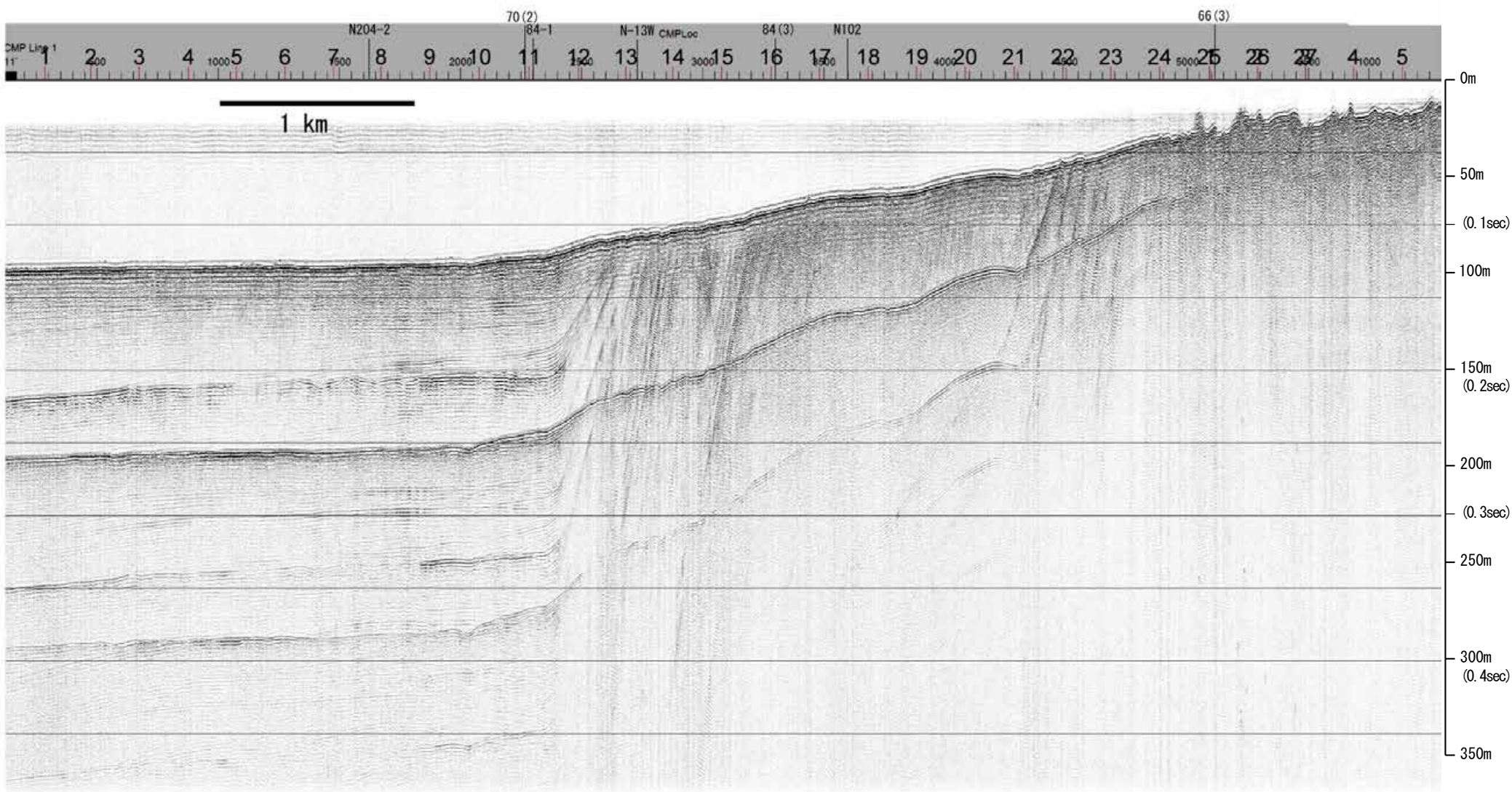
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



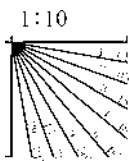
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N36,N36-2

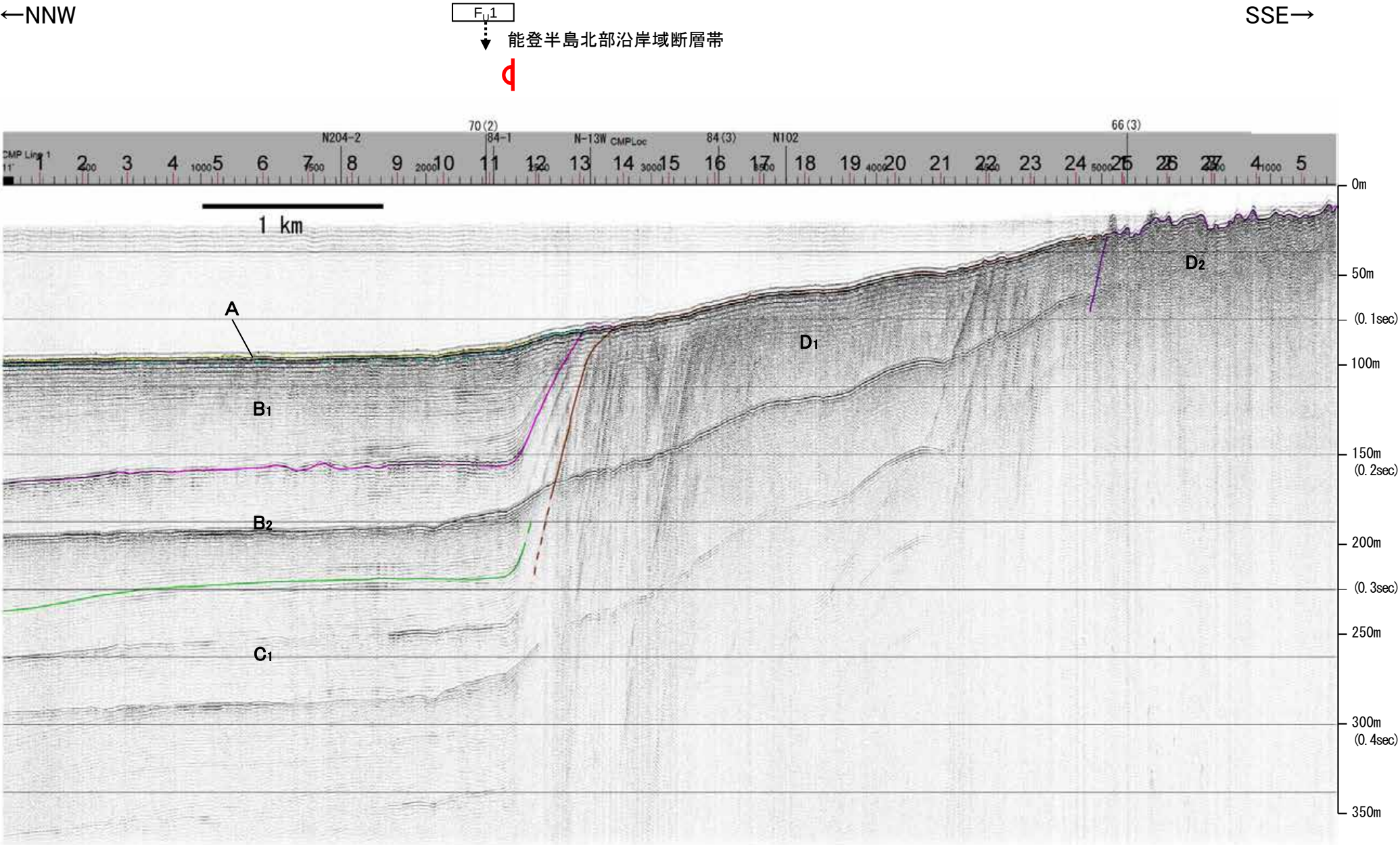
←NNW SSE→



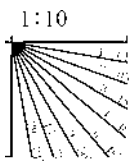
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	B層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



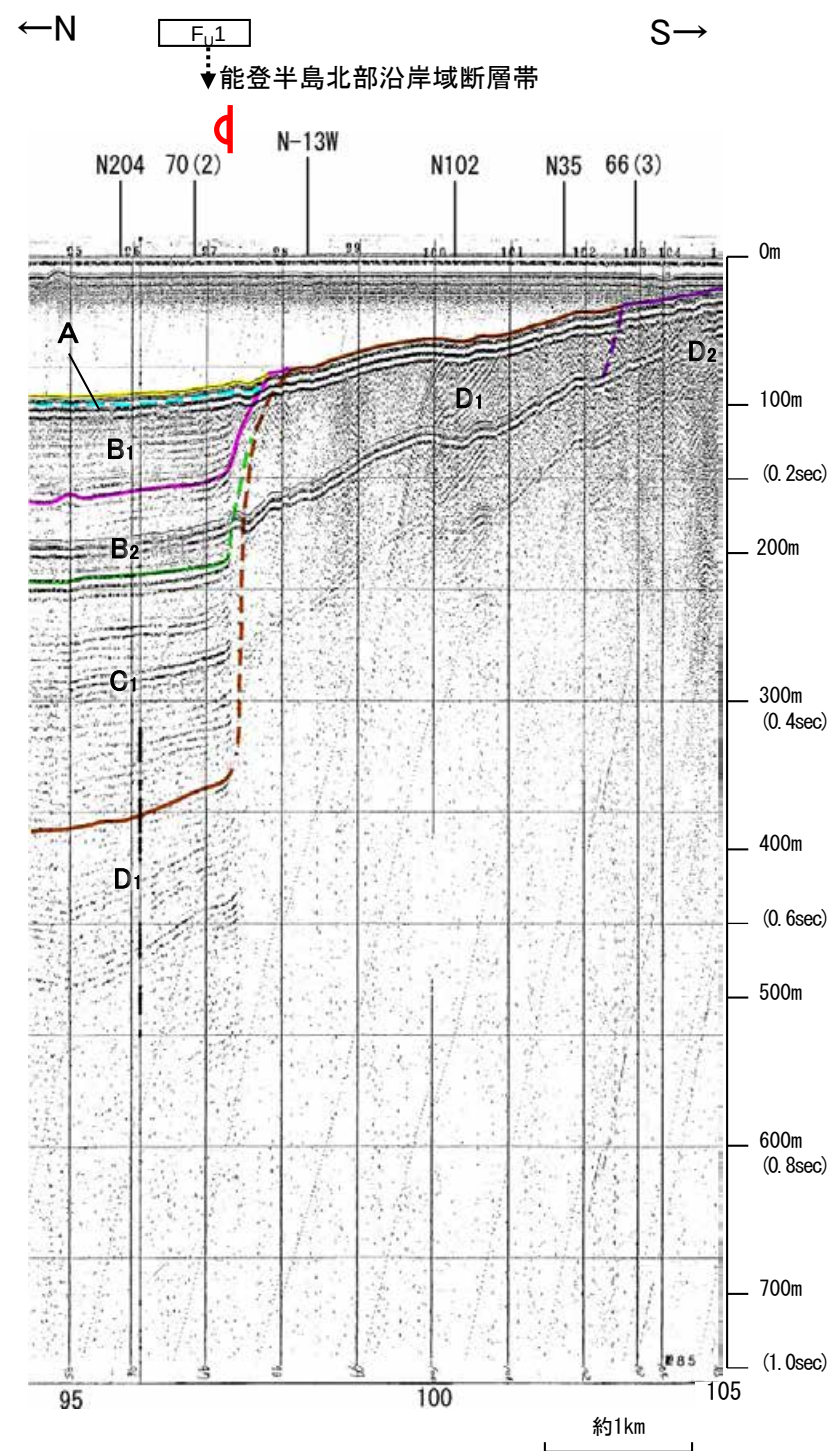
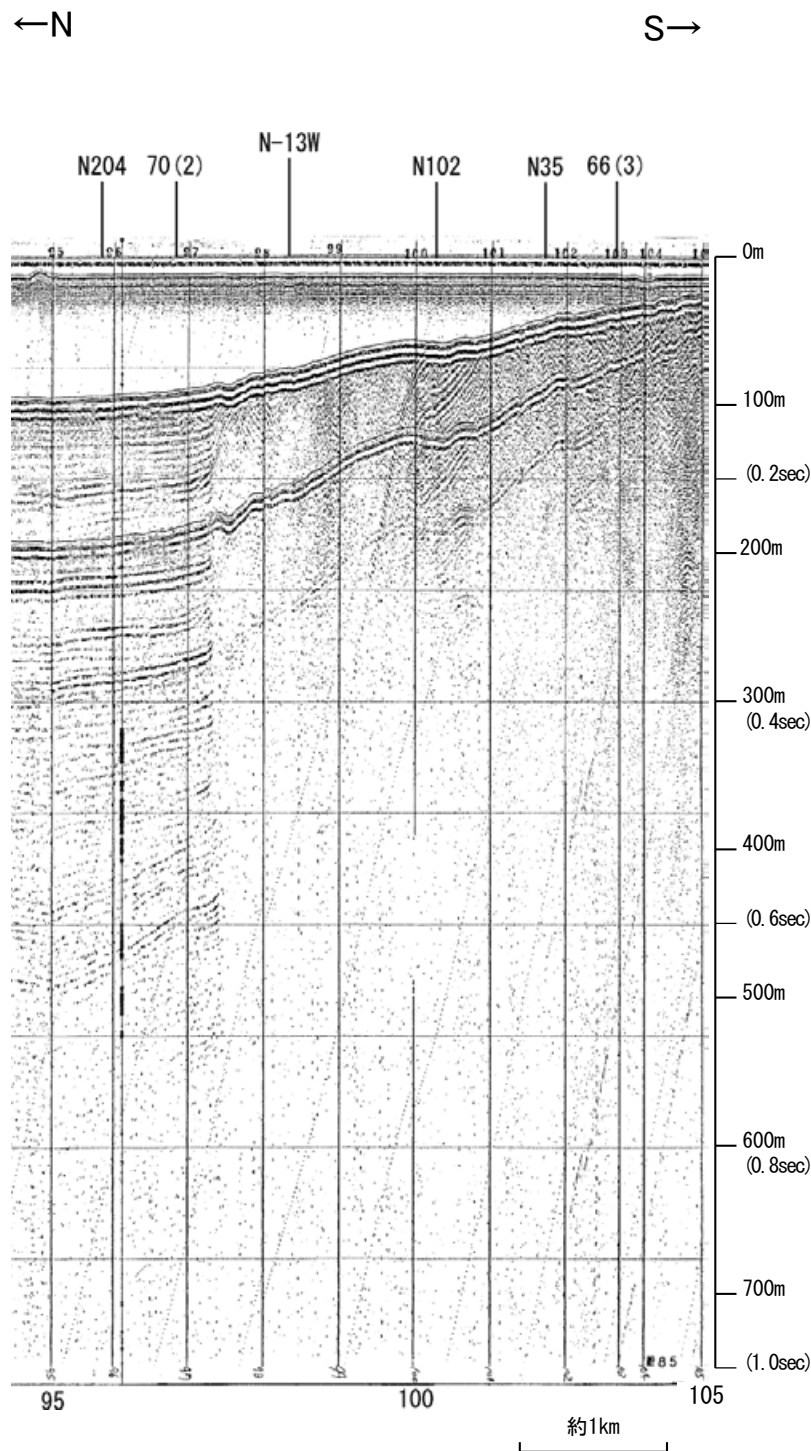
産総研ブーマー N36,N36-2



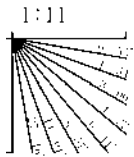
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
	更新世	C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層



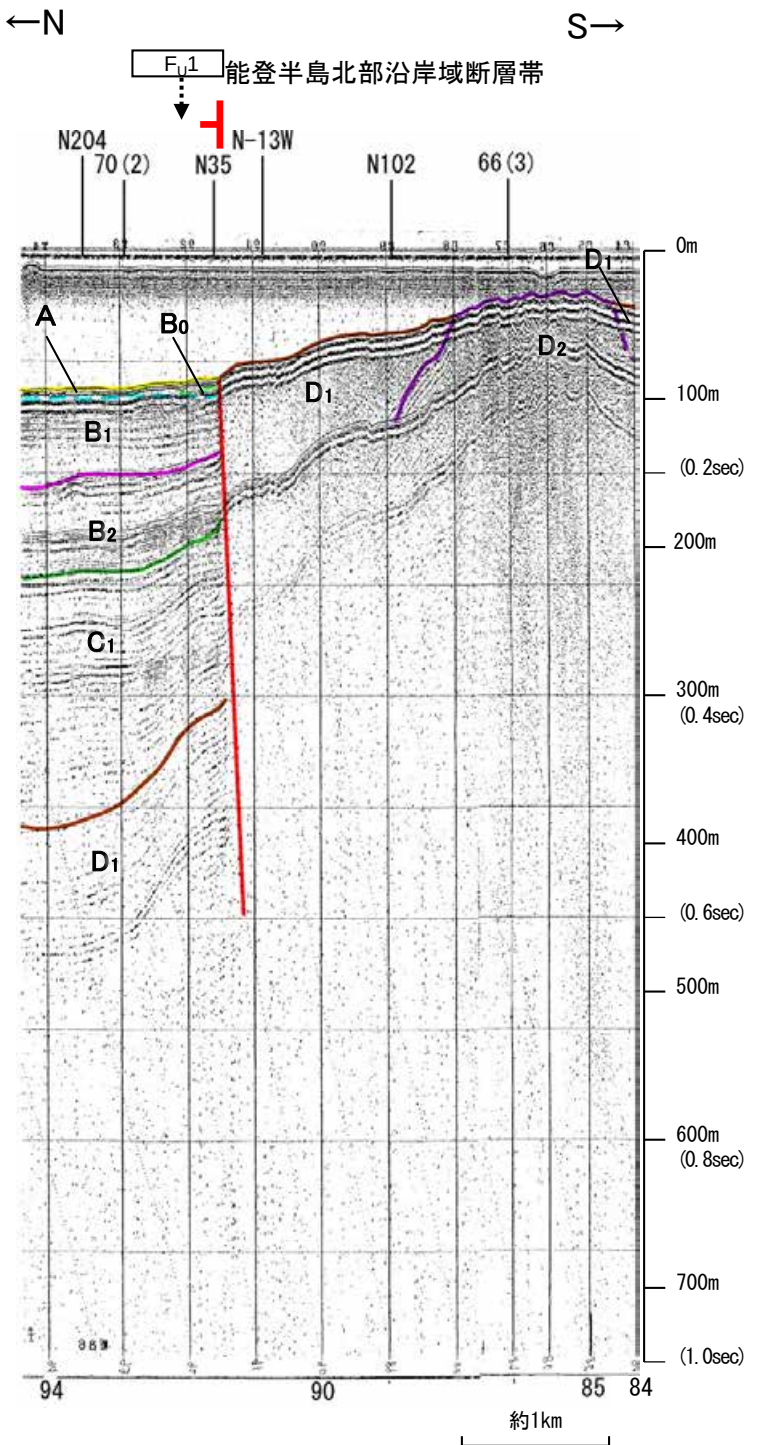
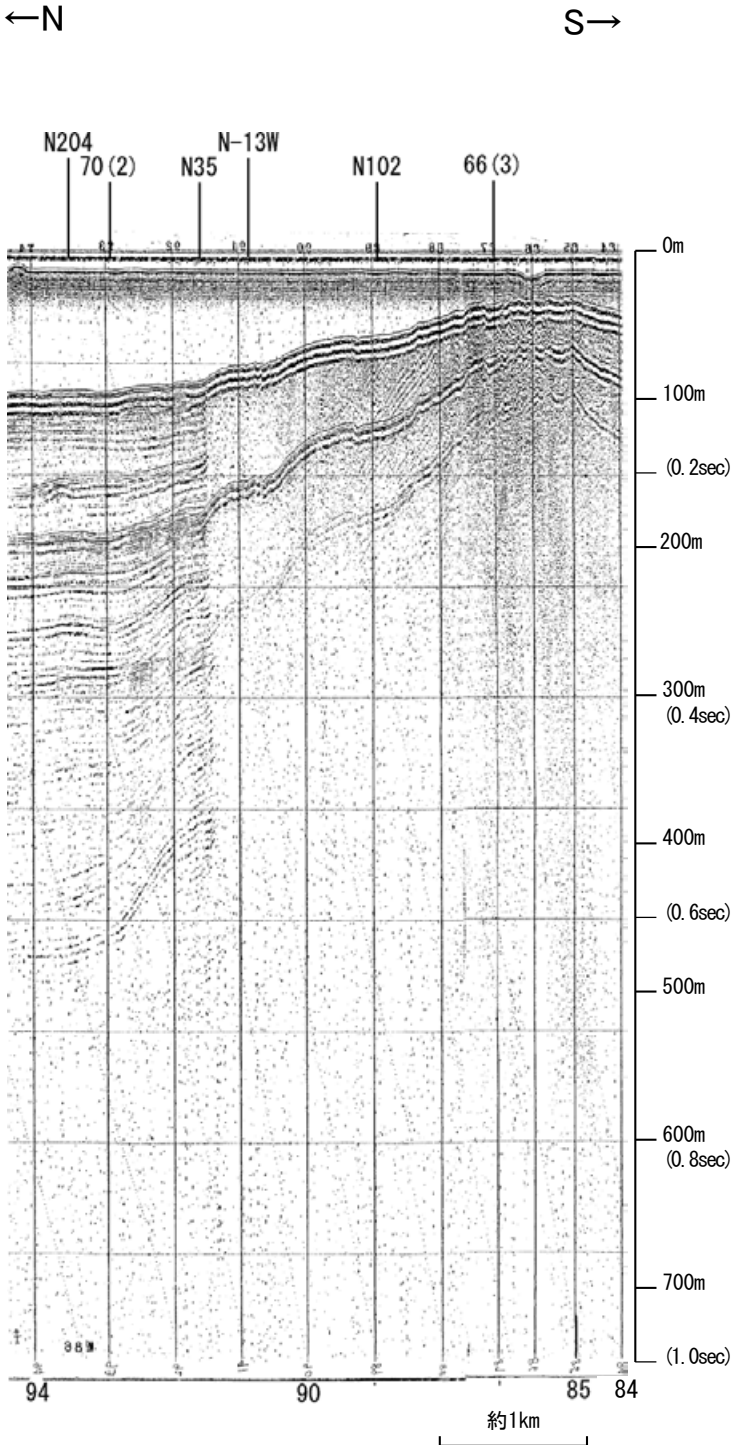
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



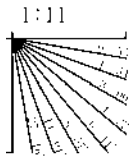
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
第三紀	前期	C層	B ₂ 層
	鮮新世		C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀		D層	D ₂ 層



・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

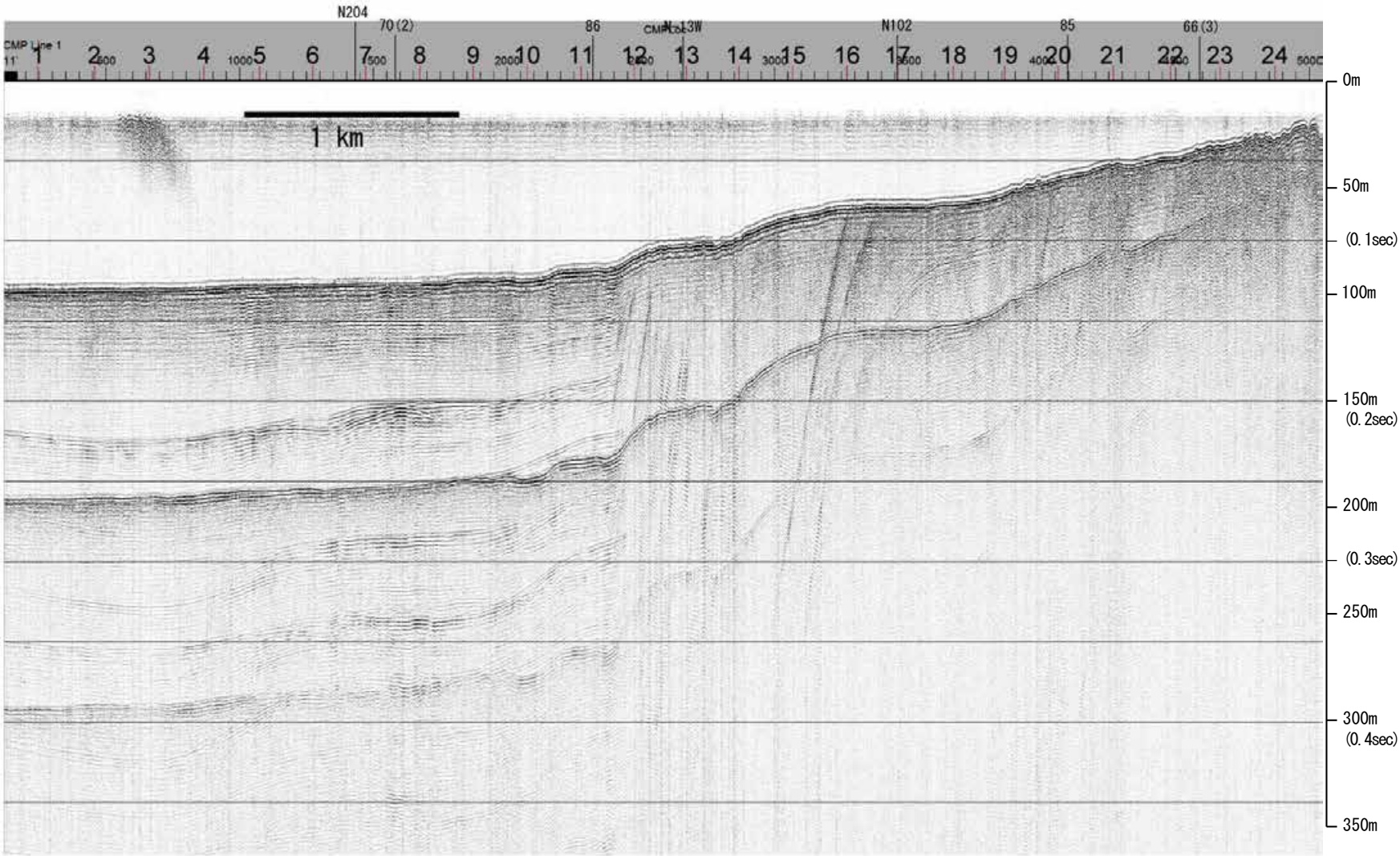


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
	前期		B ₄ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀		D層	D ₂ 層

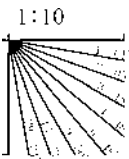


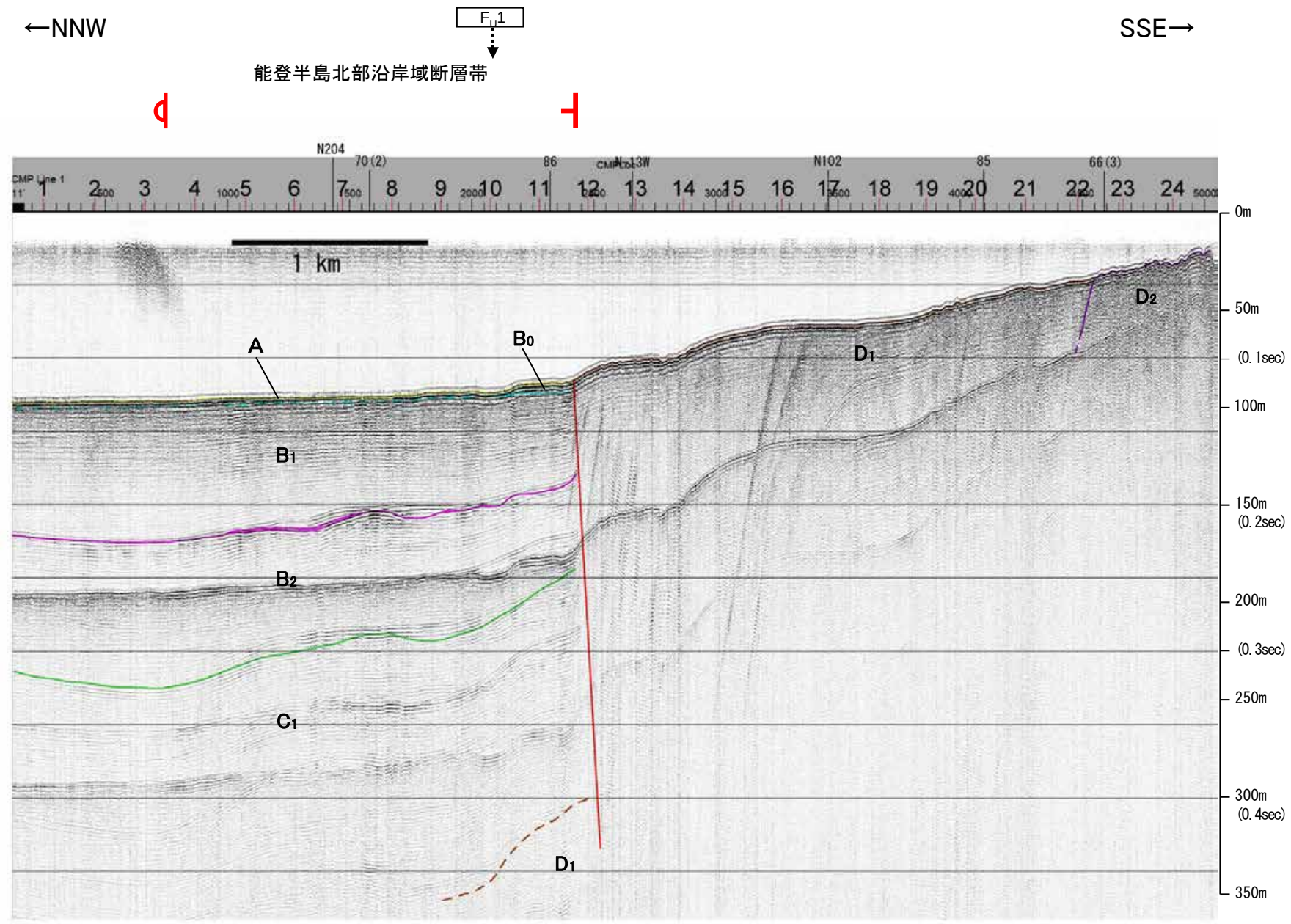
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

←NNW SSE→

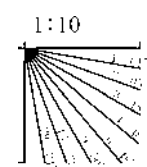


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



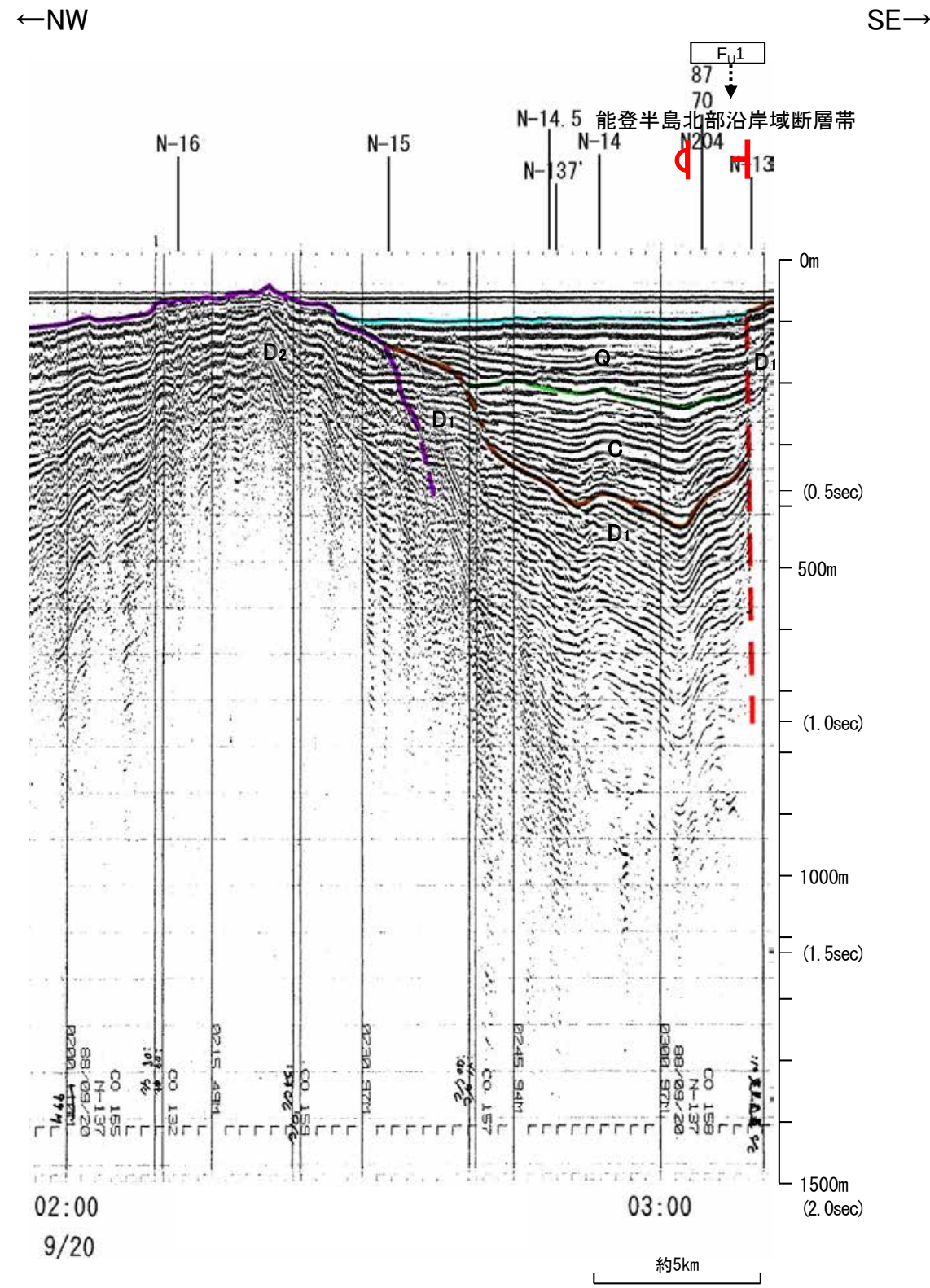
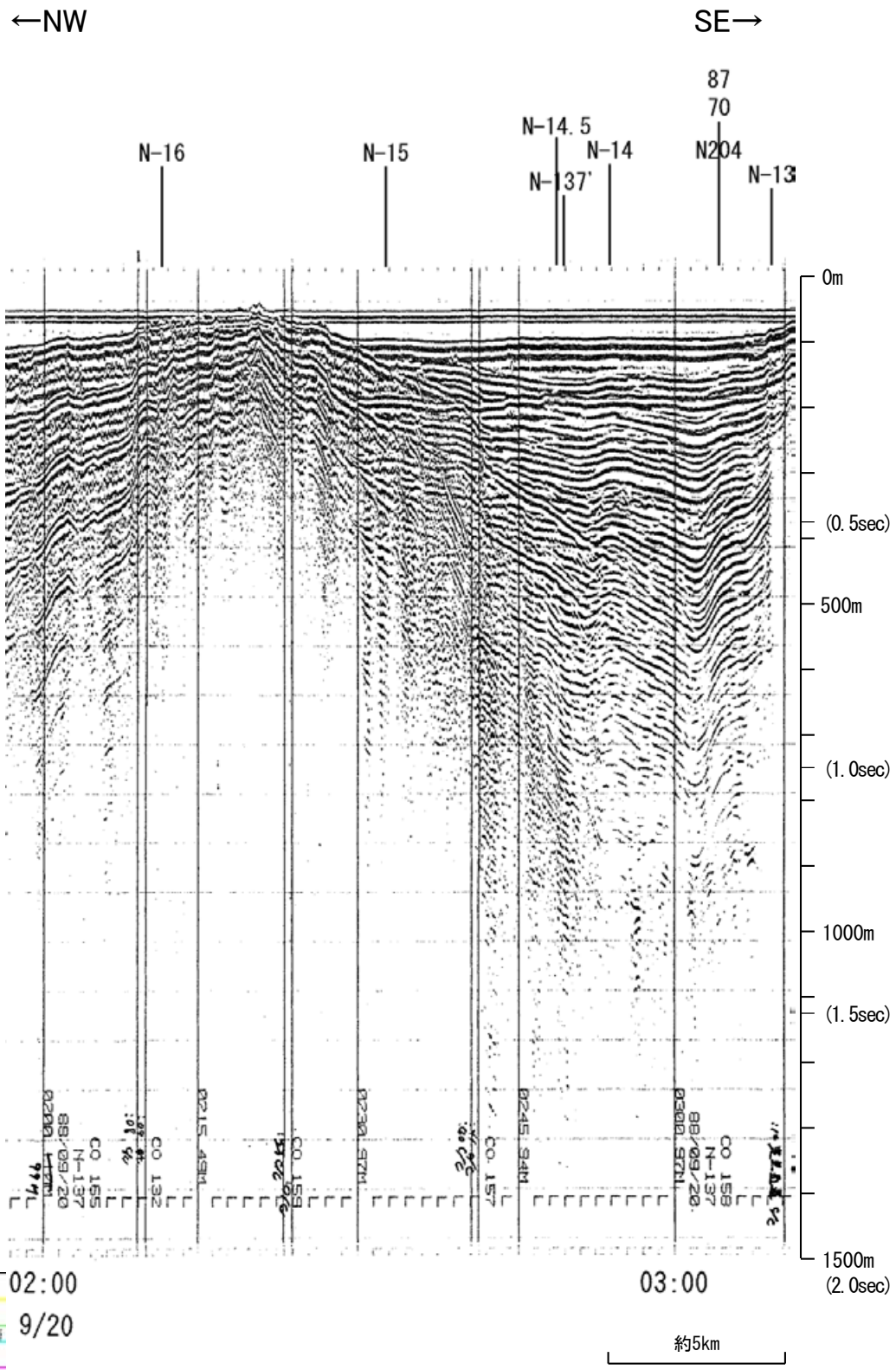


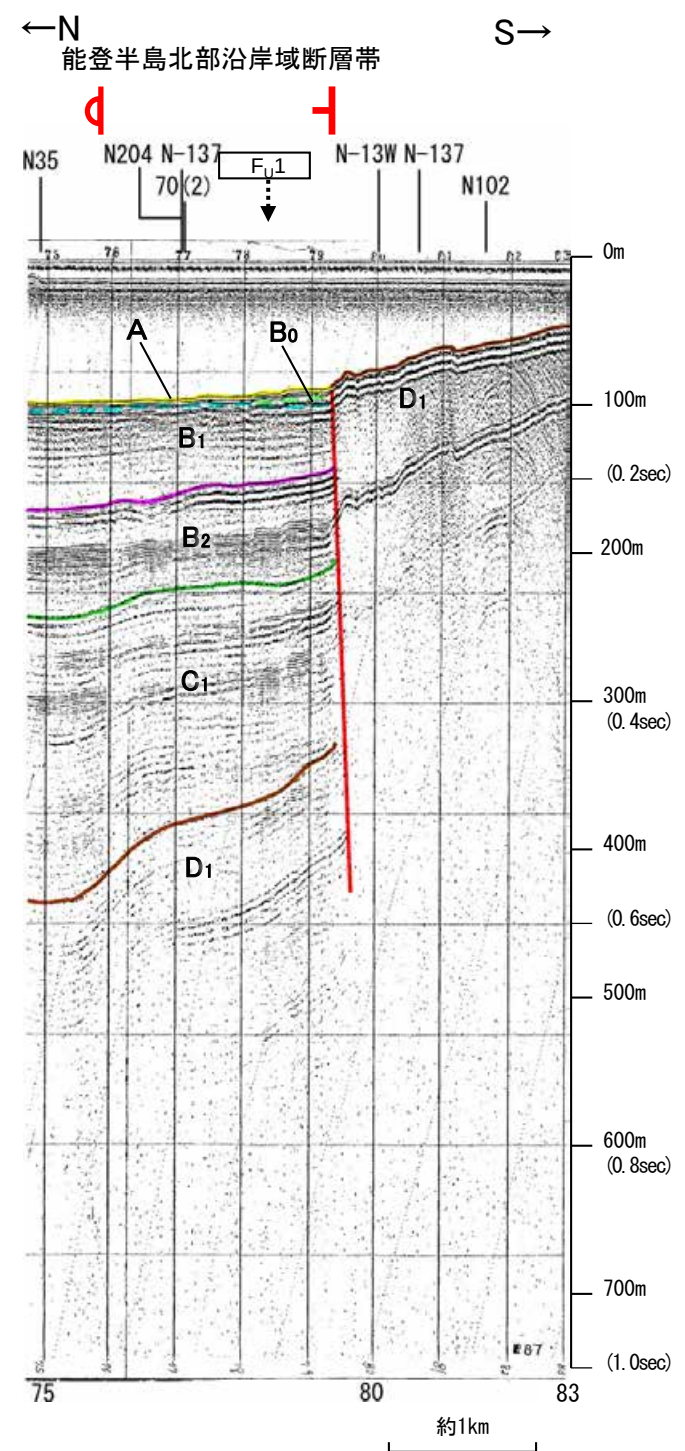
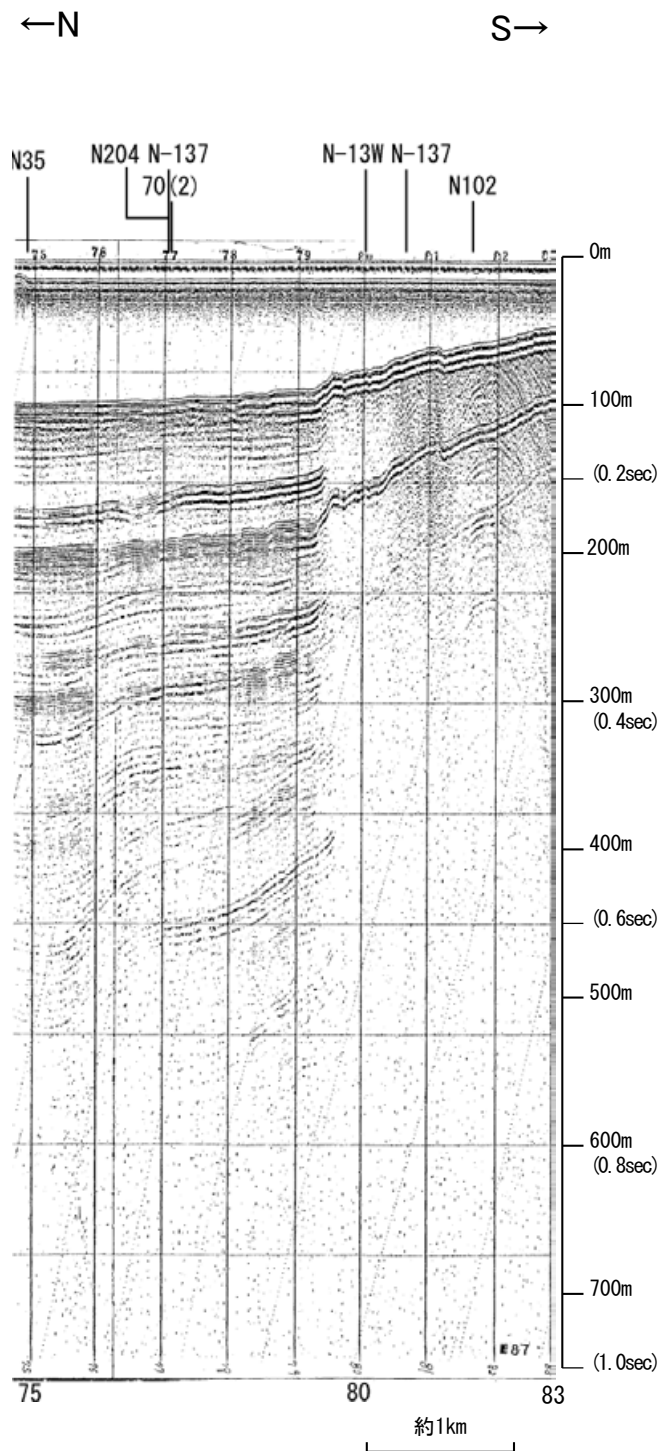
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
	前期	C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			



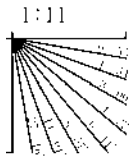
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-137

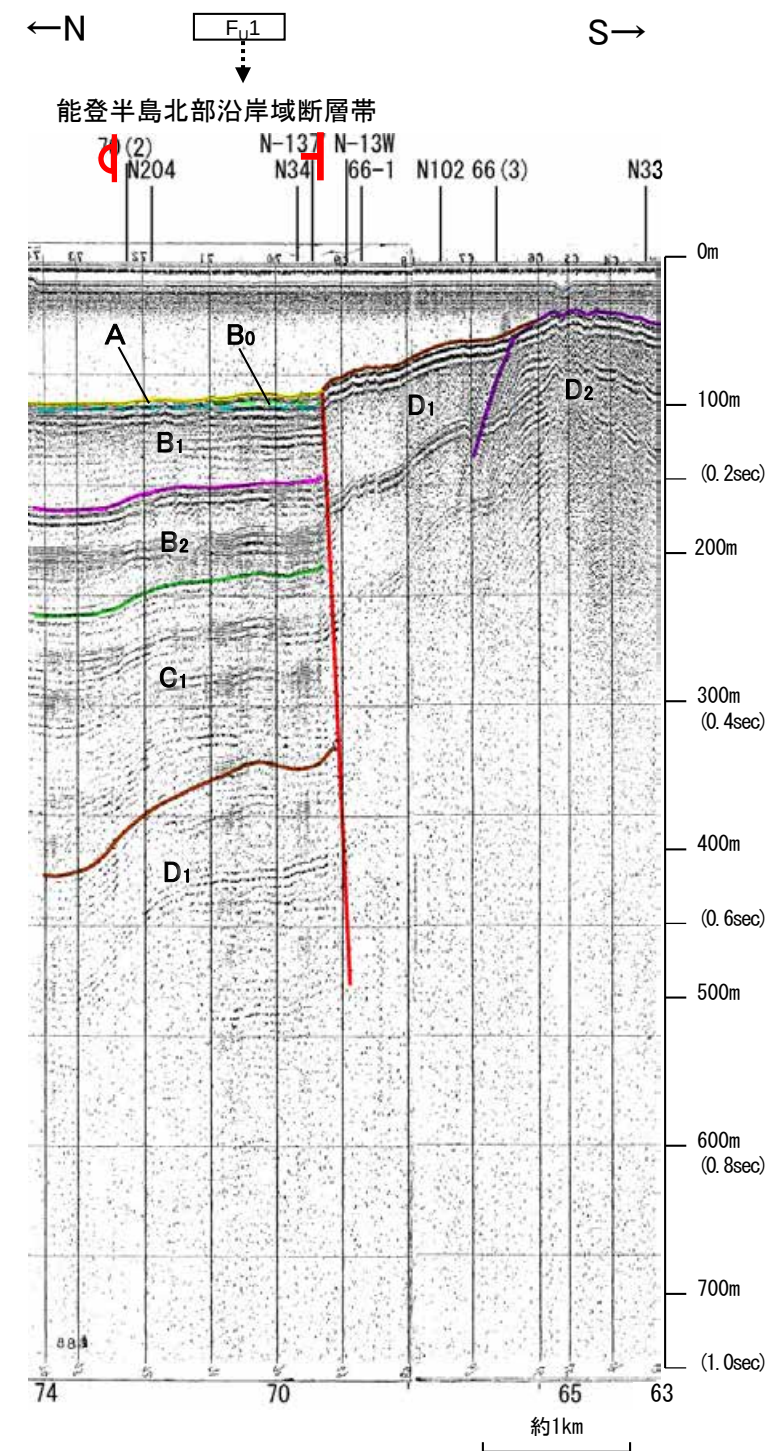
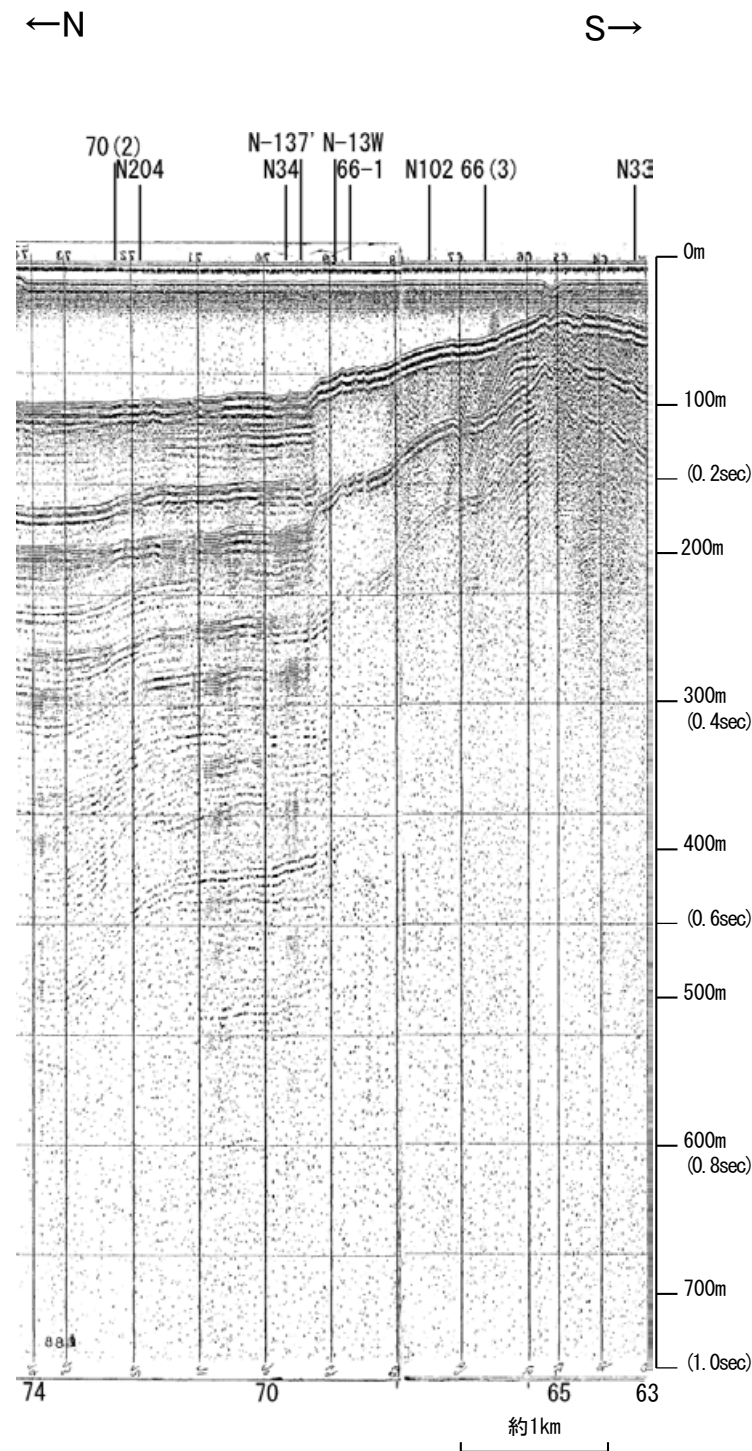




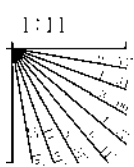
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀		D層	D ₂ 層



・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



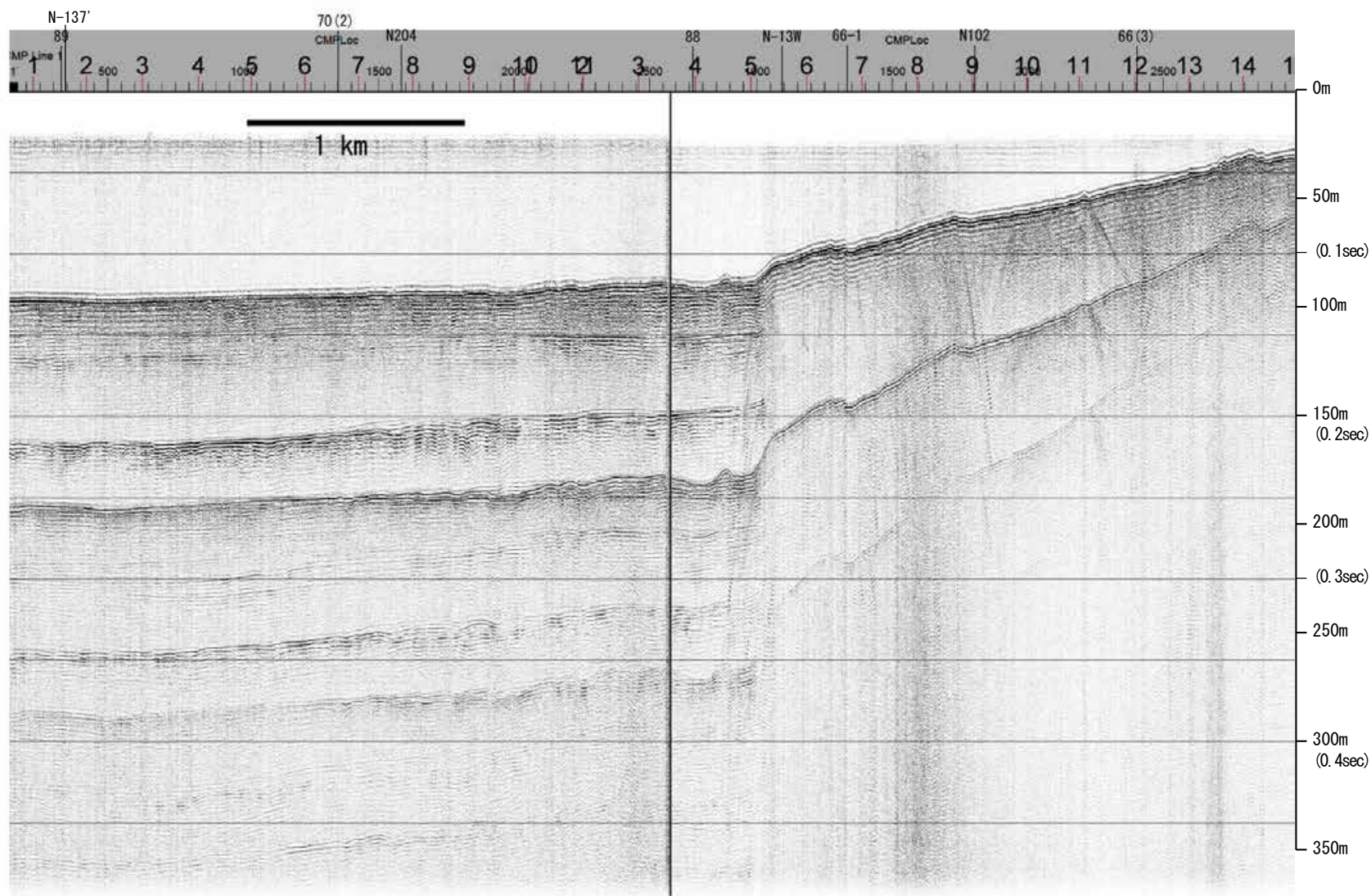
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₀ 層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
第三紀	前期	C層	B ₃ 層
	鮮新世		C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀		D層	D ₂ 層



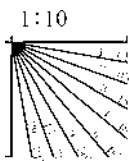
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N34,N34-2

←NNW SSE→



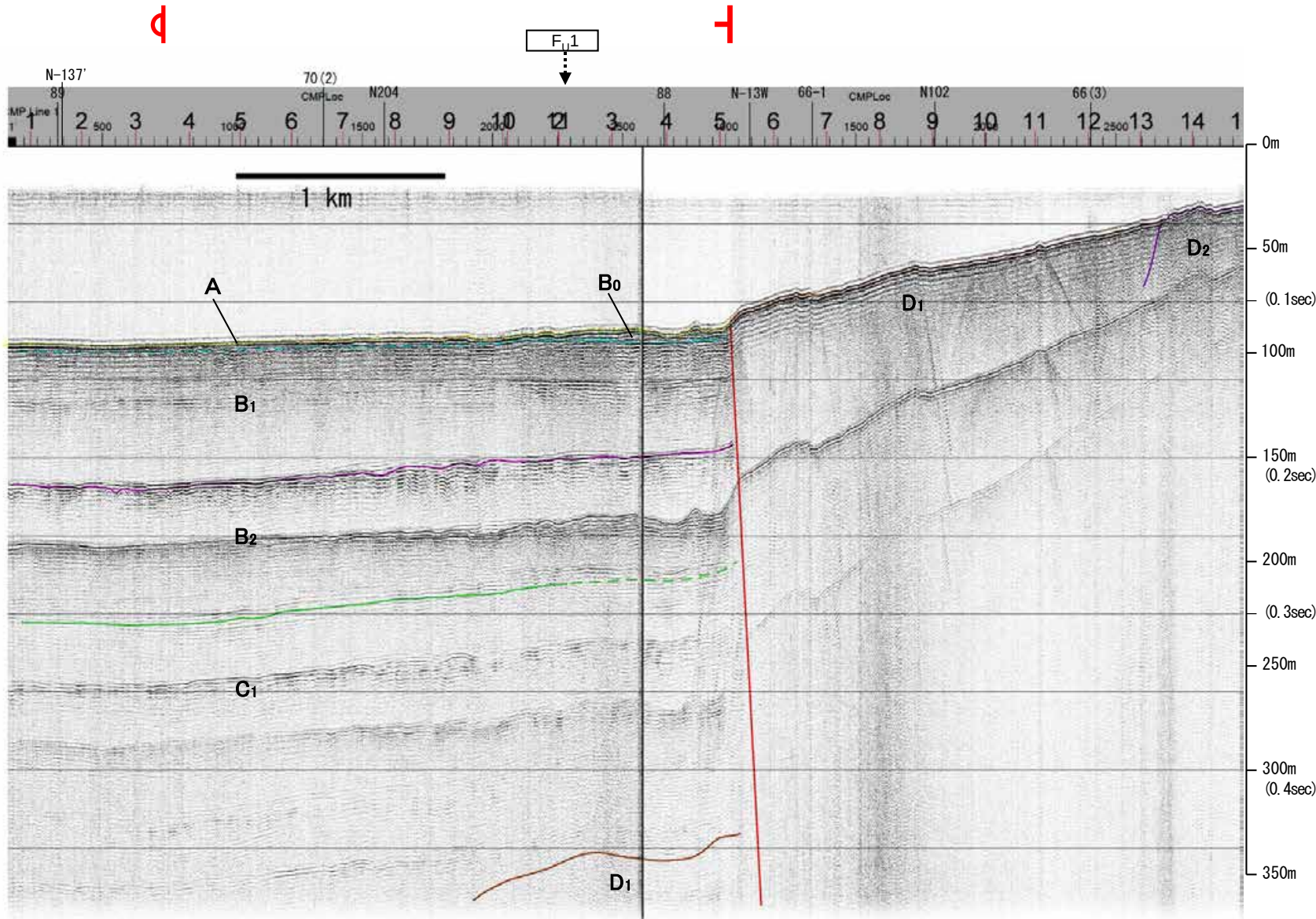
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
	前期	C層	C ₁ 層
新第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			



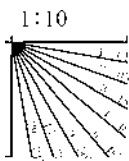
産総研ブーマー N34,N34-2

←NNW SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

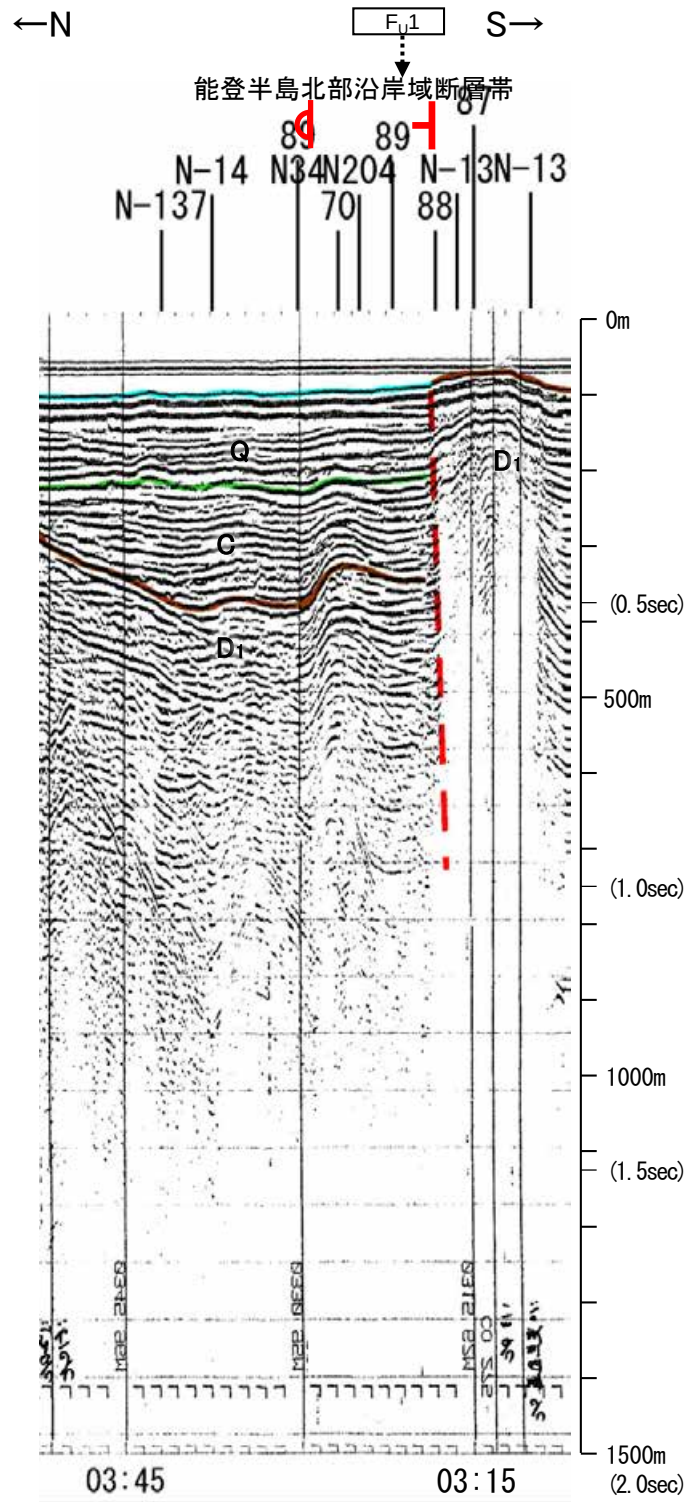
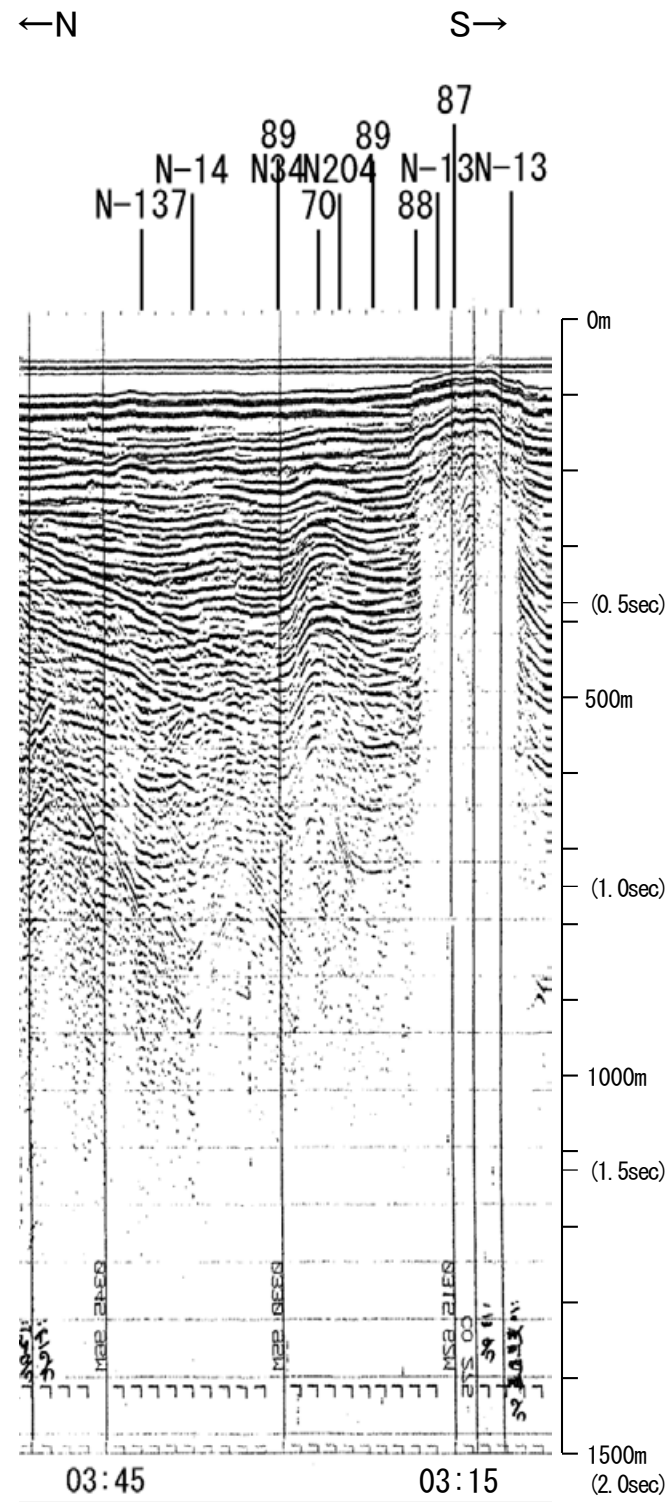


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	Q層	B ₁ 層
	中期	B層	B ₂ 層
	前期		B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₂ 層
先第三紀			

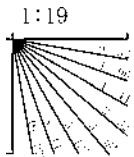


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

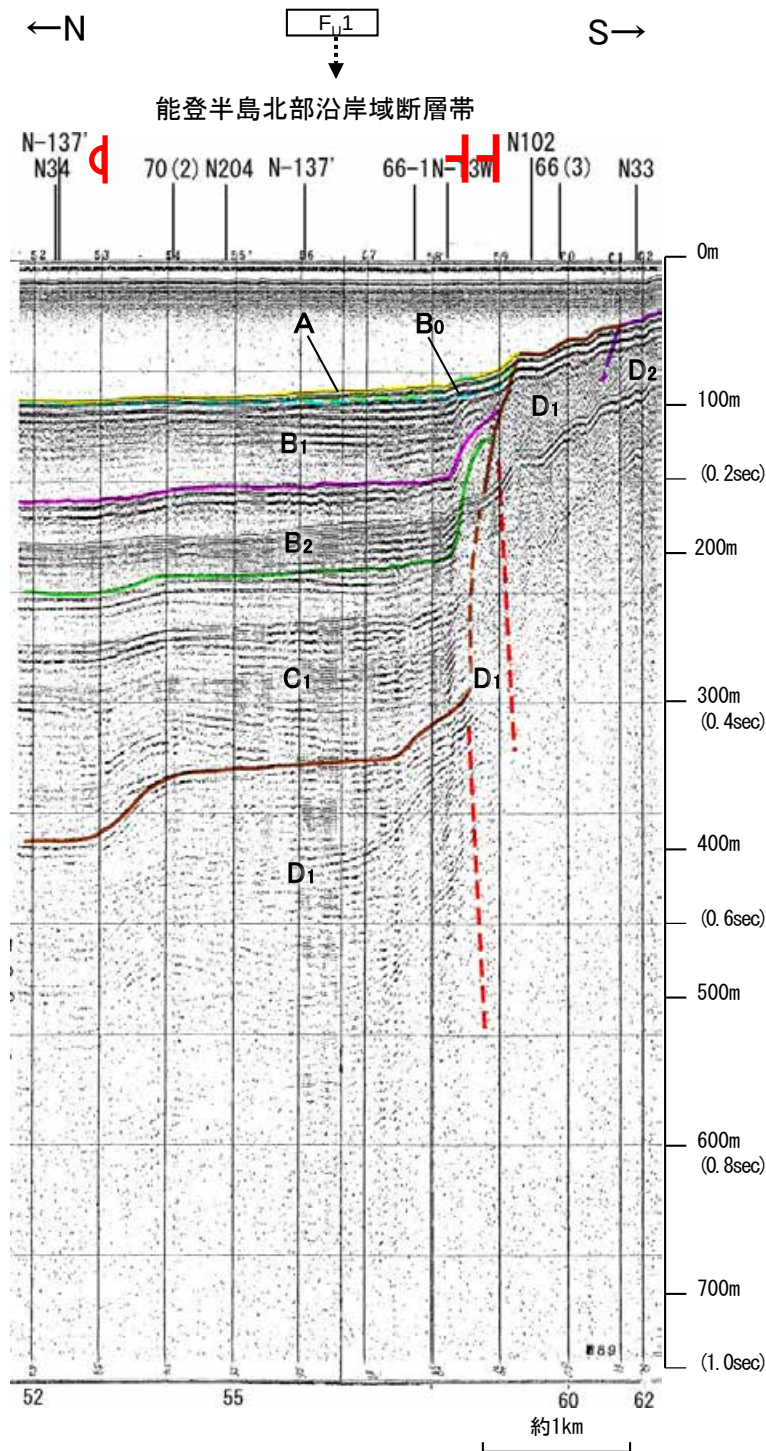
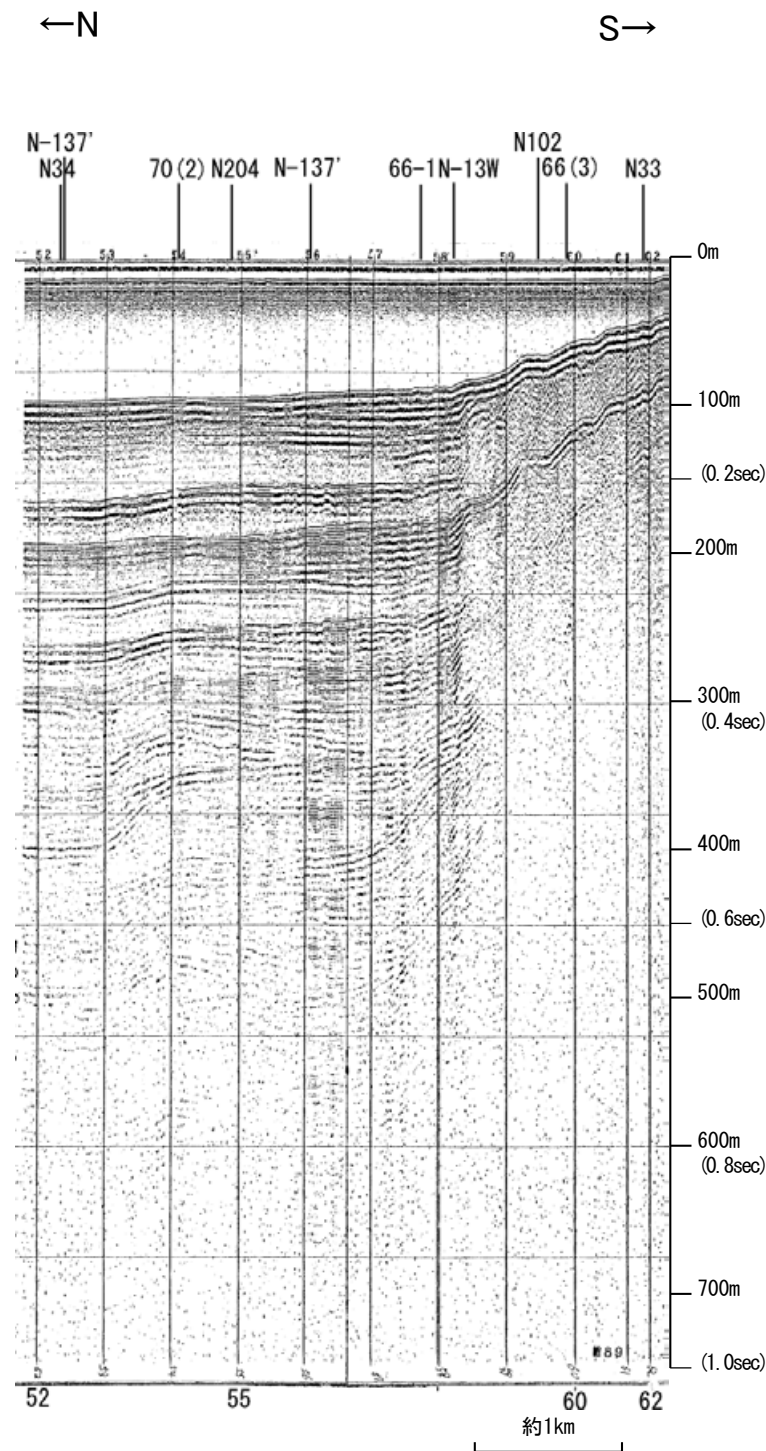
地質調査所エアガン N-137'



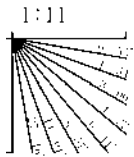
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

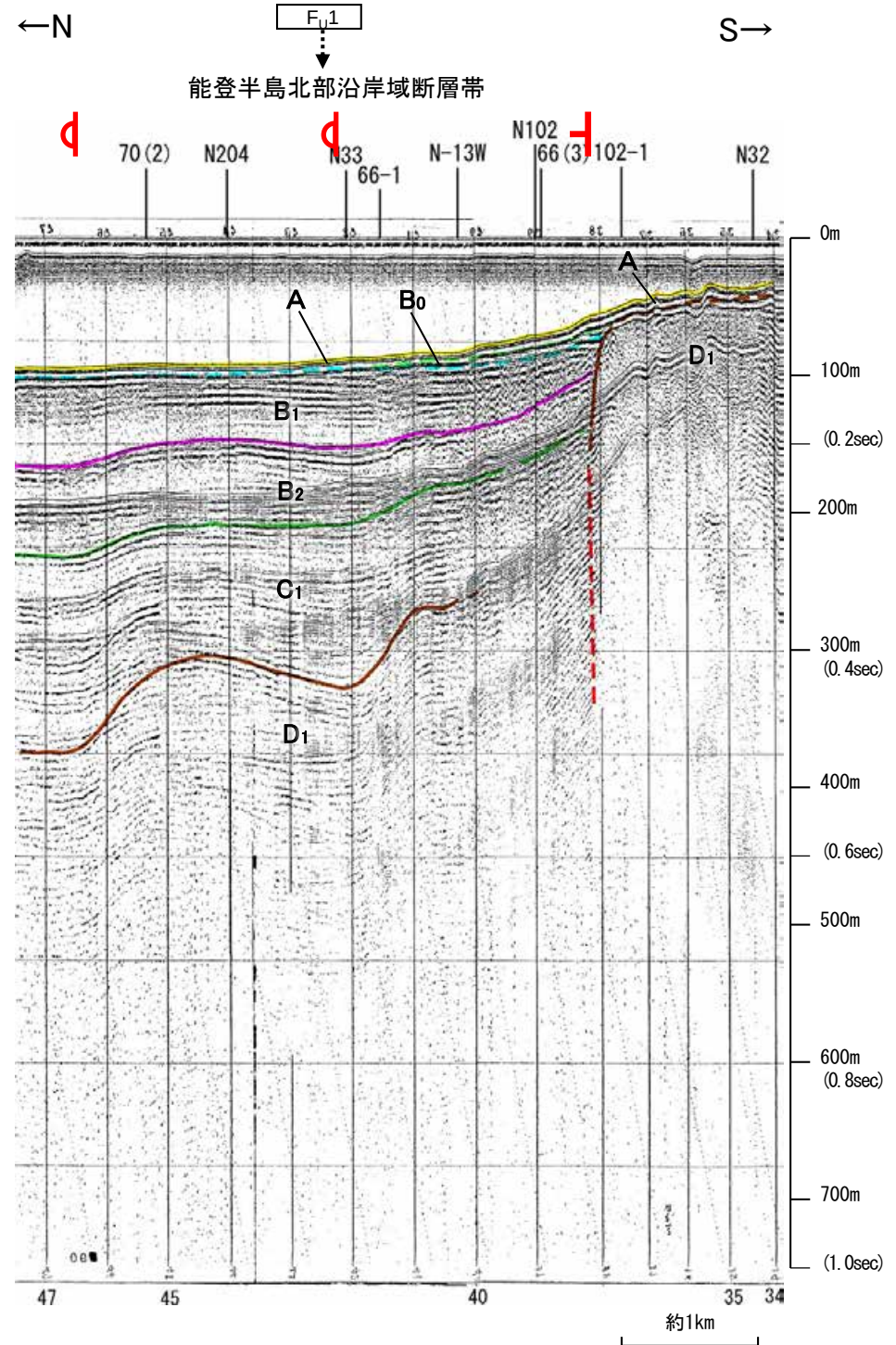
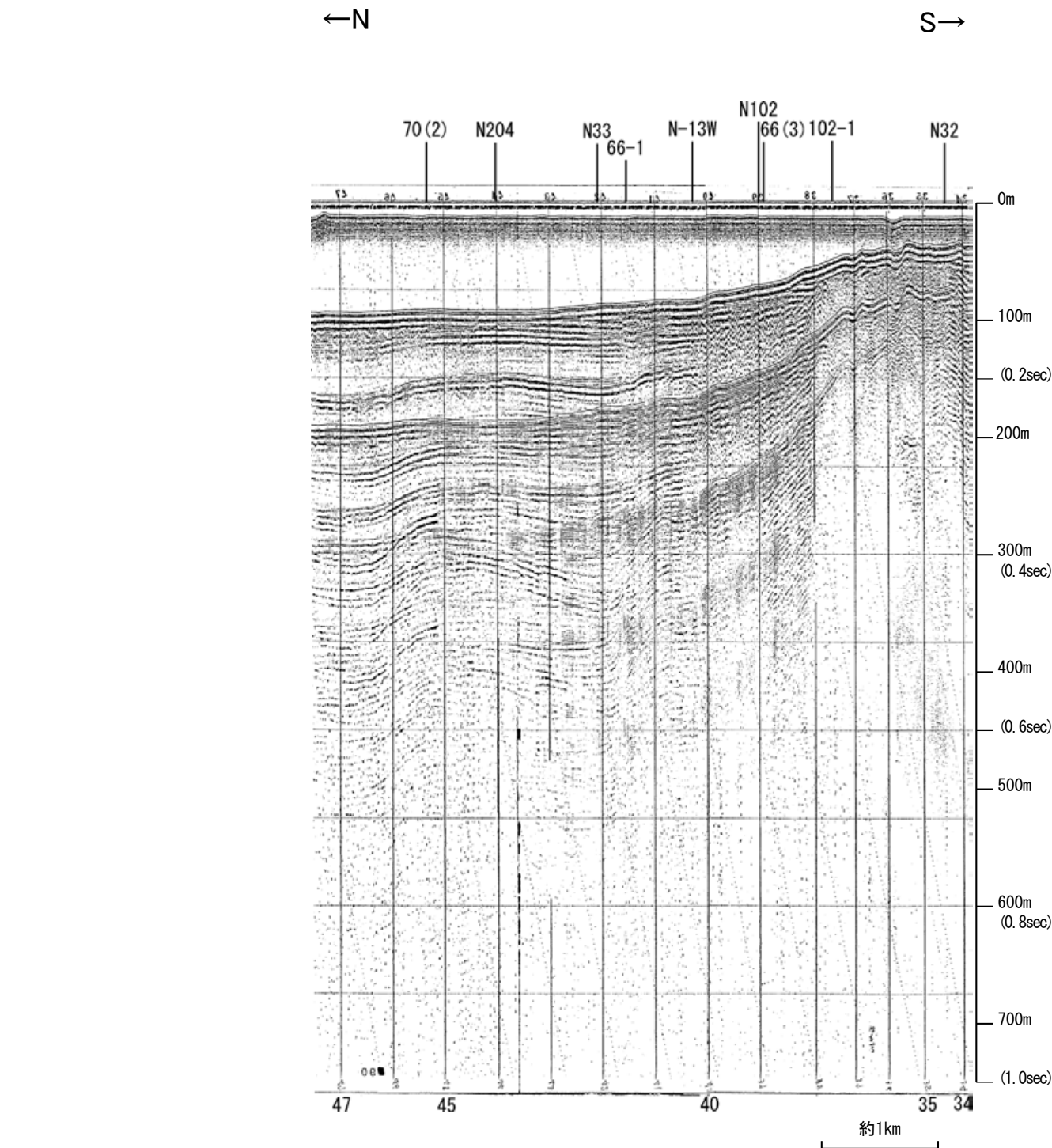


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

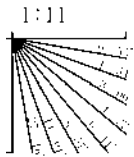


・この図面は、海上保安庁水路部（現、海洋情報部）の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 90

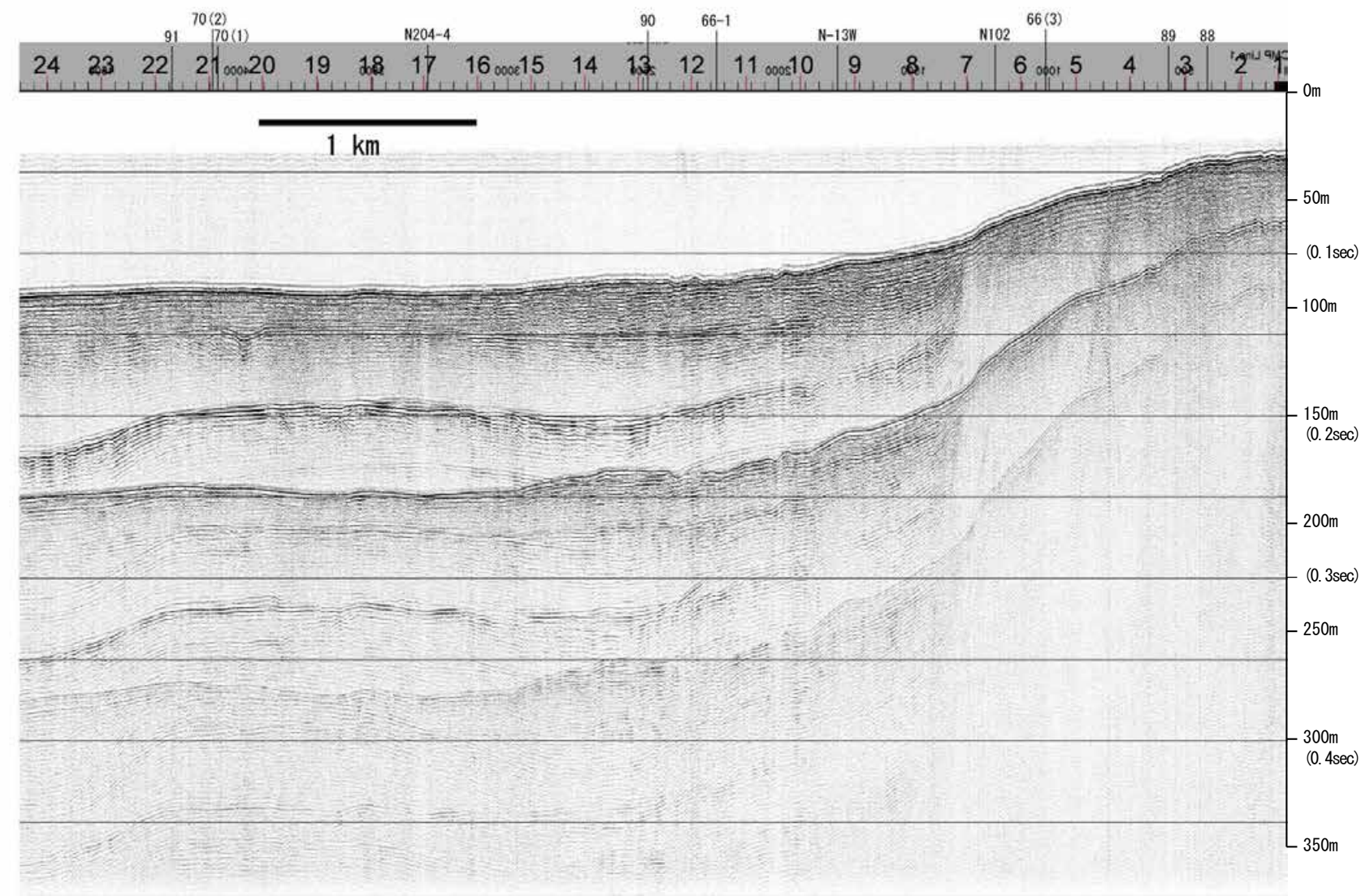


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		
先第三紀		

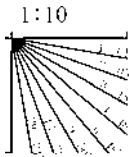


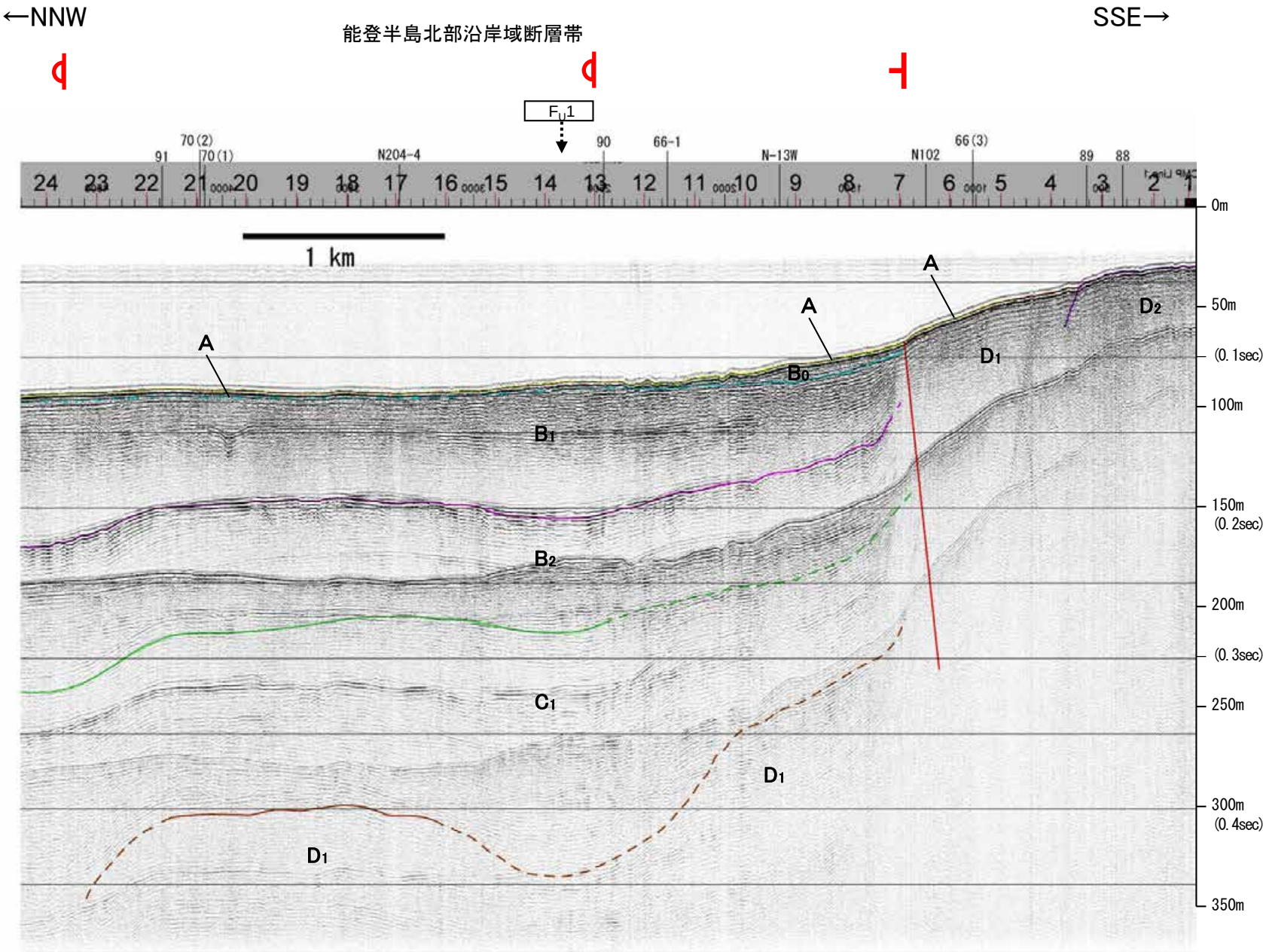
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

←NNW SSE→

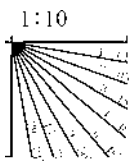


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



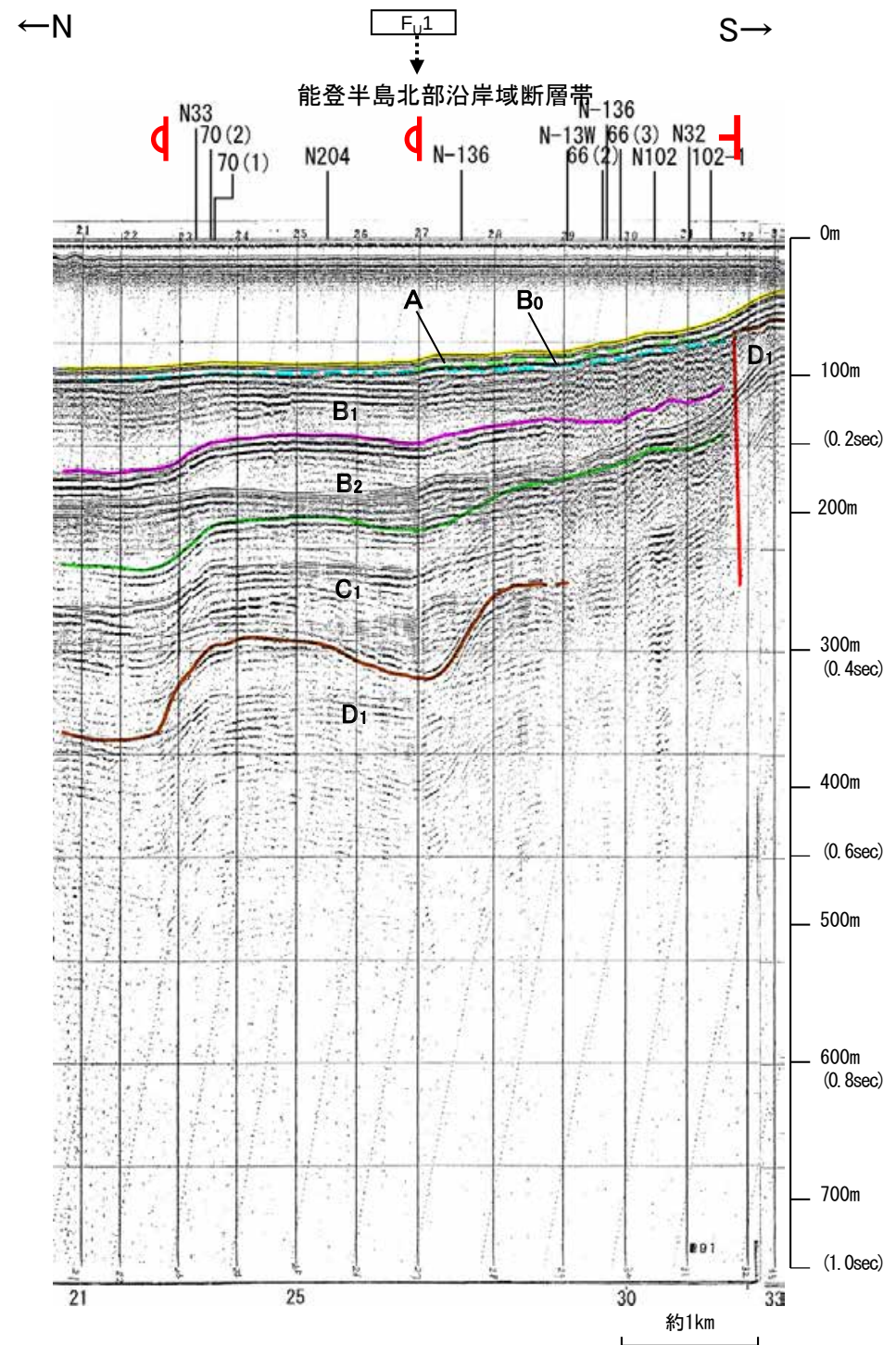
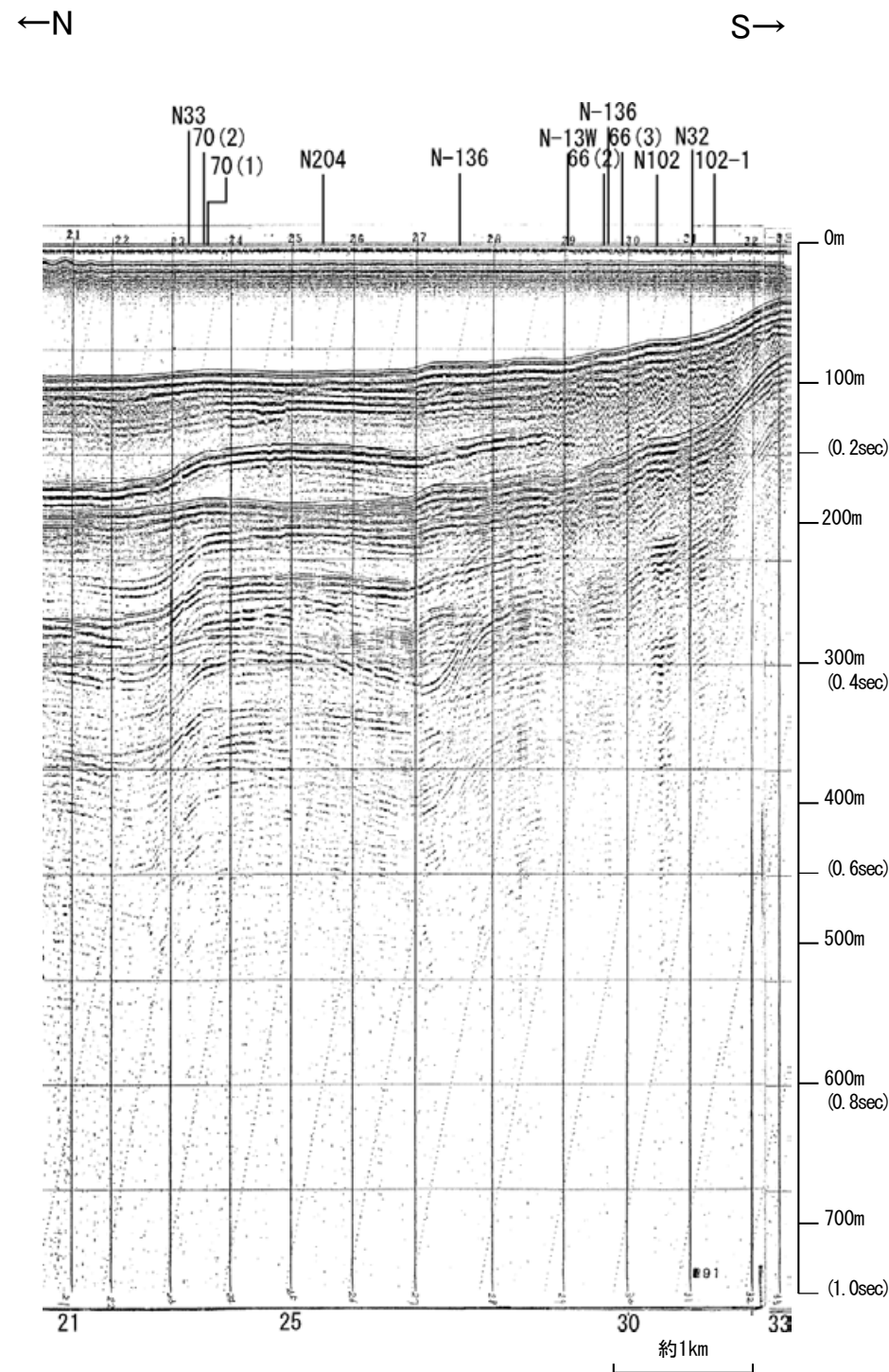


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
	更新世	C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			

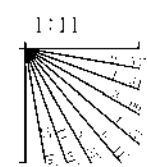


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 91

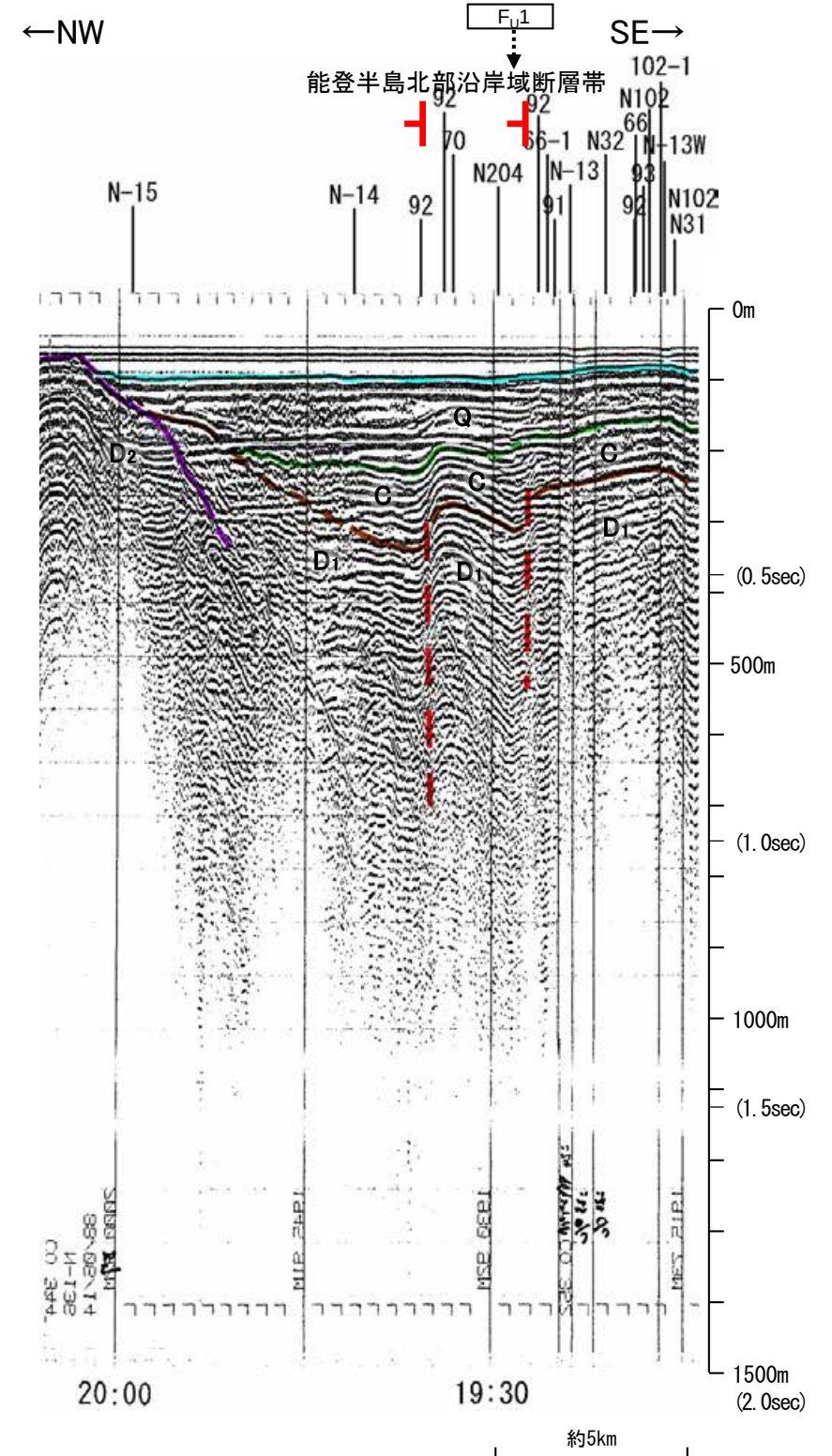
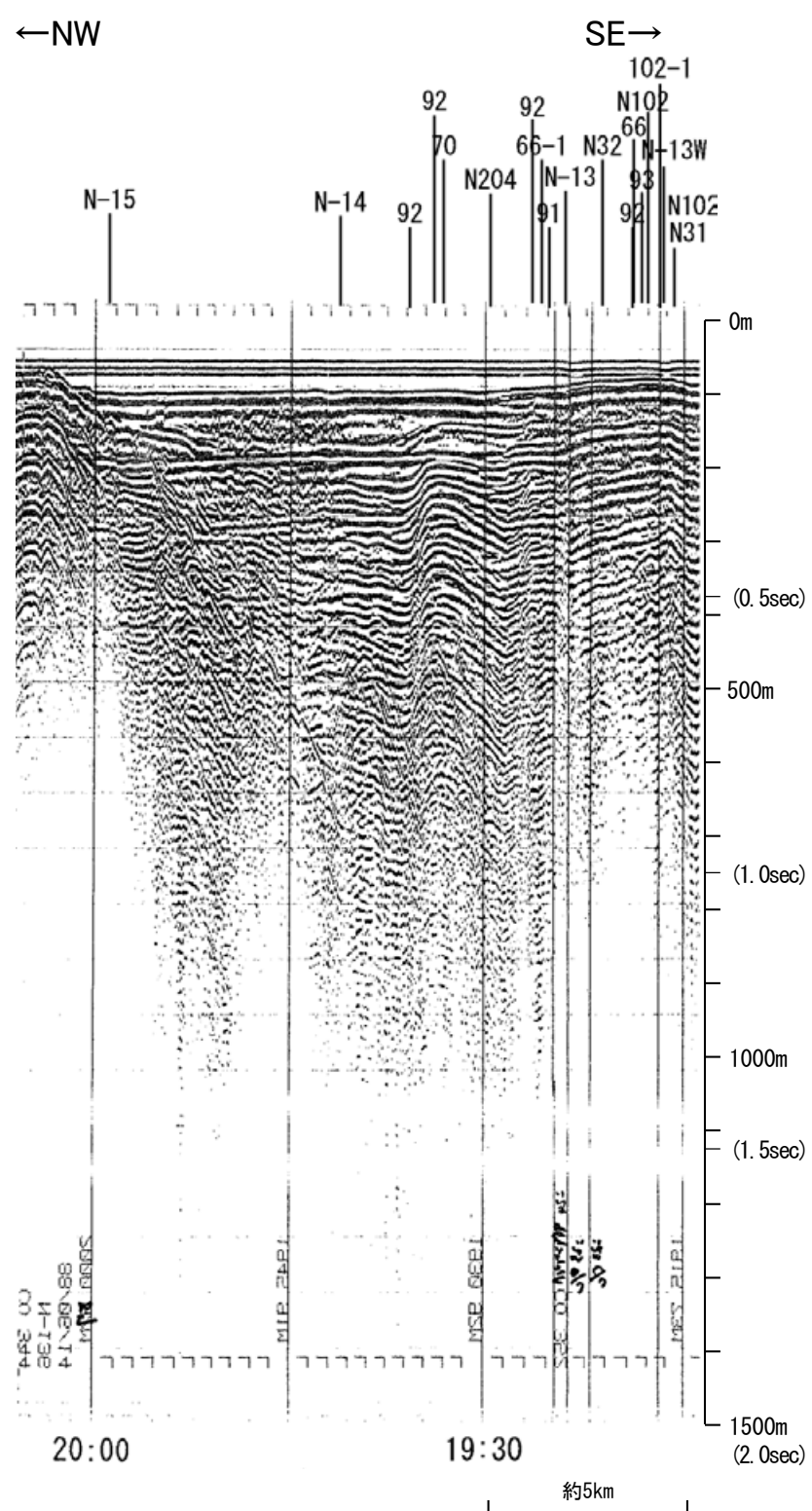


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層

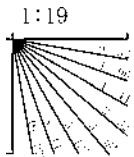


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-136

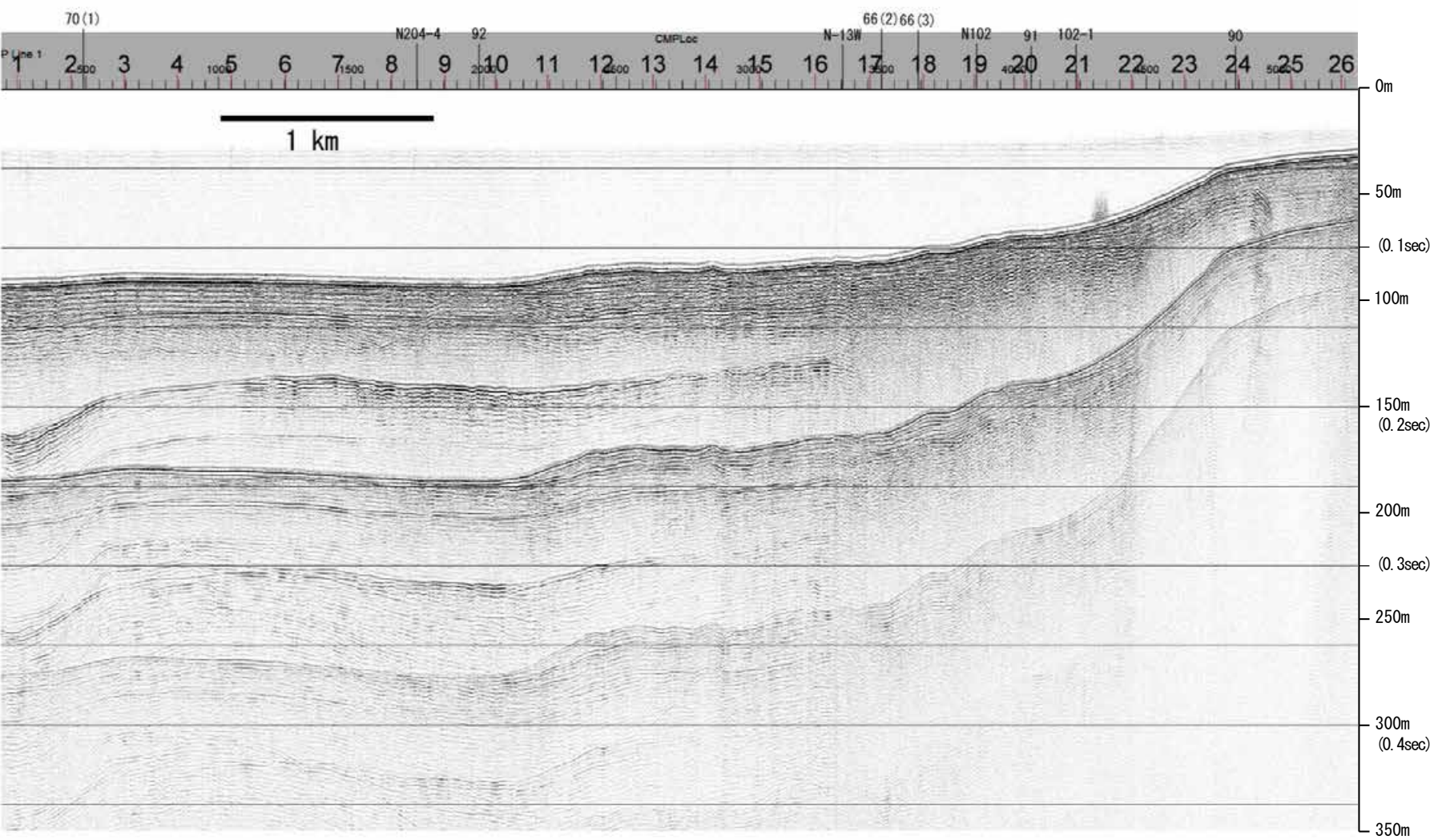


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

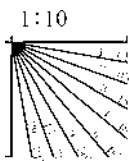


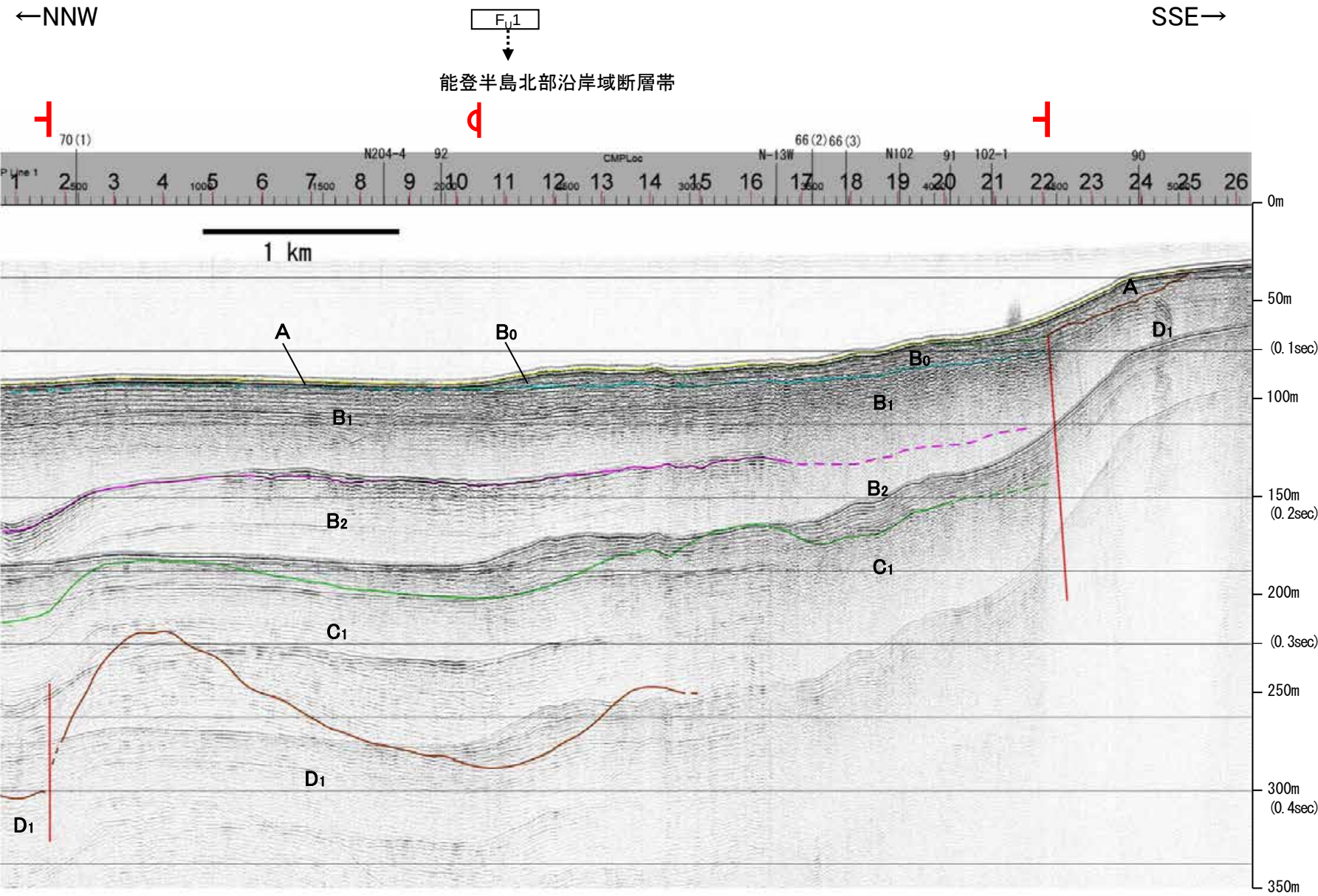
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

←NNW SSE→

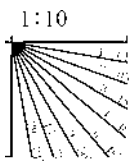


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		C層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

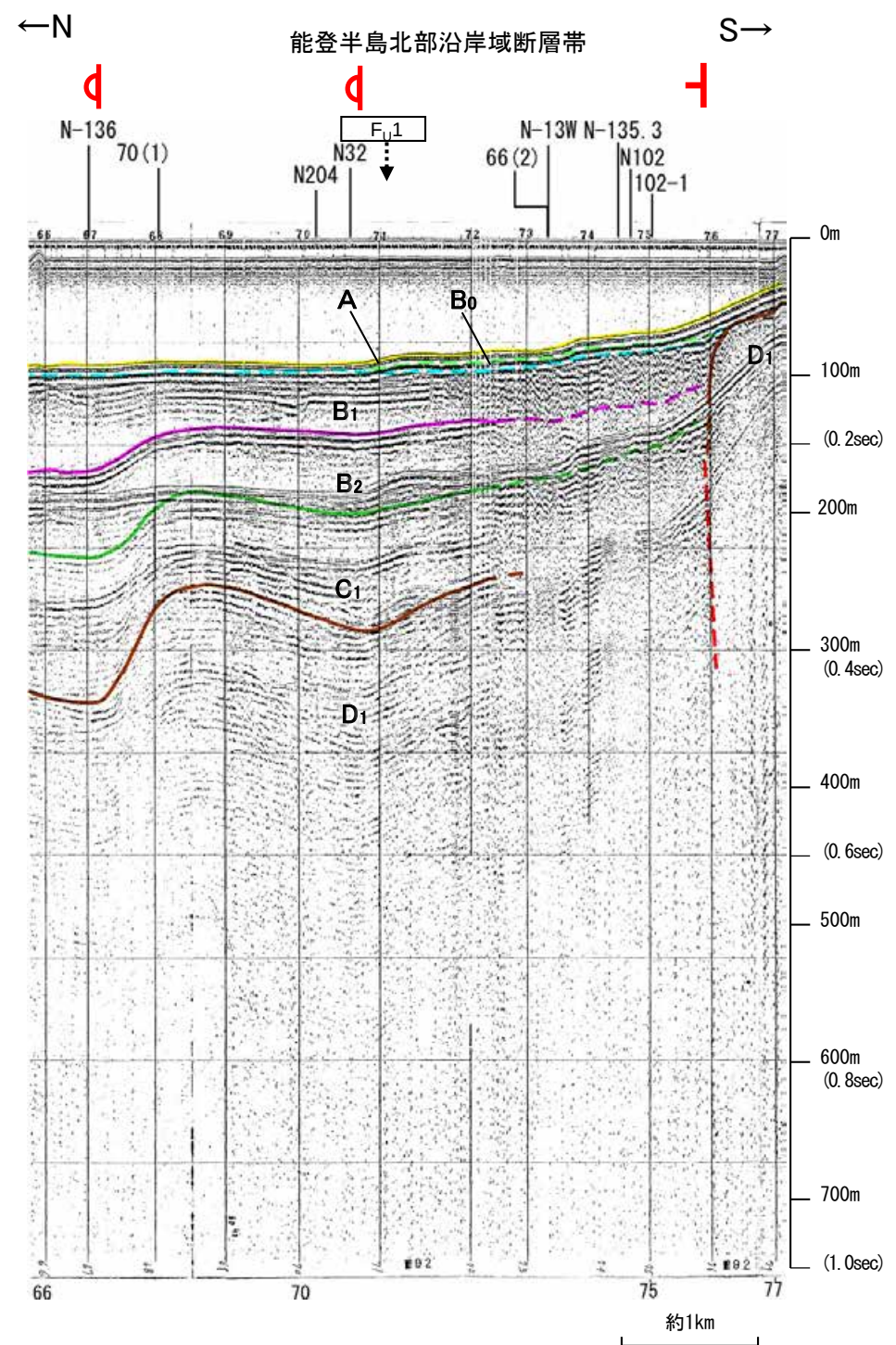
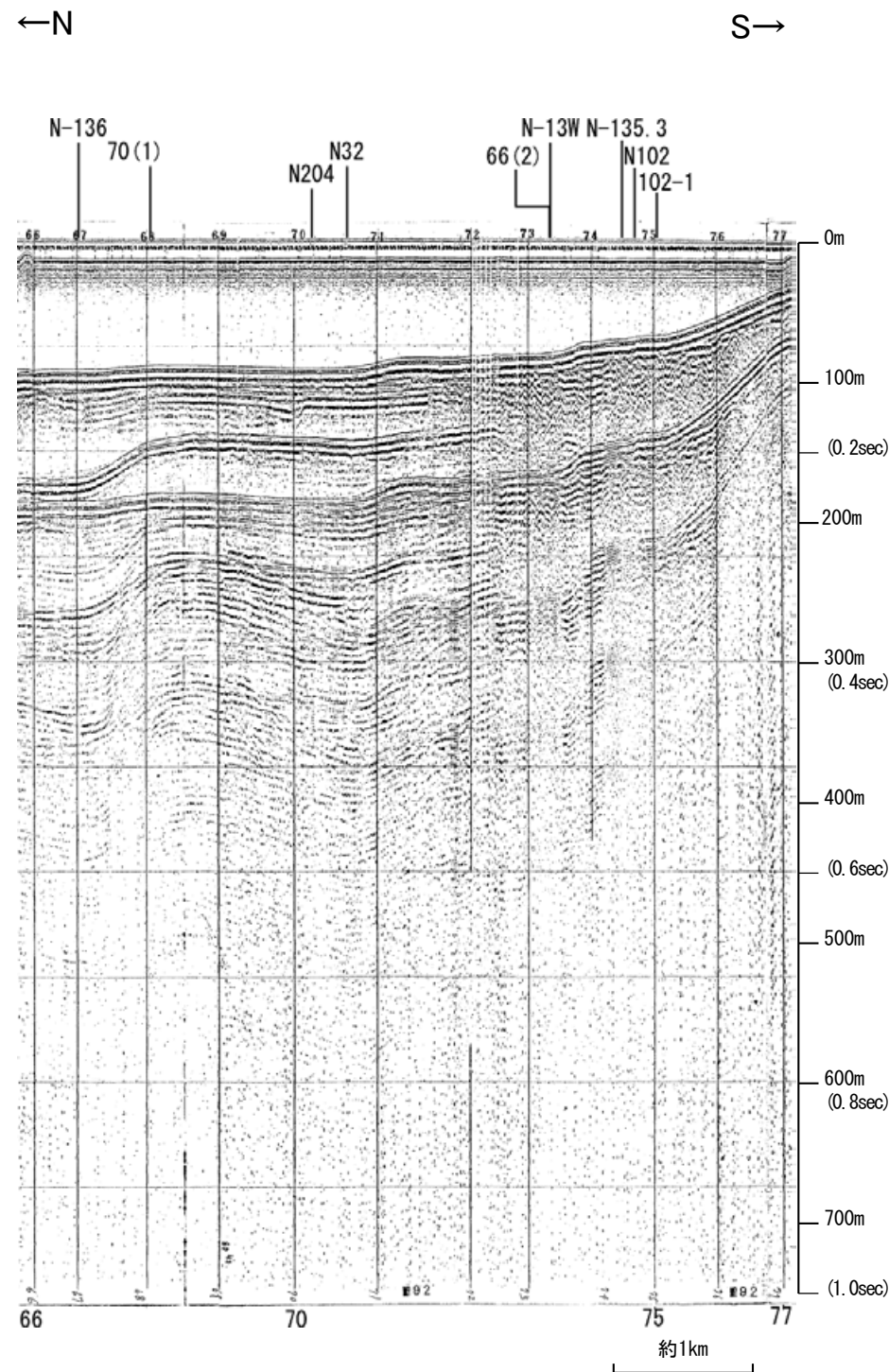




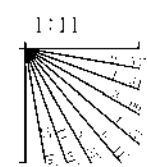
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



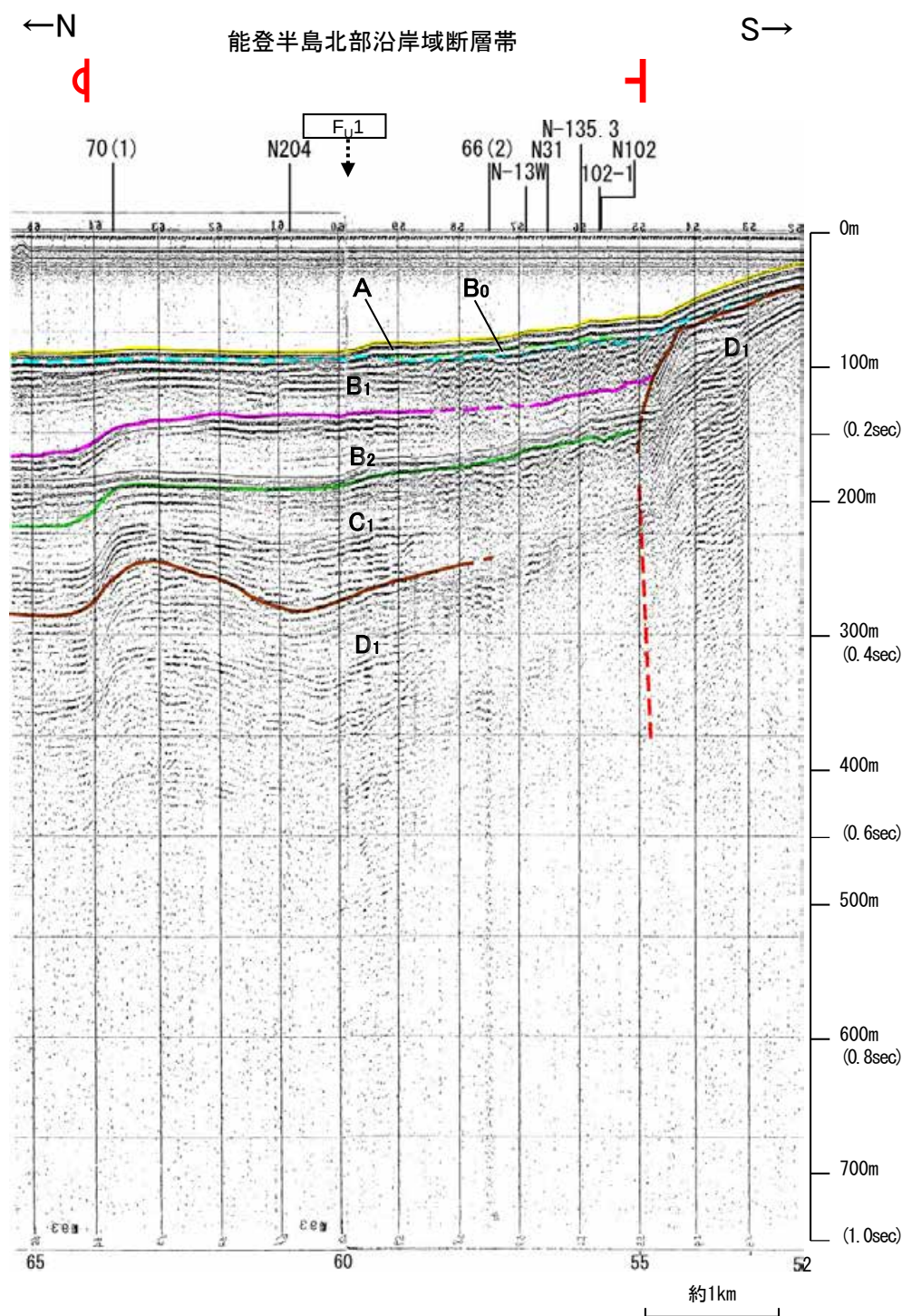
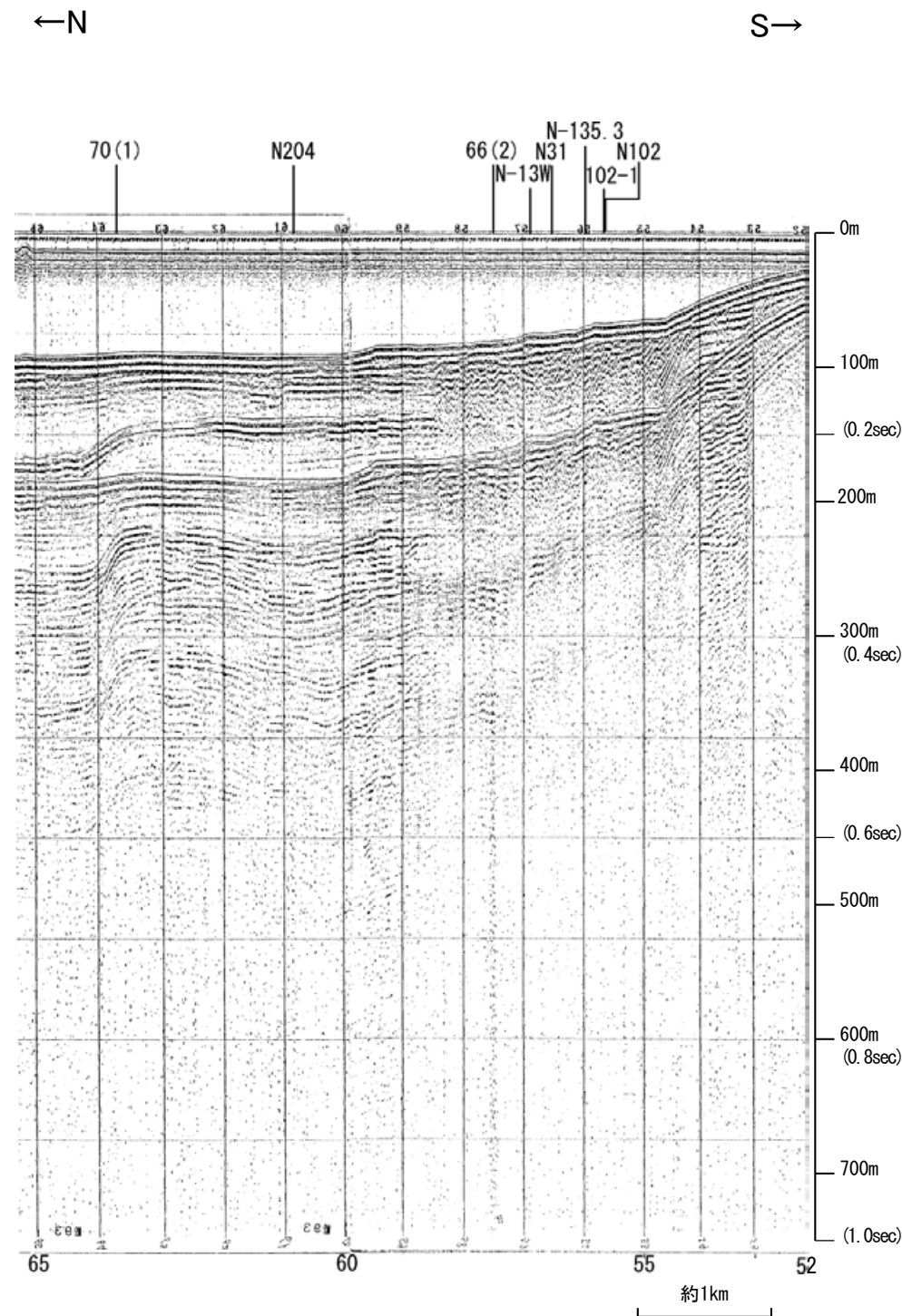
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



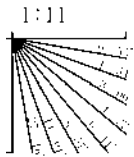
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



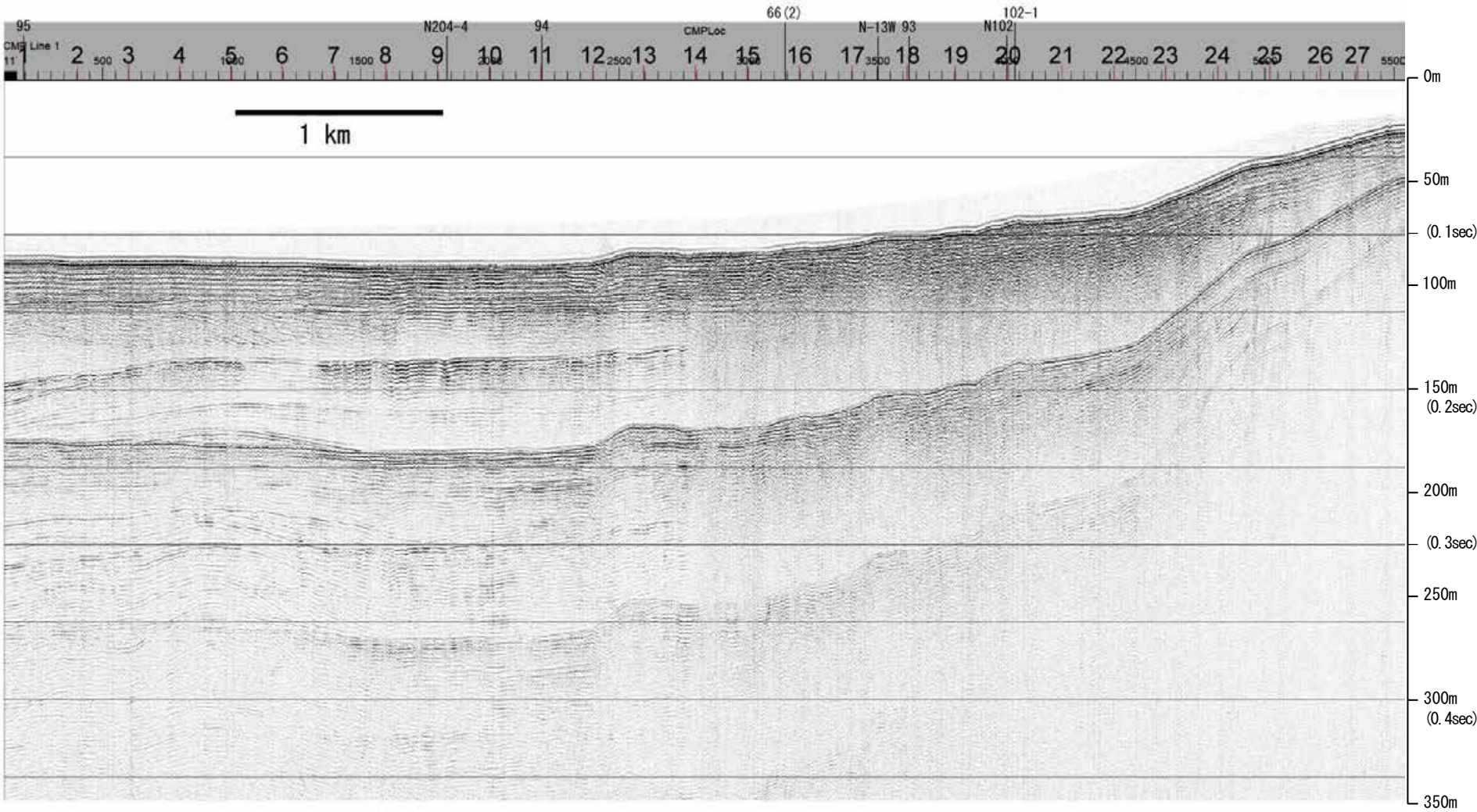
・この図面は、海上保安庁水路部（現、海洋情報部）の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



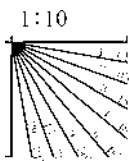
地質時代			地層名	
第四紀	更新世	完新世	Q層	A層
		後期		B ₁ 層
				B ₂ 層
		中期		B ₃ 層
				前期
	第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
C ₂ 層				
中新世		D ₁ 層		
		D ₂ 層		
		D ₃ 層		
古第三紀	D層	D ₄ 層		
先第三紀				



←NNW SSE→

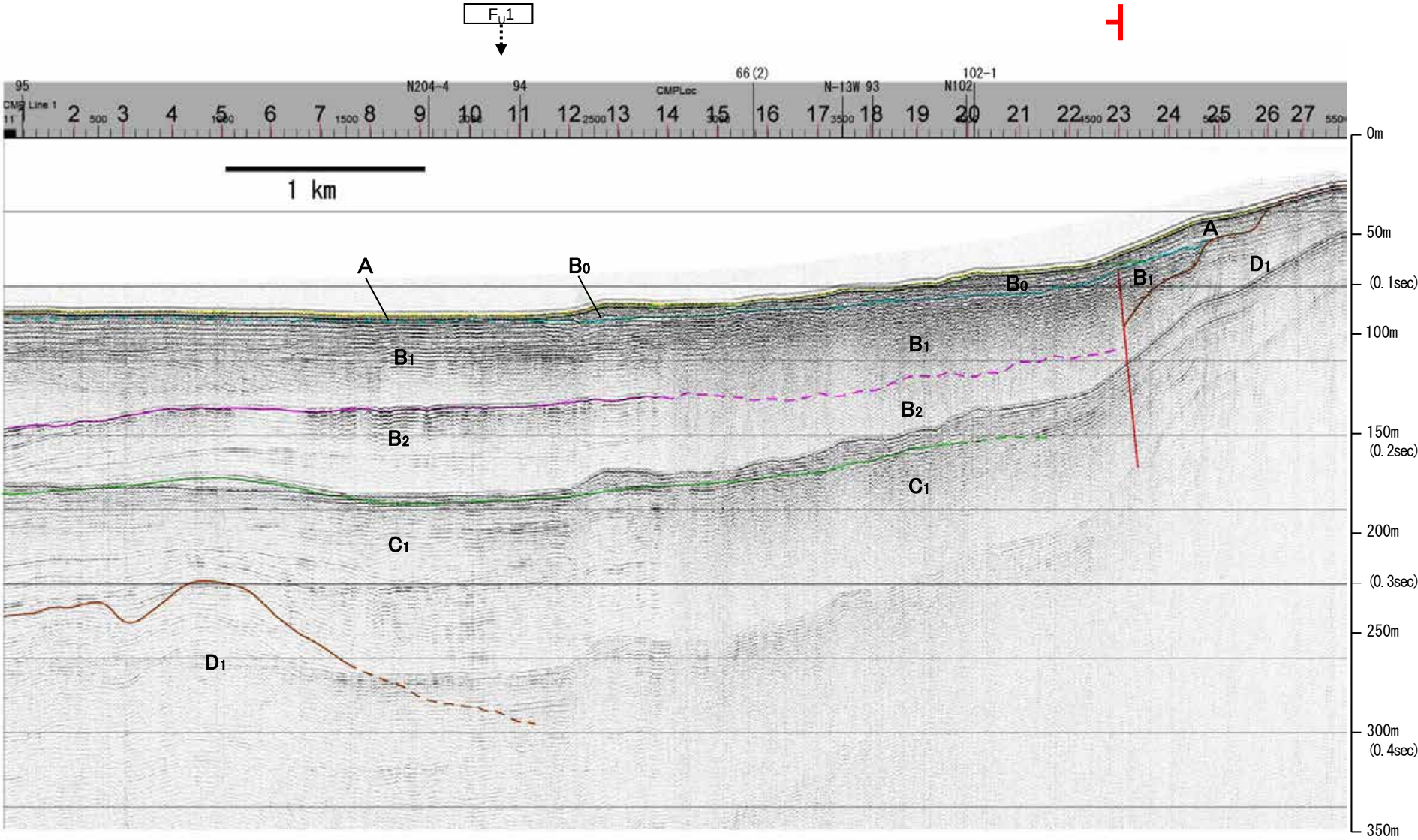


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

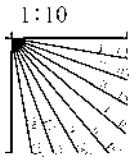


←NNWSSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

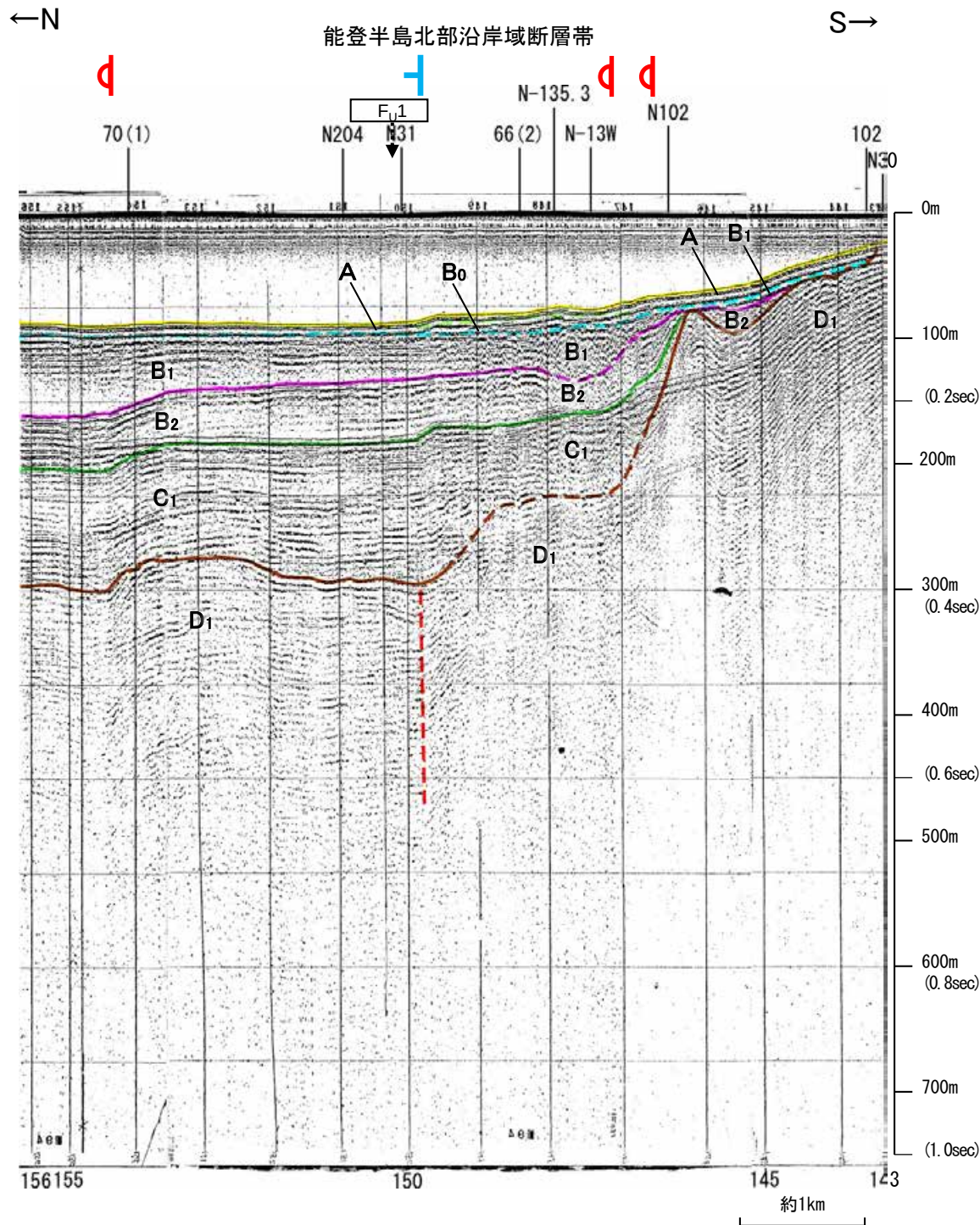
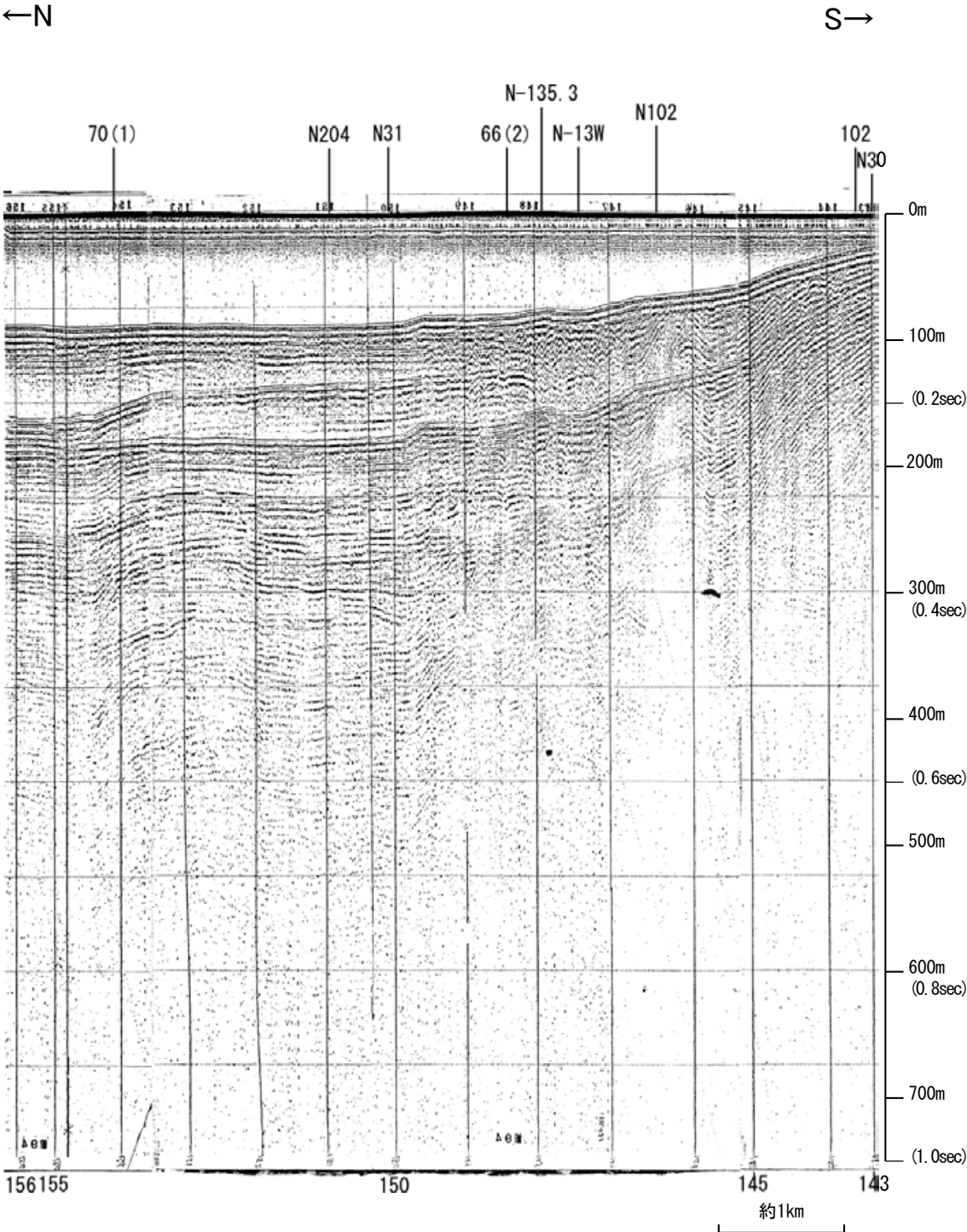


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

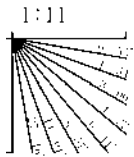


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 94

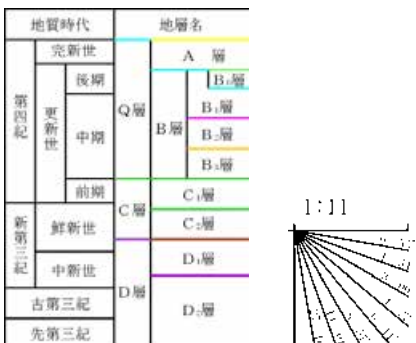
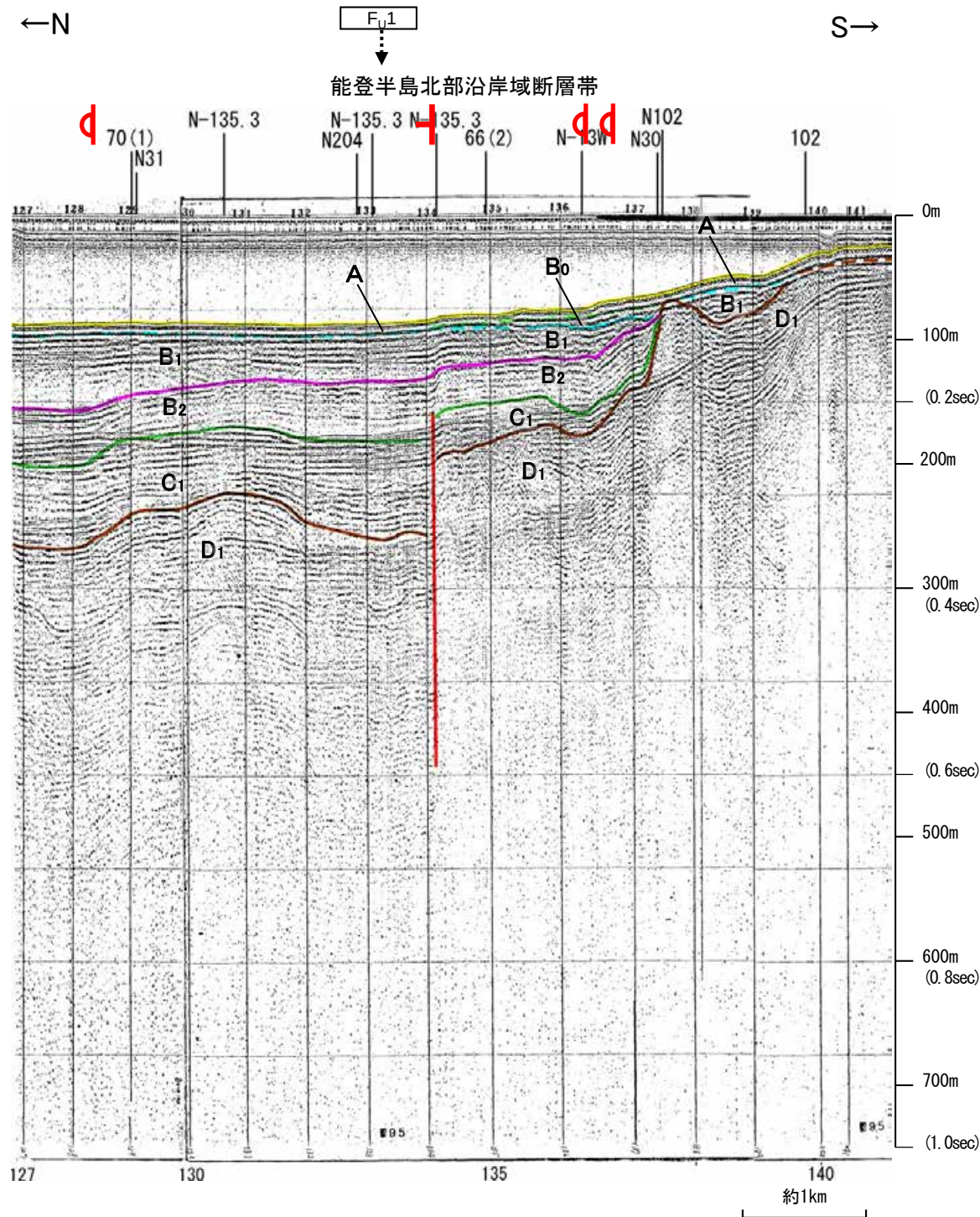
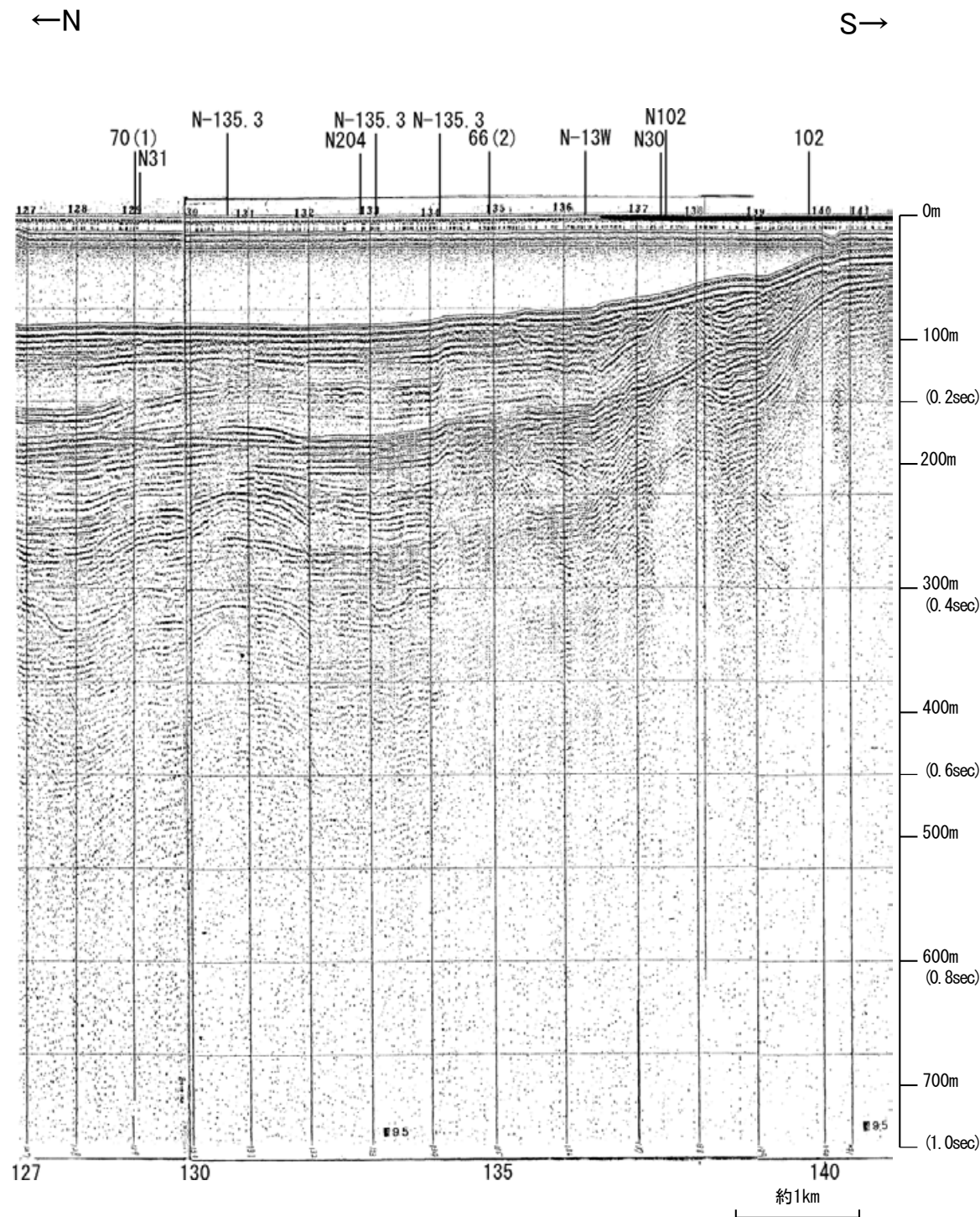


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層

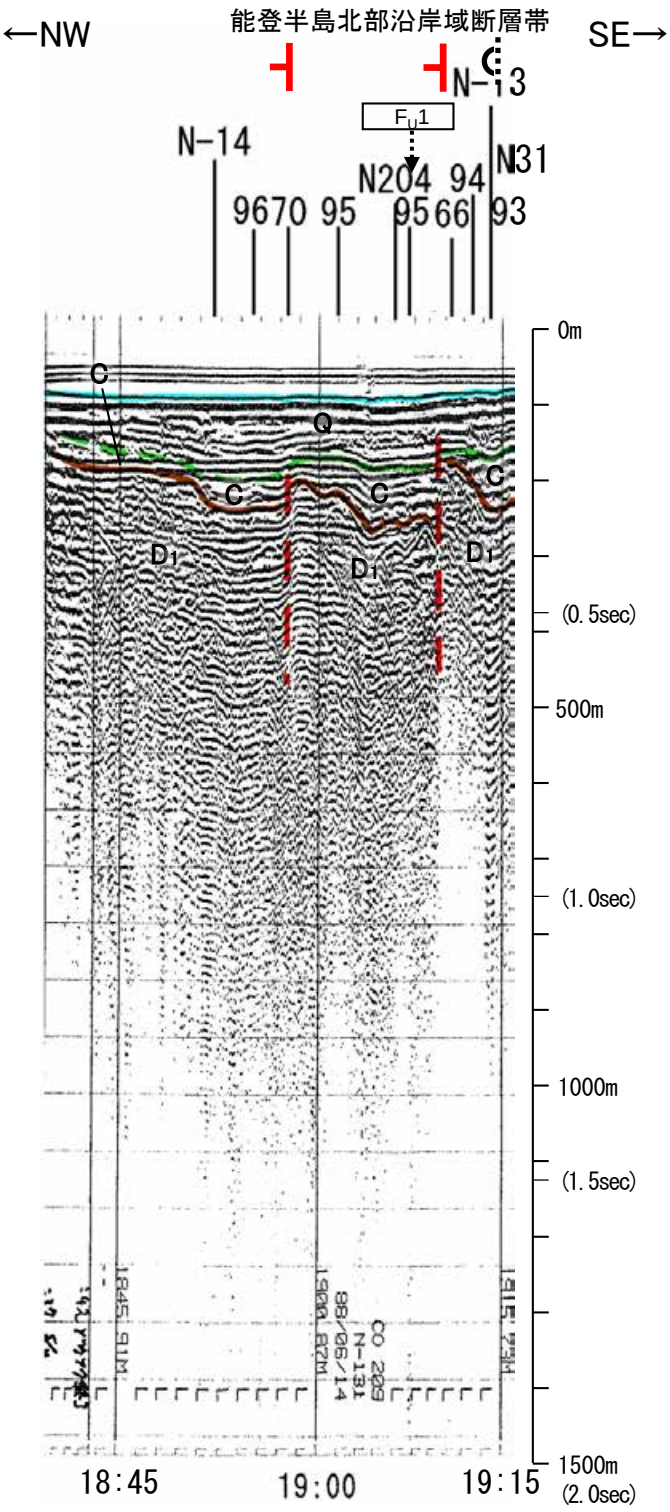
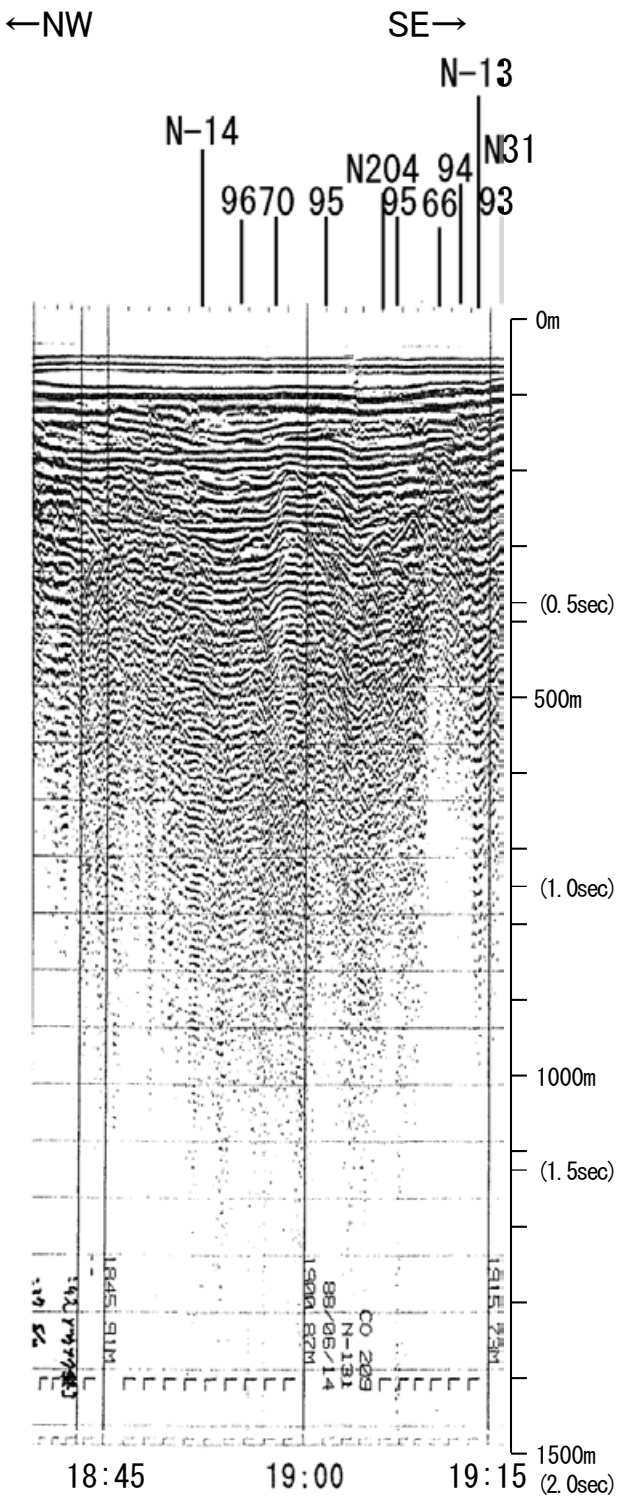


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

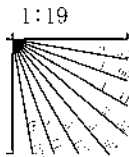
海上保安庁スパーカー 95



地質調査所エアガン N-135.3

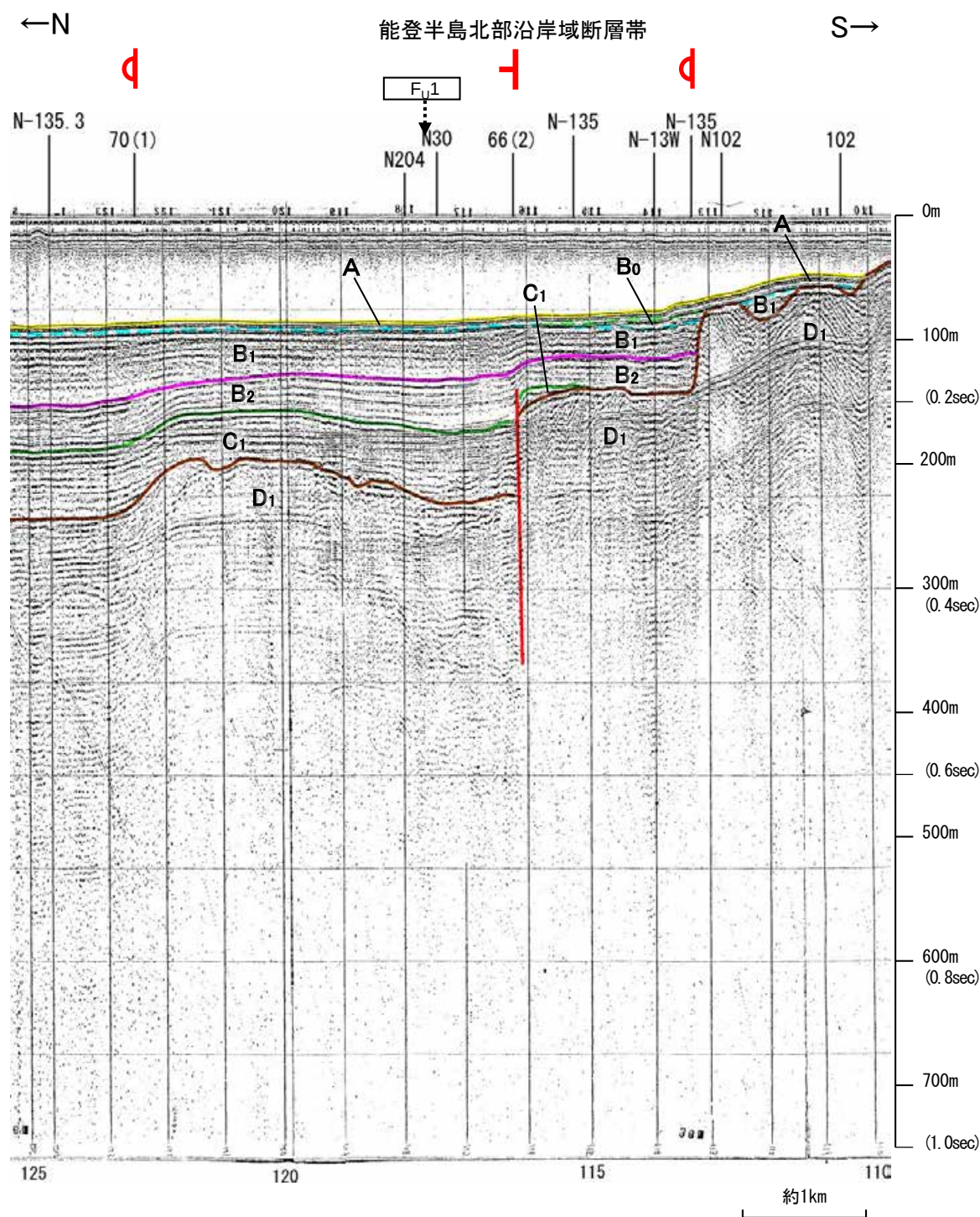
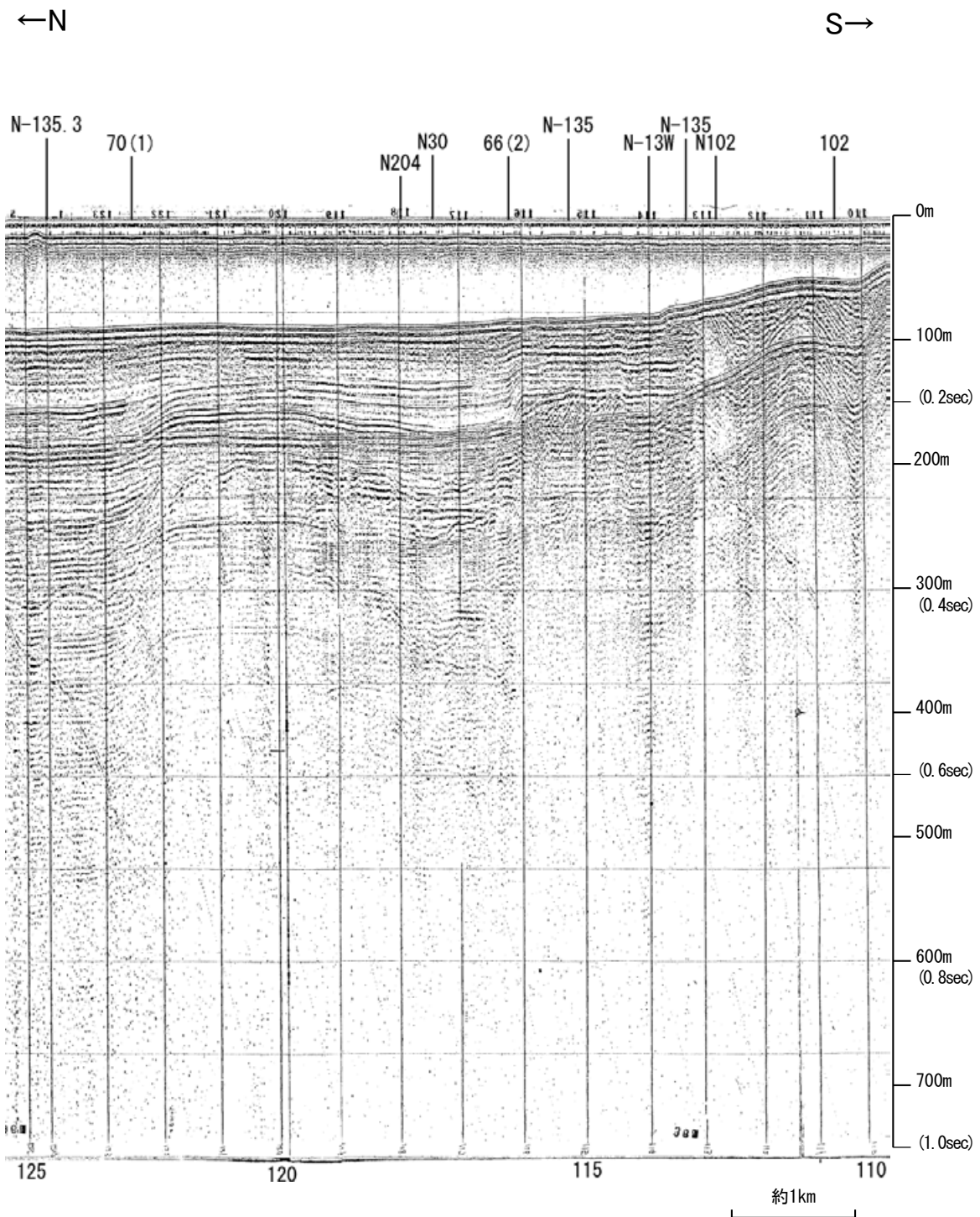


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

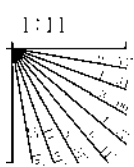


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 96



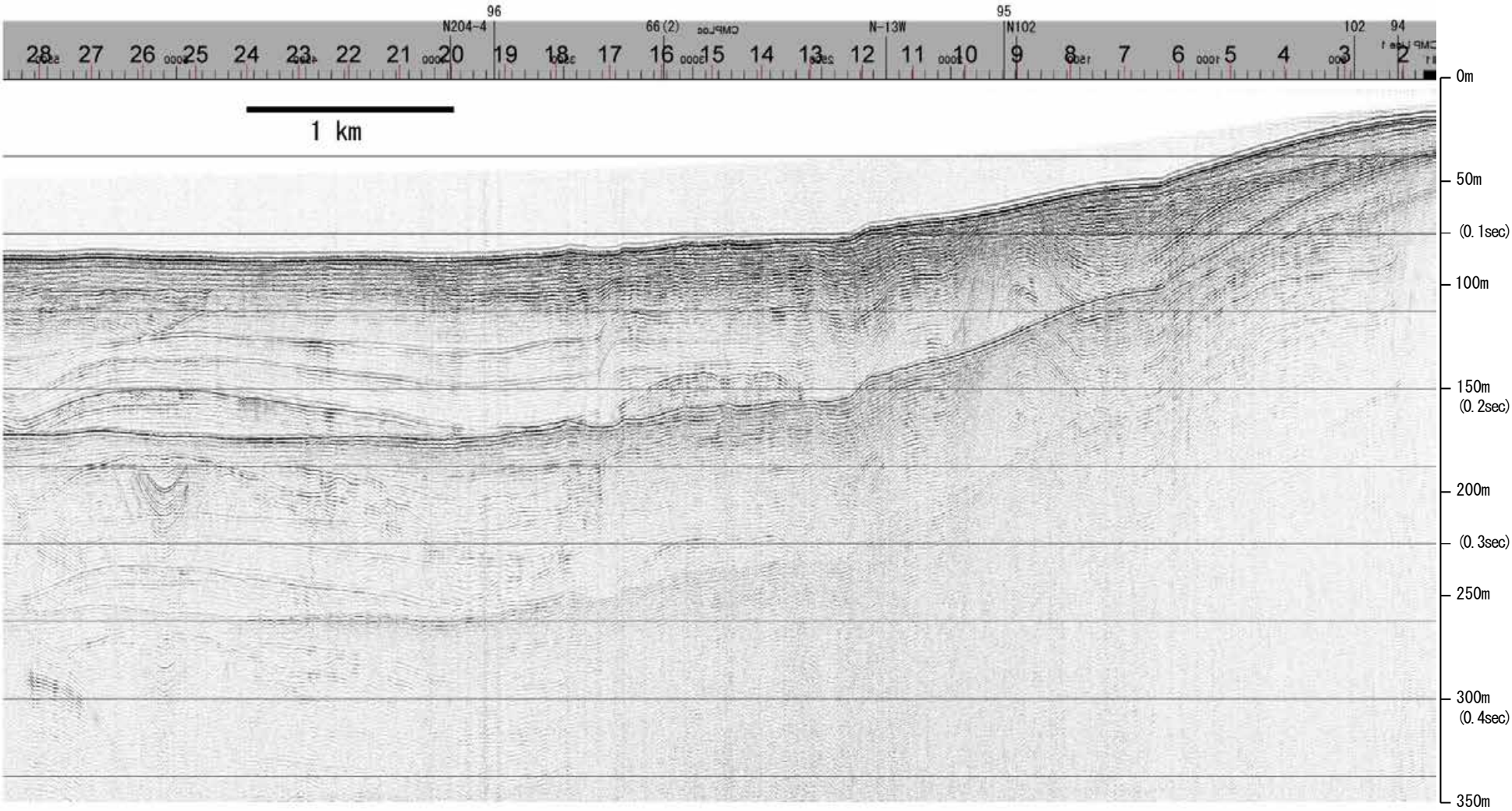
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



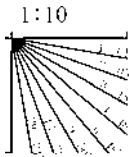
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N30

←NNW SSE→



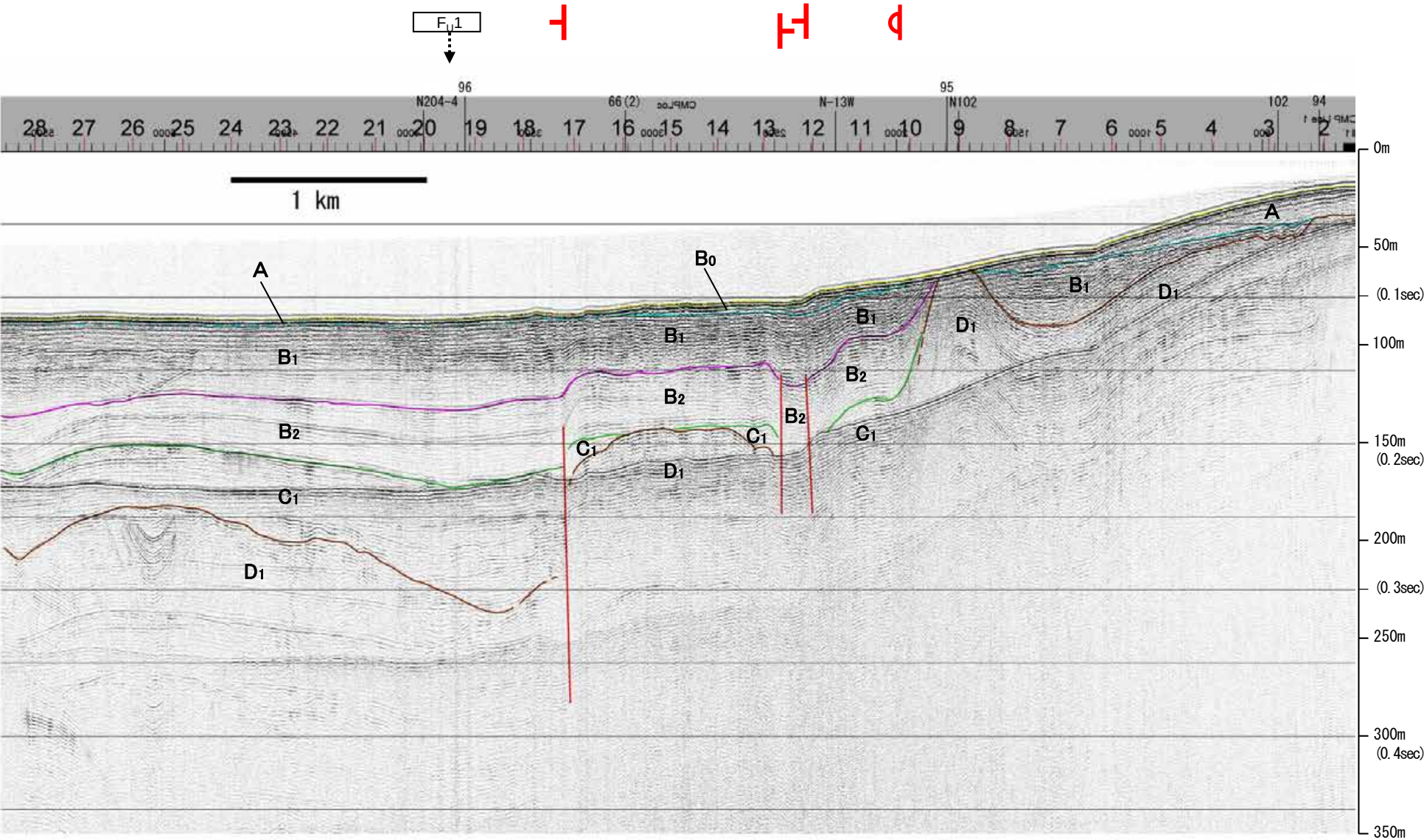
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



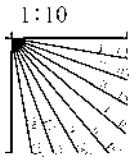
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

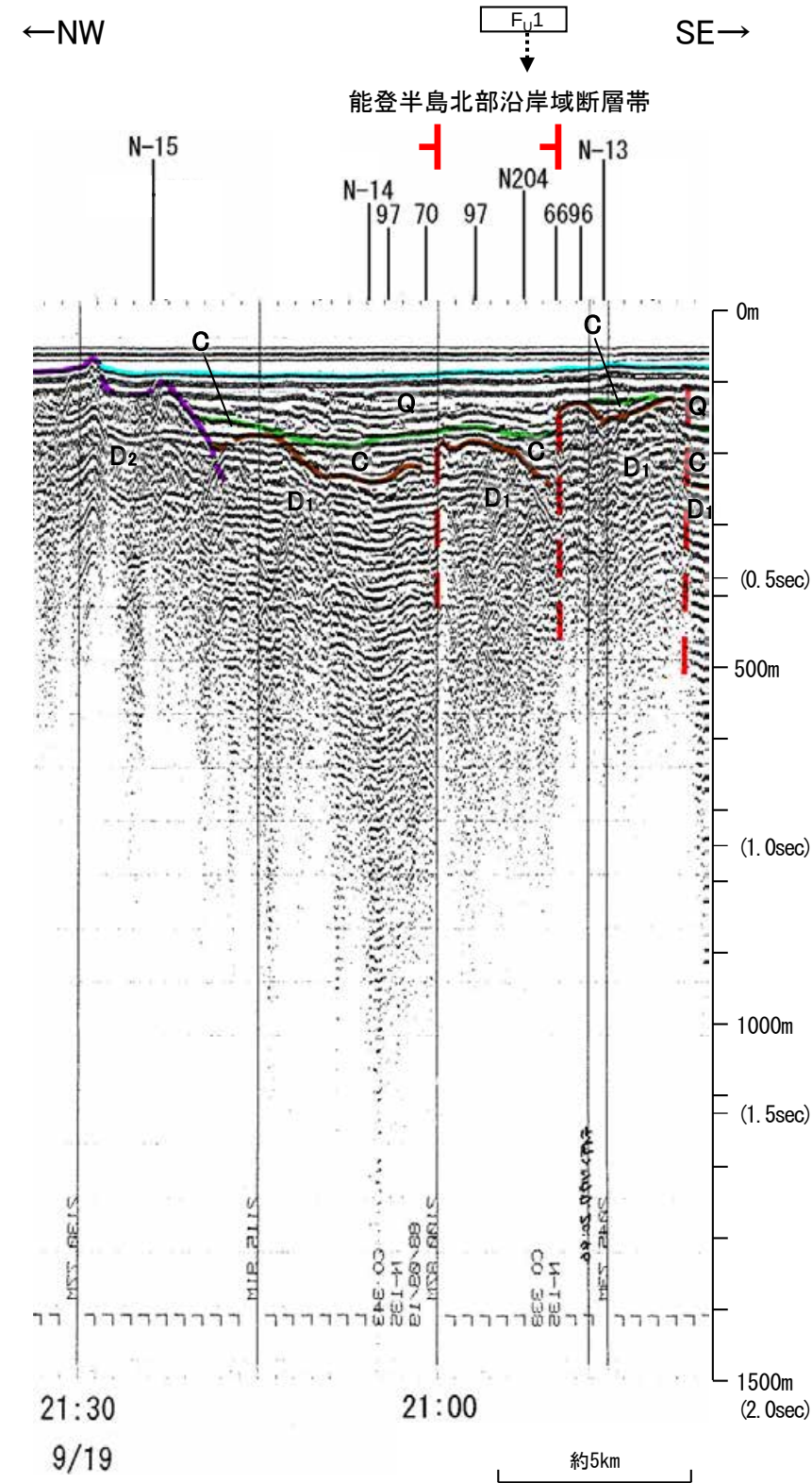
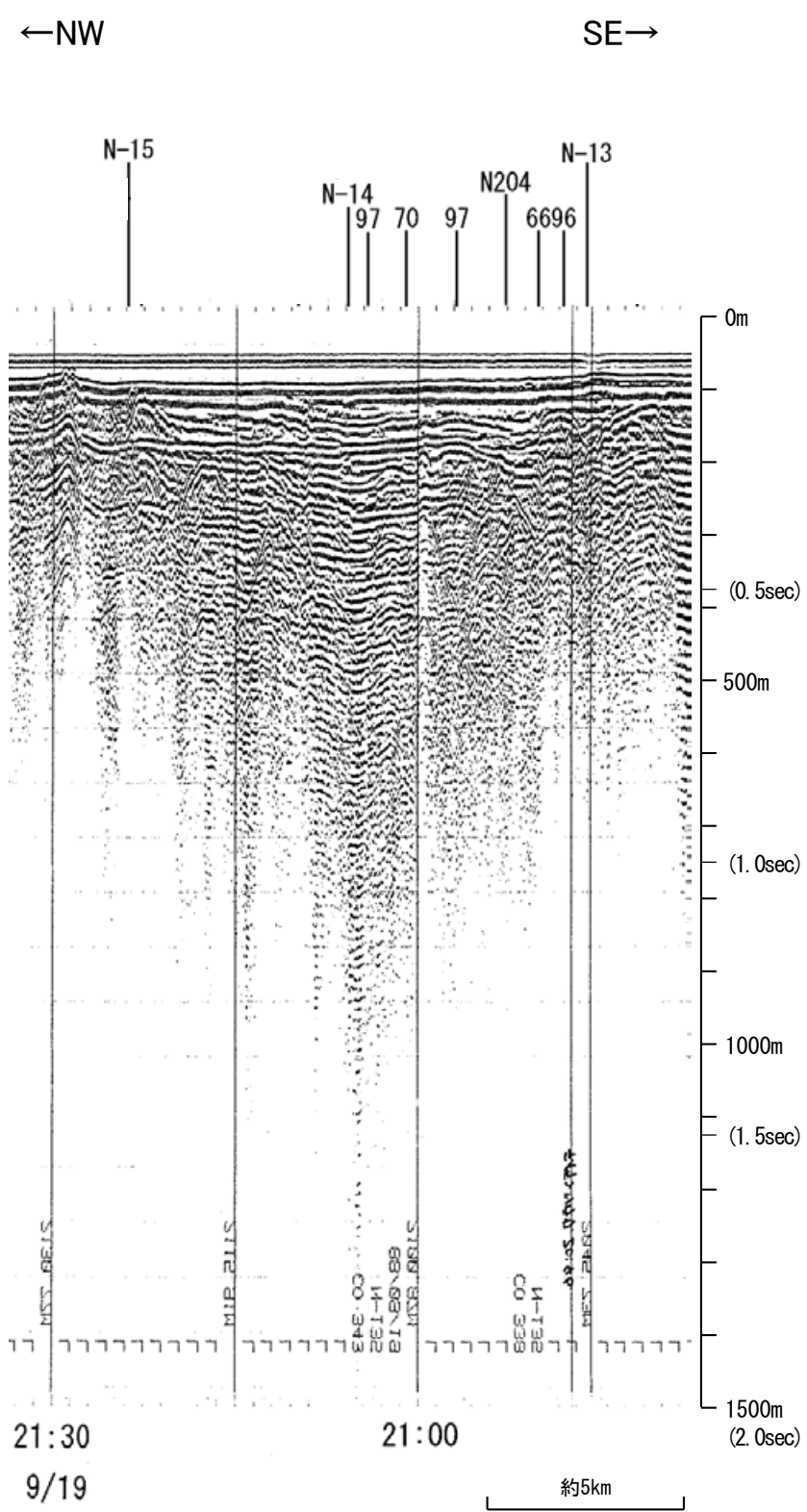


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
			B層
	更新世		B層
	中期	B層	
第三紀	前期	C層	C層
			C層
	鮮新世	D層	D層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			

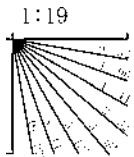


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

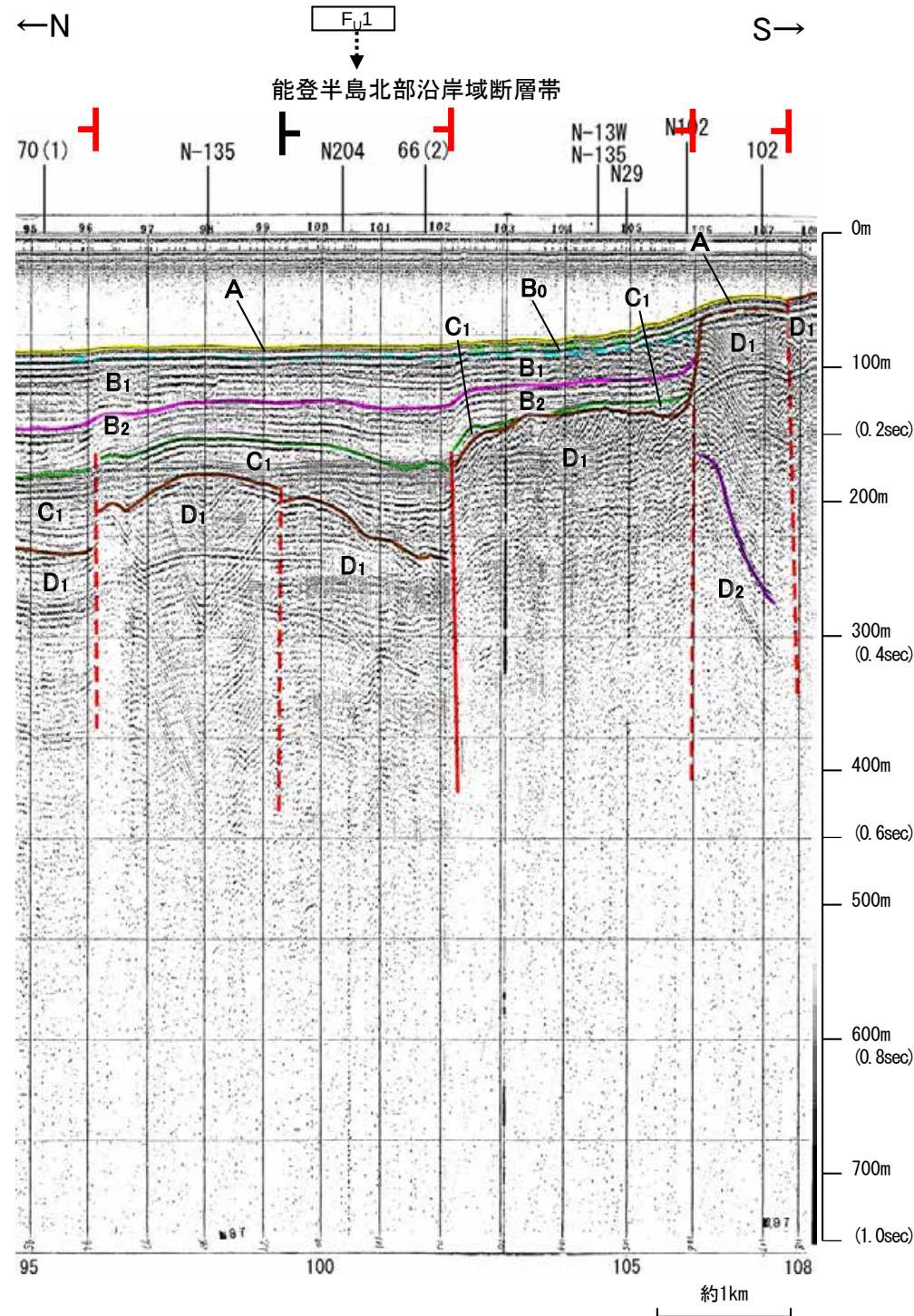
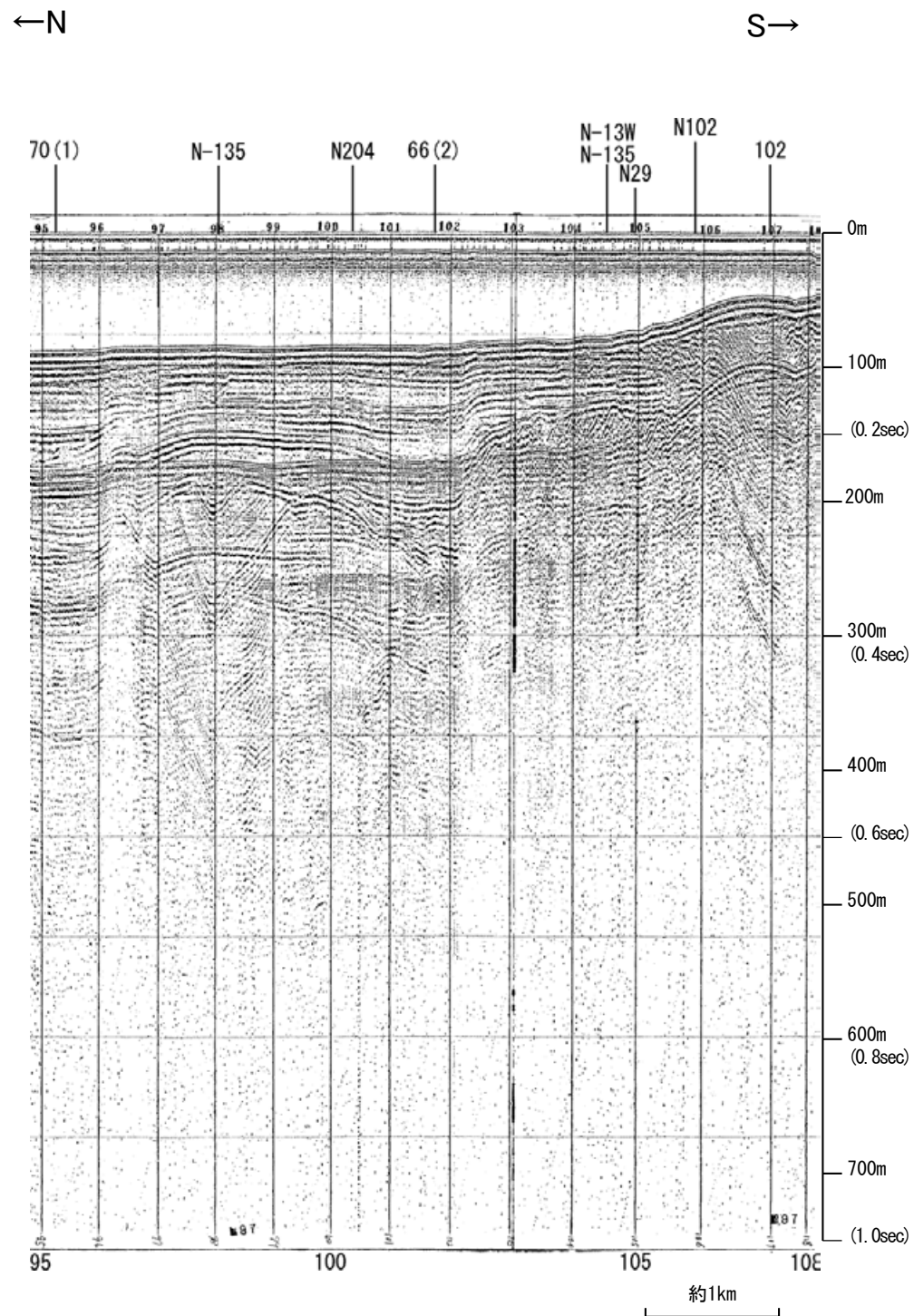
地質調査所エアガン N-135



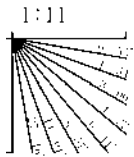
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



海上保安庁スパーカー 97



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

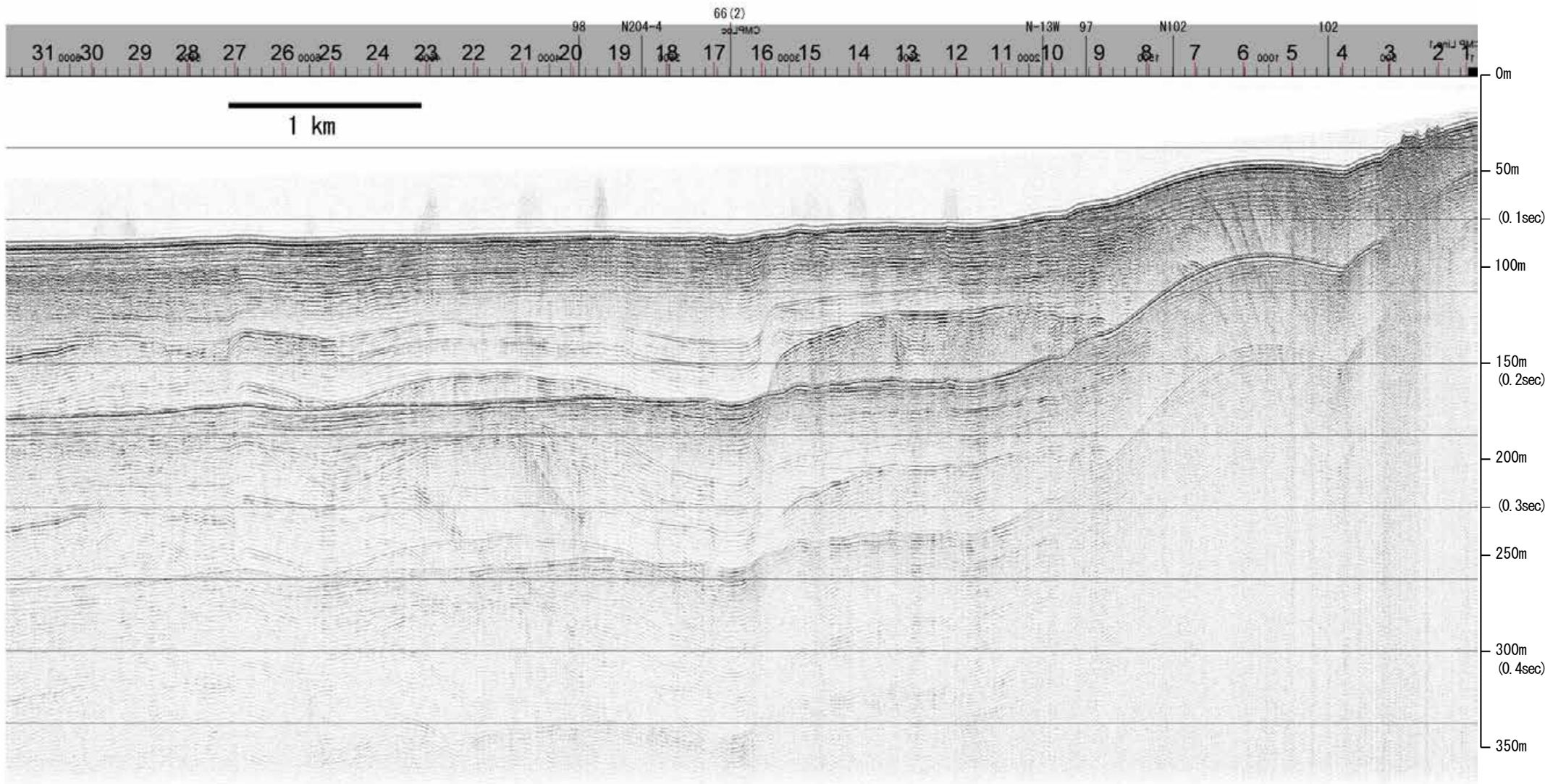


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

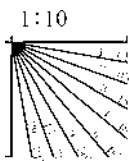
産総研ブーマー N29

←NNW

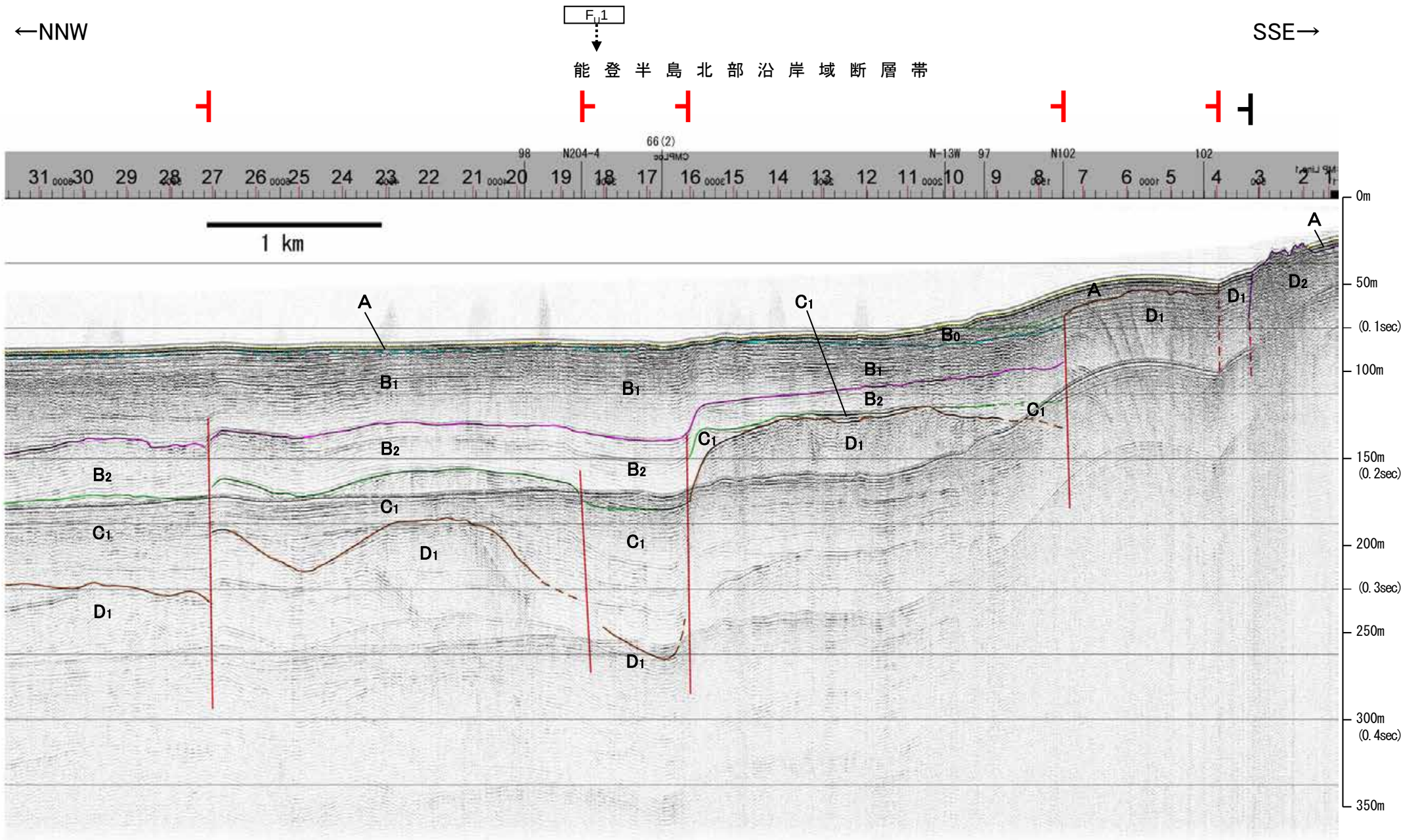
SSE→



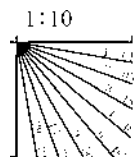
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀		D層
	先第三紀		D層



産総研ブーマー N29

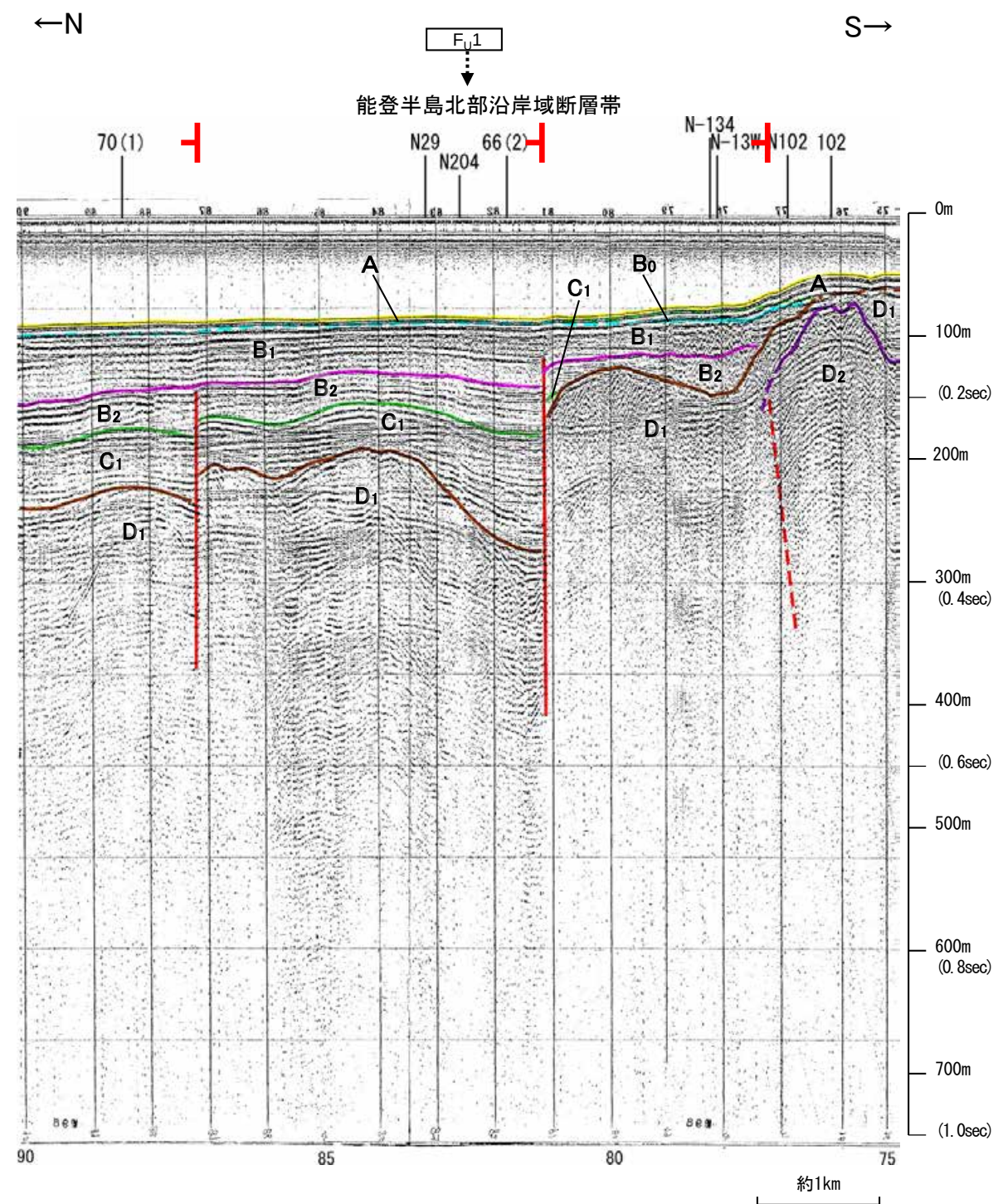
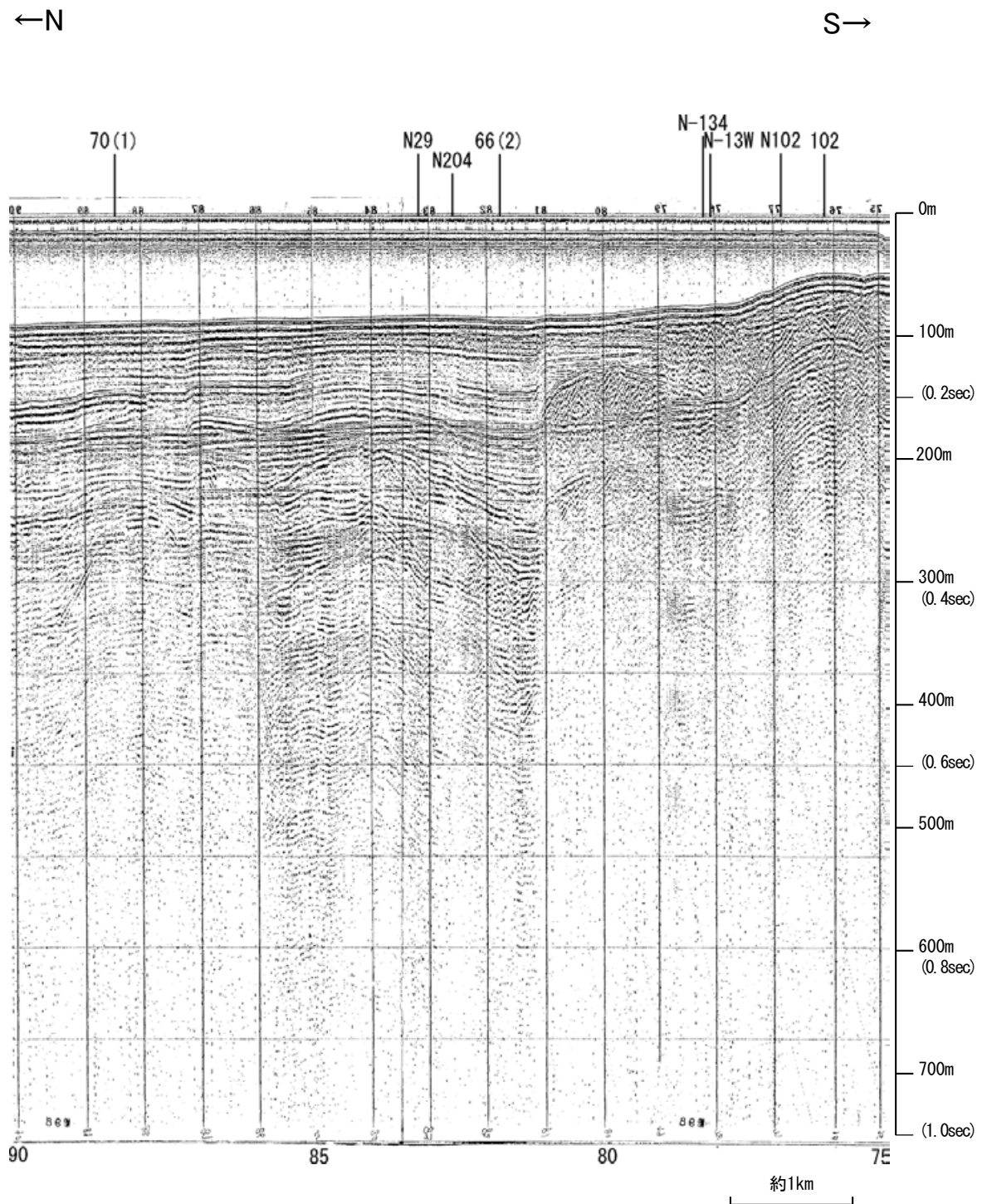


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

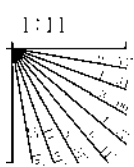


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

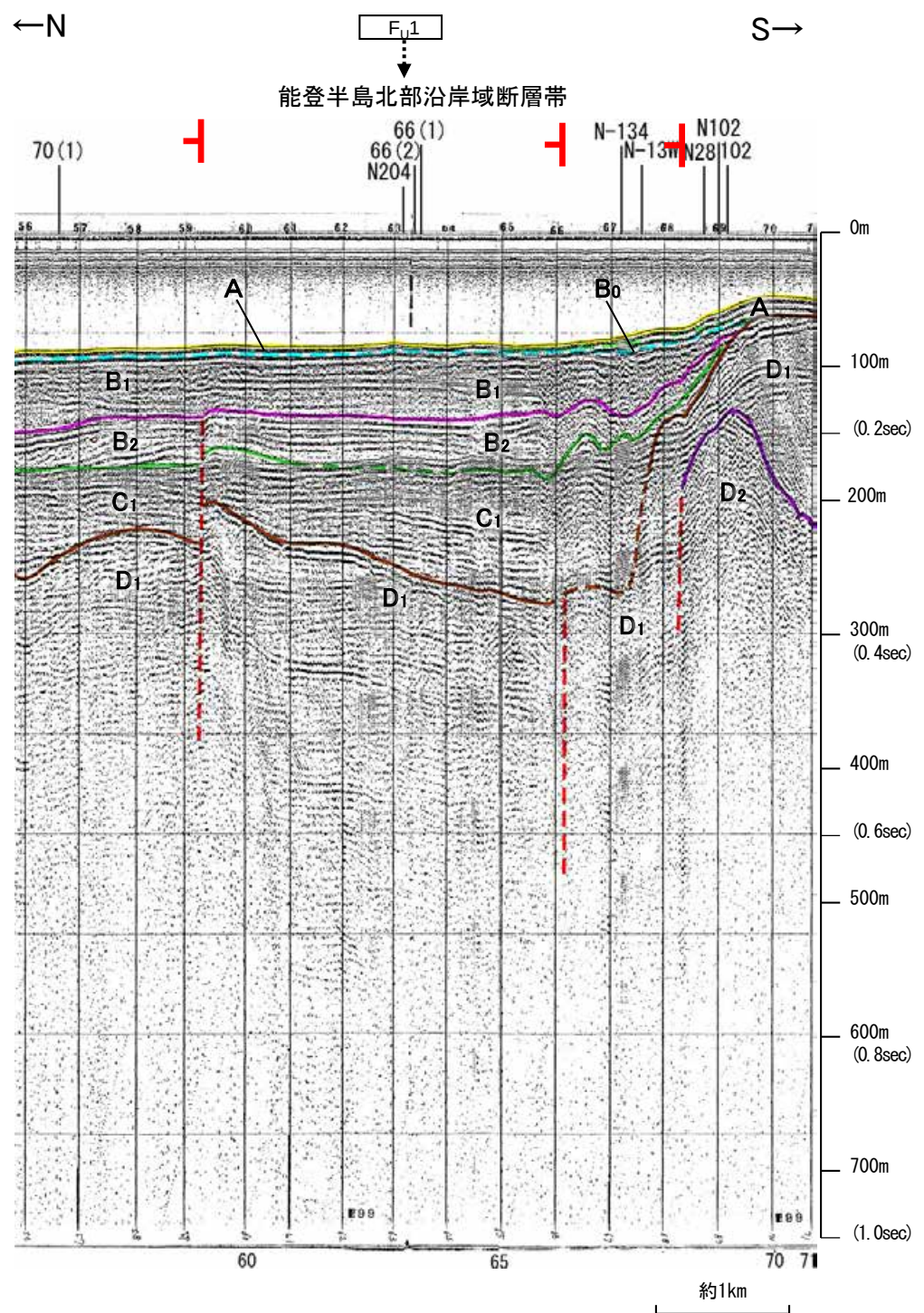
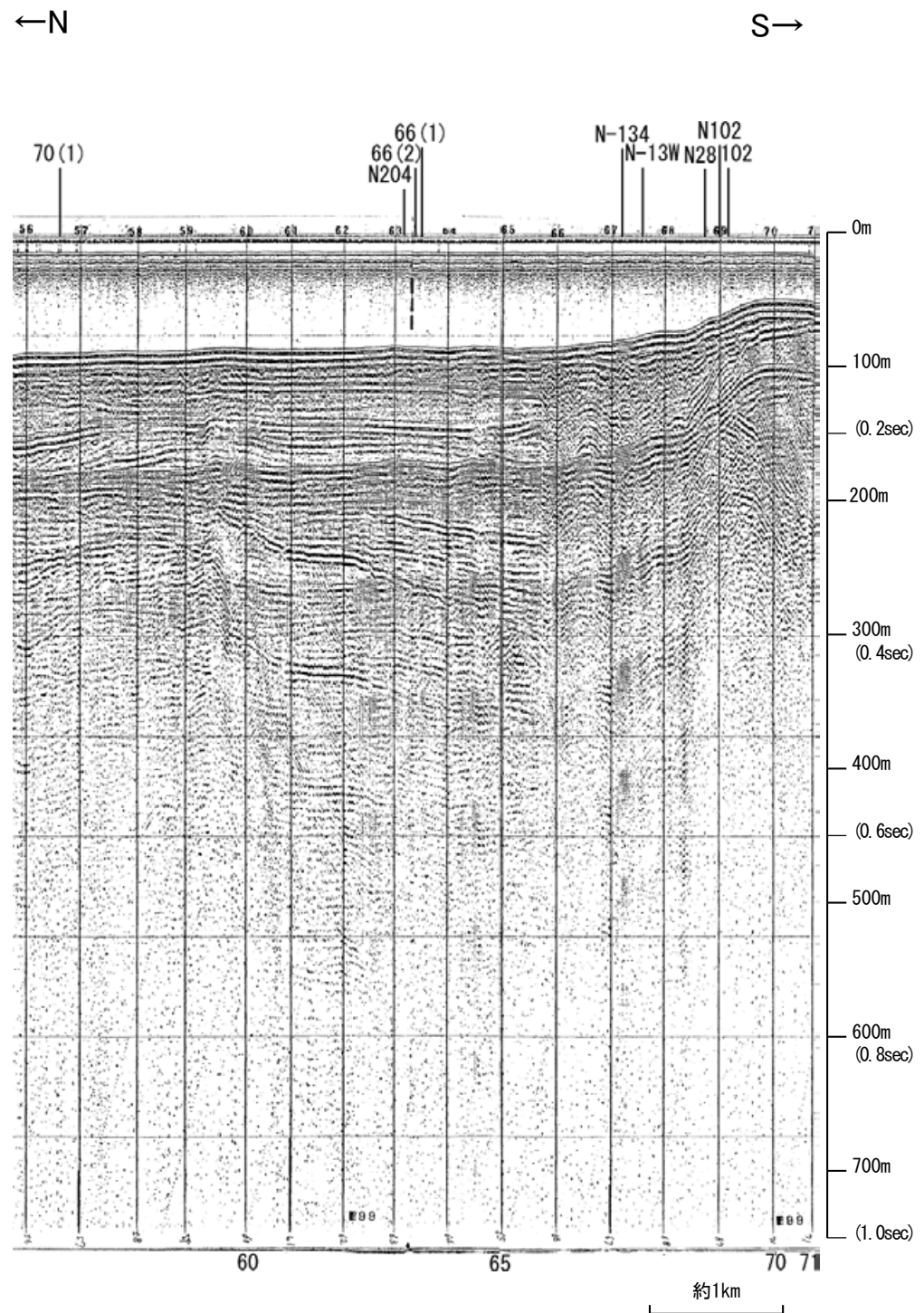
海上保安庁スパーカー 98



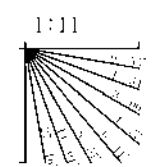
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
	中期	B層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



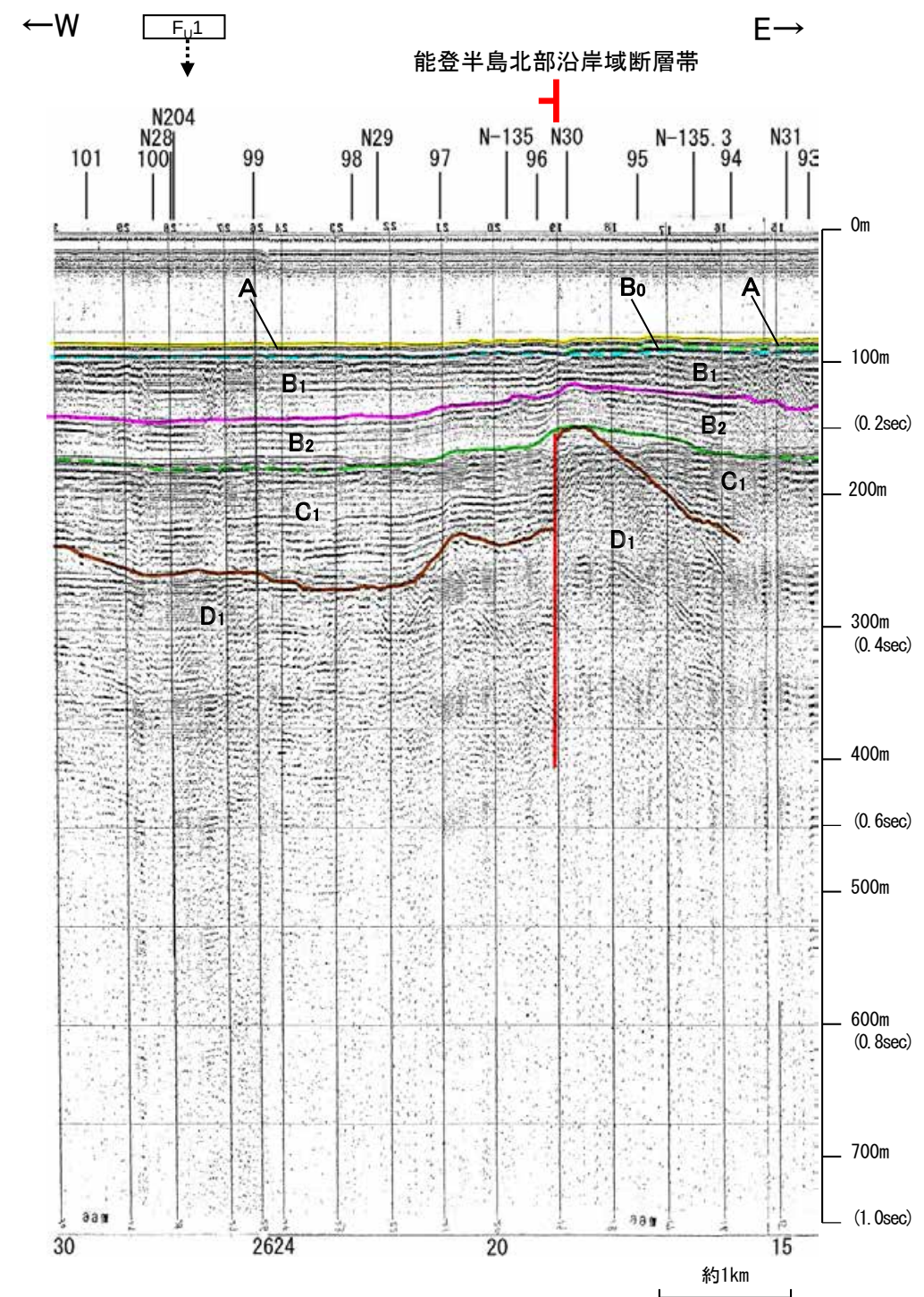
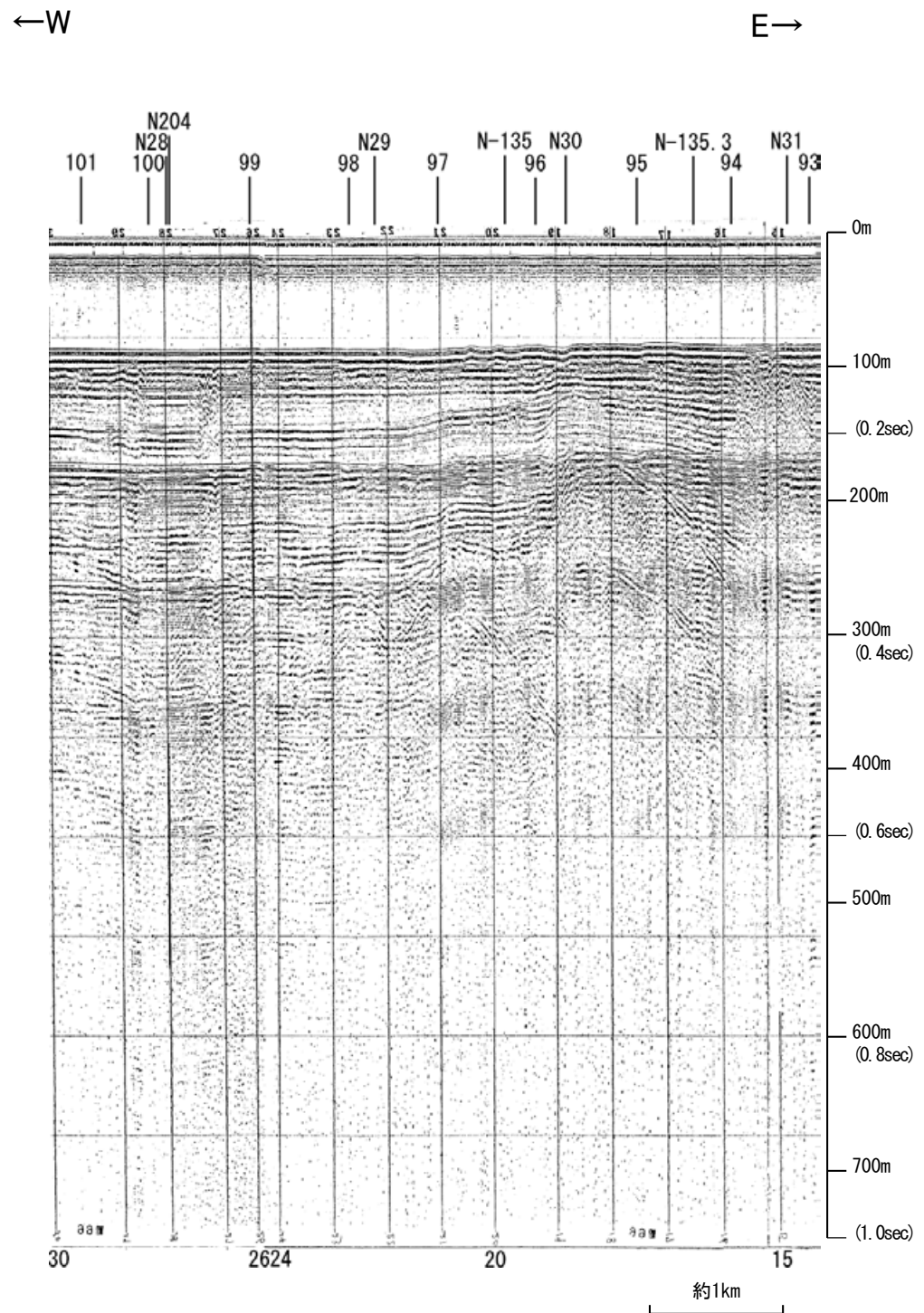
・この図面は、海上保安庁水路部（現、海洋情報部）の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



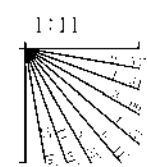
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	更新世	B ₃ 層
	前期	B ₄ 層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層



海上保安庁スパーカー 66(1),66(2)



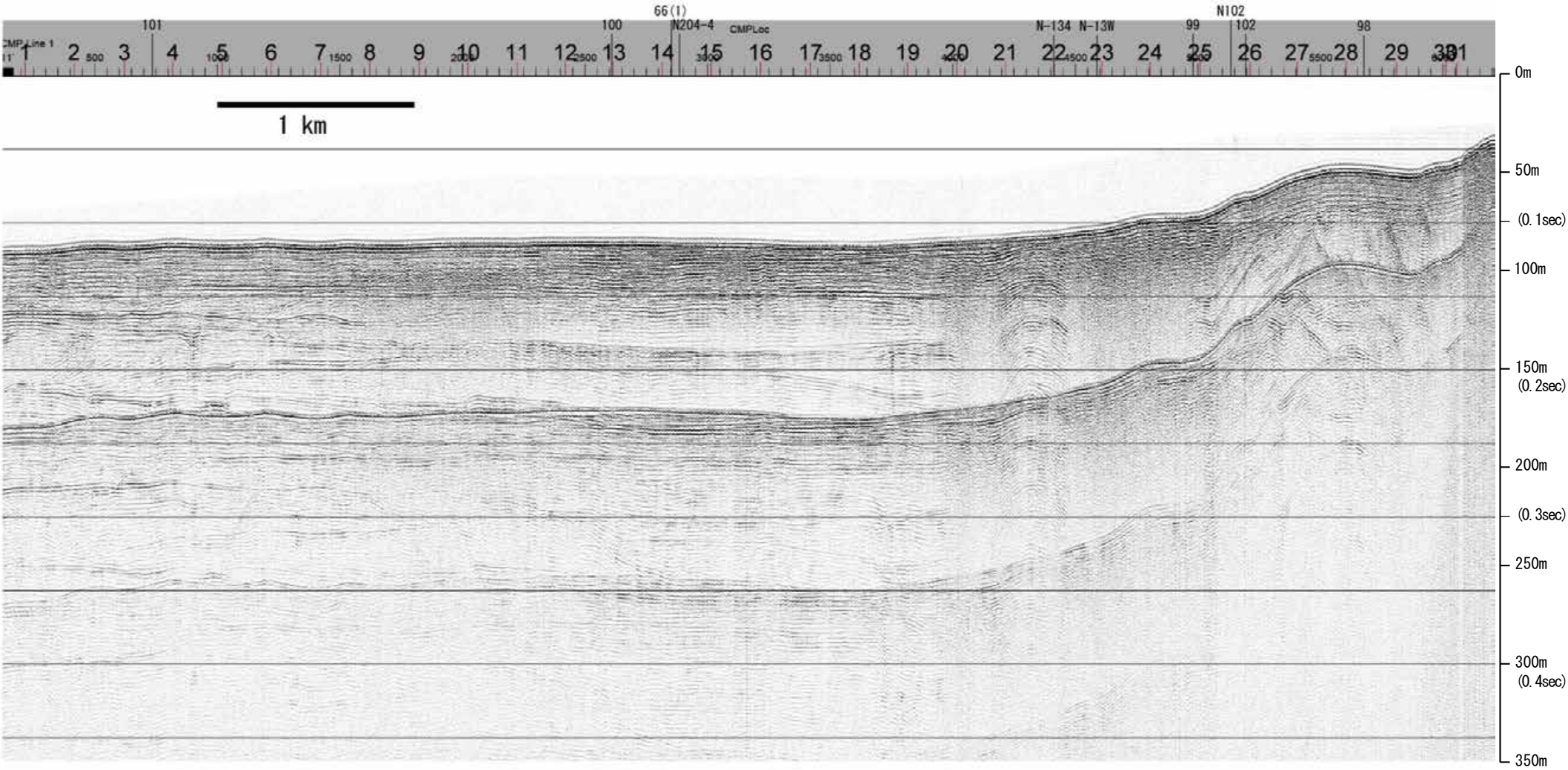
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層



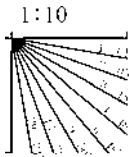
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

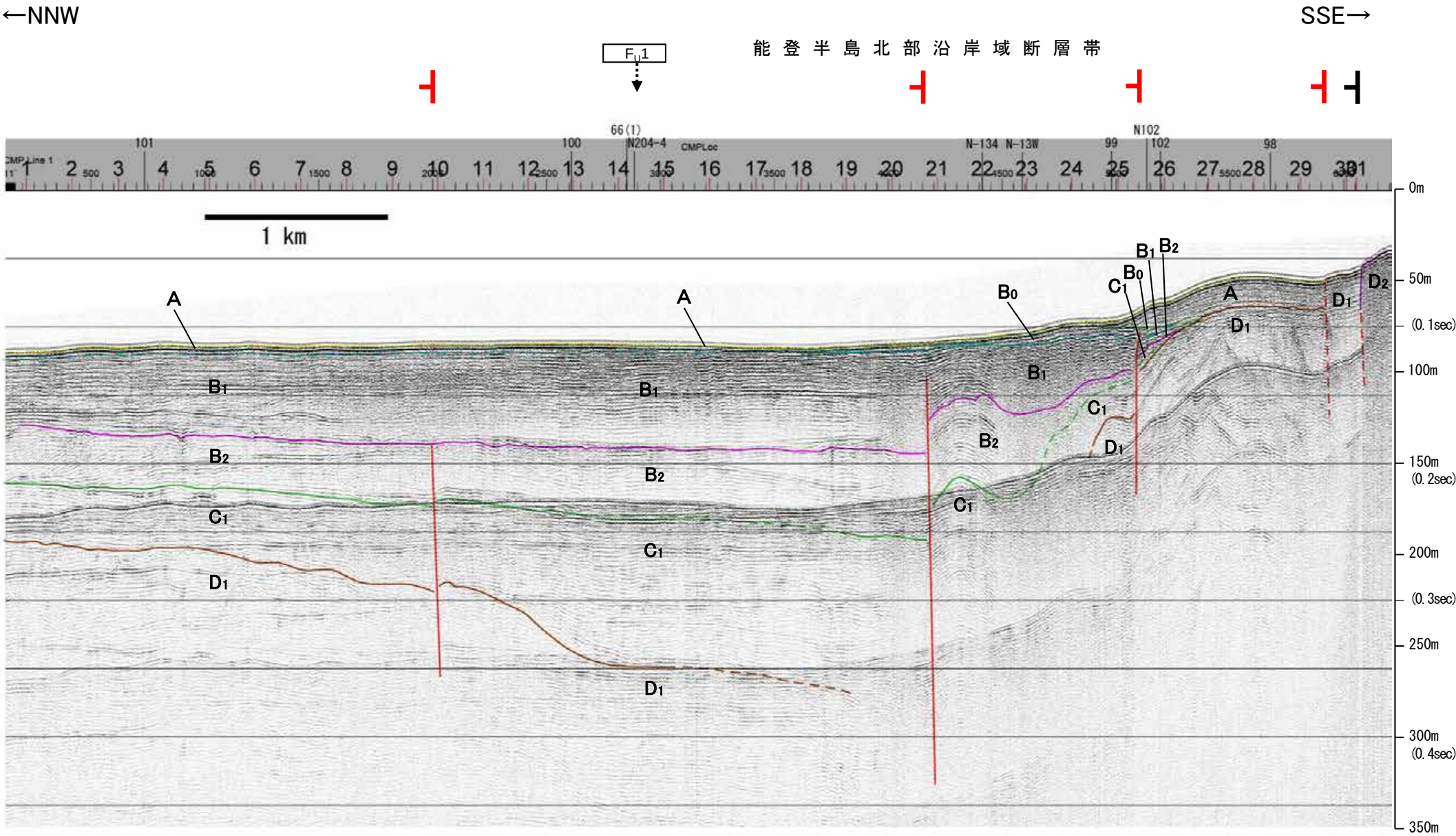
産総研ブーマー N28

←NNWSSE→

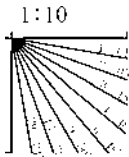


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



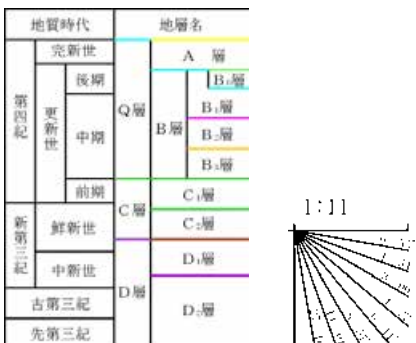
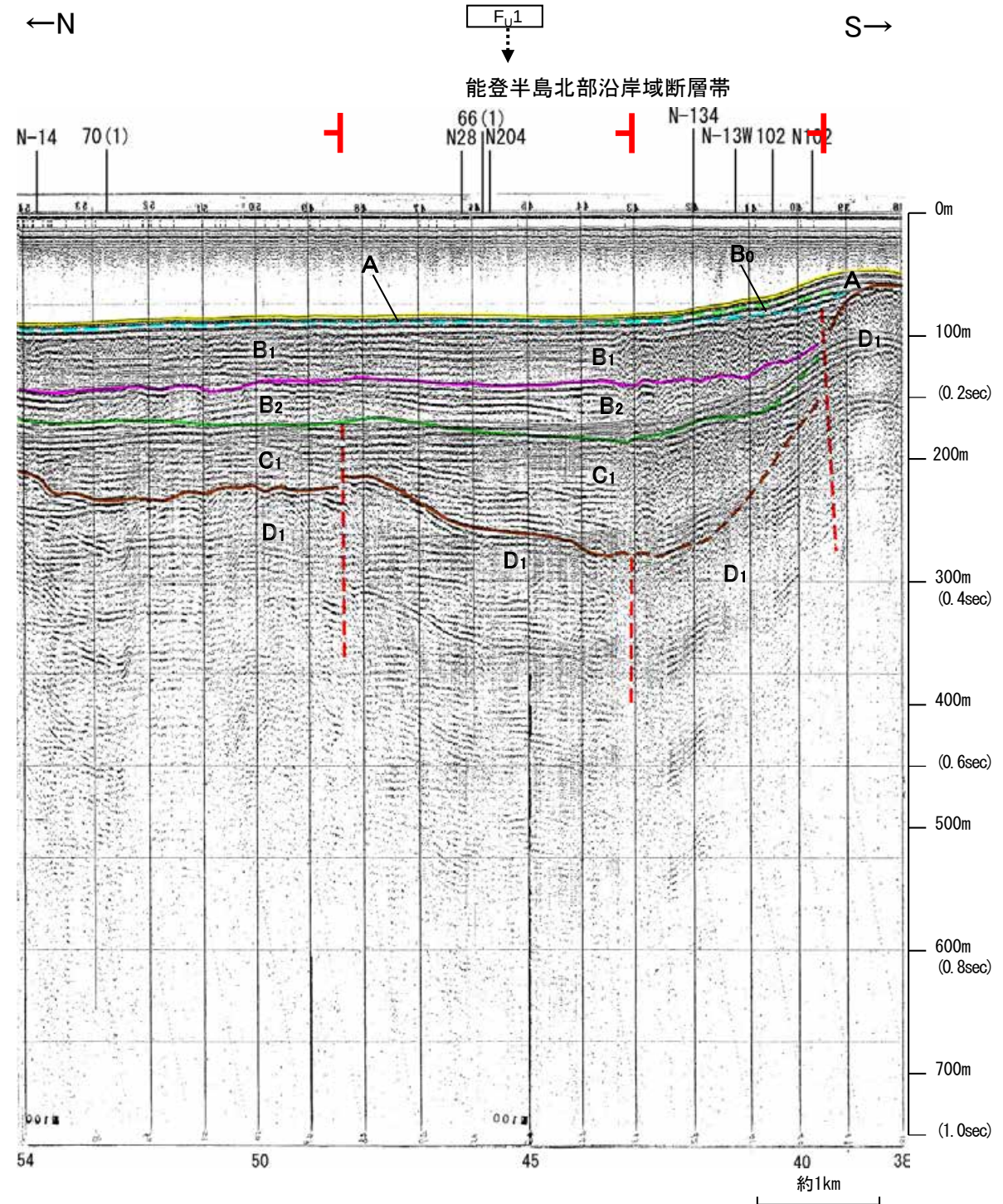
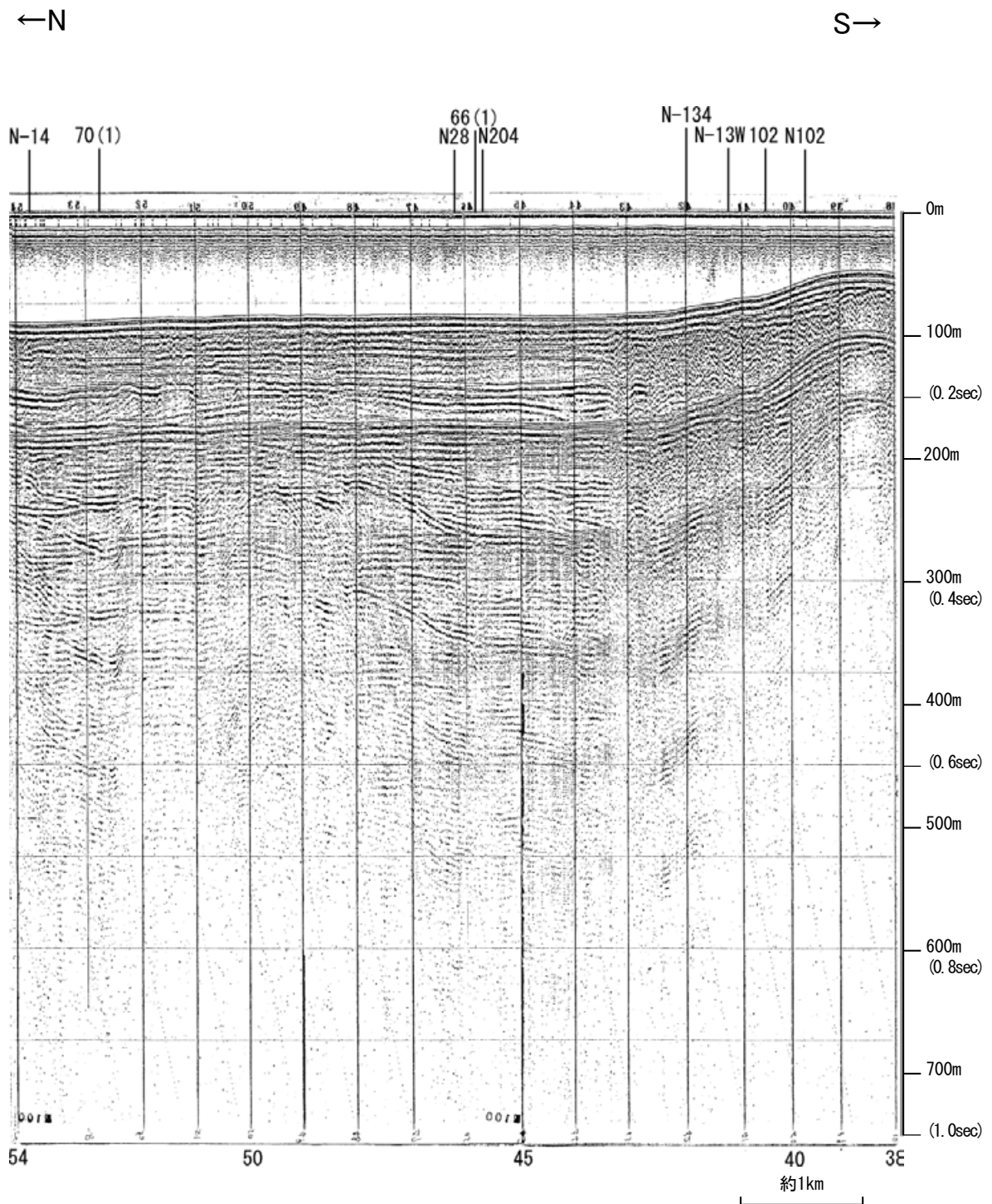


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B1層
	中期		B2層
	前期		C1層
	鮮新世		C2層
第三紀	中新世	D層	D1層
	古第三紀		D2層
	先第三紀		D3層

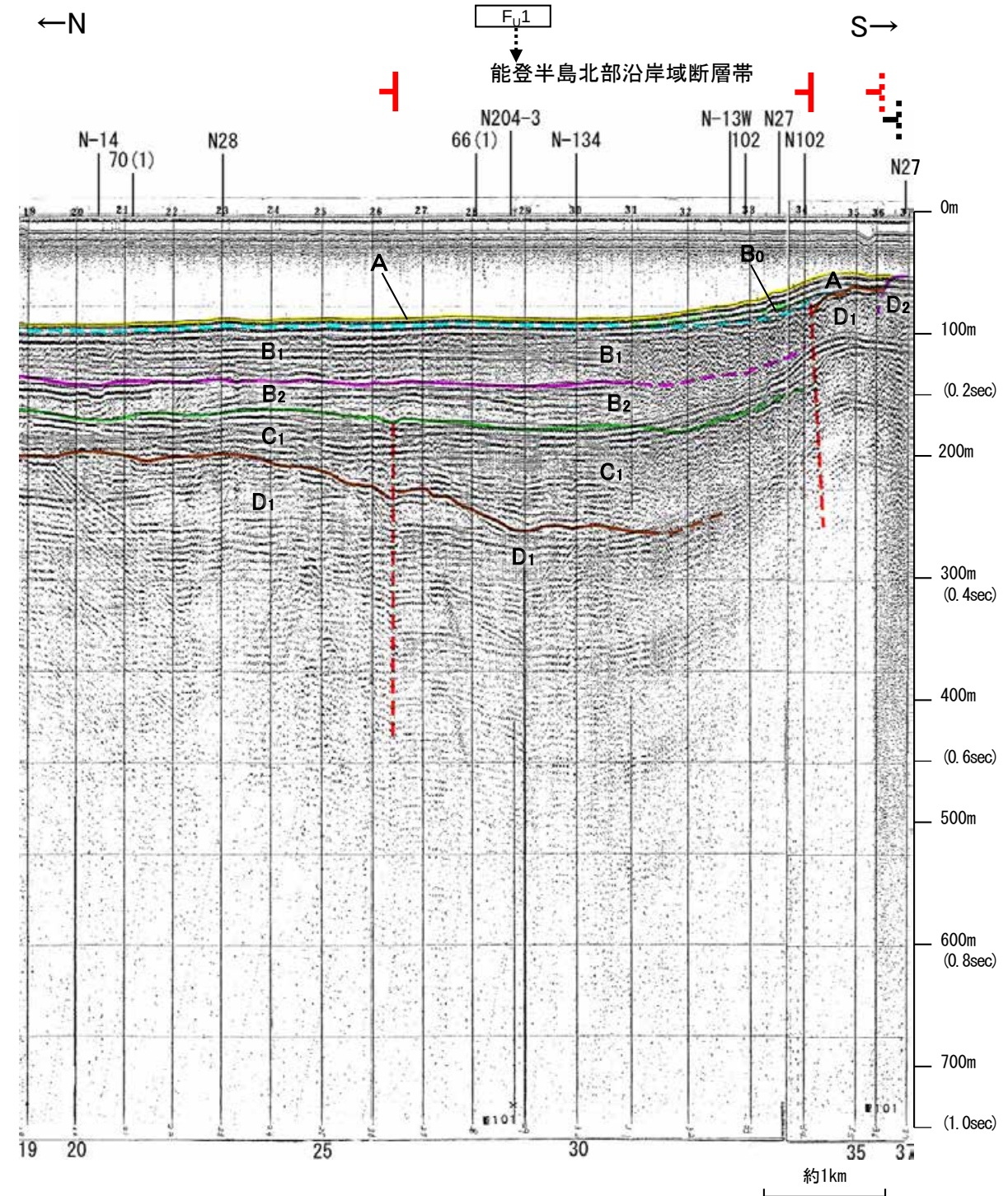
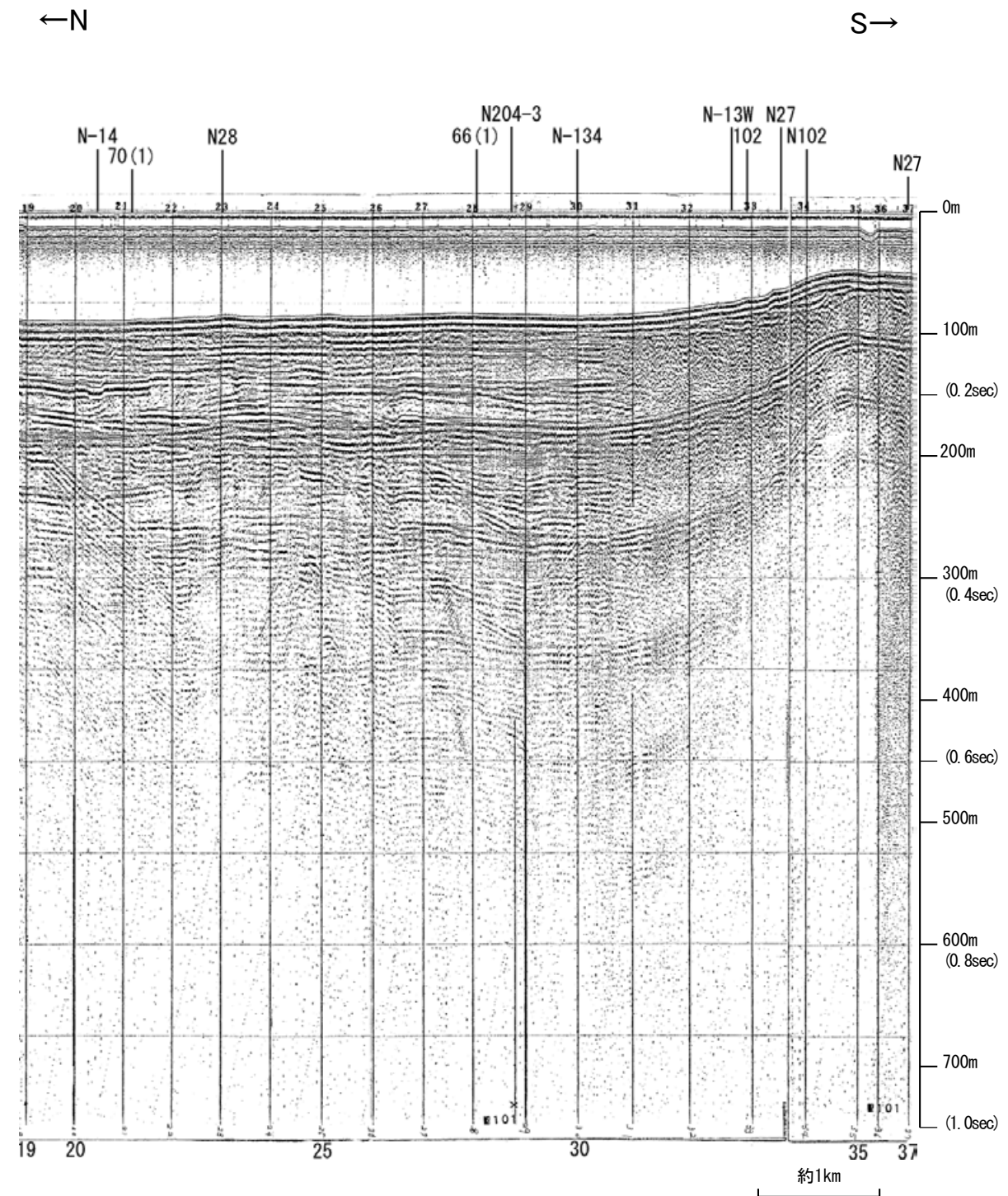


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

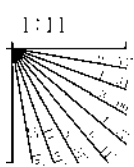
海上保安庁スパーカー 100



海上保安庁スパーカー 101

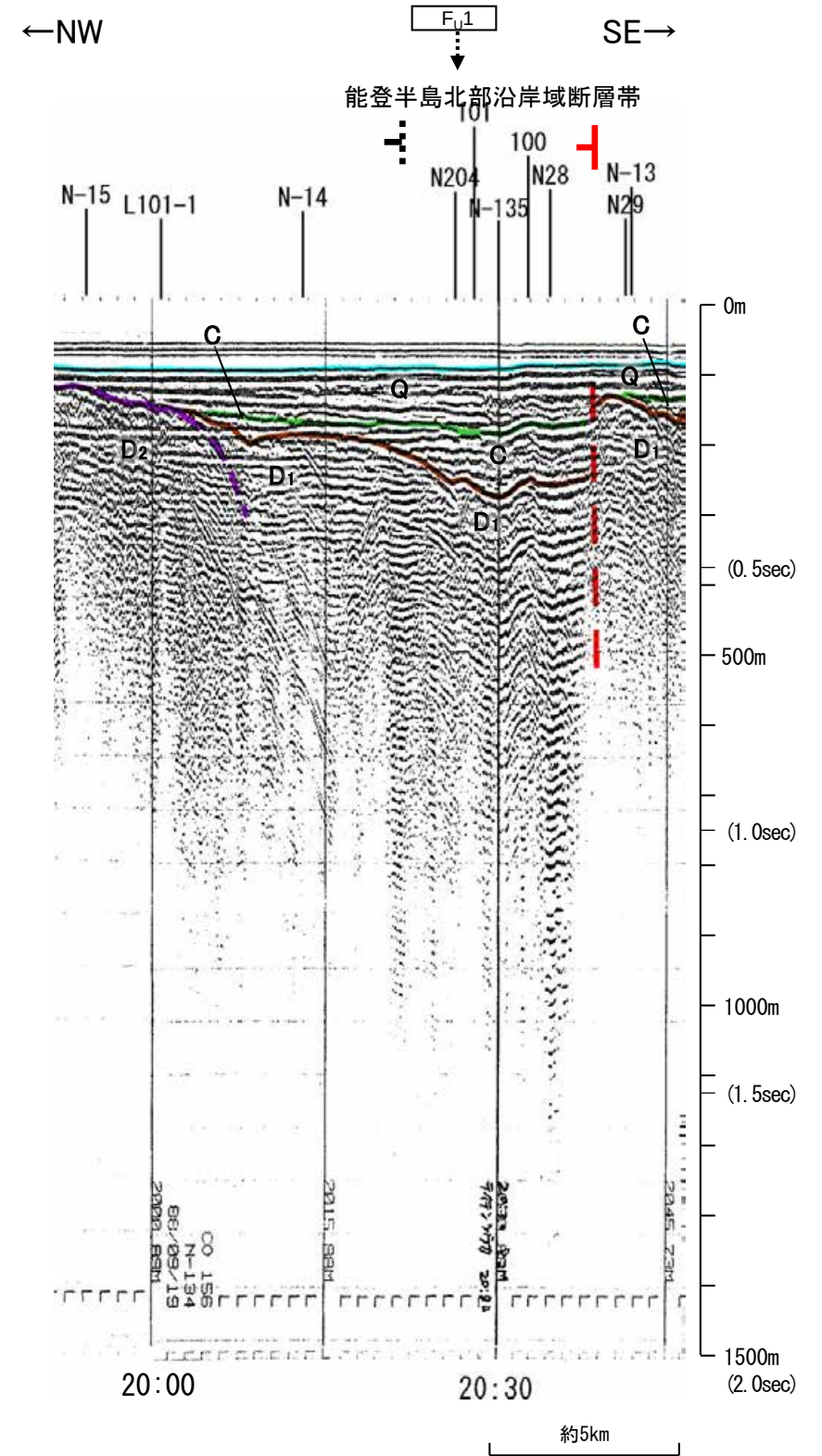
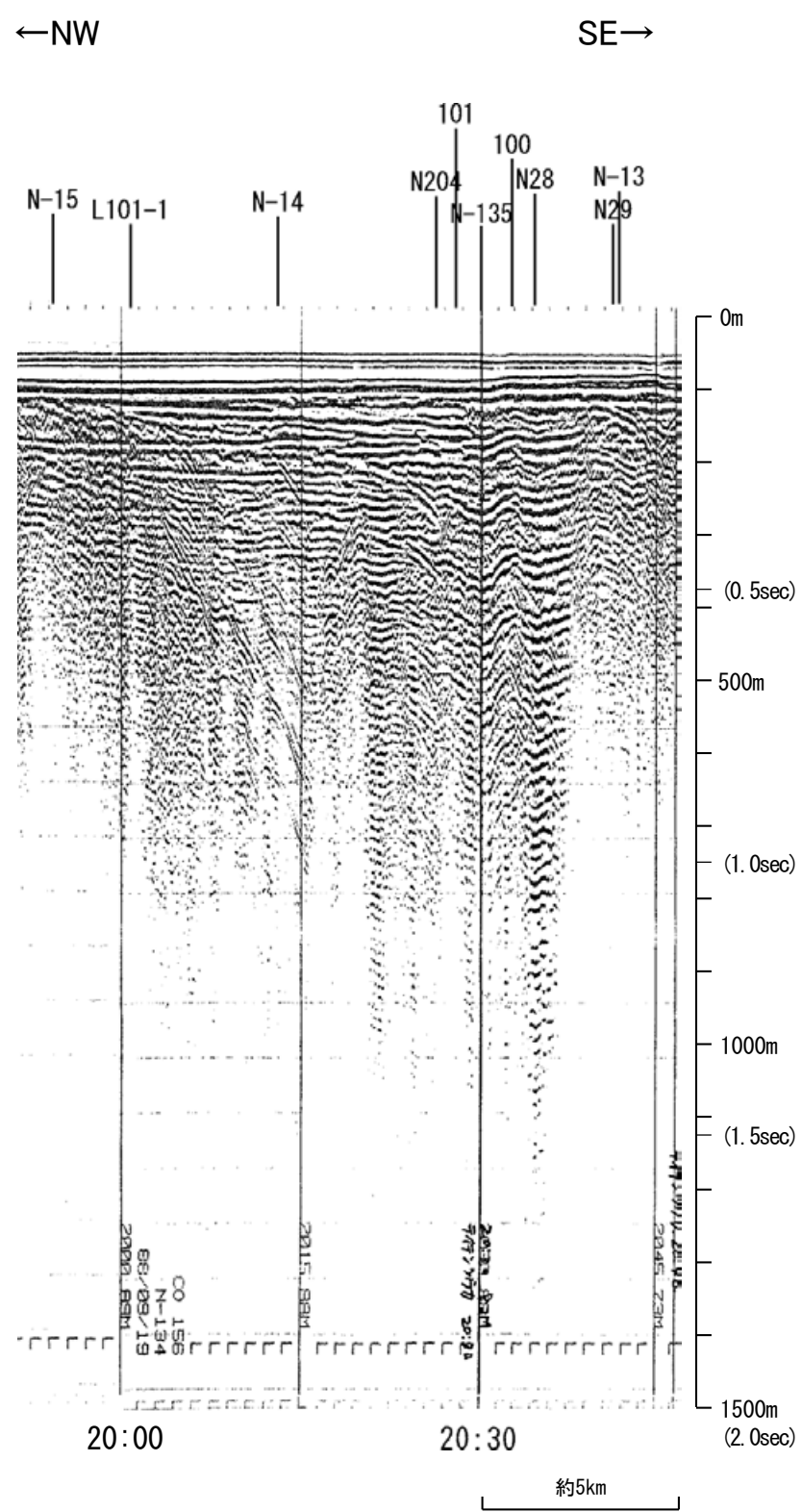


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
新第三紀	前期	C層
	鮮新世	C ₁ 層
古第三紀	中新世	D層
	白垩紀	D ₁ 層

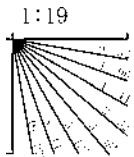


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-134

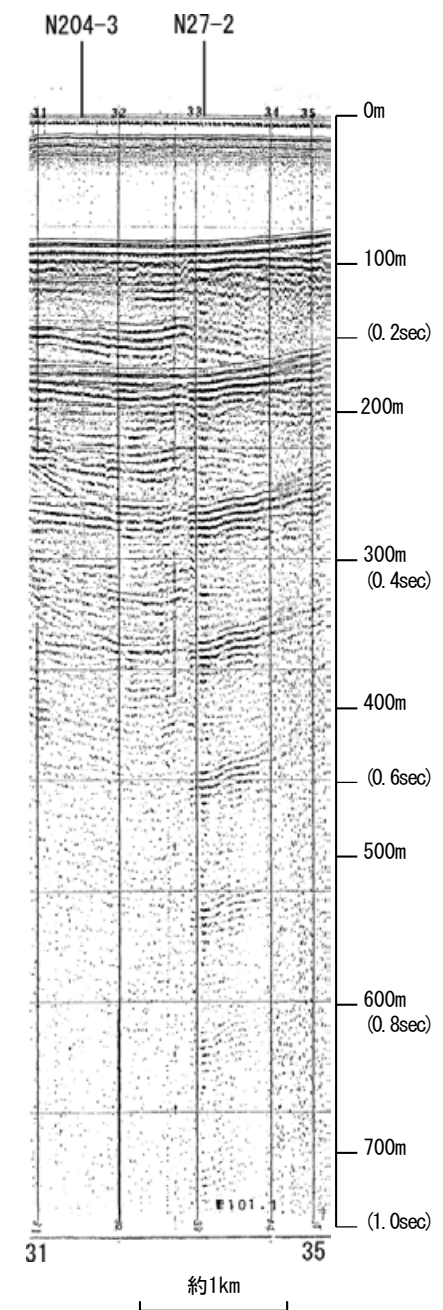


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前新世	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀		D層	

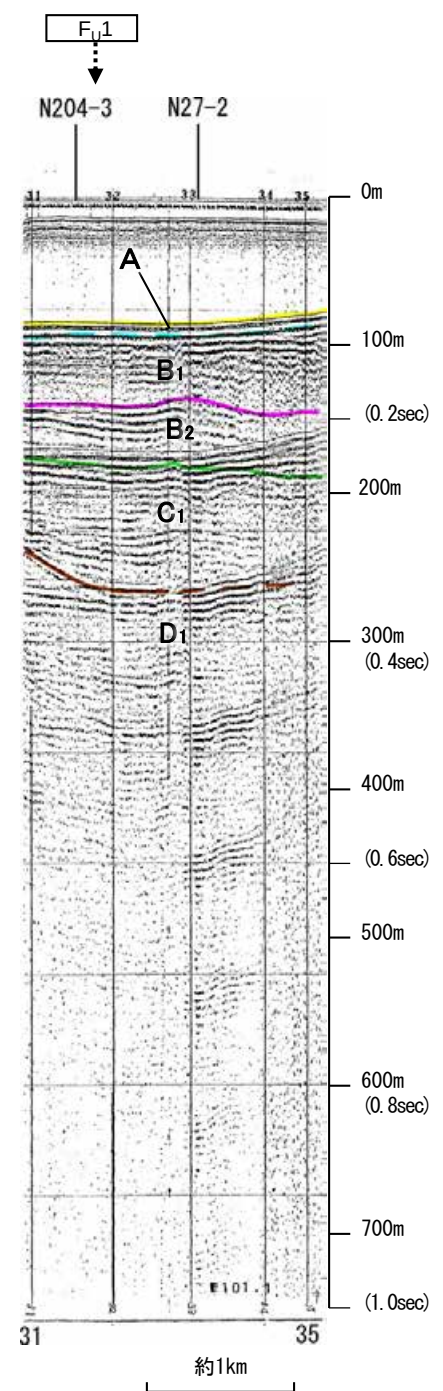


海上保安庁スパーカー 101-1

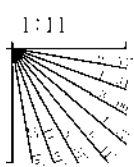
←N S→



←N S→

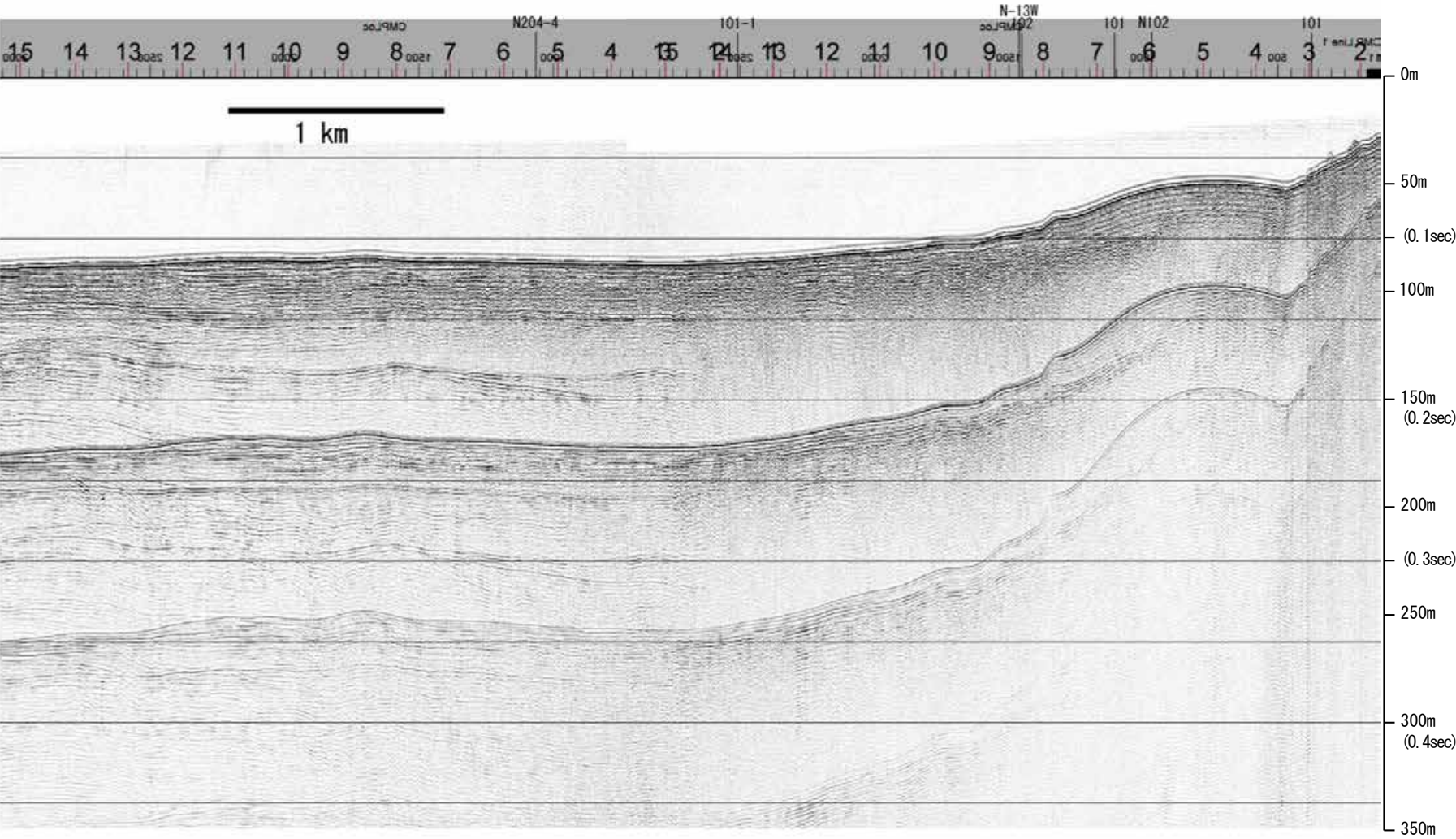


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
第三紀	前期	C層	C ₁ 層
	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層	

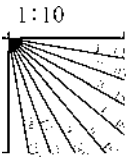


産総研ブーマー N27,N-27-2

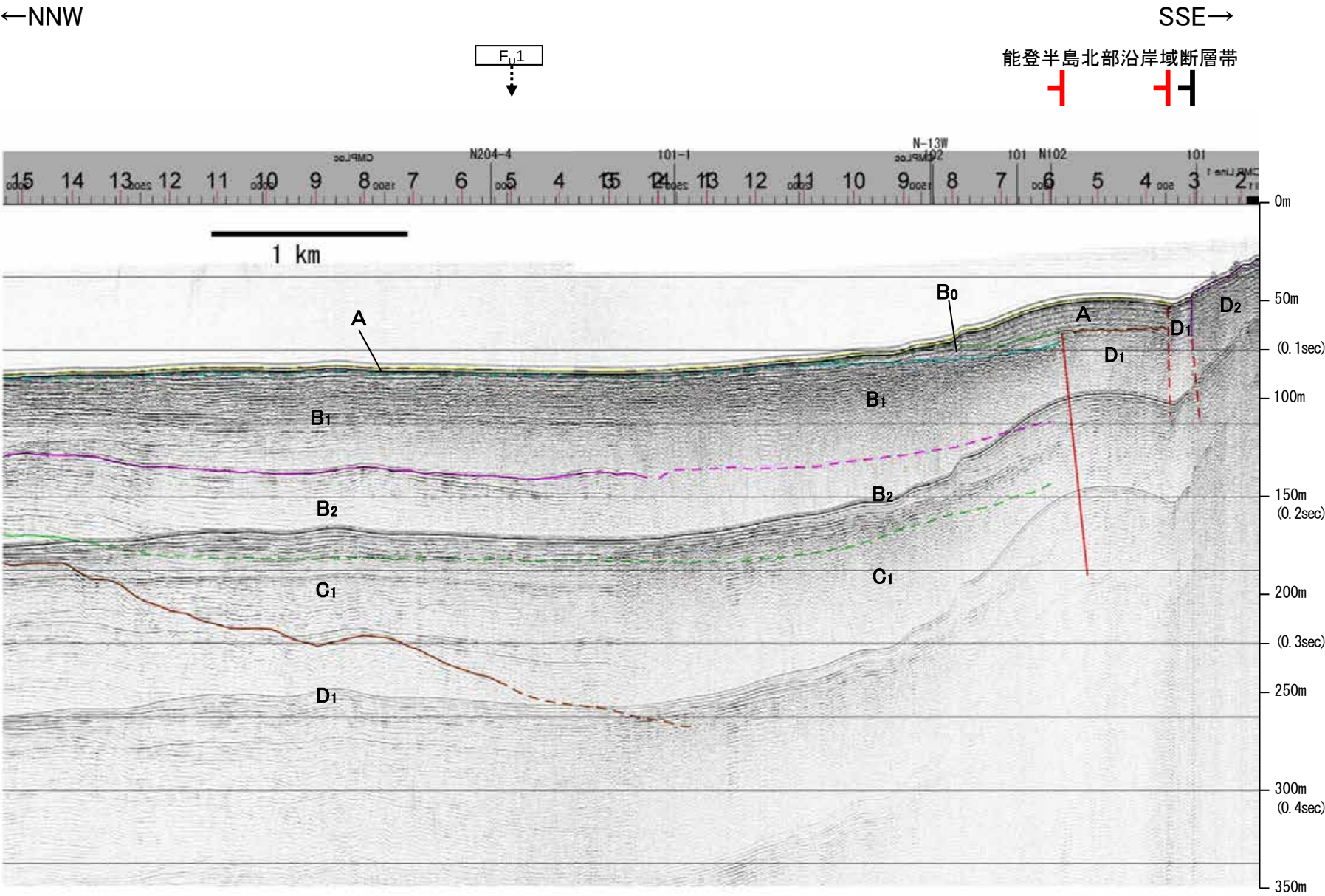
←NNW SSE→



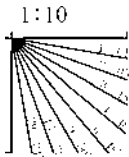
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



産総研ブーマー N27,N-27-2



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₂ 層
	中期		B ₃ 層
	前期	C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			

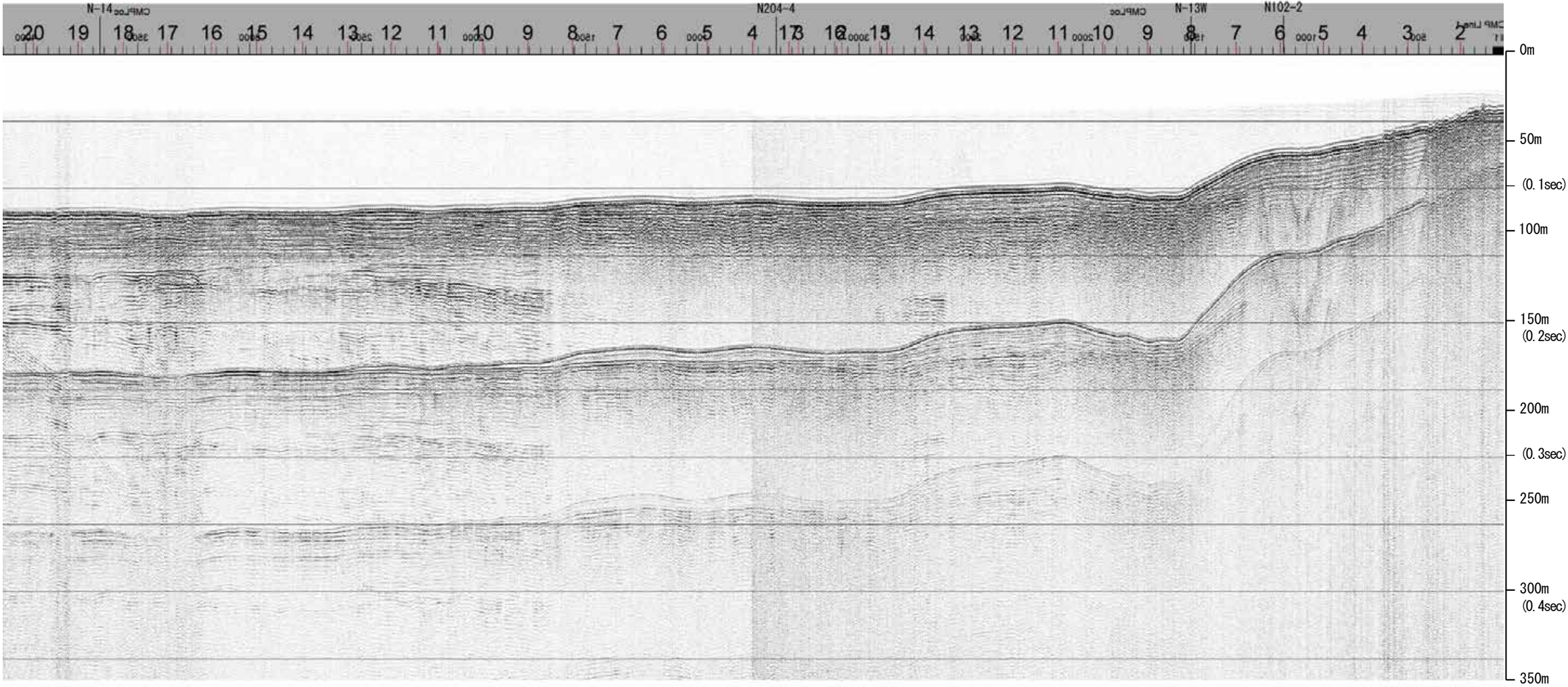


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N26,N26-2

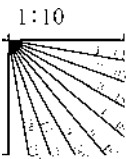
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



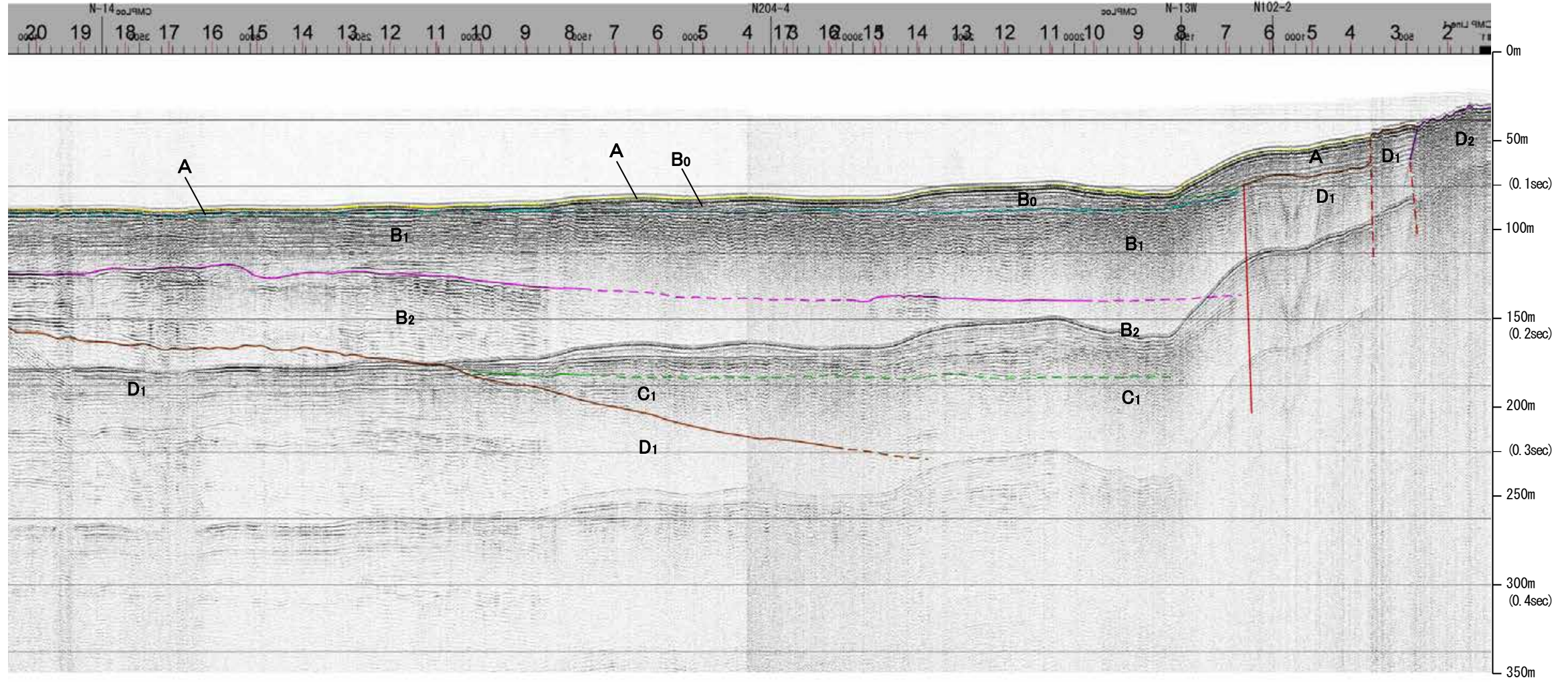
産総研ブーマー N26,N26-2

←NNW

SSE →

$$\frac{F_u}{1}$$

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

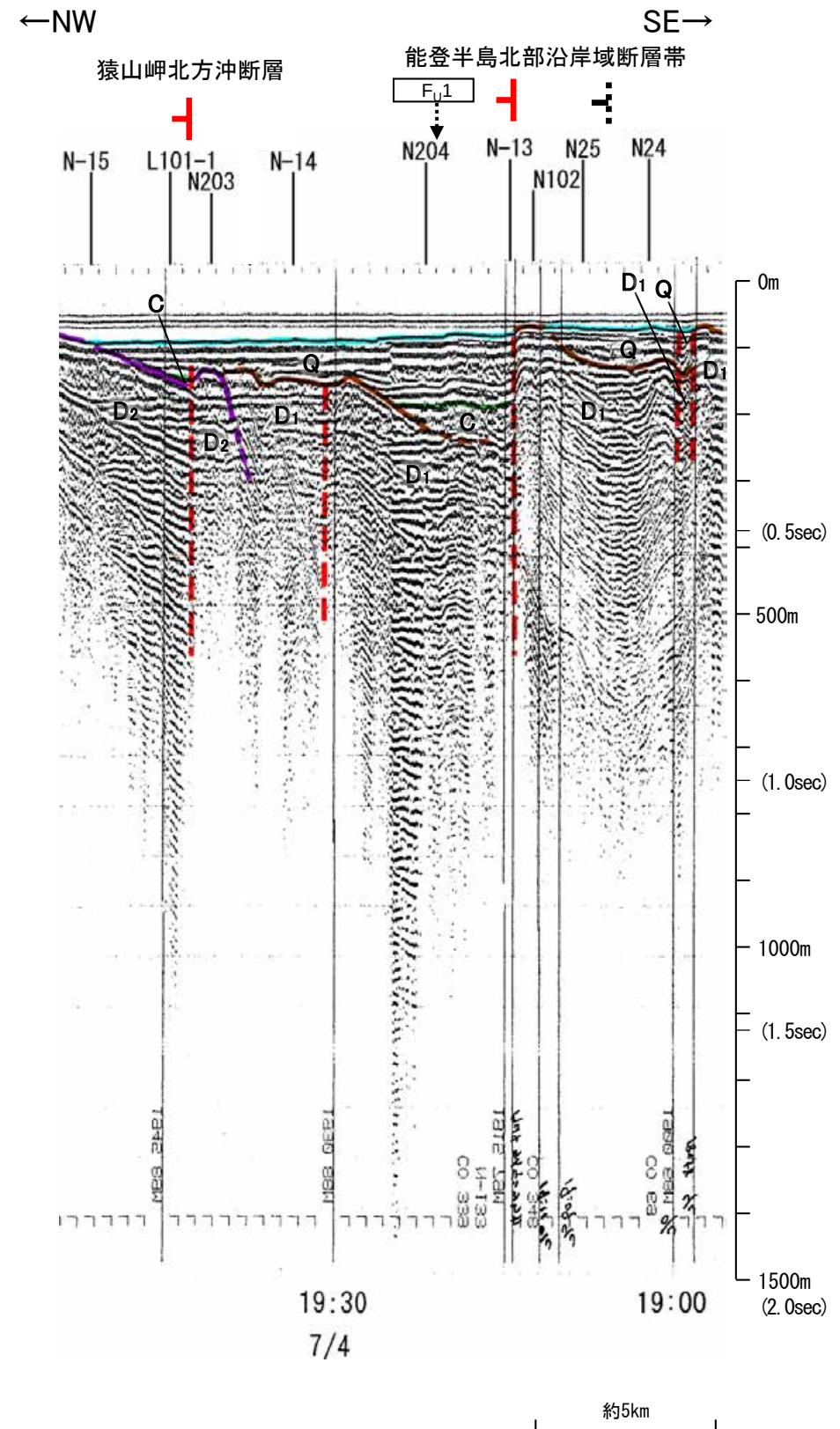
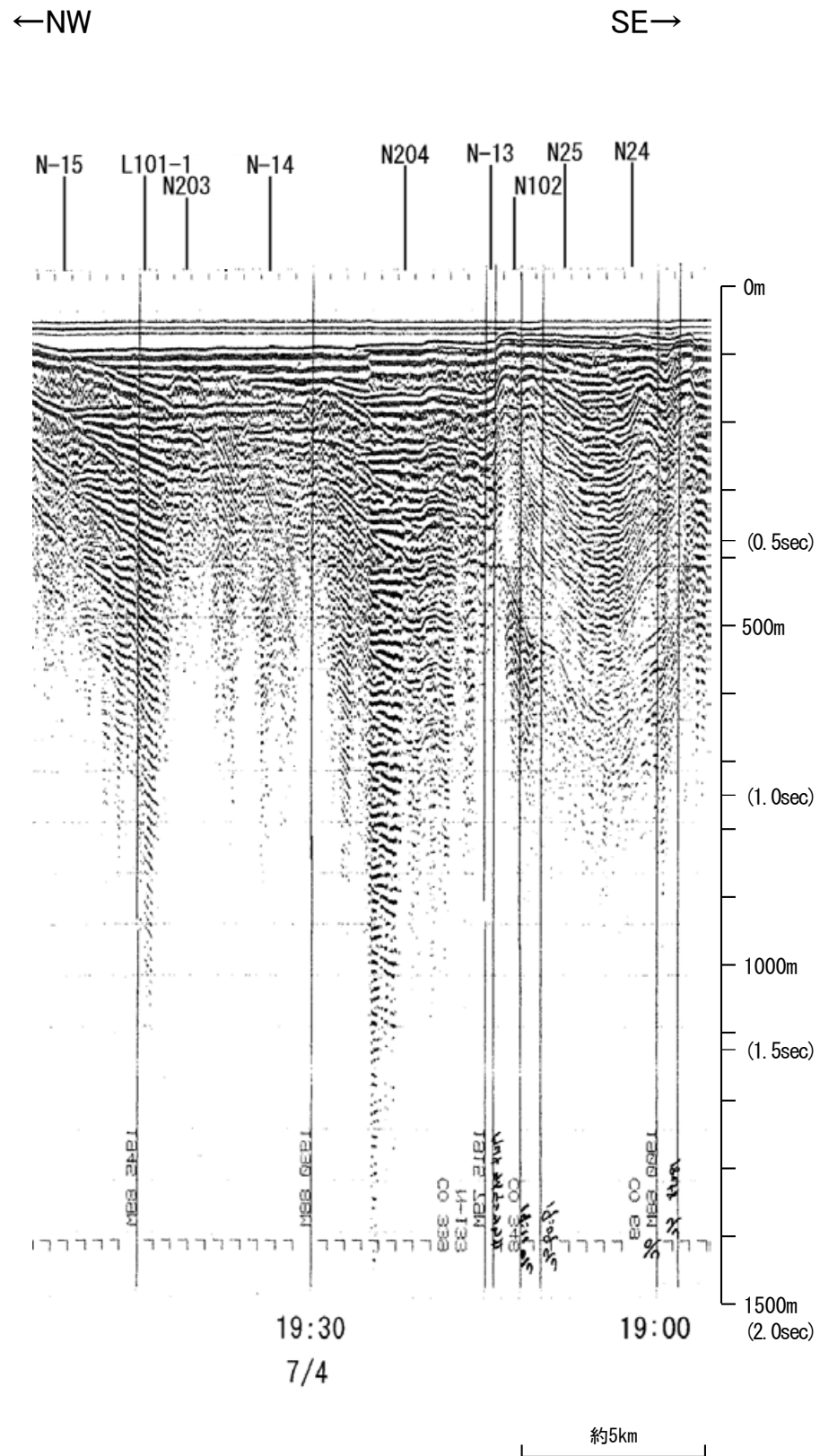
地質時代		地層名		
第四紀	全新世	Q層	A層	
	更新世		B層	
			後期	B層
			中期	B層
	前期	C層		
第三紀	鮮新世	D層	C層	
	中新世		D層	
	古第三紀		D層	
先第三紀				

1:10

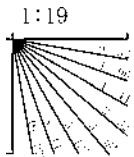
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

2-14-80

地質調査所エアガン N-133



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	B層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

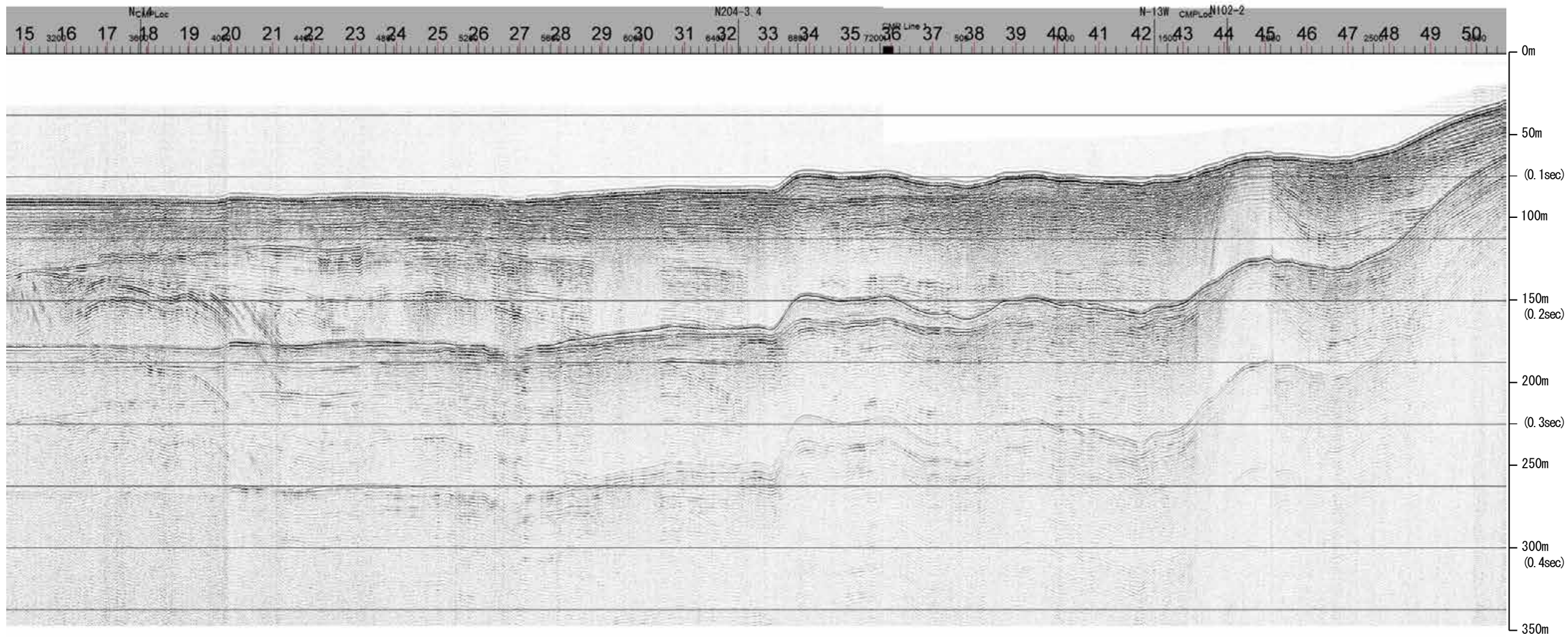


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N25-2

←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名		
第四紀	全新世	Q層	A層	
	更新世		B層	
			後期	B層
			中期	B層
	前期	C層		
第三紀	鮮新世	D層	C層	
	中新世		D層	
	古第三紀		D層	
先第三紀				

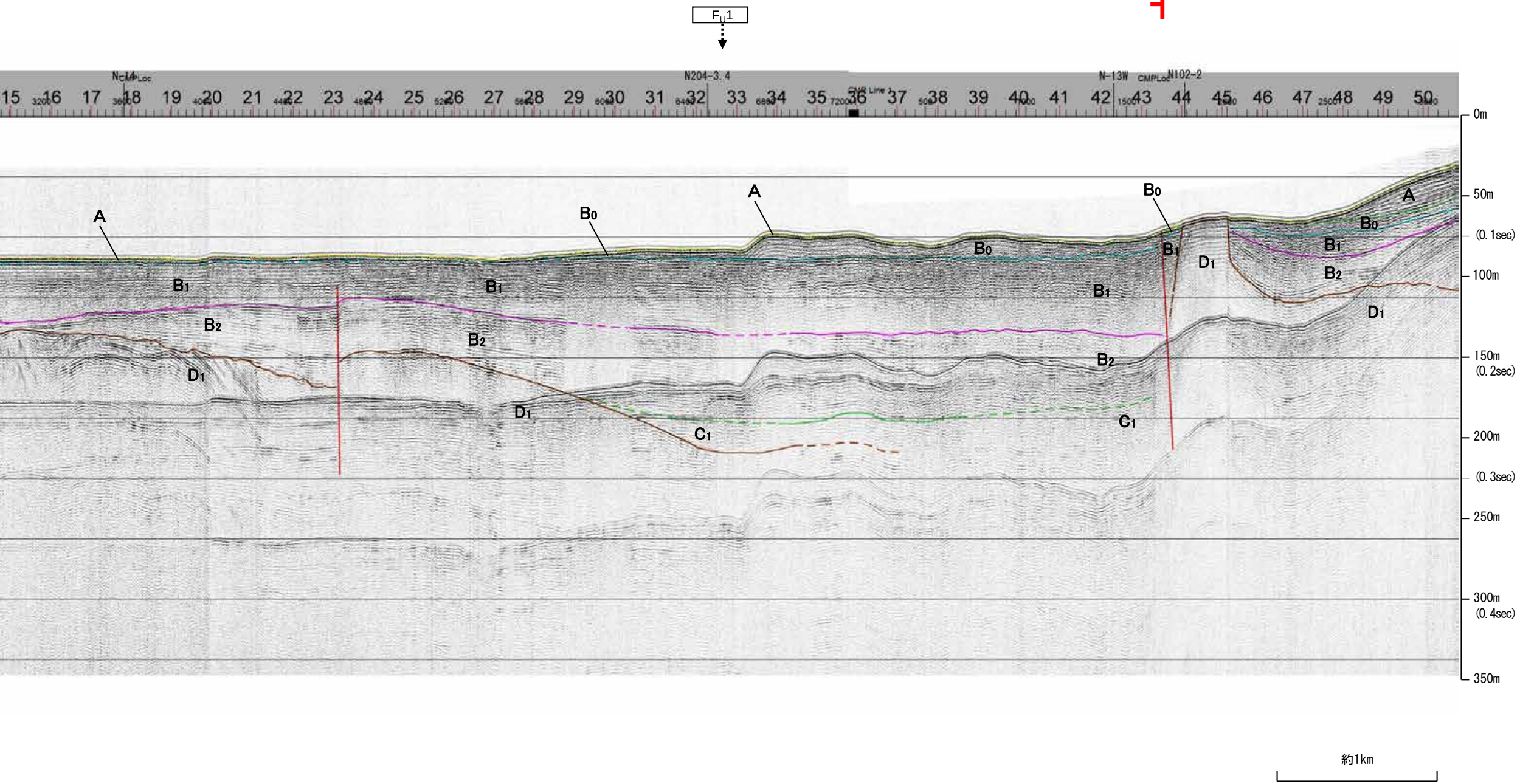
1:10

産総研ブーマー N25-2

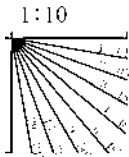
←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D層
	先第三紀		D ₂ 層

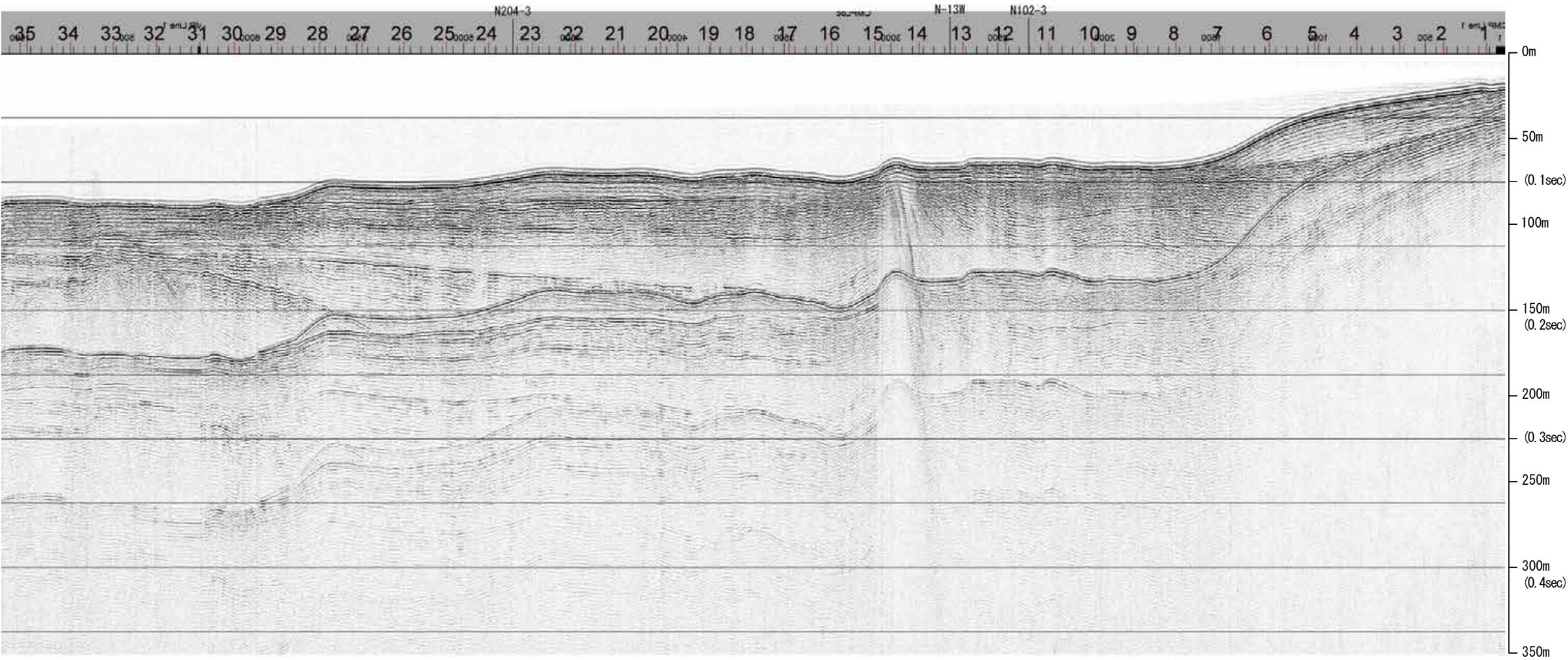


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

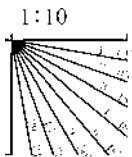
産総研ブーマー N24

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

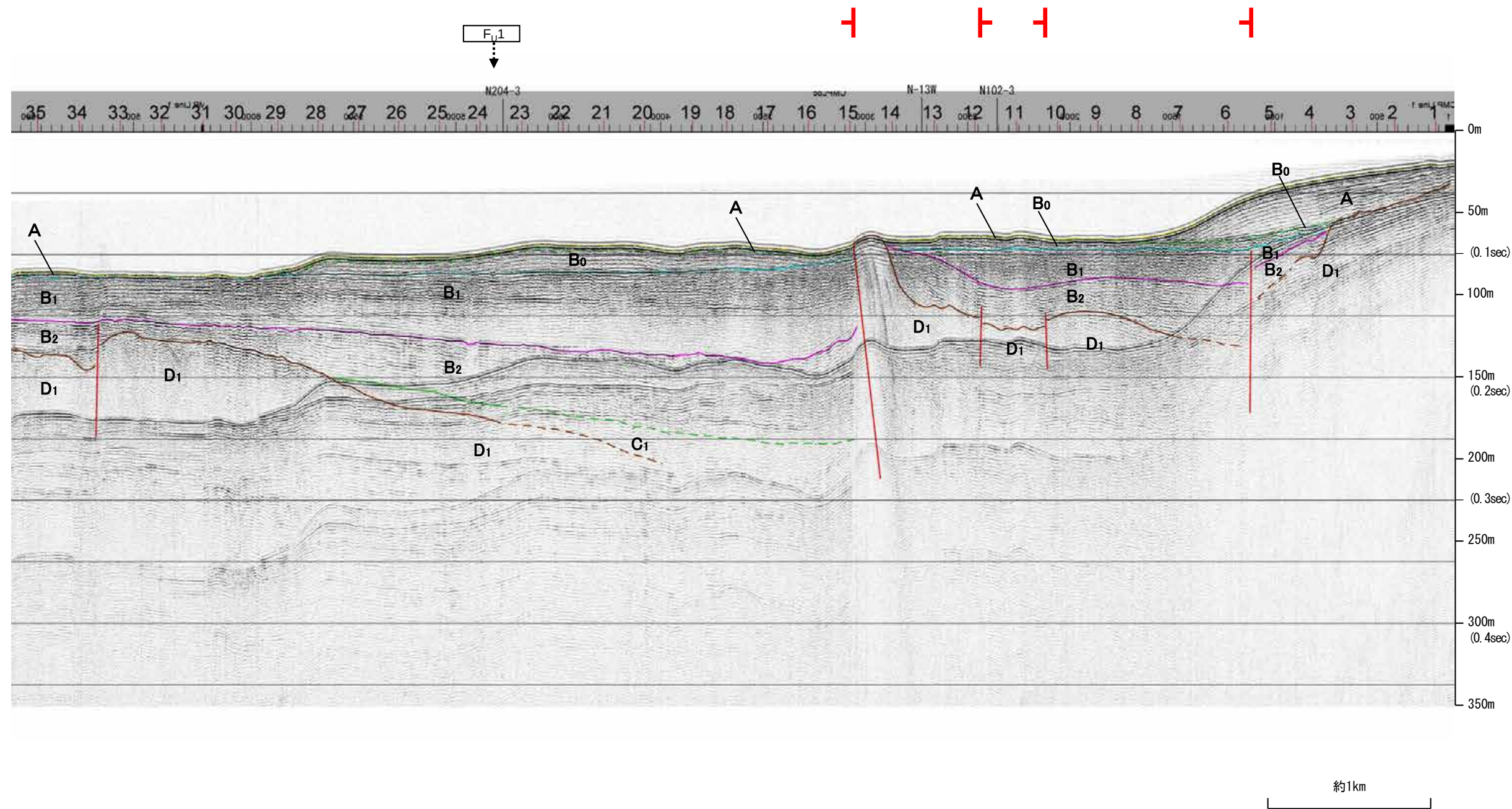


産総研ブーマー N24

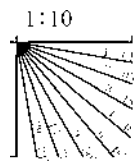
←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→

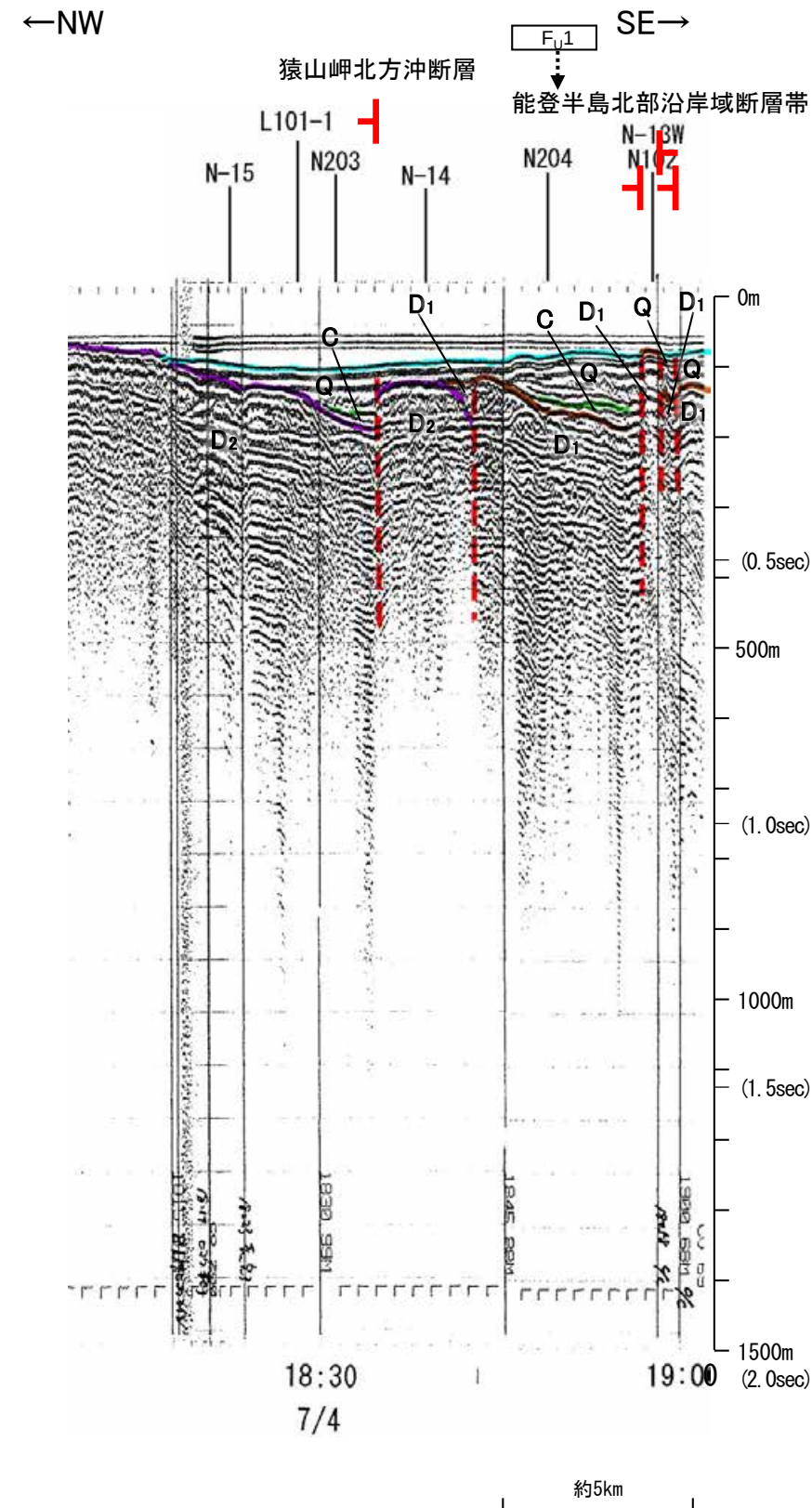
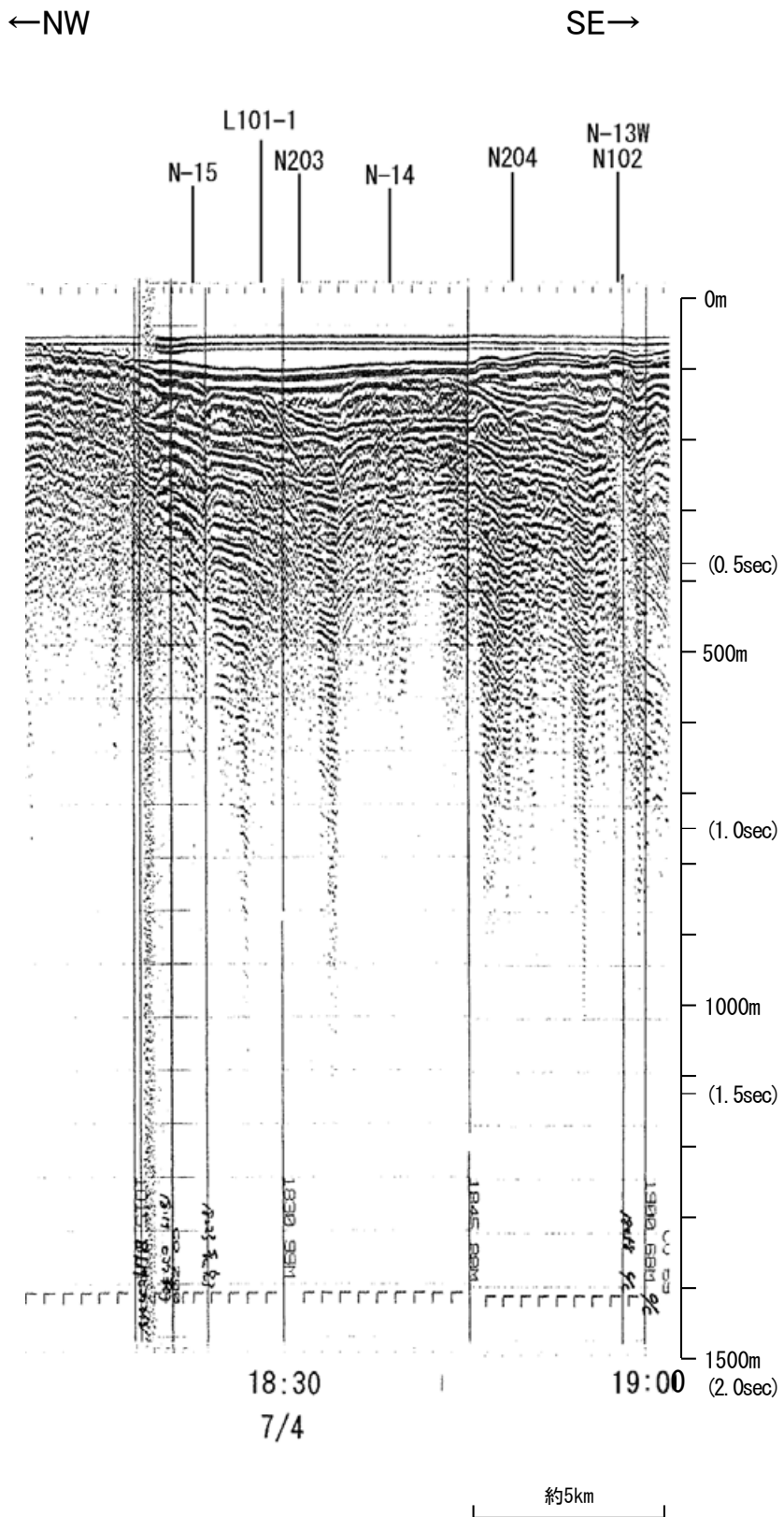


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	Q層	B ₁ 層
	中期	B層	B ₂ 層
	前期		B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
		D層	D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			

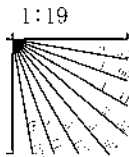


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-132



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

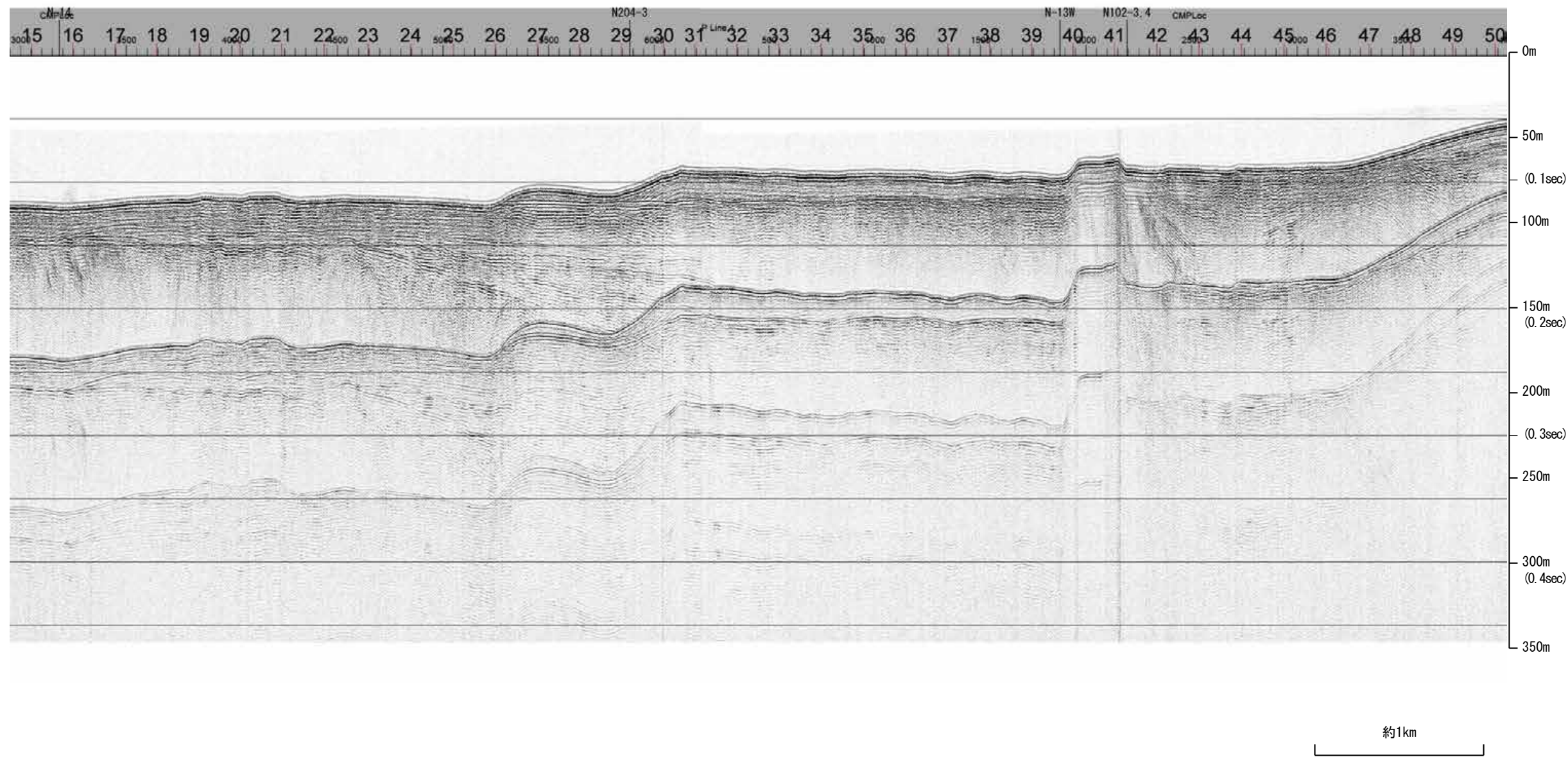


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

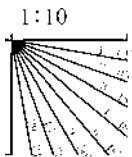
産総研ブーマー N23

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀		D層
先第三紀			

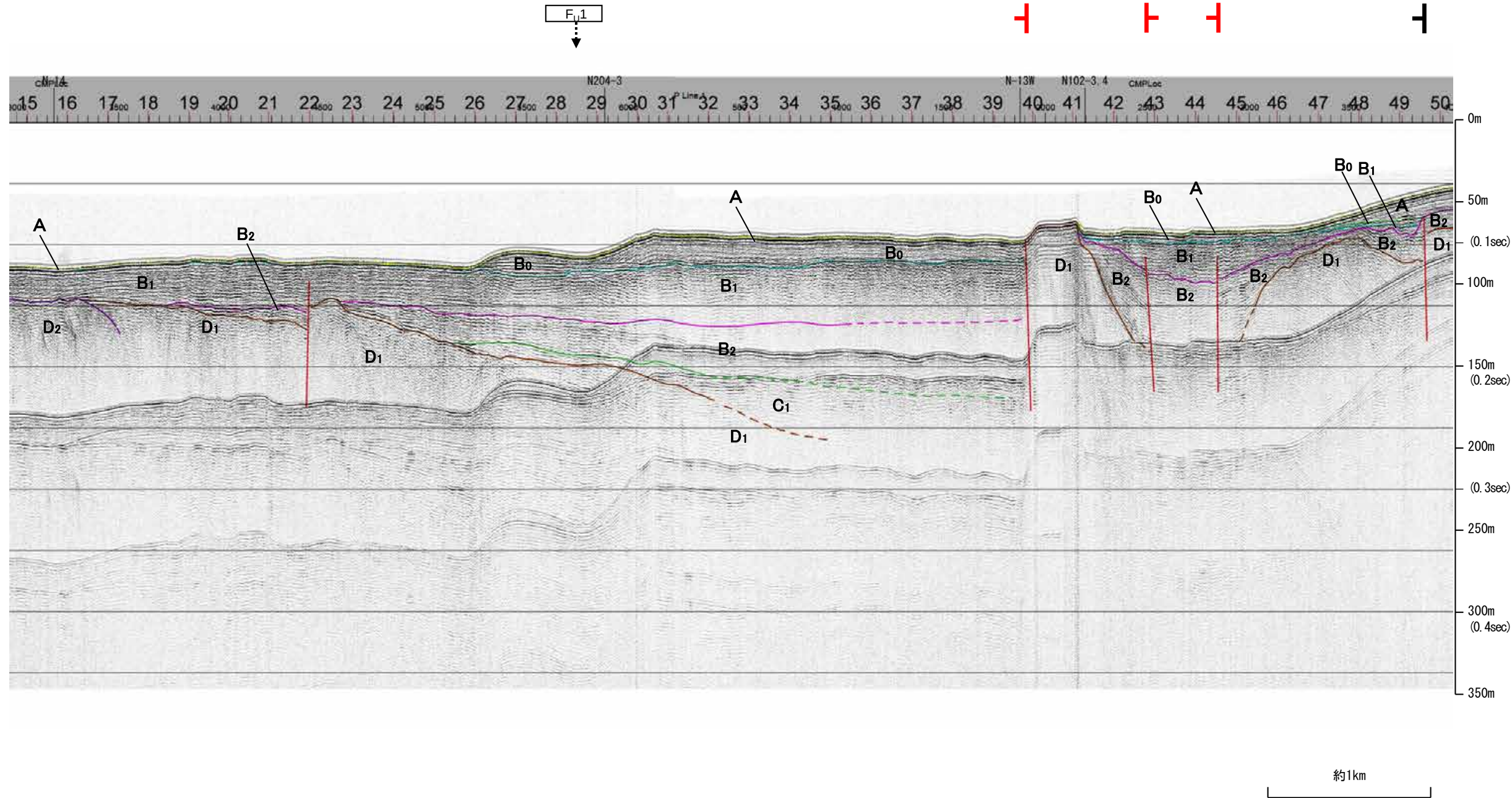


産総研ブーマー N23

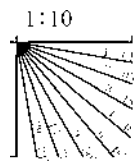
←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	Q層	B ₁ 層
		B層	B ₂ 層
			B ₂ 層
第三紀	前期		C ₁ 層
	鮮新世	C層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₂ 層

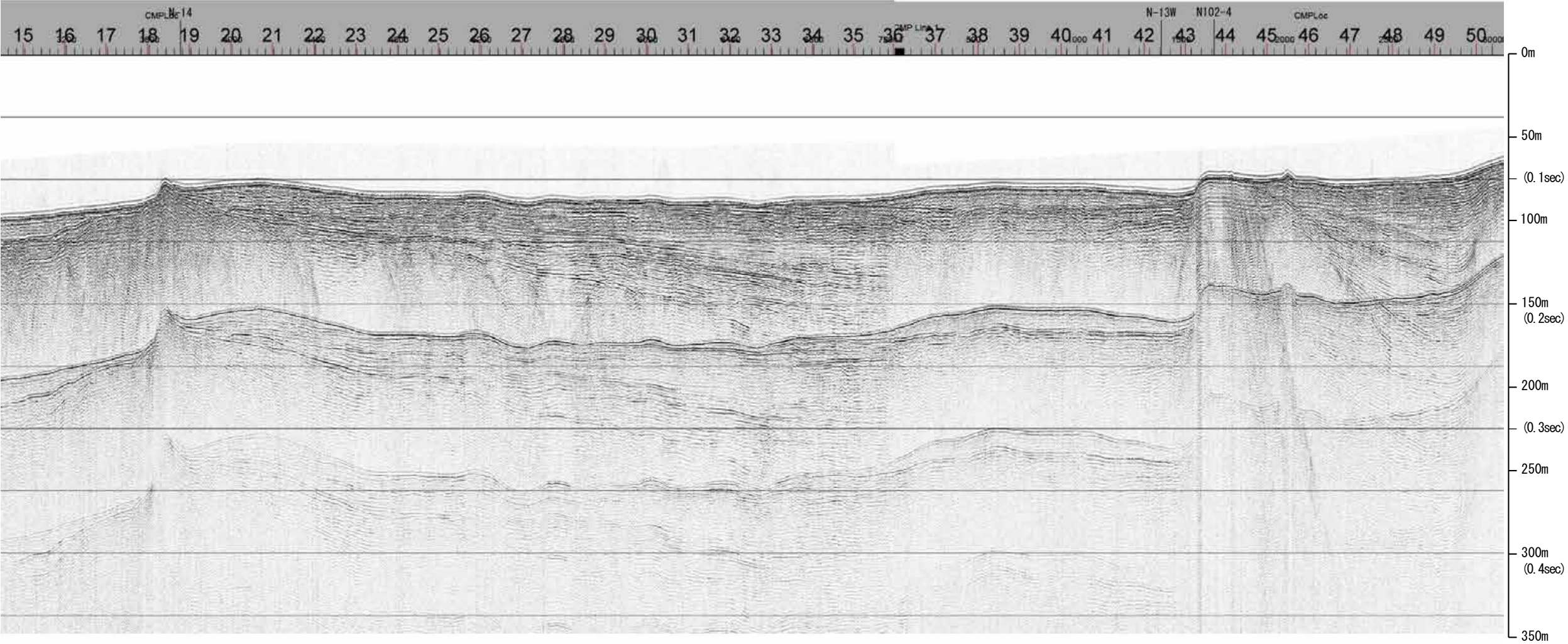


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N22-2

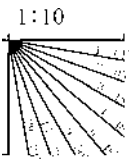
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
	更新世	Q層	B層
	中期	B層	B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層

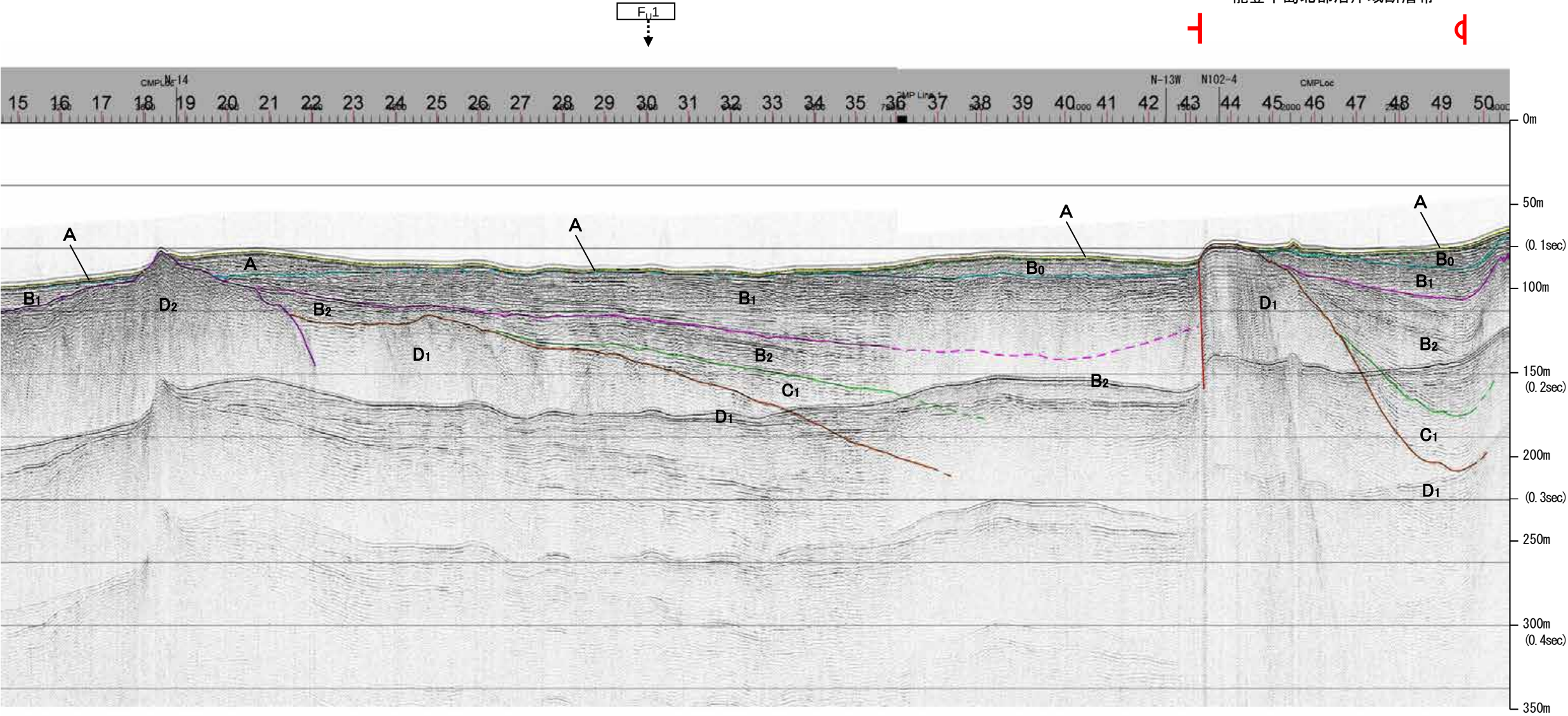


産総研ブーマー N22-2

←NNW

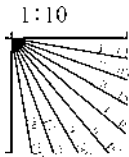
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



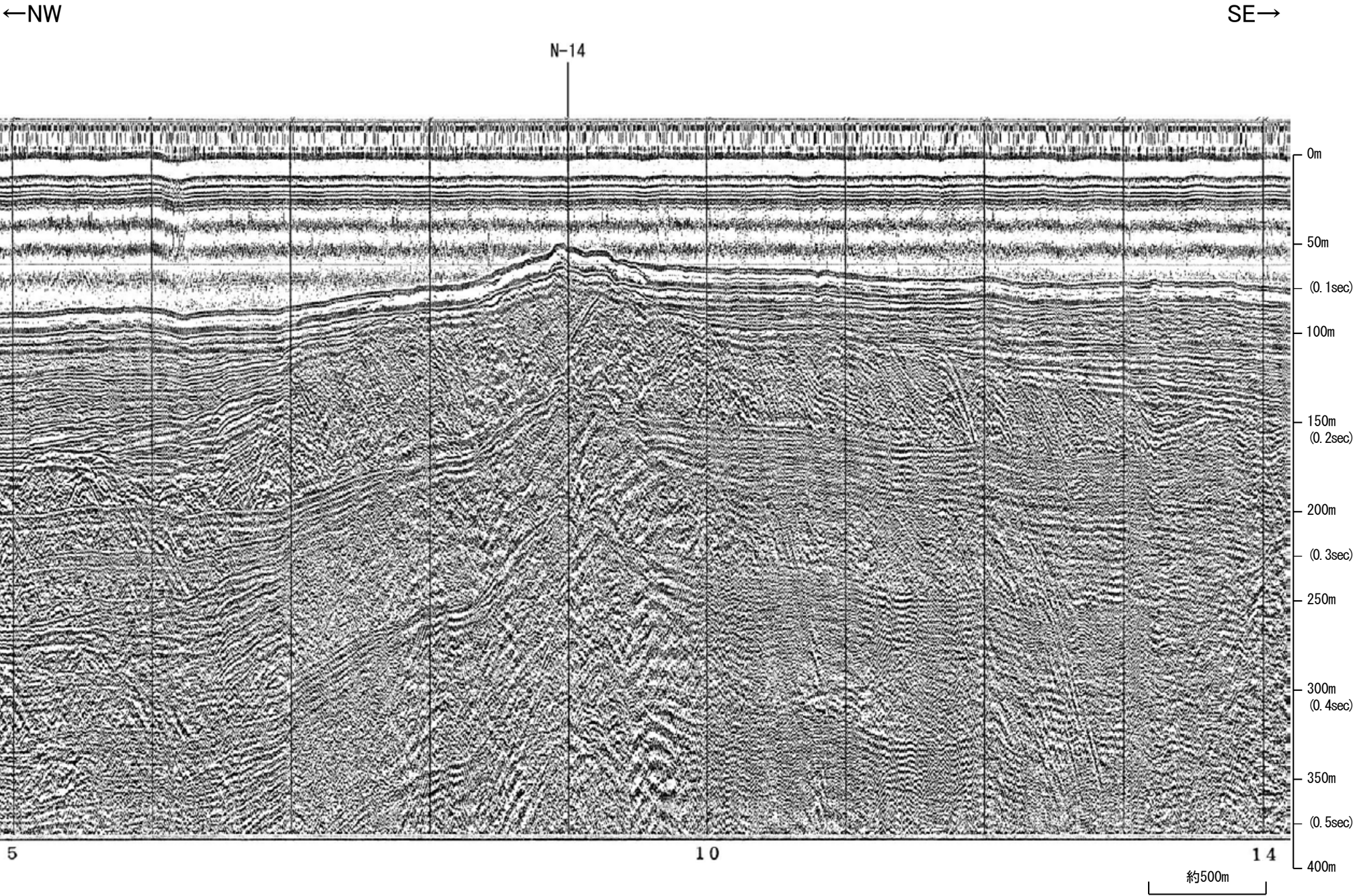
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
	更新世	Q層	B ₁ 層
	中期	B層	B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀	D層	D ₁ 層
先第三紀			D ₂ 層

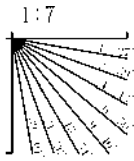


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

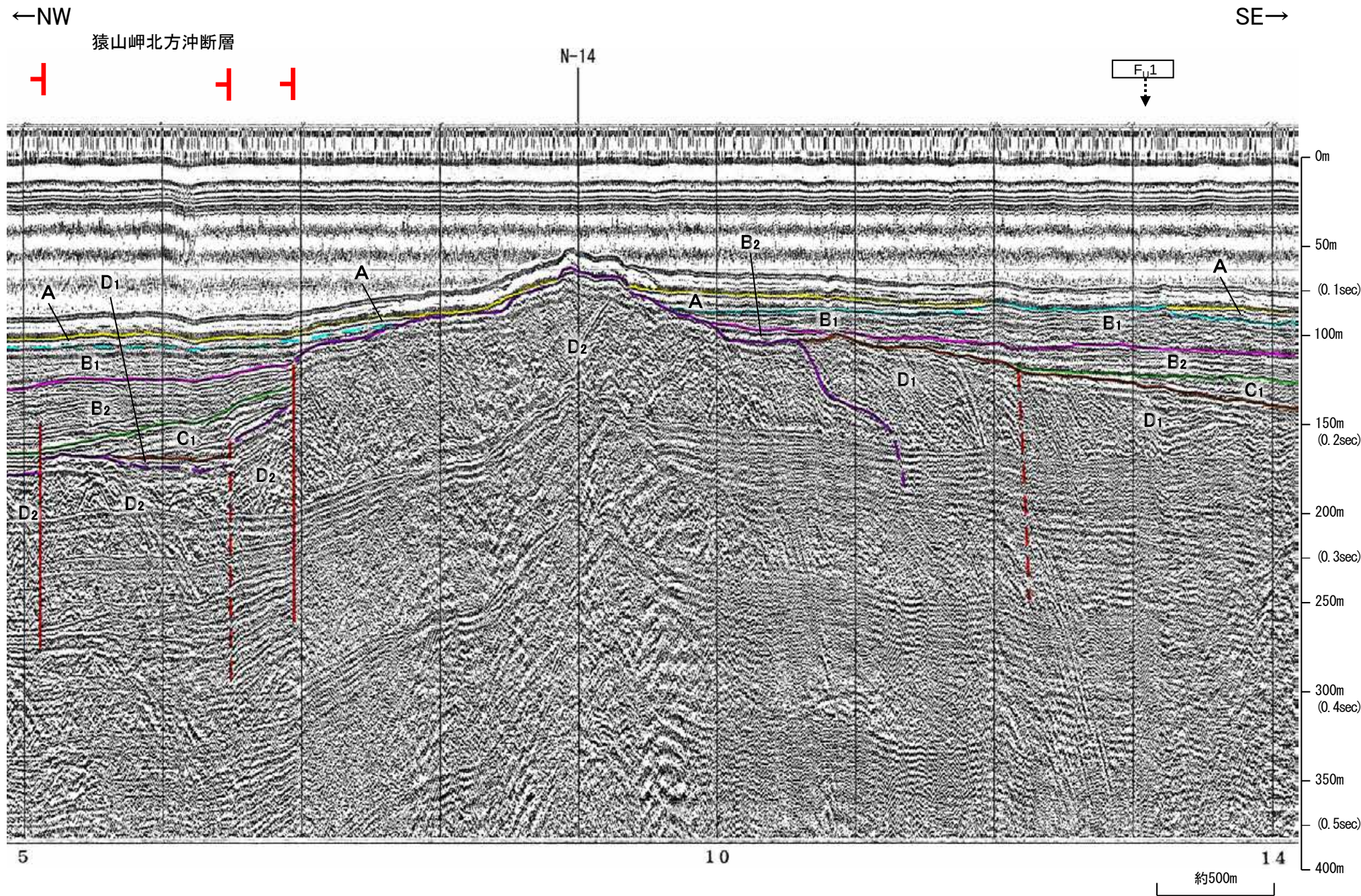
三澤(1997)ウォーターガン L3



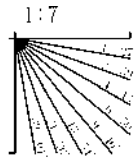
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



三澤 (1997) ウォーターガン L3

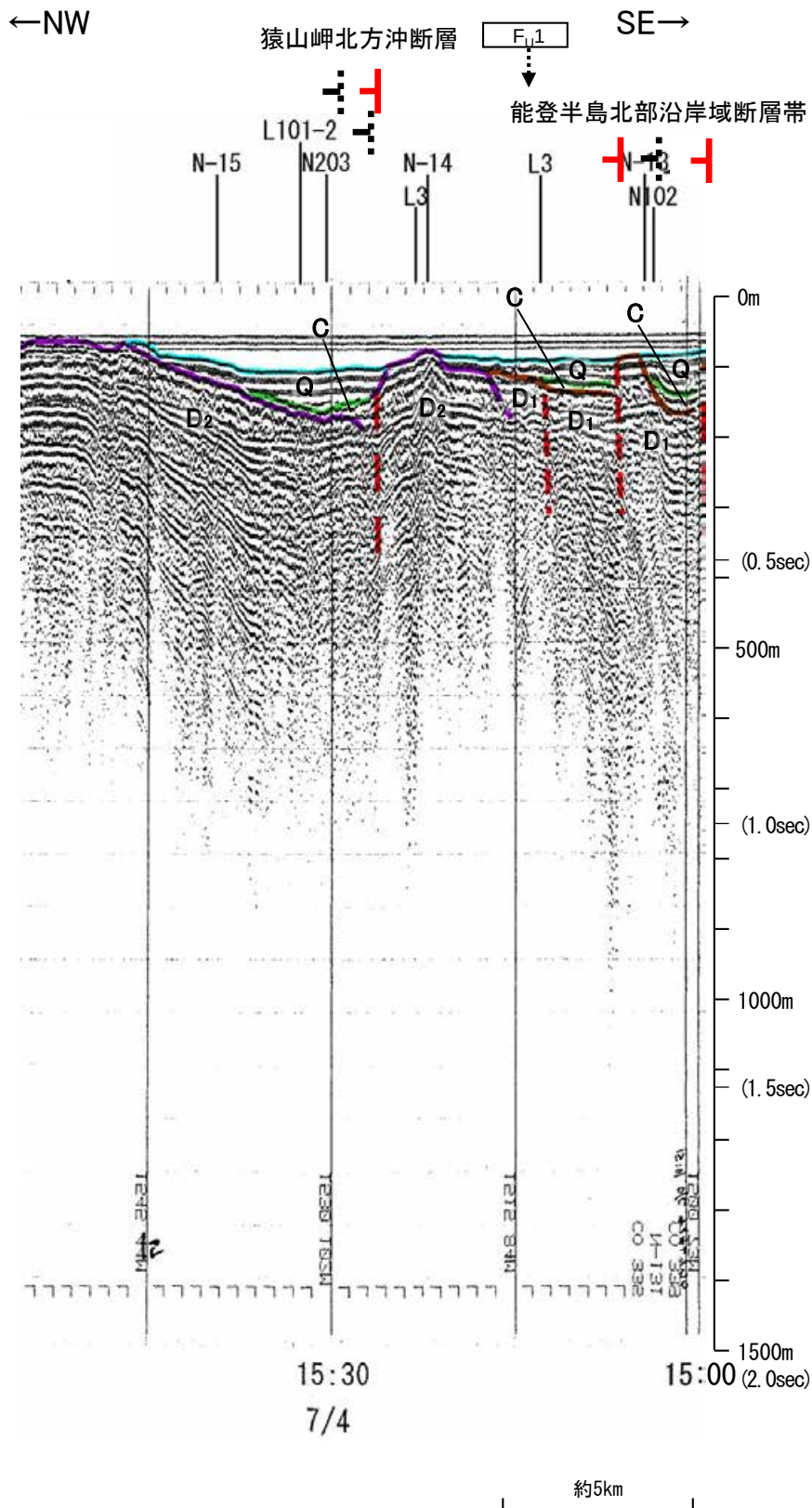
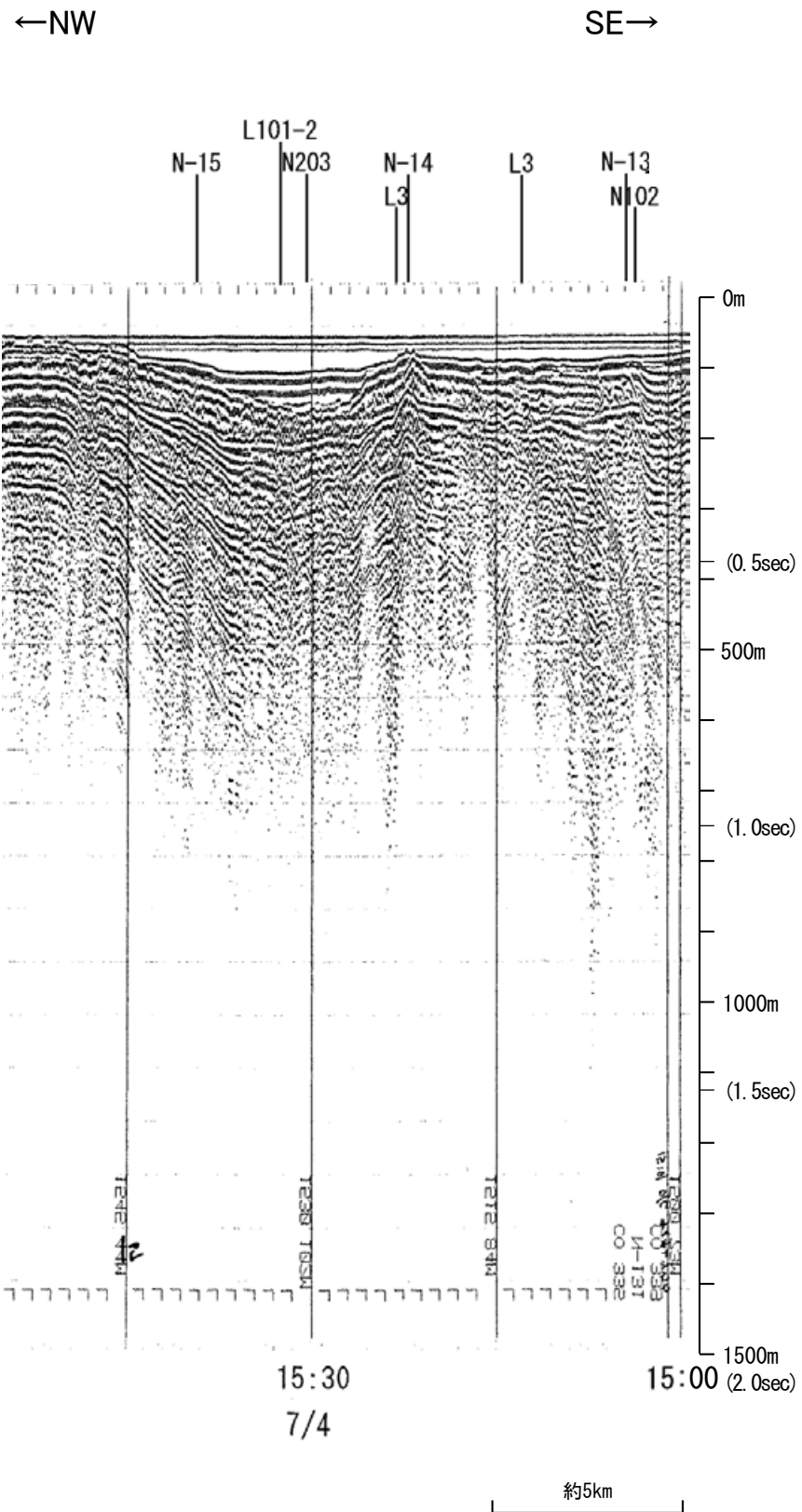


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			D ₂ 層

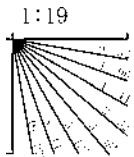


・この図面は、三澤 (1997) の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-131



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期	C層	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₂ 層
先第三紀			

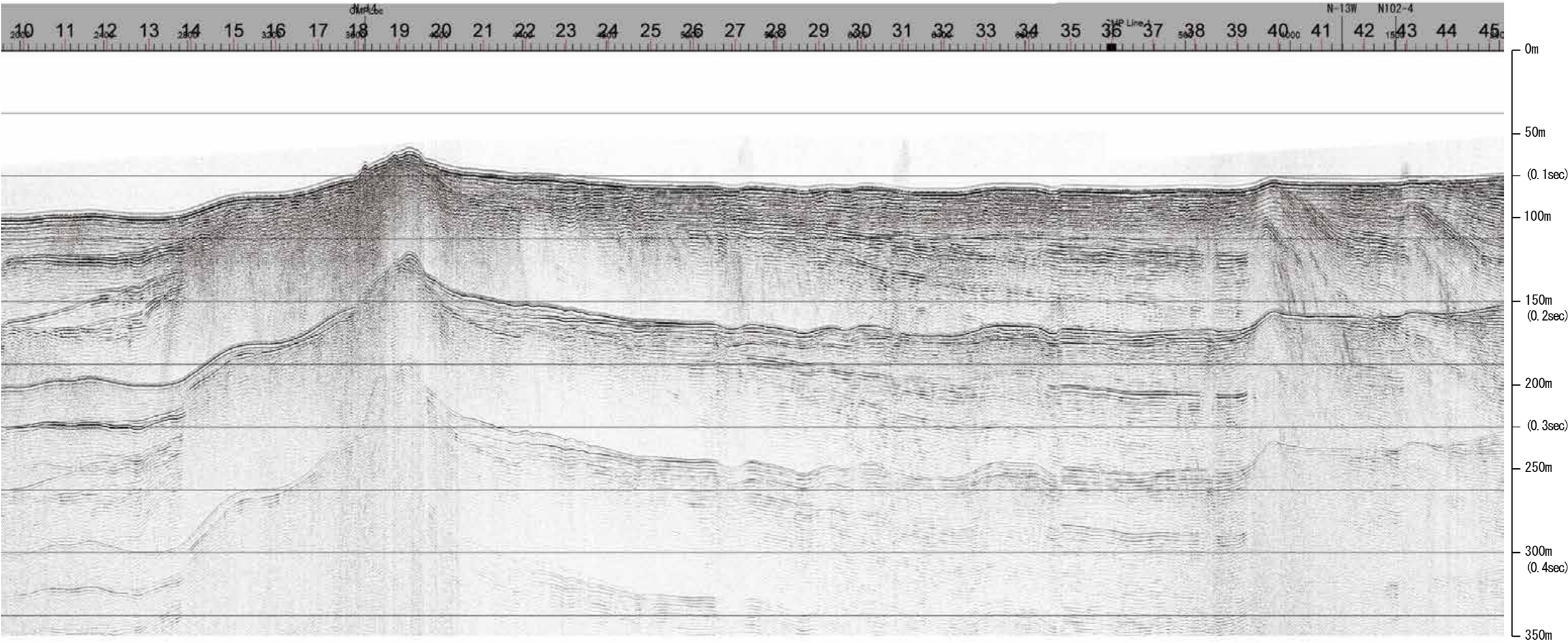


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N21-2

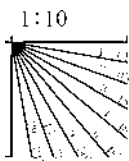
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			



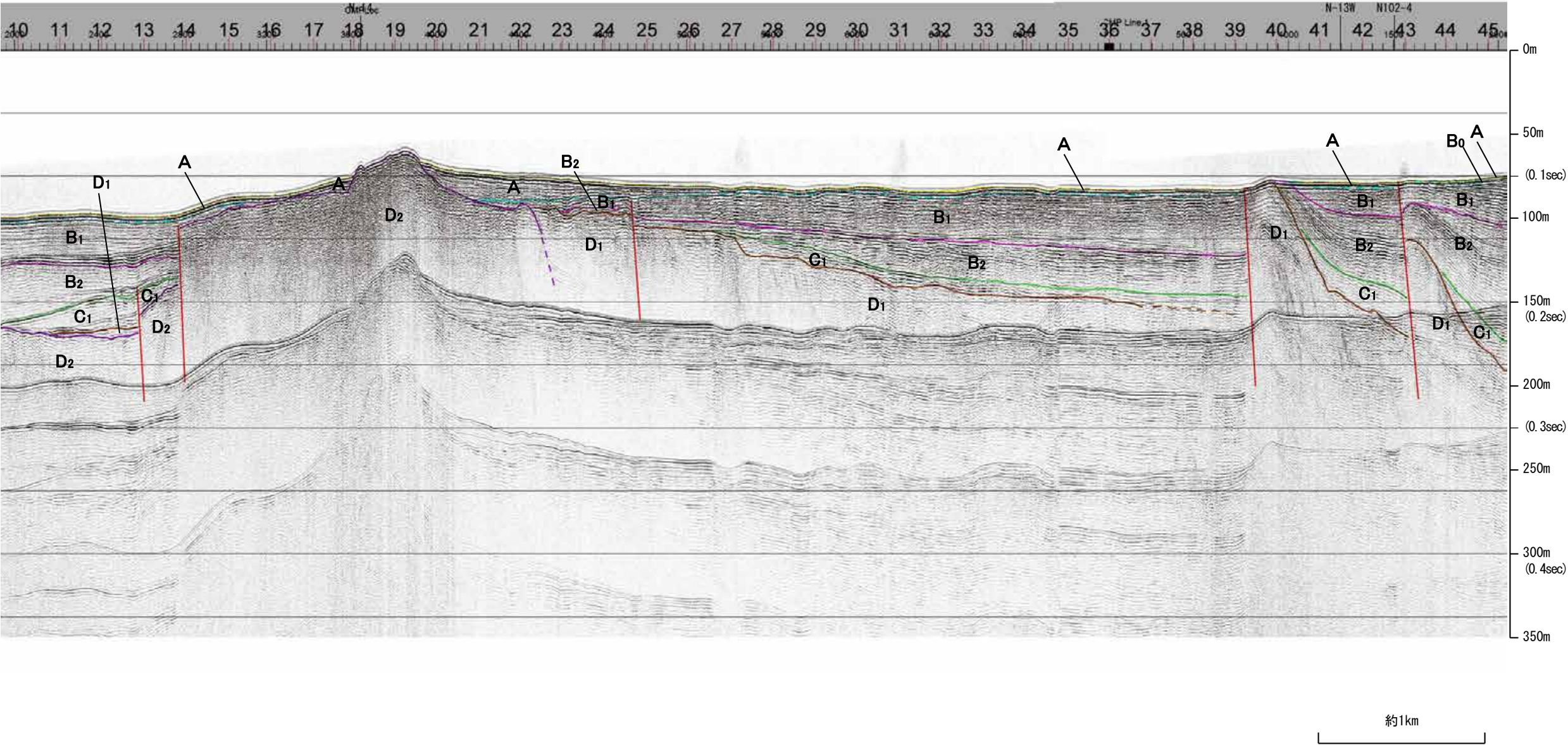
産総研ブーマー N21-2

←NNW

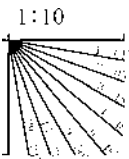
猿山岬北方沖断層



SSE→
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀		D層	D ₂ 層

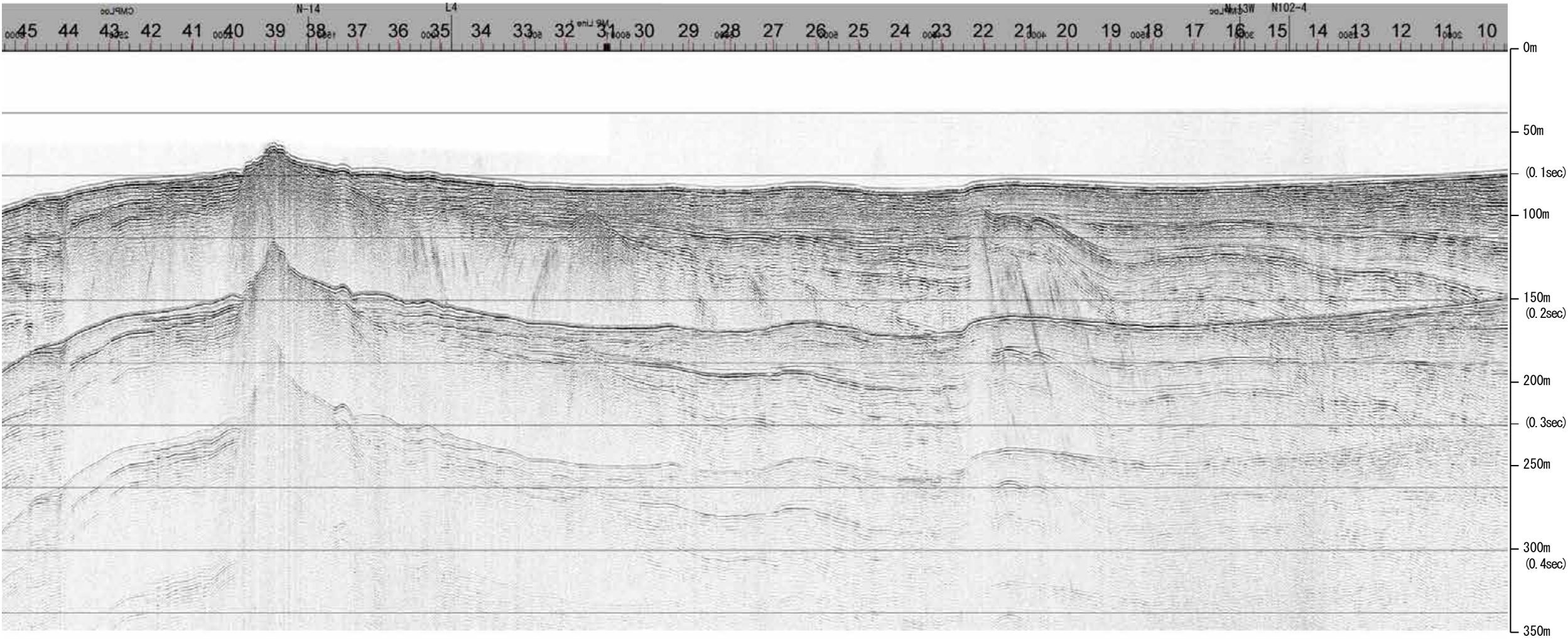


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N20

←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世		B層
	中期		B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

